フルカラー版

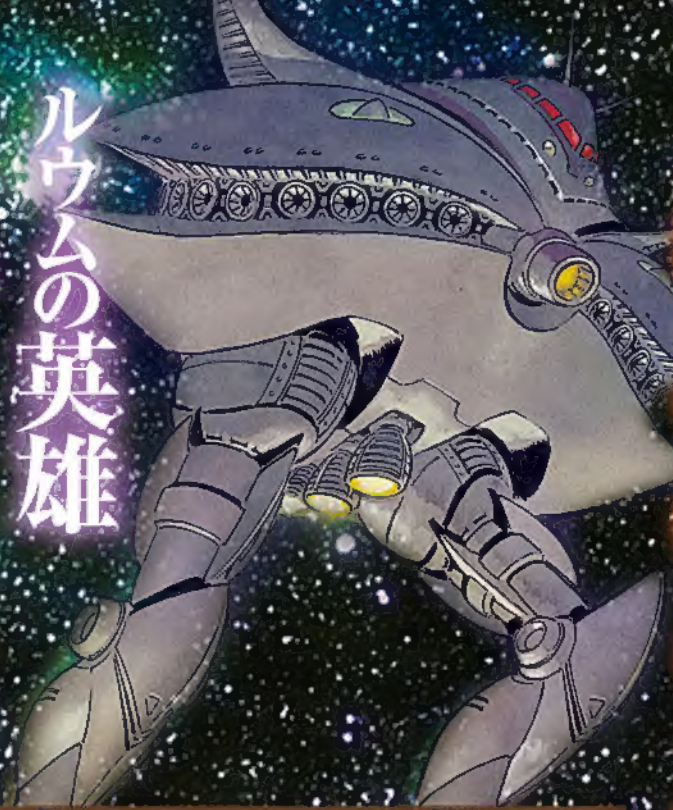
機動戦士ガンダム THE ORIGIN 21

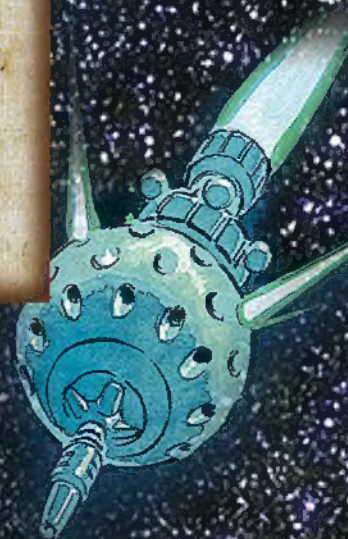
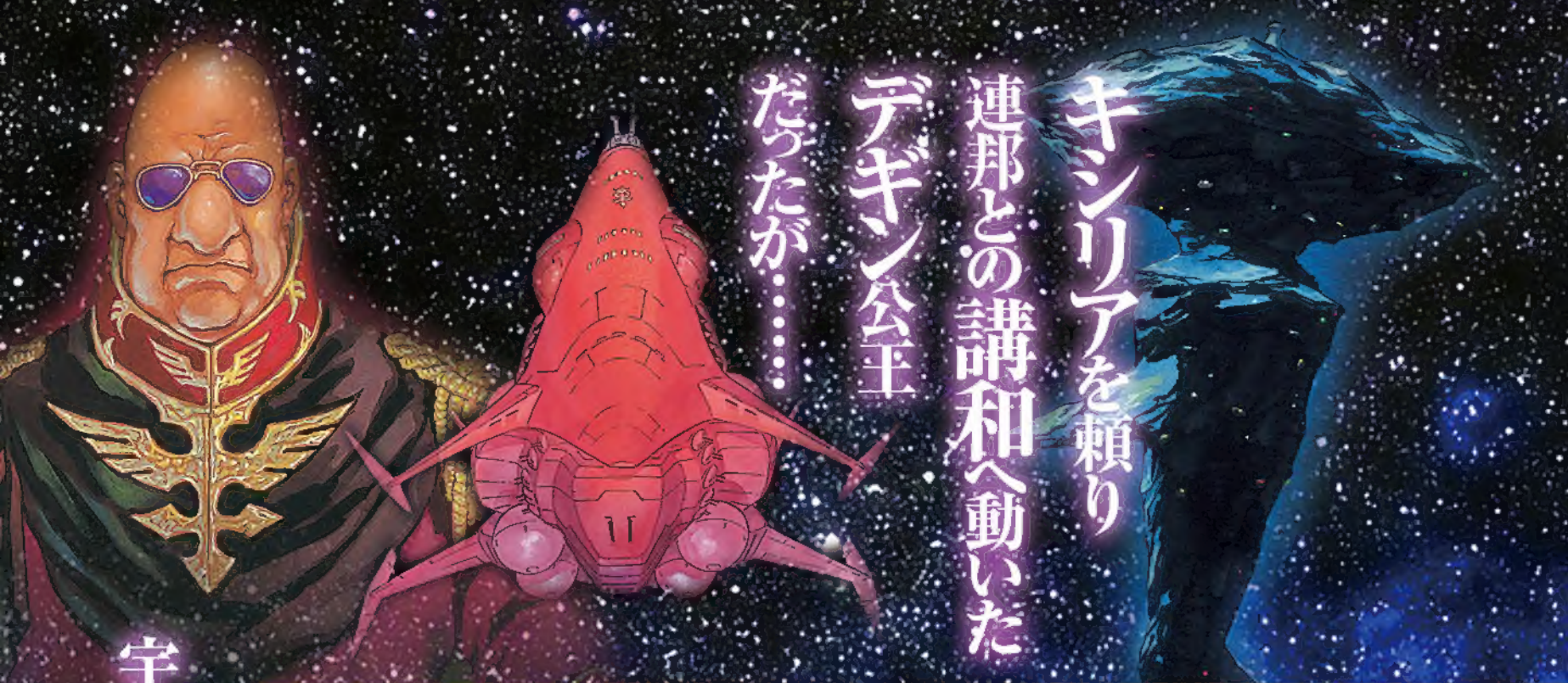
―ひかる宇宙編・前―

安彦良和

原案
矢立肇・富野由悠季

メカニックデザイン
大河原邦男

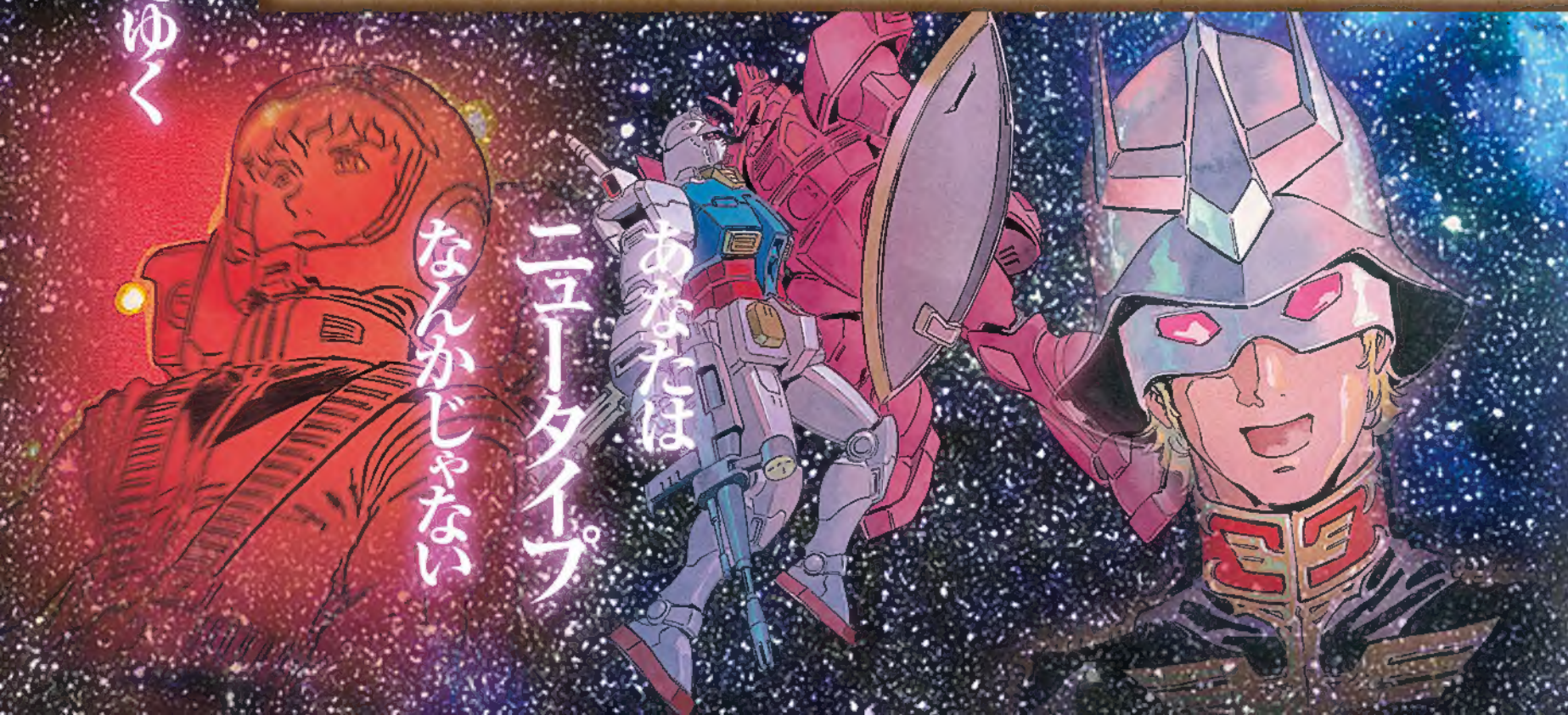
これまでのあらすじ

人類が増えすぎた人口を宇宙に移民させるようになって、すでに半世紀が過ぎていた。虚空に浮かぶ人工の大地スペースコロニーは、人類第二の故郷となり、数億の人々がそこで子を産み、育て、そして死んでいった。宇宙世紀〇〇七九、地球から最も離れたコロニー群サイド3は、ジオン公国を名乗り、地球連邦政府に対し独立戦争を挑んだ。開戦後わずか一ヵ月あまりの内に、人類はその総人口の半分を死に至らしめ、人々は自らの行為に恐怖した。戦争は膠着状態に入り、八ヵ月あまりが過ぎた……。

赤い彗星の異名をもつシャア少佐に率いられたジオンのMS部隊が、連邦軍の極秘計画V作戦を阻止すべく中立コロニー・サイド7に侵攻した。ジオン軍と守備隊のコロニー内戦闘に巻き込まれた少年アムロは、父が開発した新型MS〝ガンダム〟に搭乗し、非凡な操縦技量の片鱗をみせる。新造艦ホワイトベースに収容されたアムロたちは、度重なる危機をくぐり抜け地球へと降下、ジオン公国軍地球方面軍司令ガルマ・ザビ大佐を討つ殊勲をあげた。

キシリアを頼り
連邦との講和へ動いた
デギン公王
だったが……

南米ジャブローの総司令部を目指し転戦するうちに、若者たちは望むと望まざるとに関わらず戦士として成長してゆく。オデッサの大反攻作戦に参加したホワイトベース隊は再び宇宙へと戻る。父との離別、少女ララァとの出逢いを経てニュータイプとして覚醒したアムロだったが、ジオン軍極秘施設を破壊すべく向かったテキサス・コロニーにて宿敵シャアの操る新型MSゲルググに敗れ、ガンダムを大破させてしまった。

シャアの策動により孤塁となったジオンの大拠点ソロモンは新兵器ソーラー・システムの劫火に灼かれ、守将ドズル中将は戦死を遂げた。決戦を前に大改修をうけたガンダムの慣熟訓練を行っていたアムロは、再びララァと遭遇する。しかしMAエルメスを操る彼女の側には、宿敵シャアが居た。宇宙の摂理を体現するニュータイプこそが、人類を革新できると唱え、同志になれと迫るシャアをアムロは拒絶する。

緊迫する局面のなかで、デギン公王は月駐留軍を率いるキシリア少将と極秘裏に会見、ギレン総帥を除き和平への道をひらこうとしたが――。

宇宙を悲しみの輝きが満たしてゆく

あなたは
ニュータイプ
なんかじゃない

機動戦士ガンダム THE ORIGIN 21 —ひかる宇宙編・前—

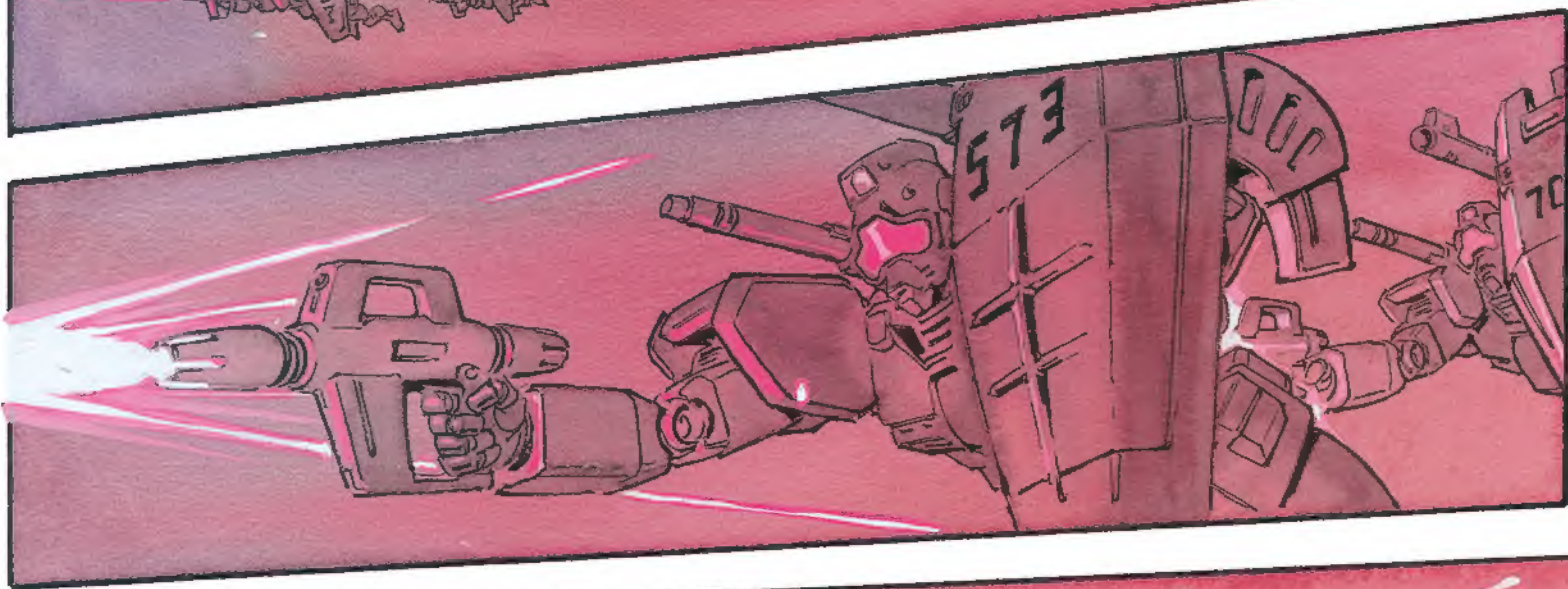
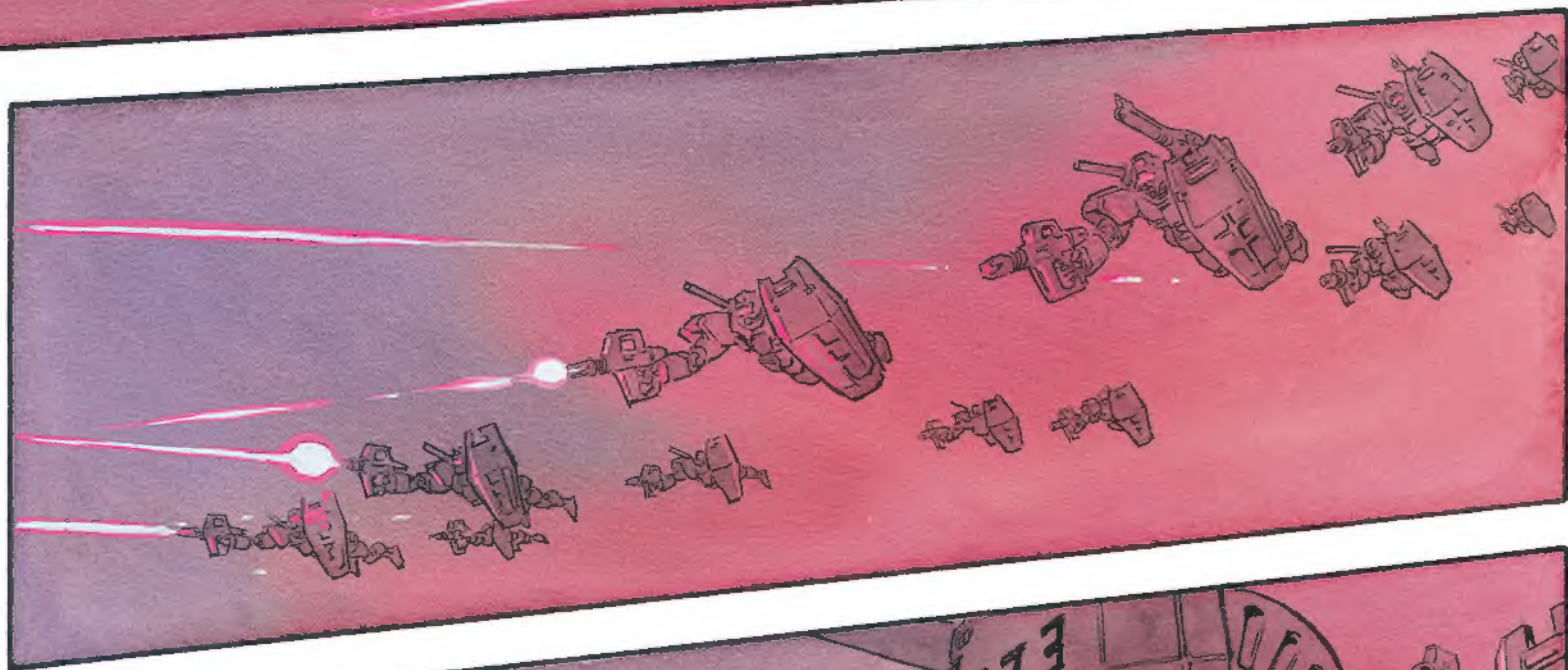
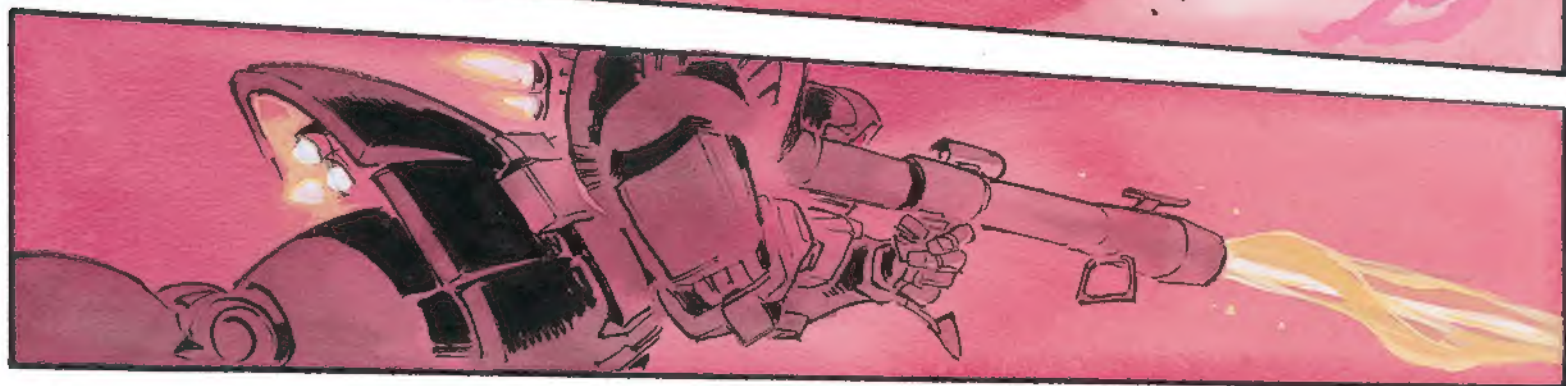
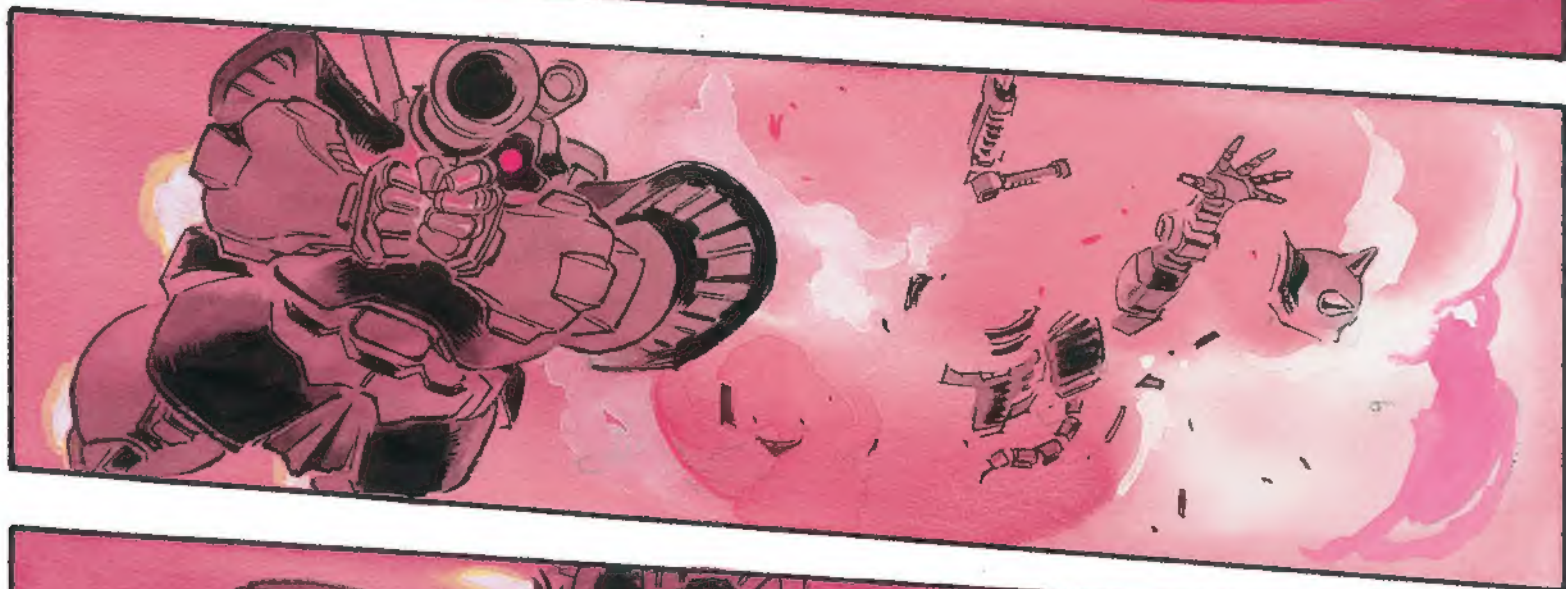
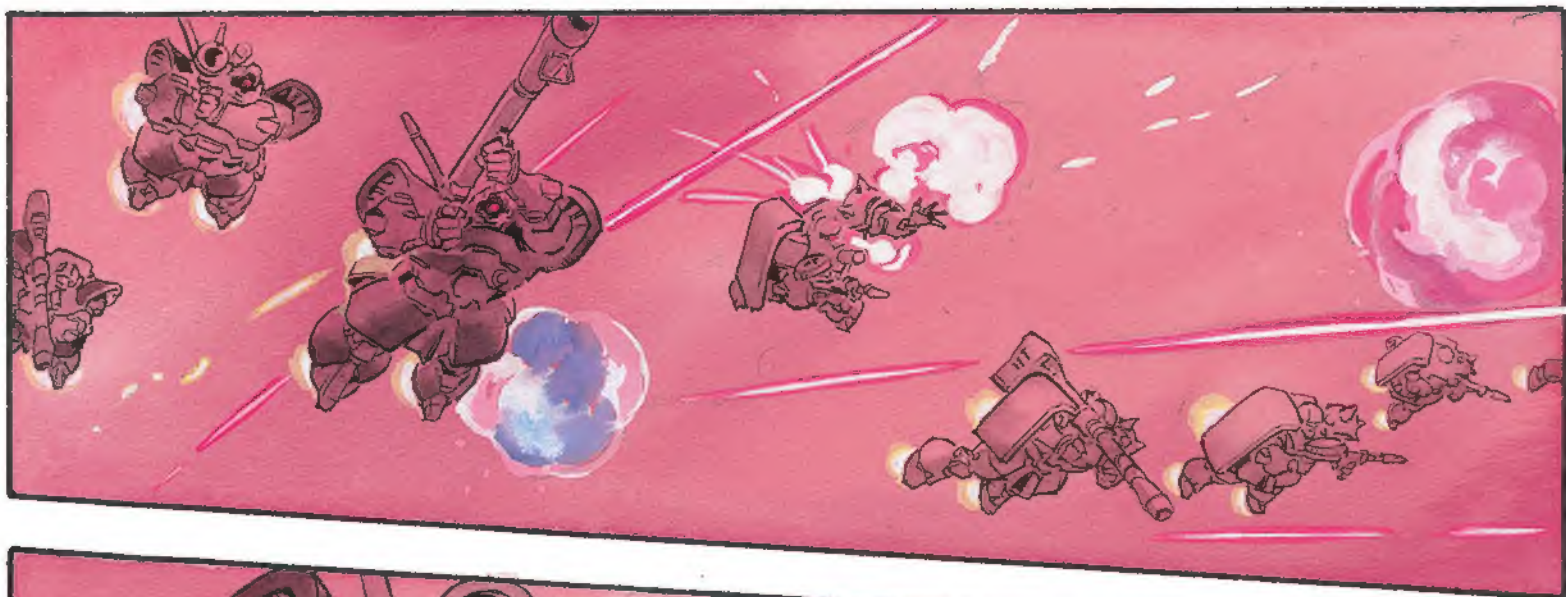
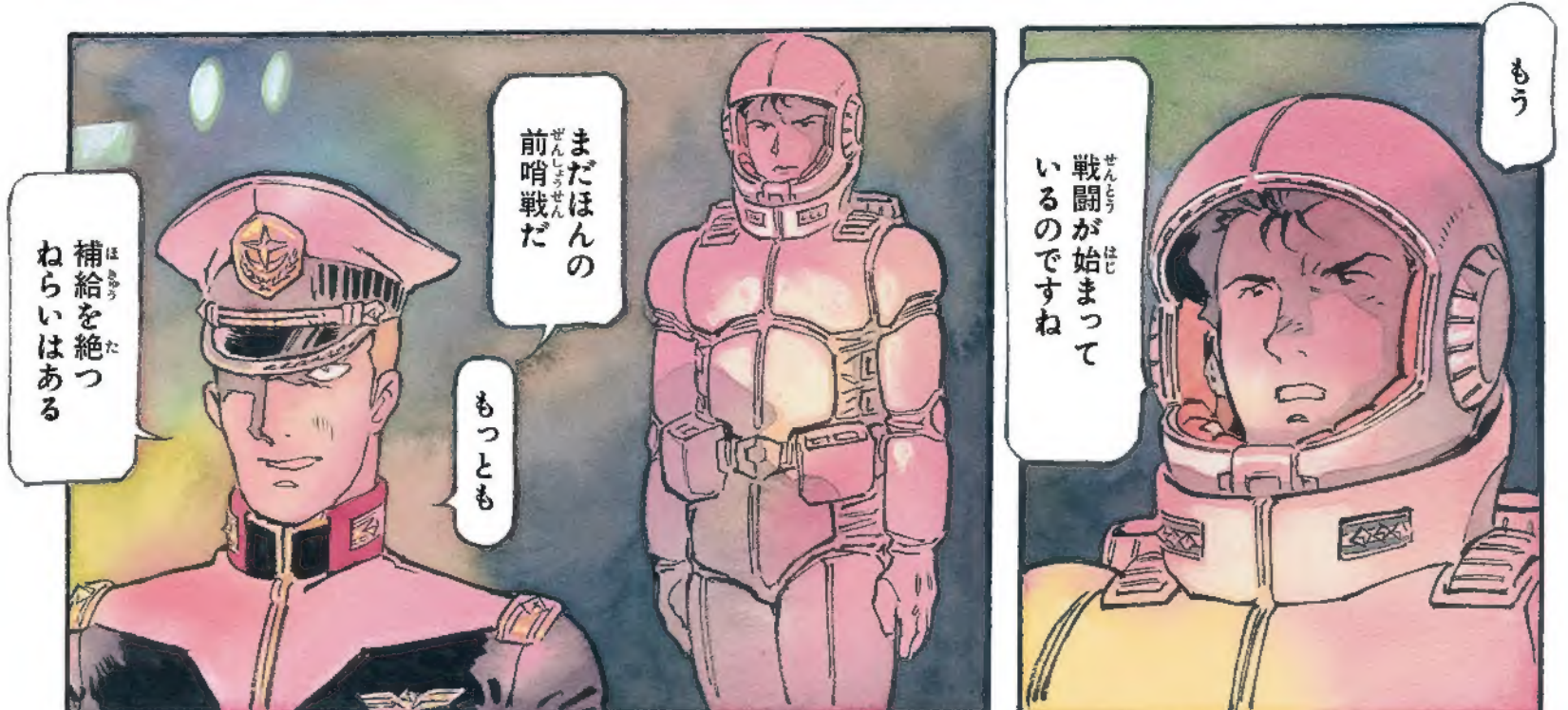
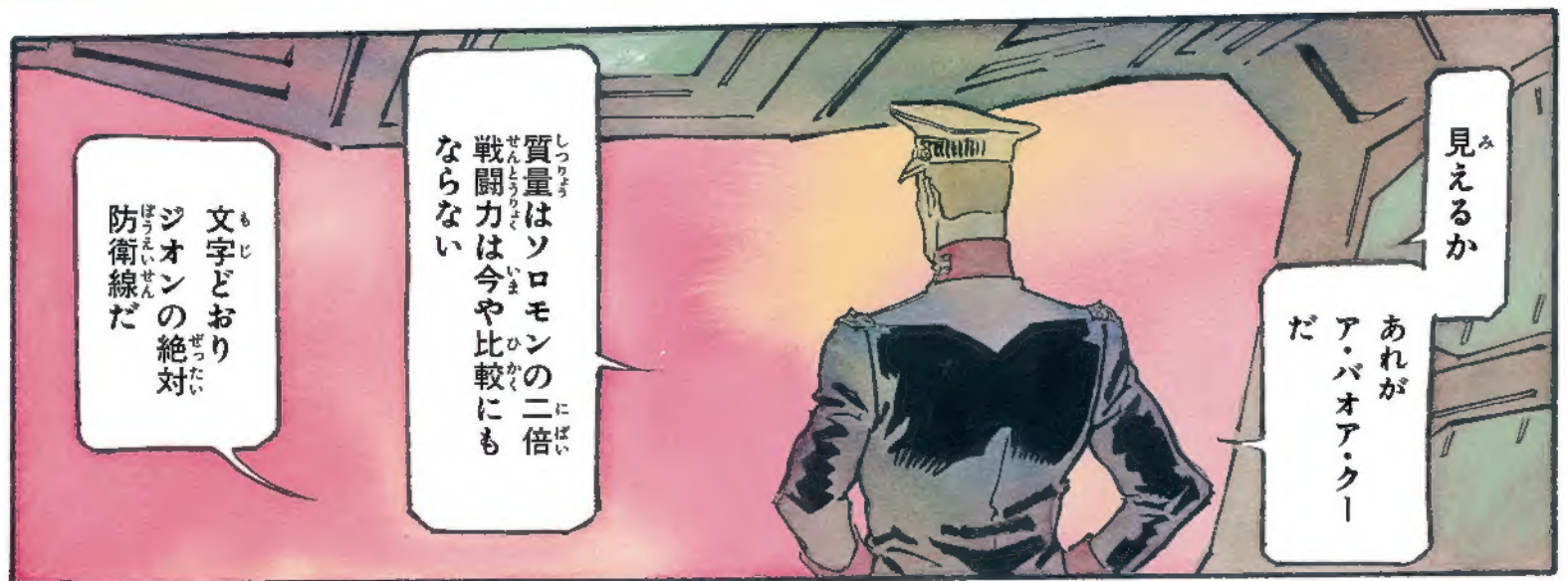
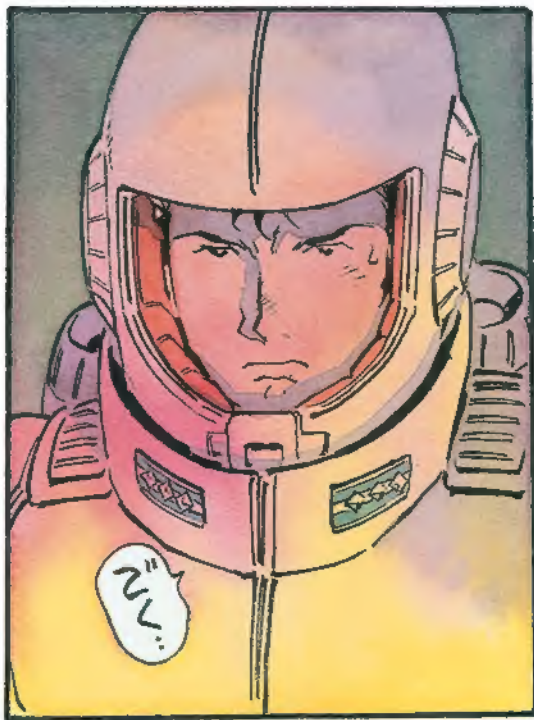
CONTENTS

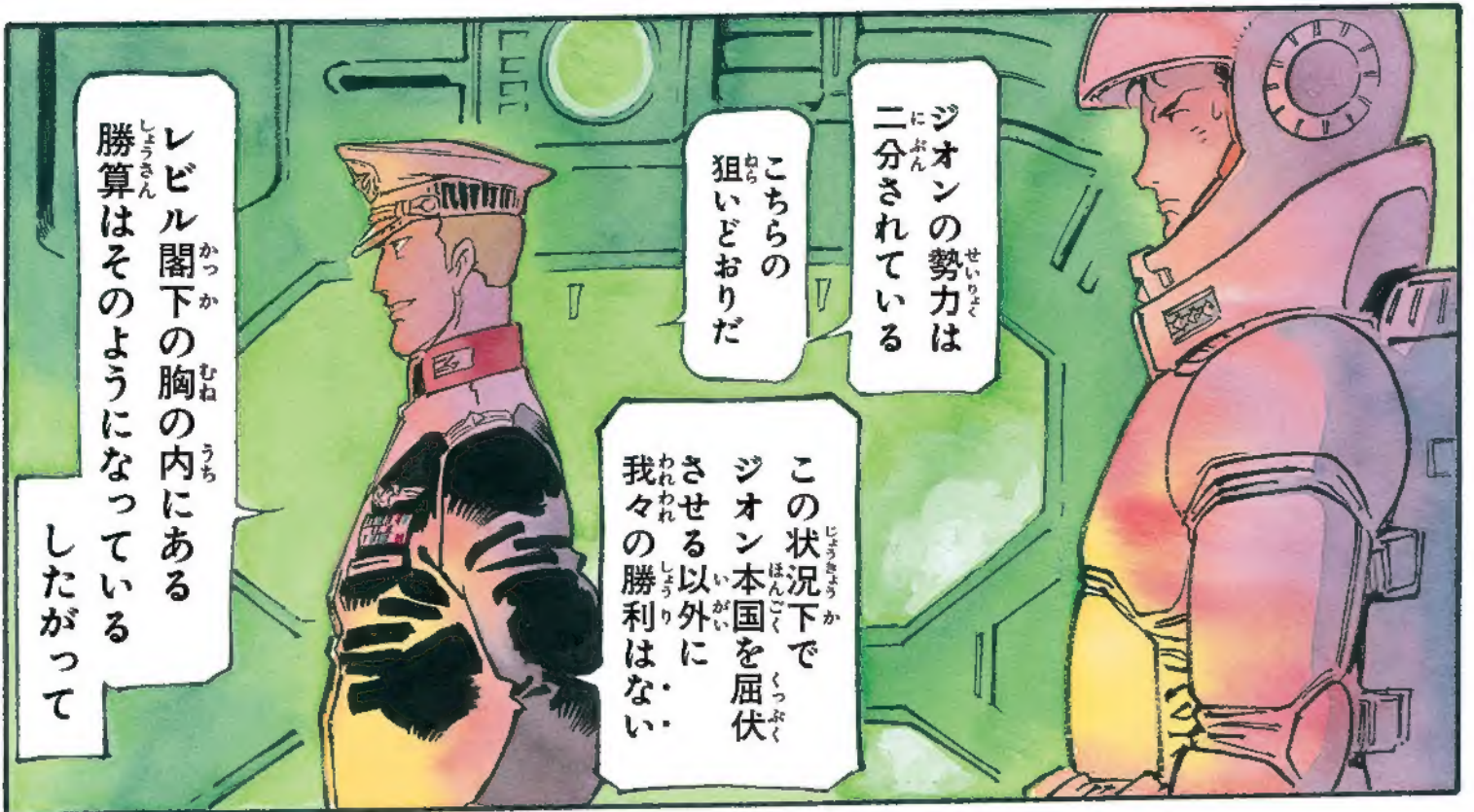
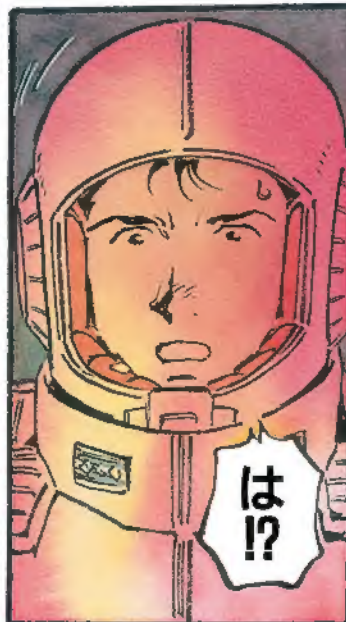
—ひかる宇宙編・前—
SECTION
I

573

見えるか
あれがア・バオア・クーだ
質量はソロモンの二倍戦闘力は今や比較にもならない
文字どおりジオンの絶対防衛線だ

もう
戦闘が始まっているのですね

まだほんの前哨戦だ
もっとも
補給を絶つねらいはある

既にギレン・ザビ総帥が入っていることは確認した
陣頭指揮をとるためにだ
と…いうことは

ごく…

ジオンの勢力は二分されている
こちらの狙いどおりだ
この状況下でジオン本国を屈伏させる以外に我々の勝利はない・・
レビル閣下の胸の内にある勝算はそのようになっている
したがって

我々の担当正面は極めて重要だということだ
大尉!

は!?

君らヒヨッコ共もずいぶんと変ったようだが
この私もあのころとは変った

もうルナツーの不戦提督ではない
麾下で存分に戦ってくれ

!!…
はいっ!!

幕僚幹部が総員集合しております！
それと——
わかった！
待たせておけ
すぐ行く！
カ

キャッ

シャア・アズナブル大佐
独立第三〇〇戦隊
御召命に応じ

先刻前線より
到着しました

……
うむ
コッ
コッ

コッ

コツ
コツ
コツ

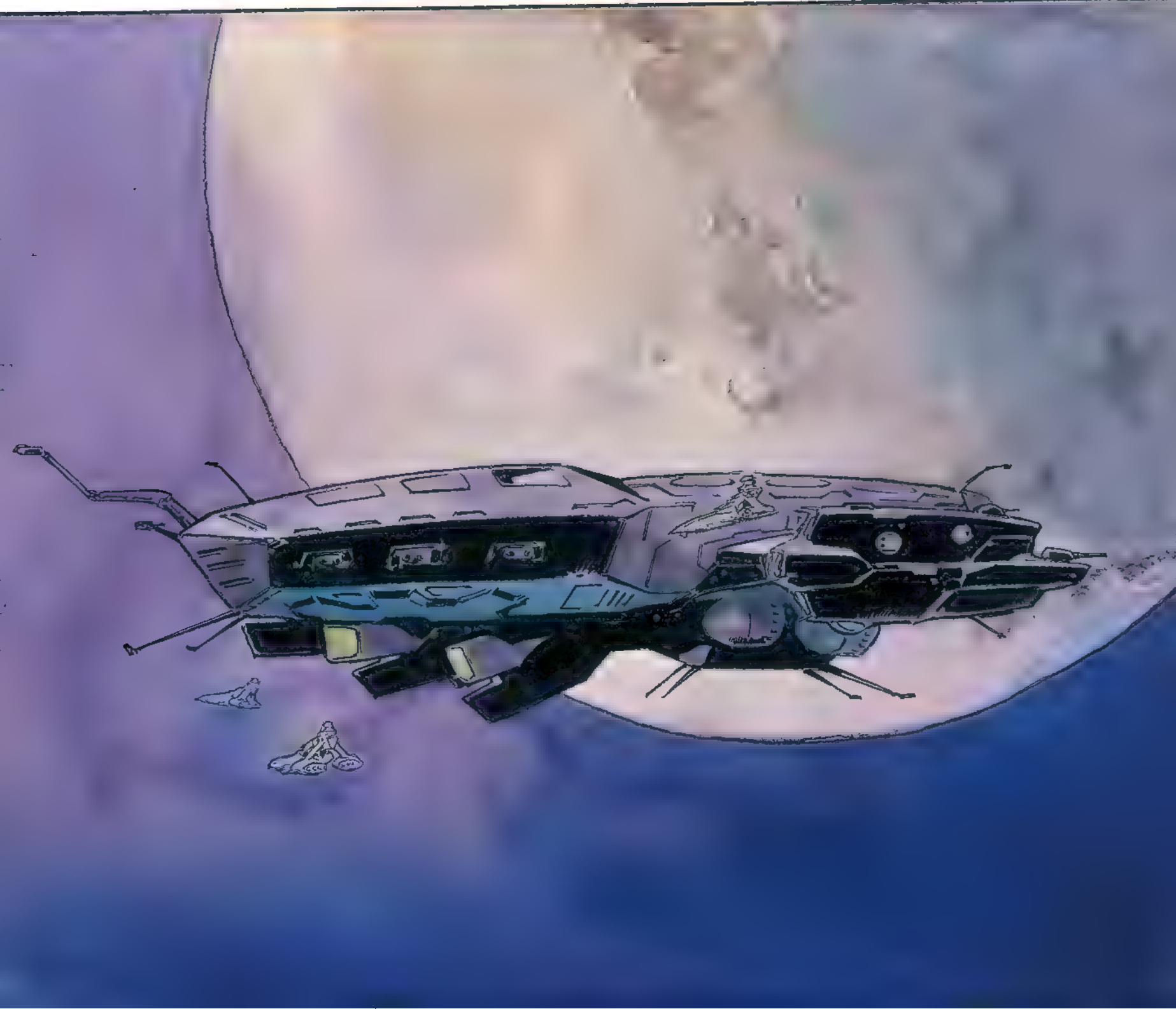
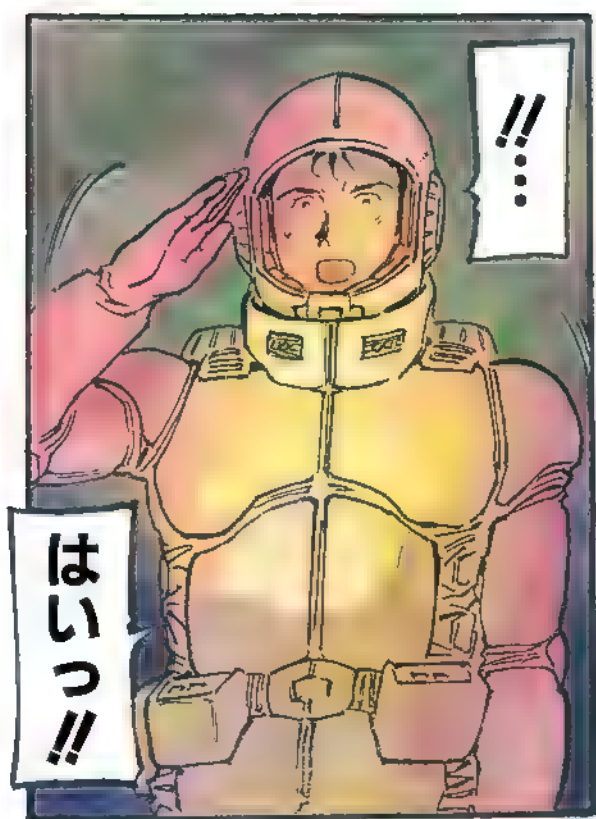
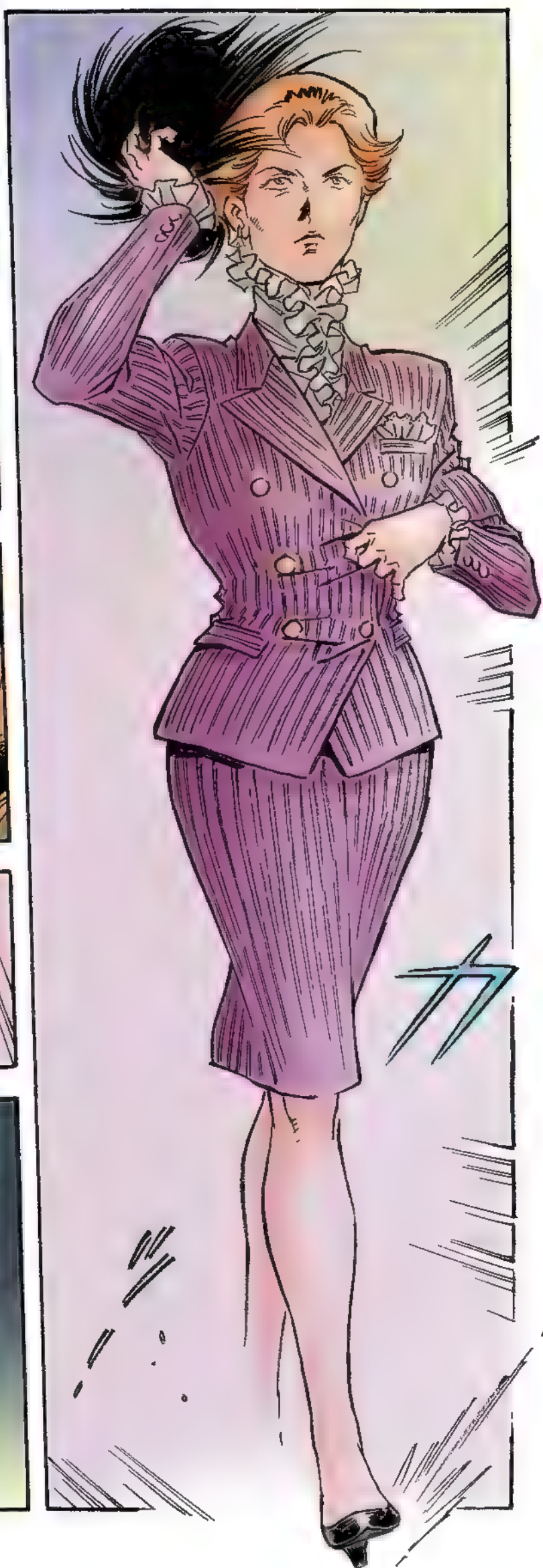
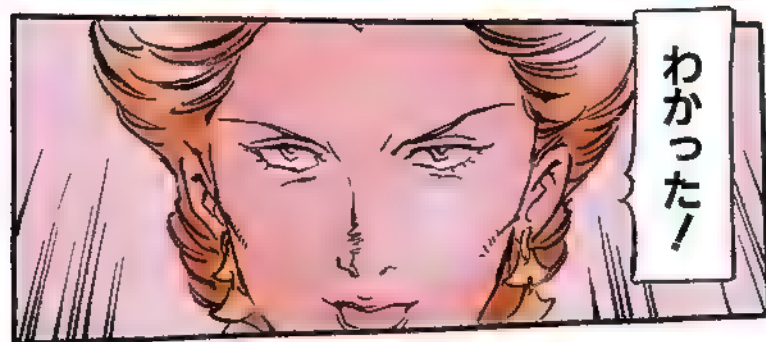
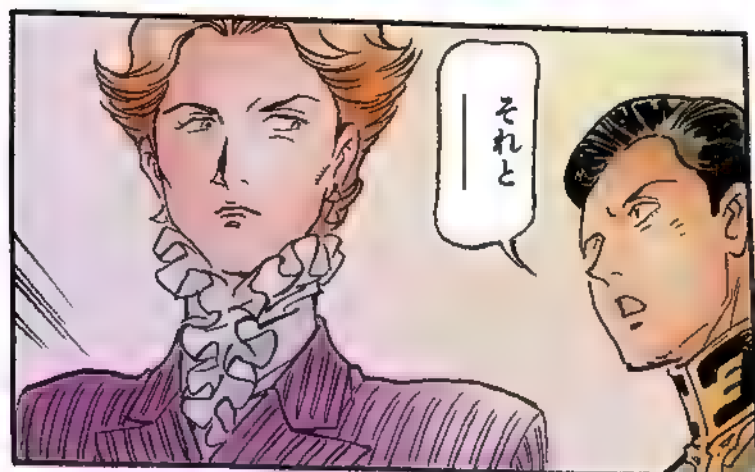
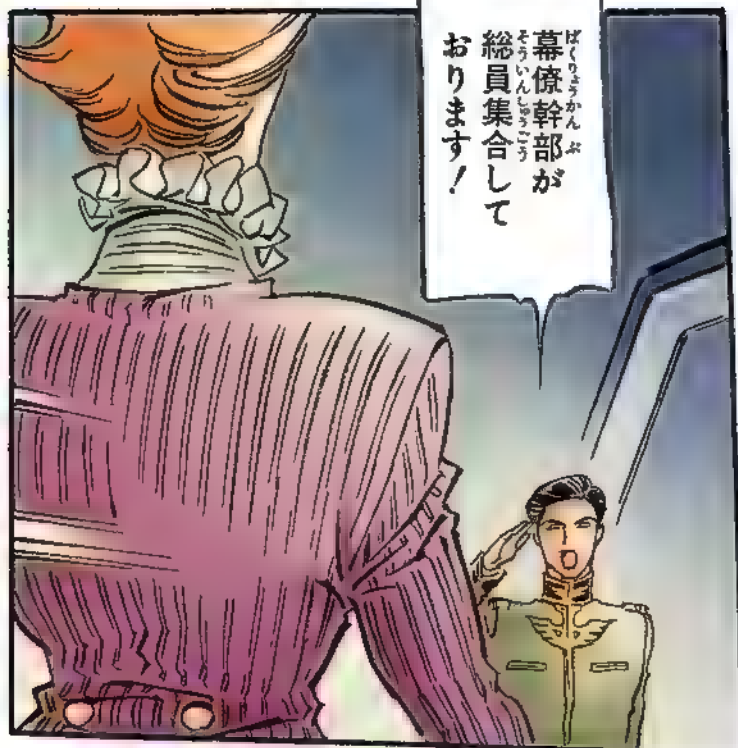
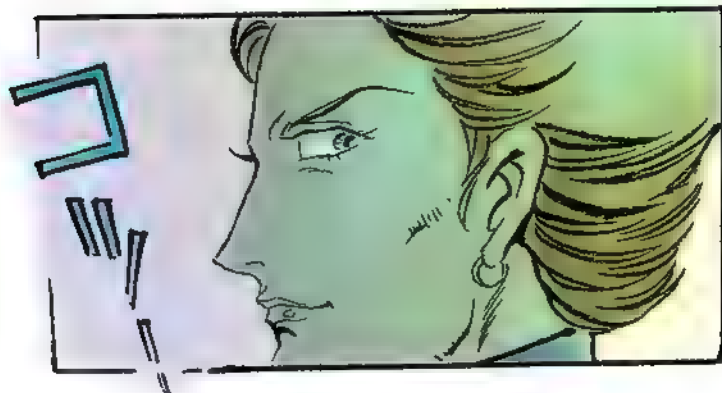
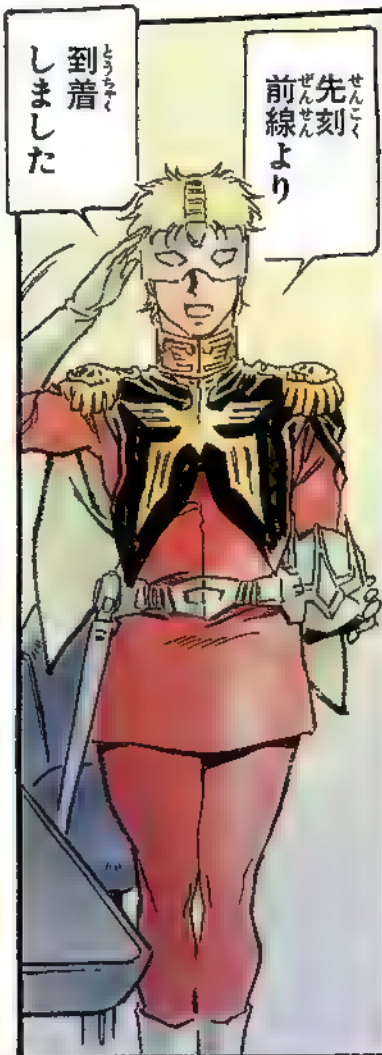
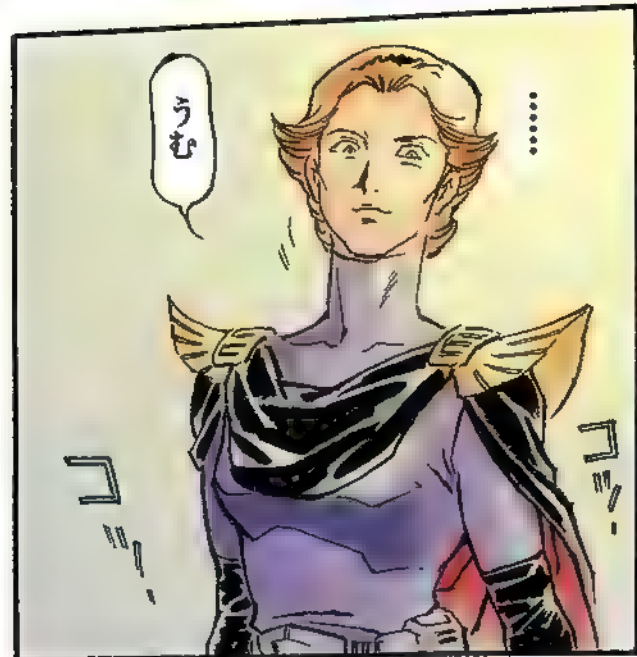
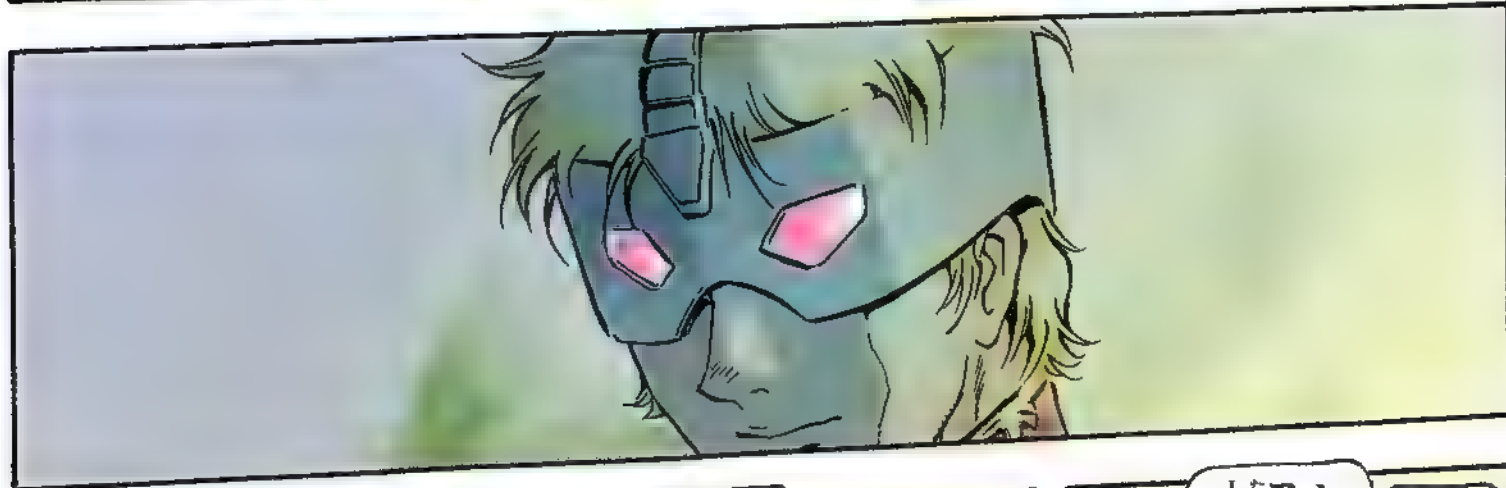
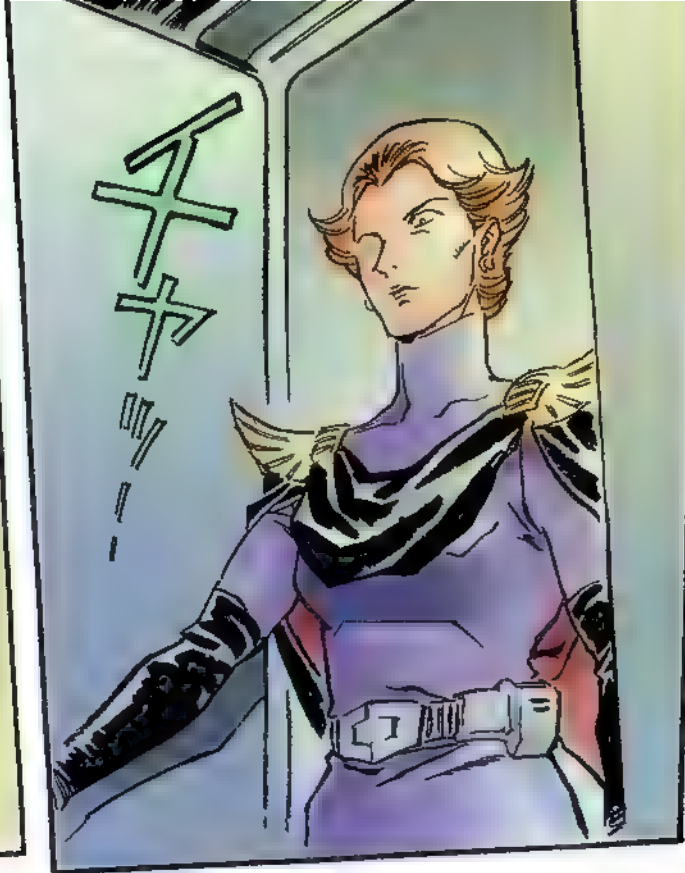
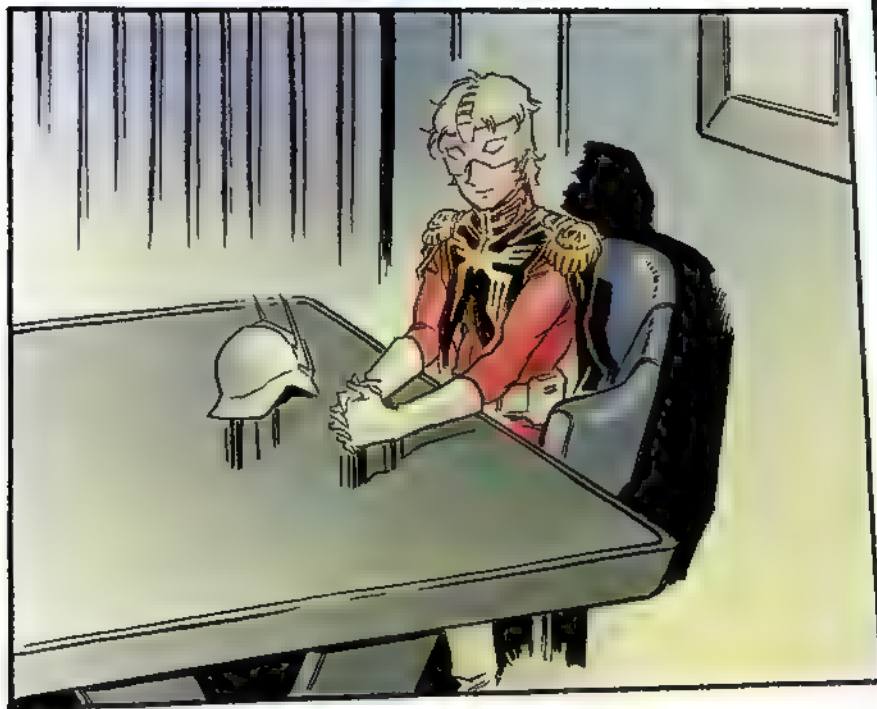
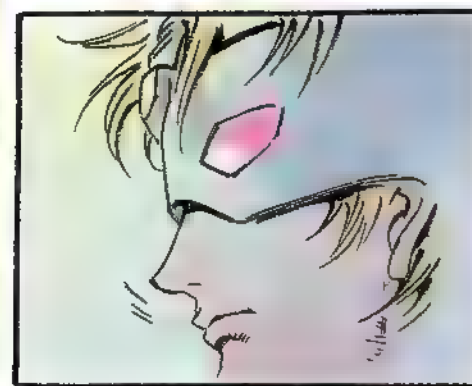
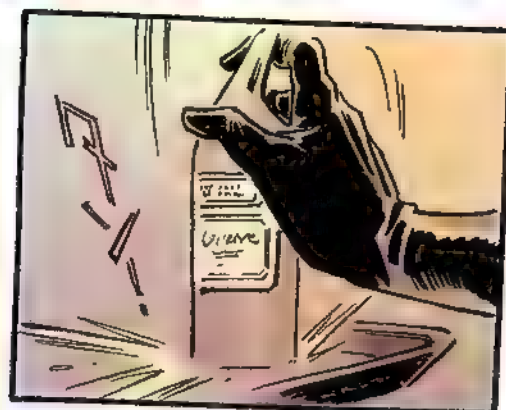
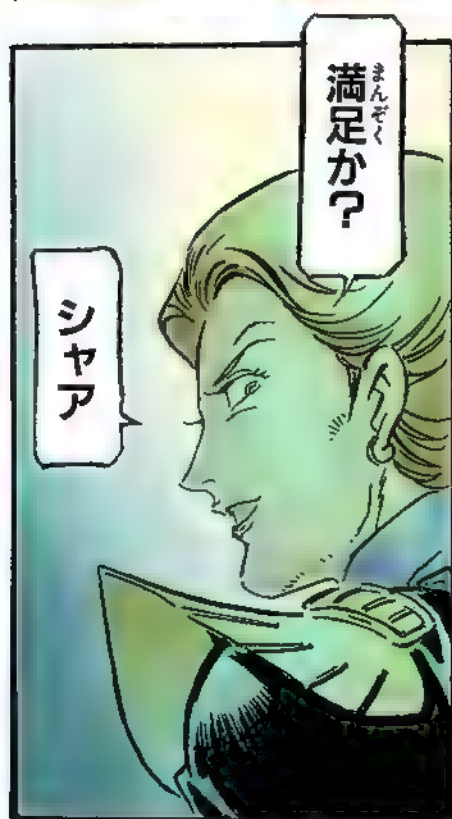
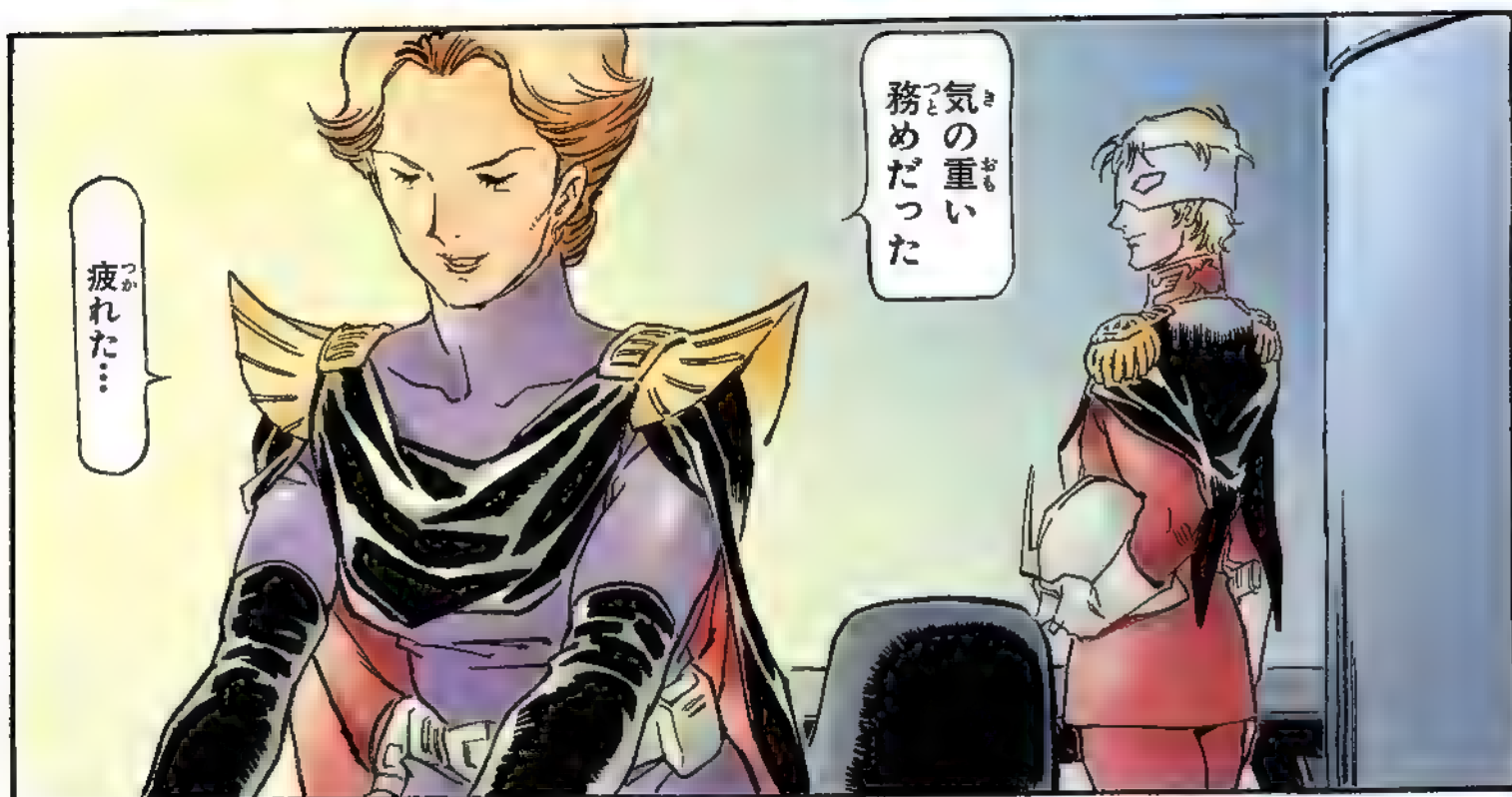
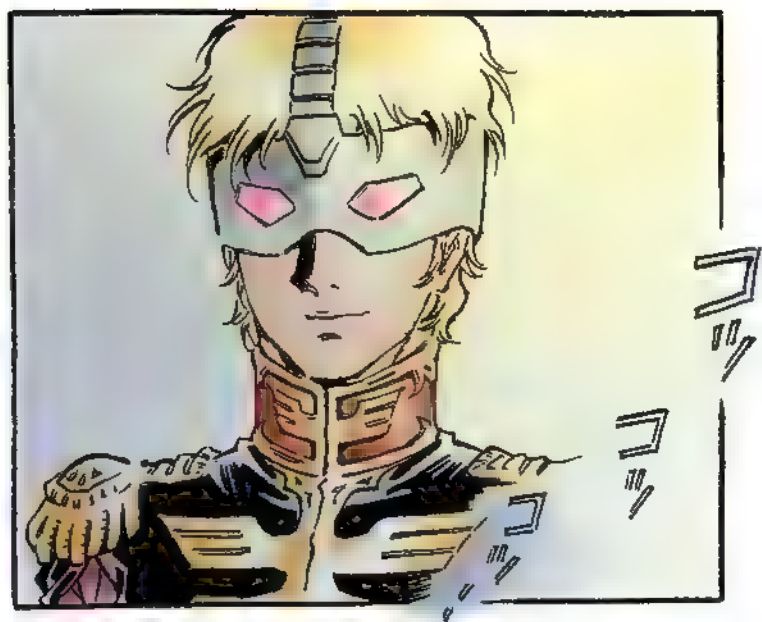
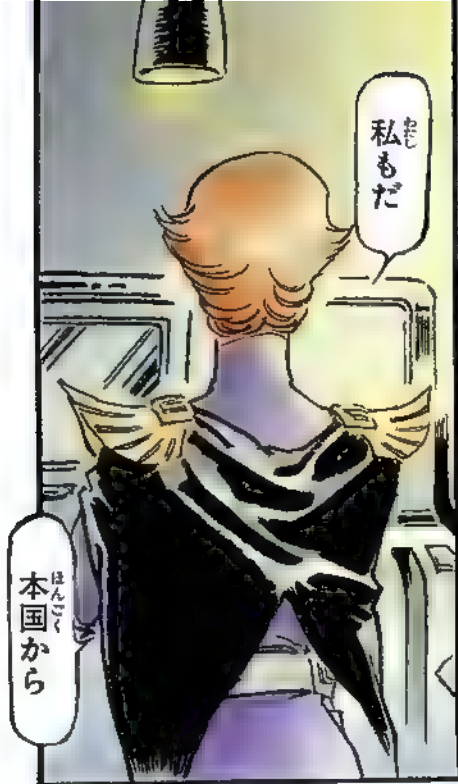
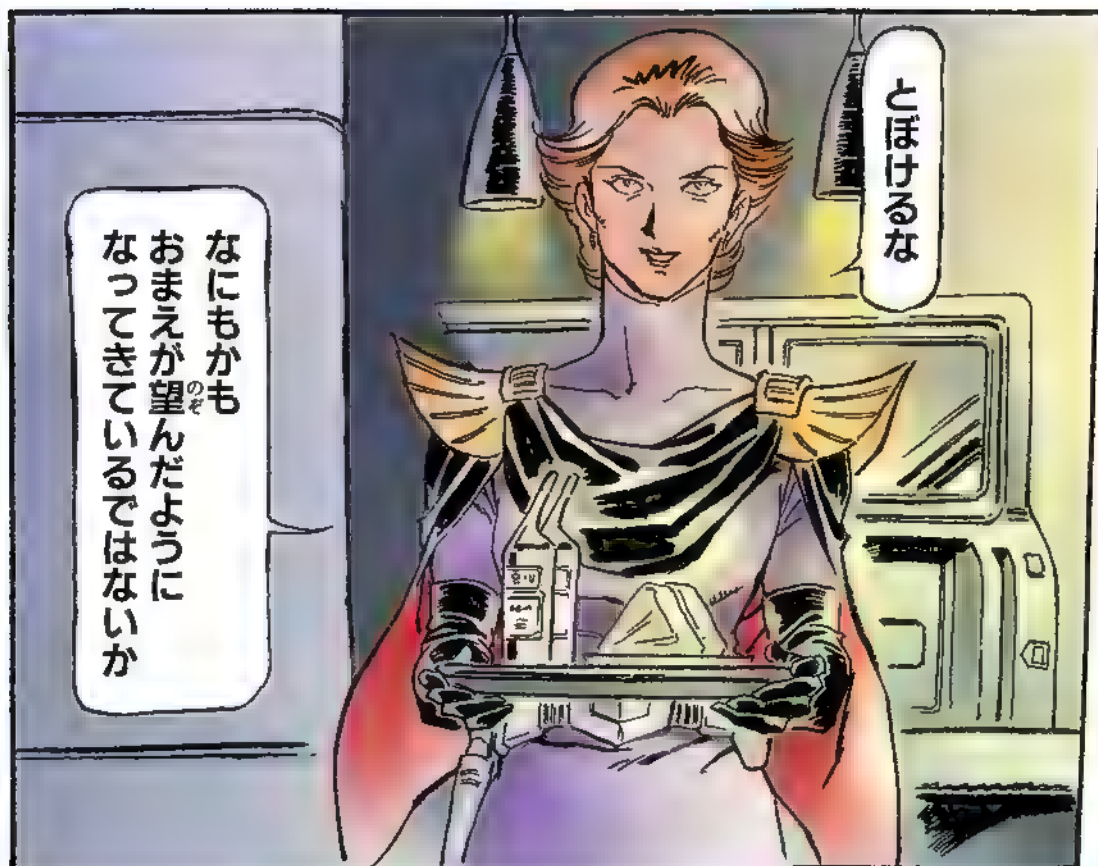
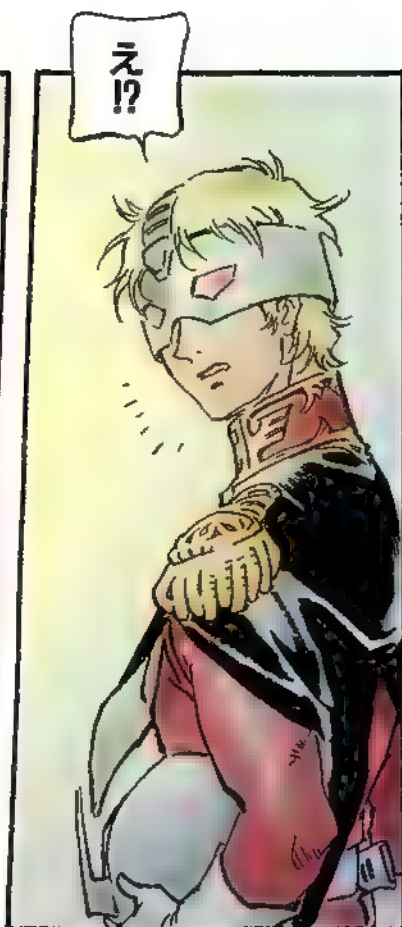
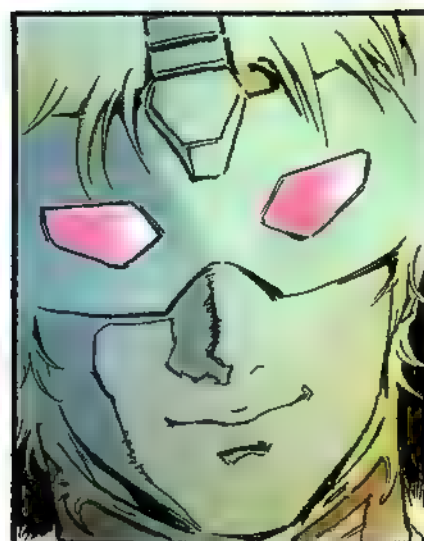
カチャ!

私もだ
本国から

気の重い務めだった
疲れた…

だがすべて終った
あとは
なるようになるだけ…

満足か?
シャア

え⁉

とぼけるな
なにもかもおまえが望んだようになってきているではないか

ソロモンは陥ちドズルは死に
デギン公王とギレン総帥の不和は昂じ
私と総帥との離反にも成功した
しかも戦局は決定的局面に向かいつつある

復讐の成就
もうすぐではないか

どうした？
坐ったらどうか？
そうですね
では…
この部屋にはなにもない
隠しカメラもマイクも
照明も
いつぞやの取り調べ室のように過酷なものではないはずだ
とってもらいたいな
その野暮なマスクを
わかりました
……

ふうむ……
なるほど……

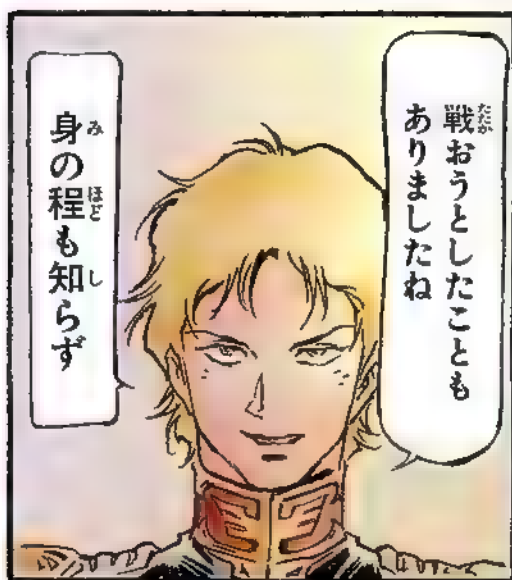
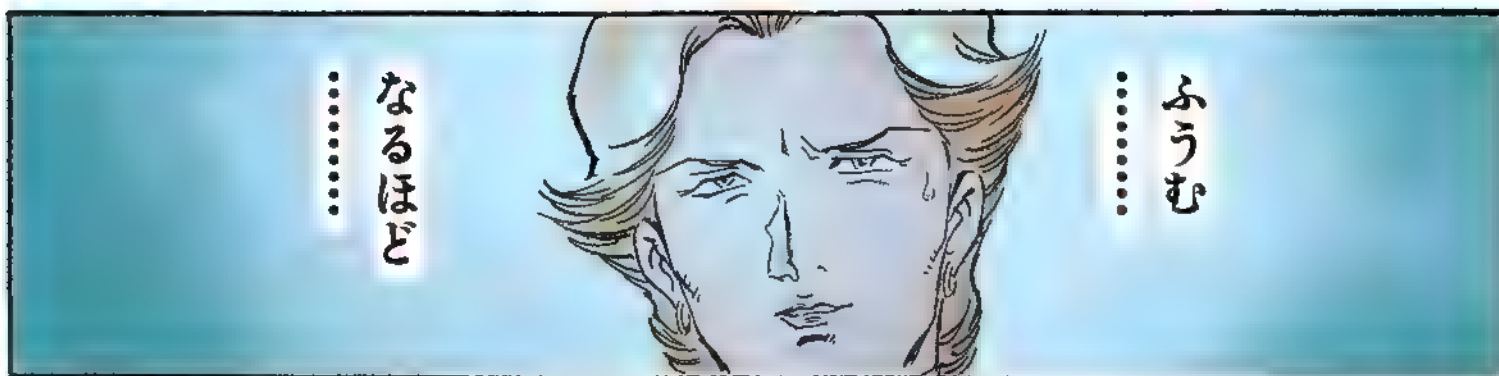
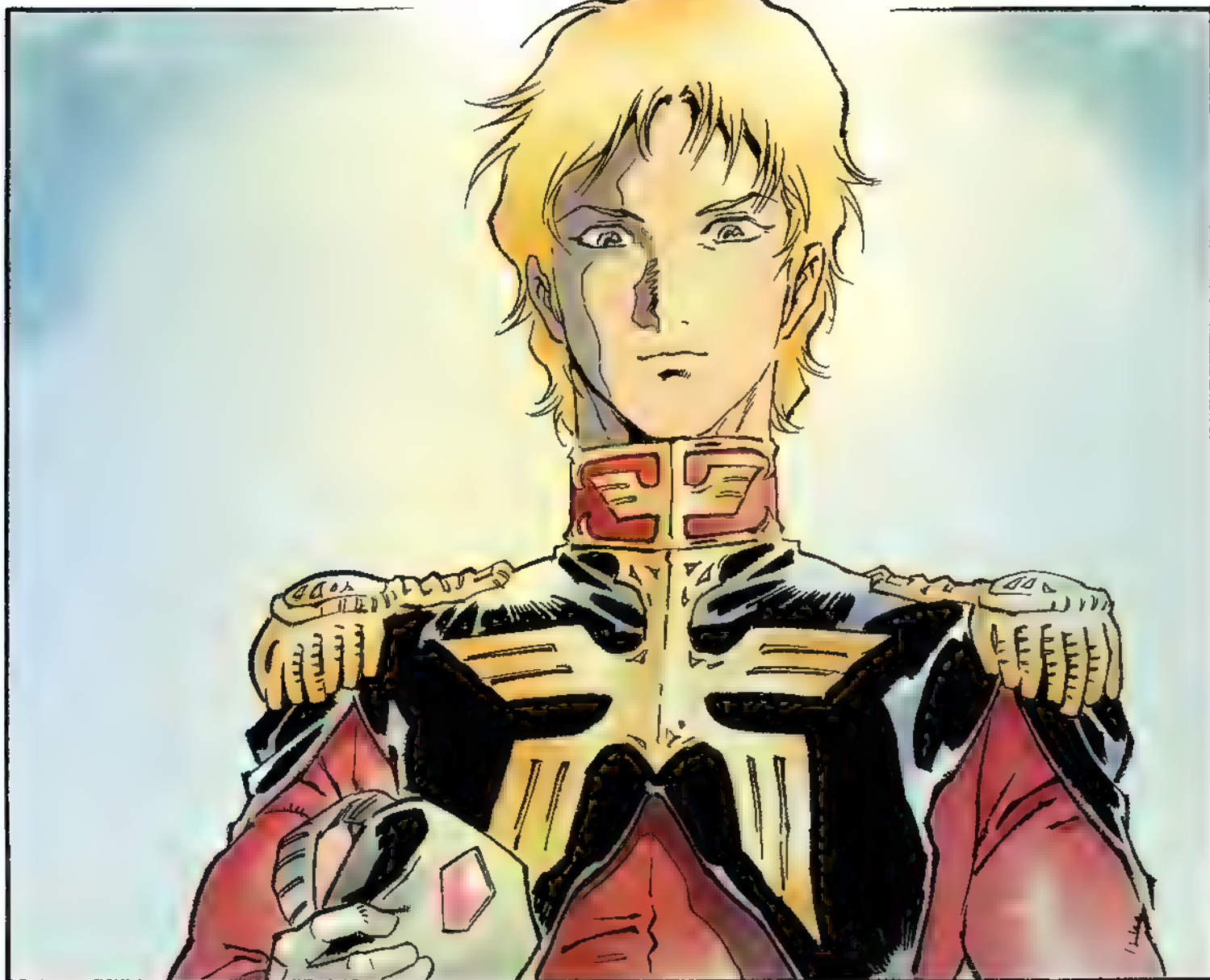
たしかに
キャスバル坊やの面影がある

覚えておいでかい?
私はこのくらいのおまえと遊んであげたことがあるんだよ

戦おうとしたこともありましたね
身の程も知らず

不思議なものです
ドズル閣下に見限られたからとはいえすすんでキシリア様の陣営に与して以来 いつかはこのような時が来るとは思っていましたが
いざとなるとこわいものです
手のふるえが
止まりません
私だってそうさ
ガルマが死んだあの時のおまえの
赤い彗星らしからぬ行動に怪しいと気付いたあたりから内偵は続けていたが
士官候補生シャア・アズナブルといれかわったあの手口を探り当てた時はさすがに
笑ったよ
お笑いになった?

だってそうだろう!
ザビ家を逆恨みして
そうまでして復讐を遂げようとするしたたかな士官があの
キャスバル坊やだなんて
腹がたつというより
かわいいじゃないか
……
……
本心を聞きたいな
シャア・アズナブルとなったかつてのキャスバル・レム・ダイクンがもくろんでいるものがあくまでもザビ家打倒なのか
それとも
ジオンの勝利なのか?!

ガルマ様のあと
空しくなりました
ん?!

復讐の後に
なんの高揚感もなく ただ
自分を信じていた友を裏切ったという
空しさだけが残り…

自分に
嗤ったのです

その後 フラナガン機関の活動を知り
ララァ少尉との出会いがありました
それ以来自分は
変ったのです

そうか
おまえも
な…

父の言っていた時代の変革がありニュータイプの世が来るのなら見てみたい！
それが
今の私の野心です

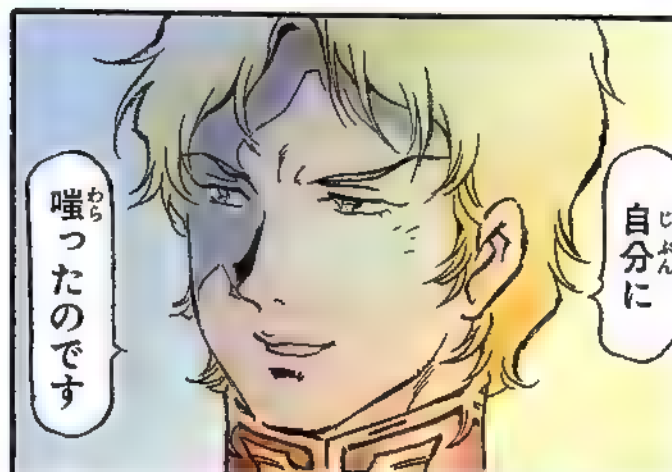
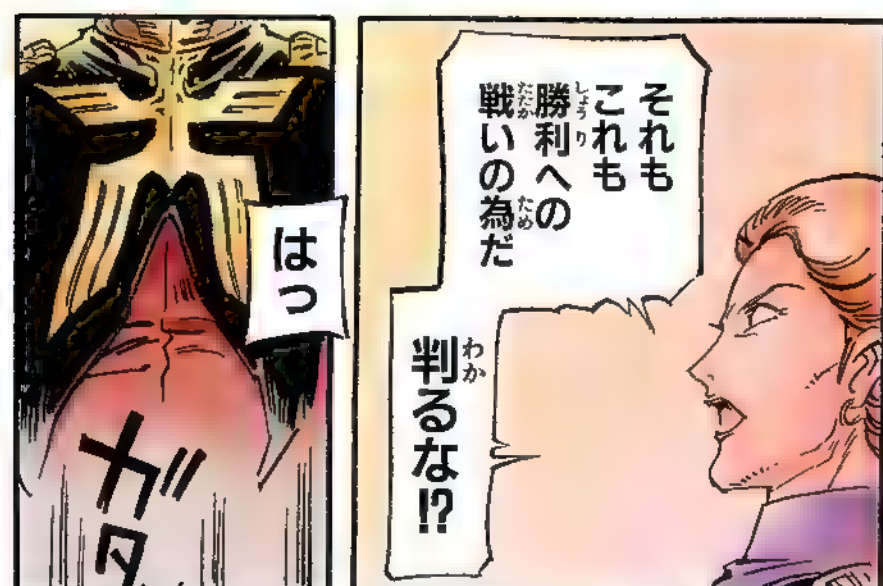
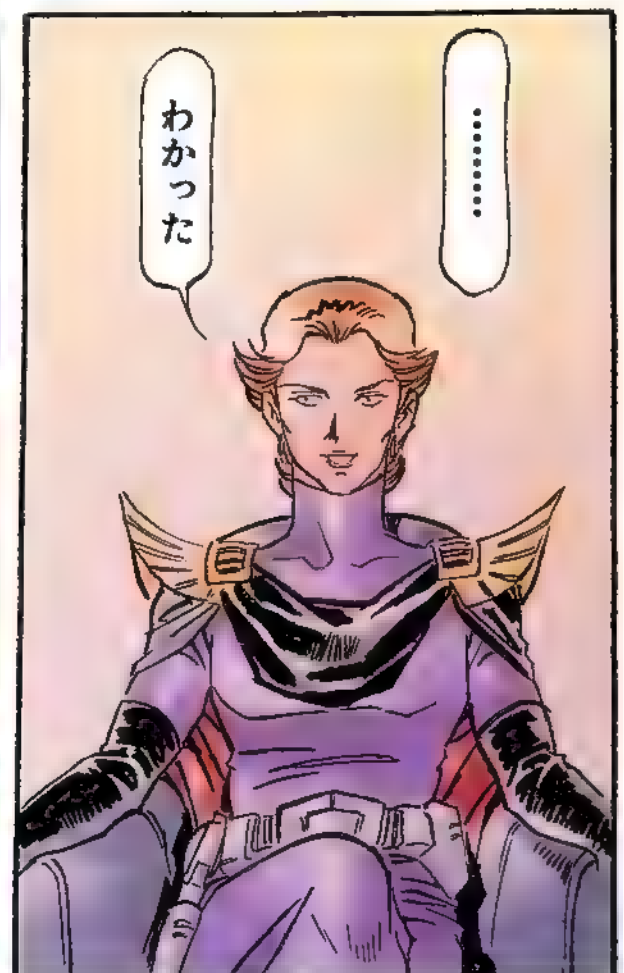
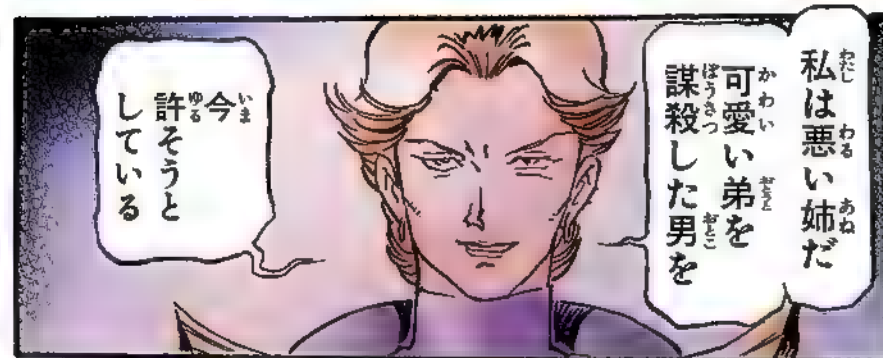
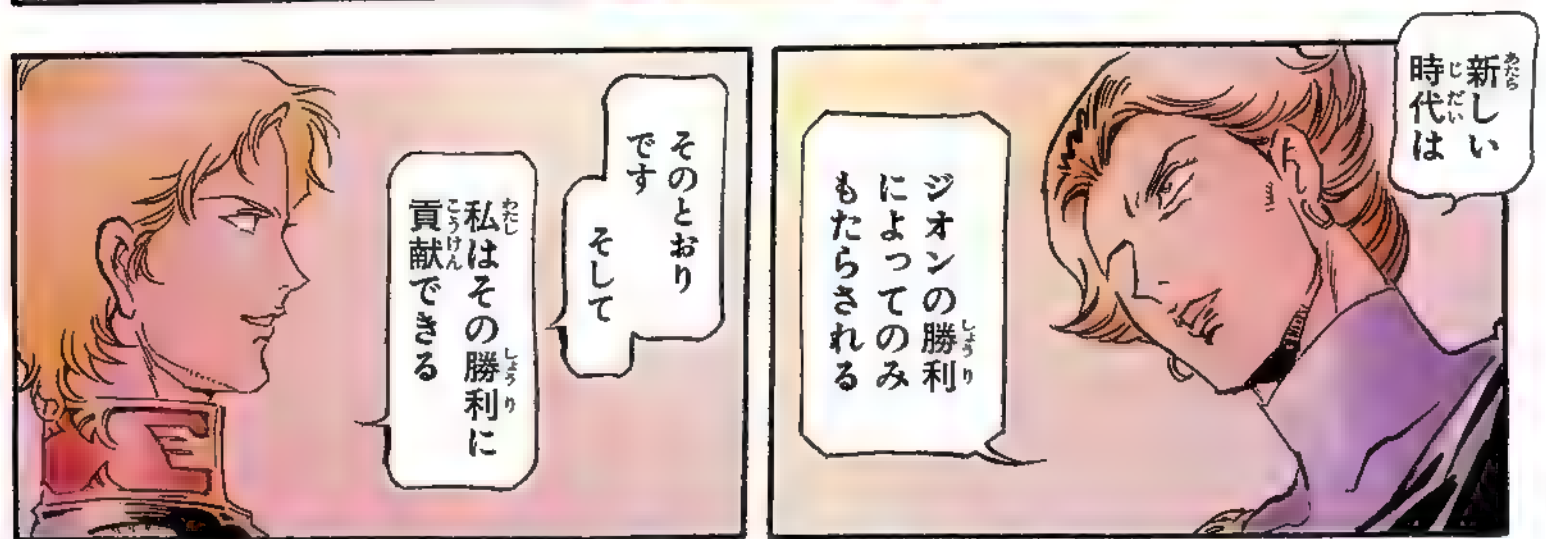
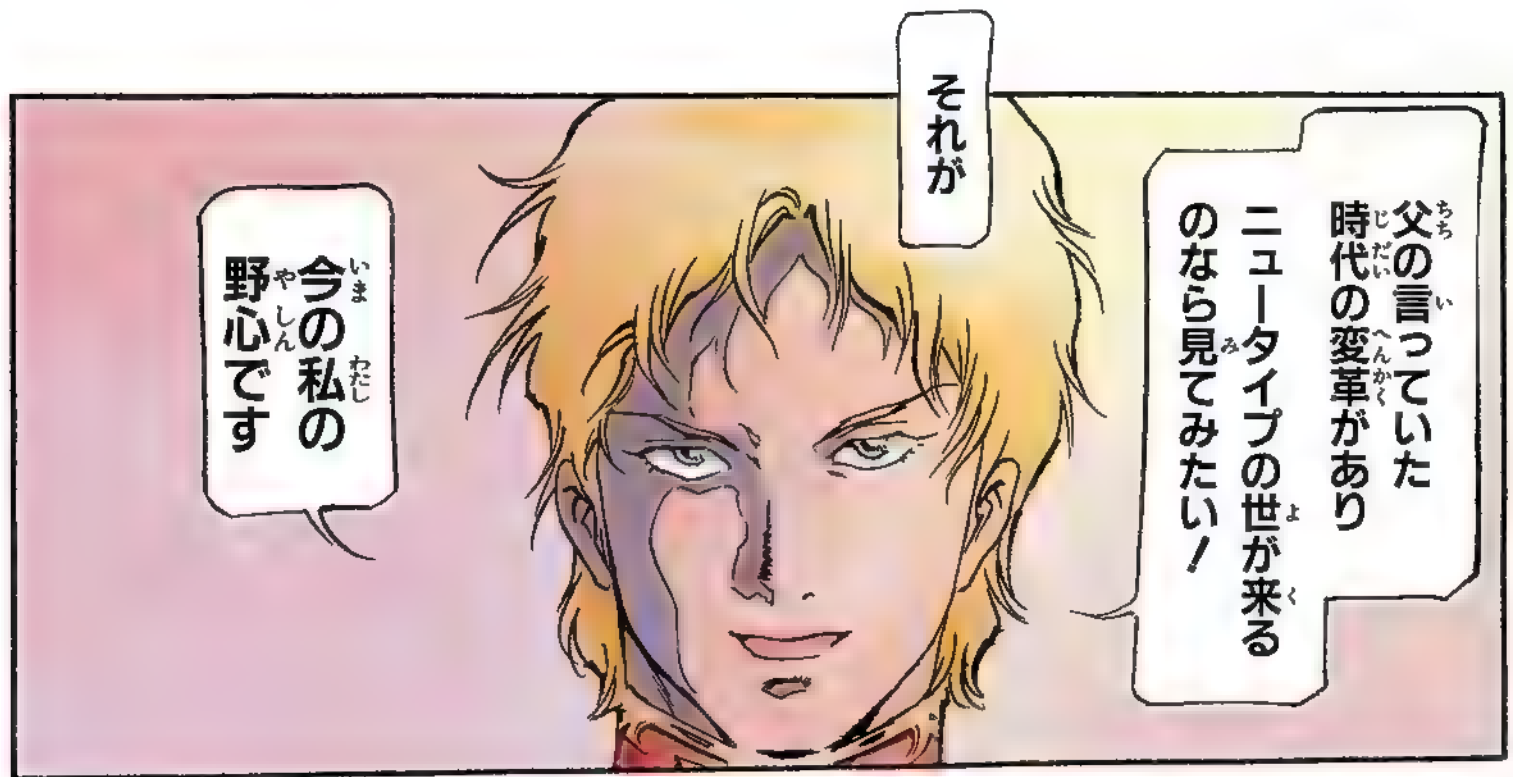
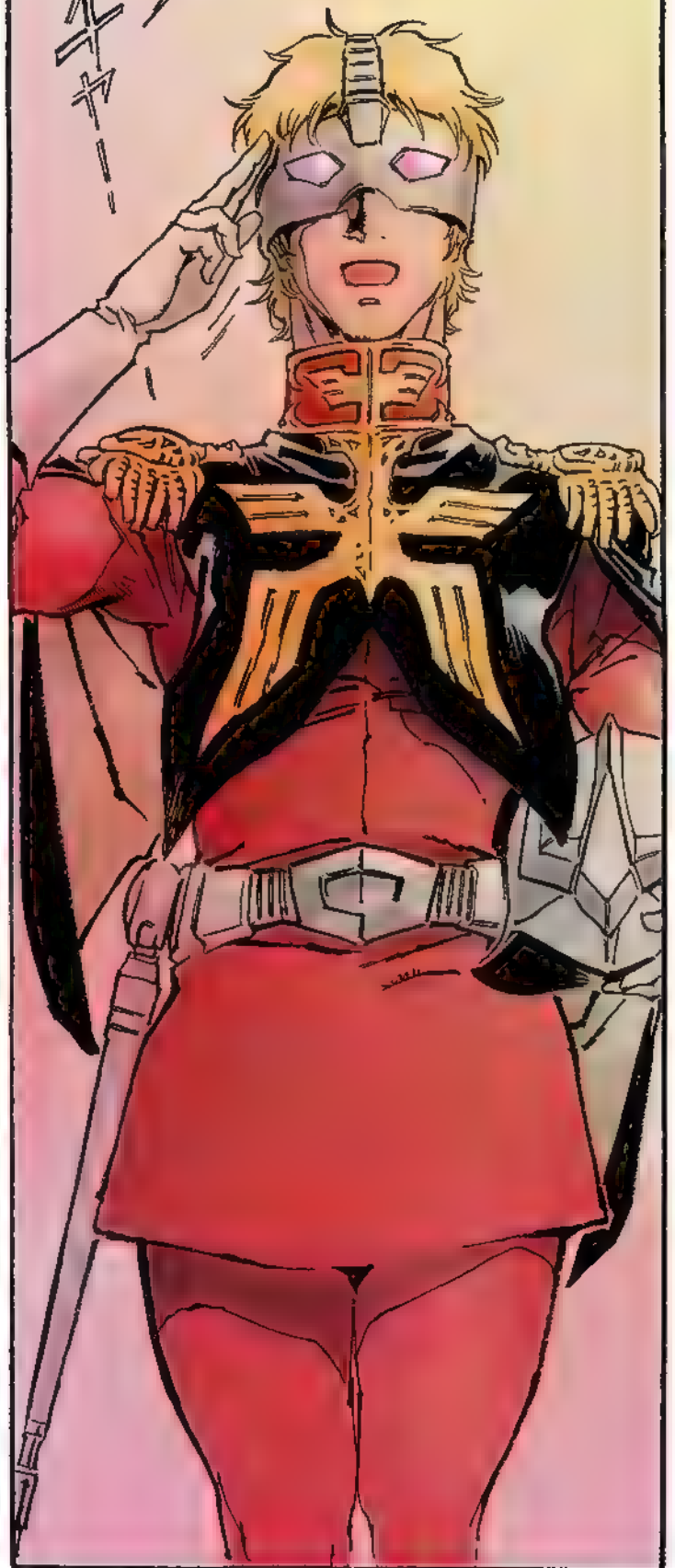
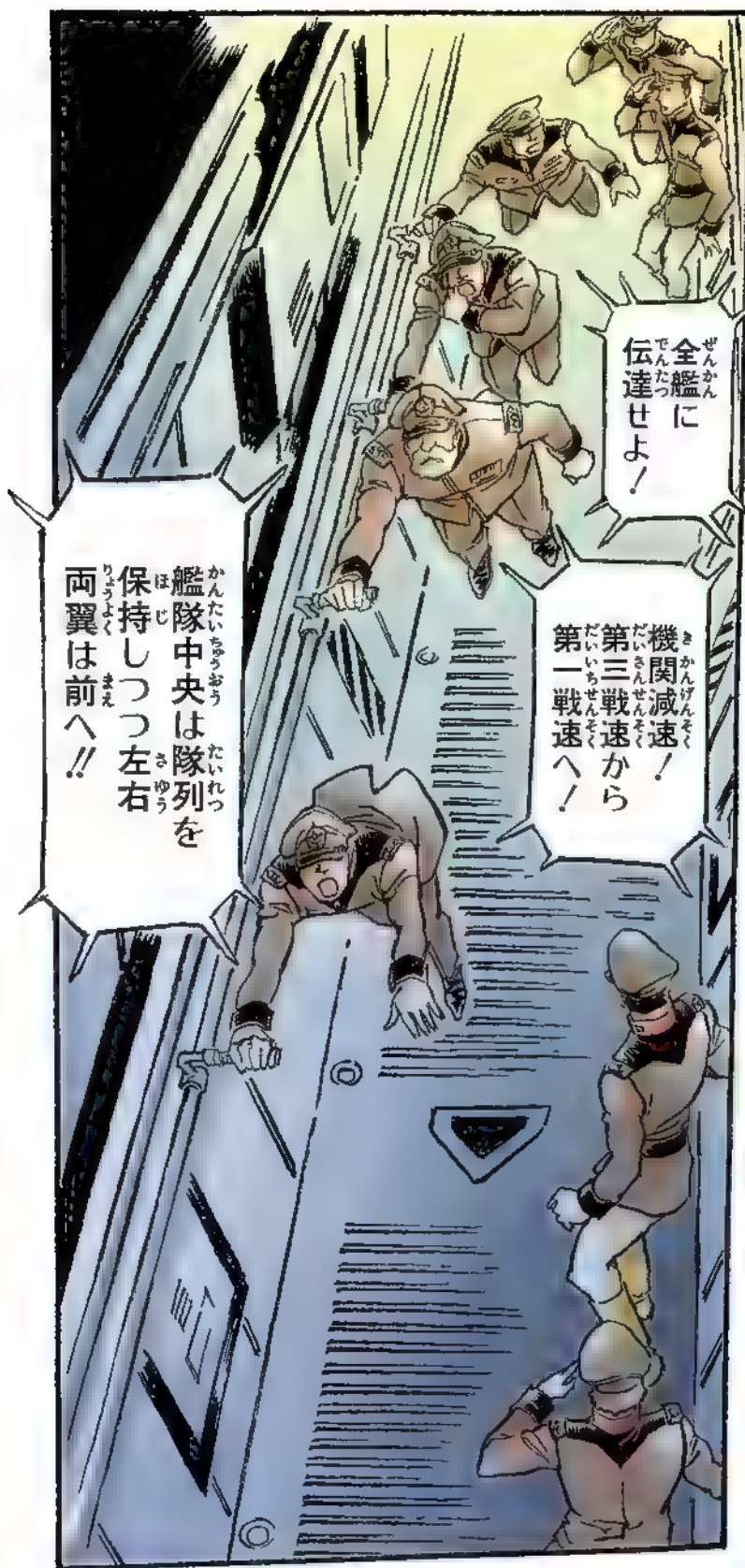
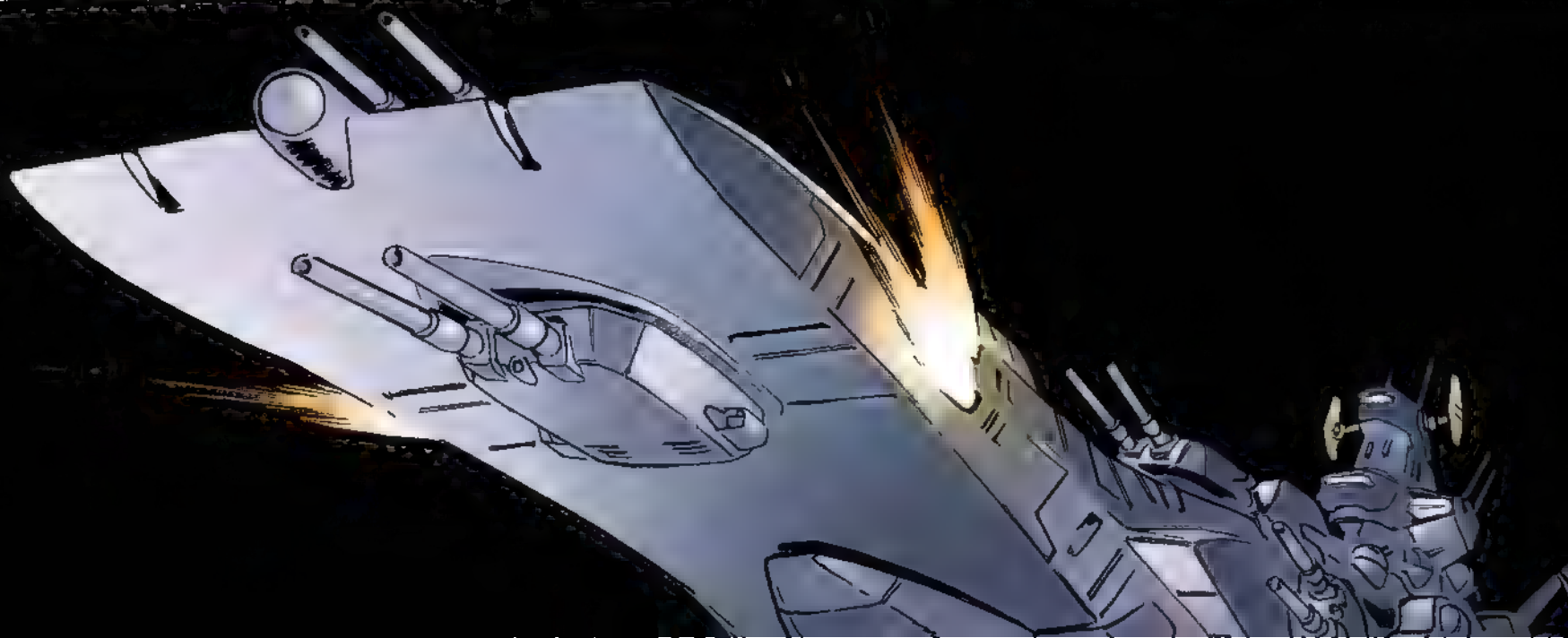
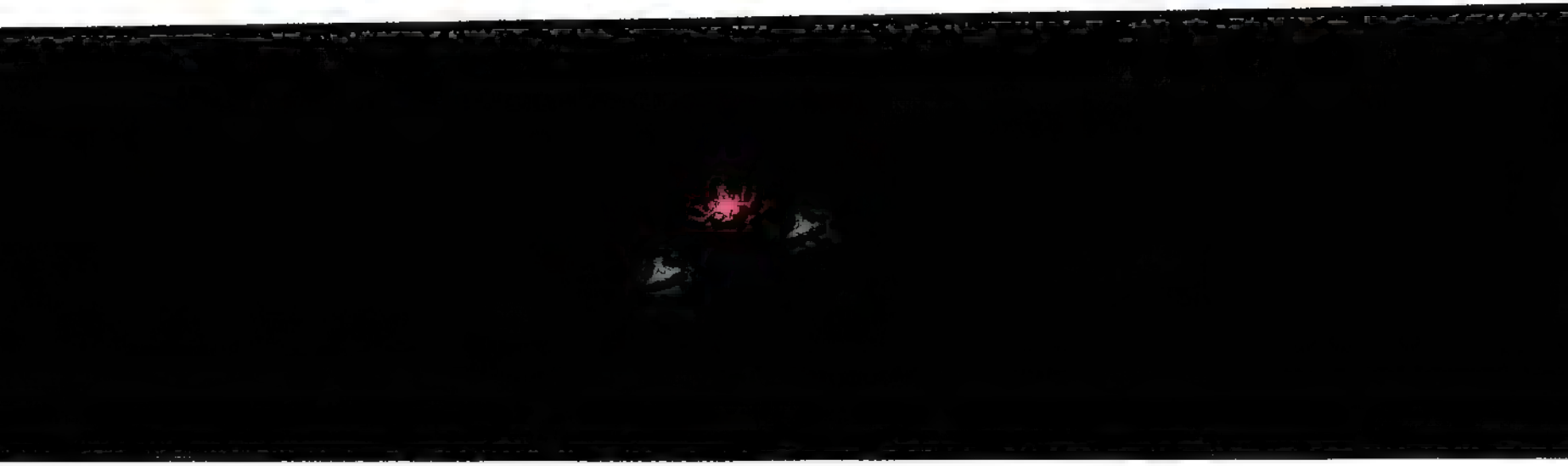
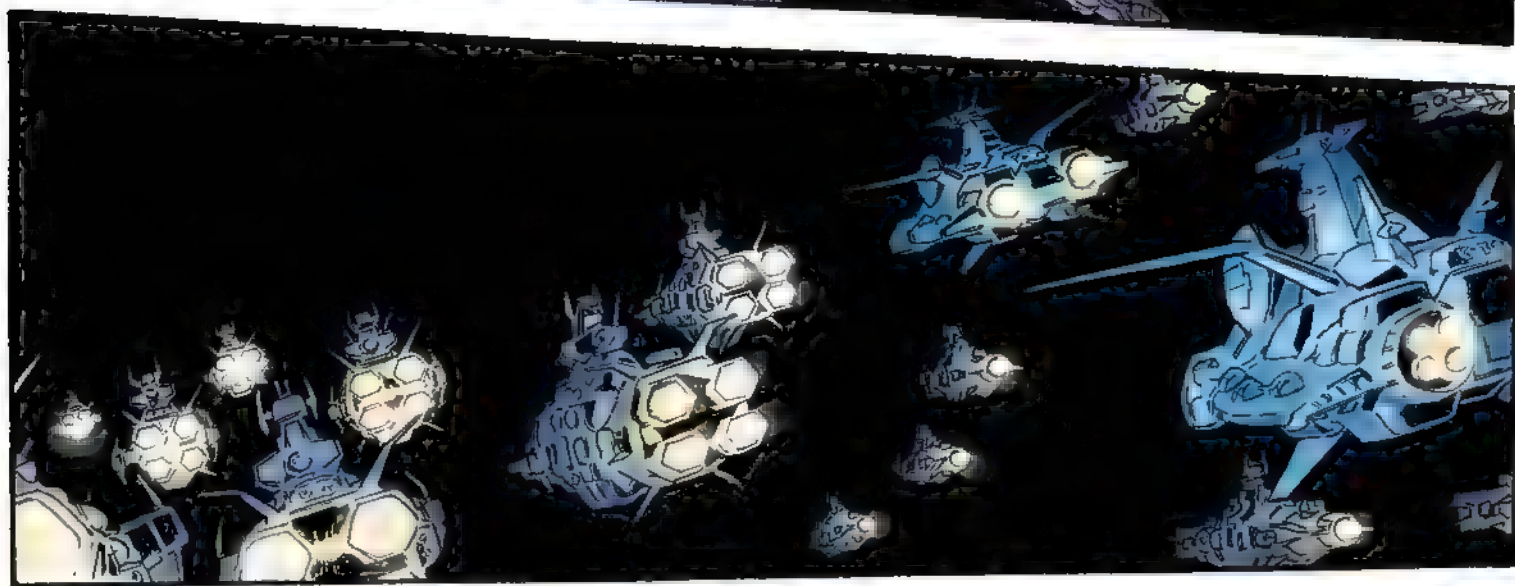
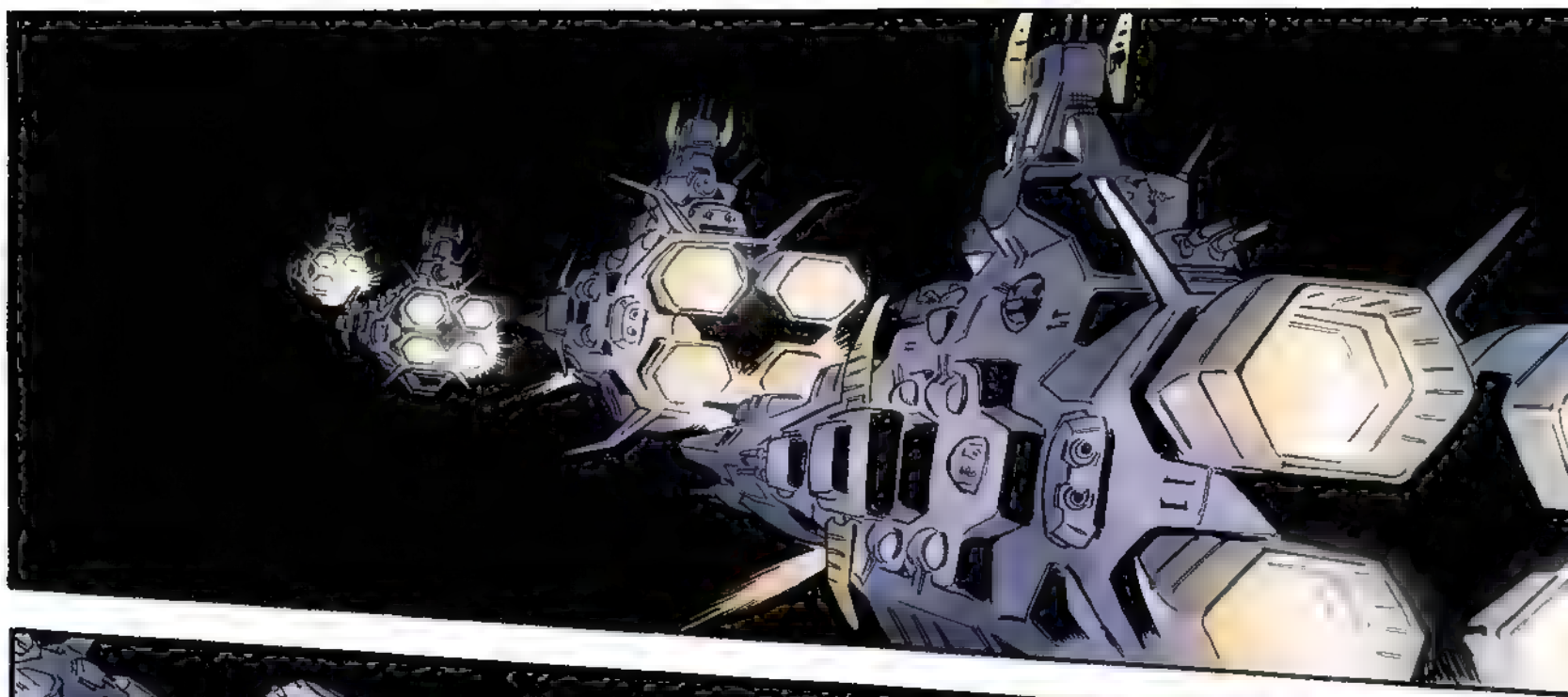
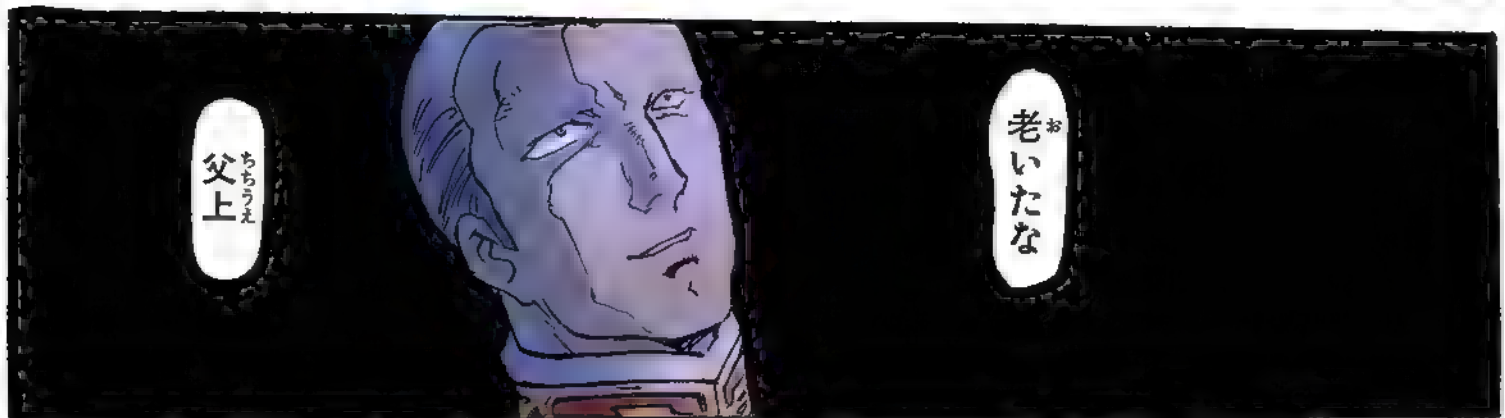
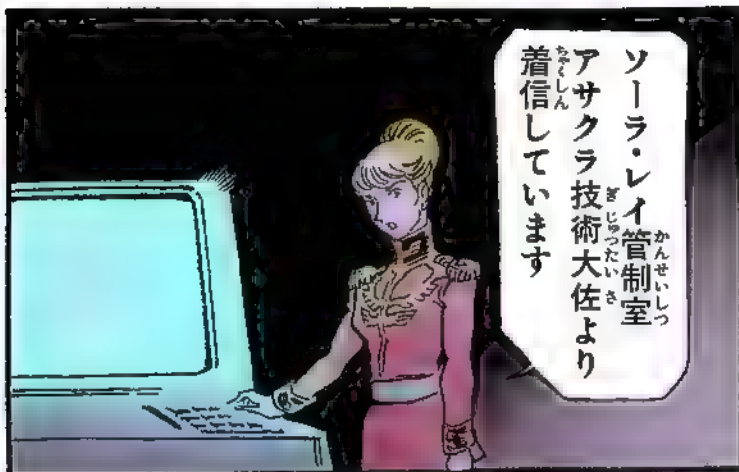
新しい時代は
ジオンの勝利によってのみもたらされる

そのとおりです　そして
私はその勝利に貢献できる

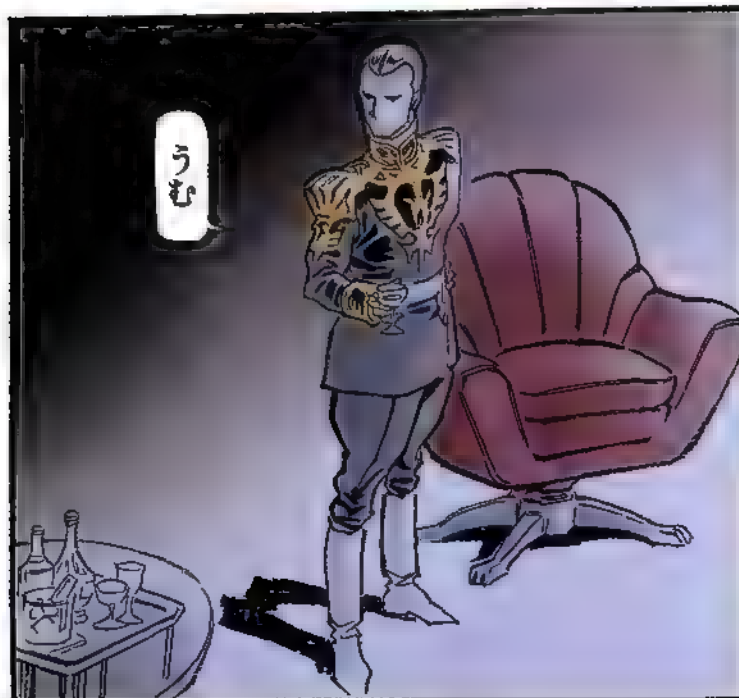
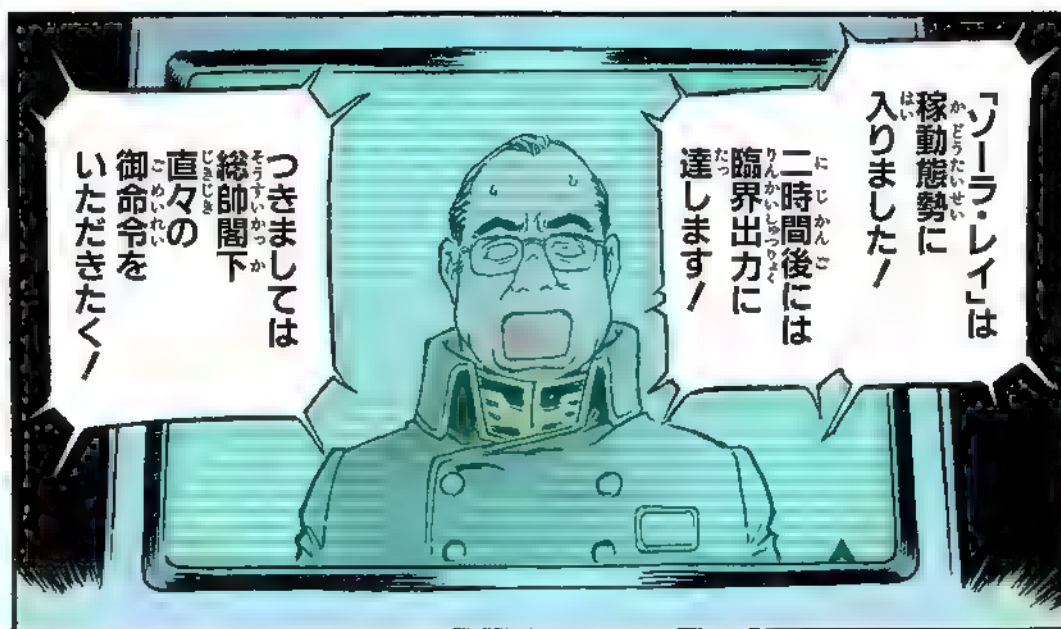
………
わかった

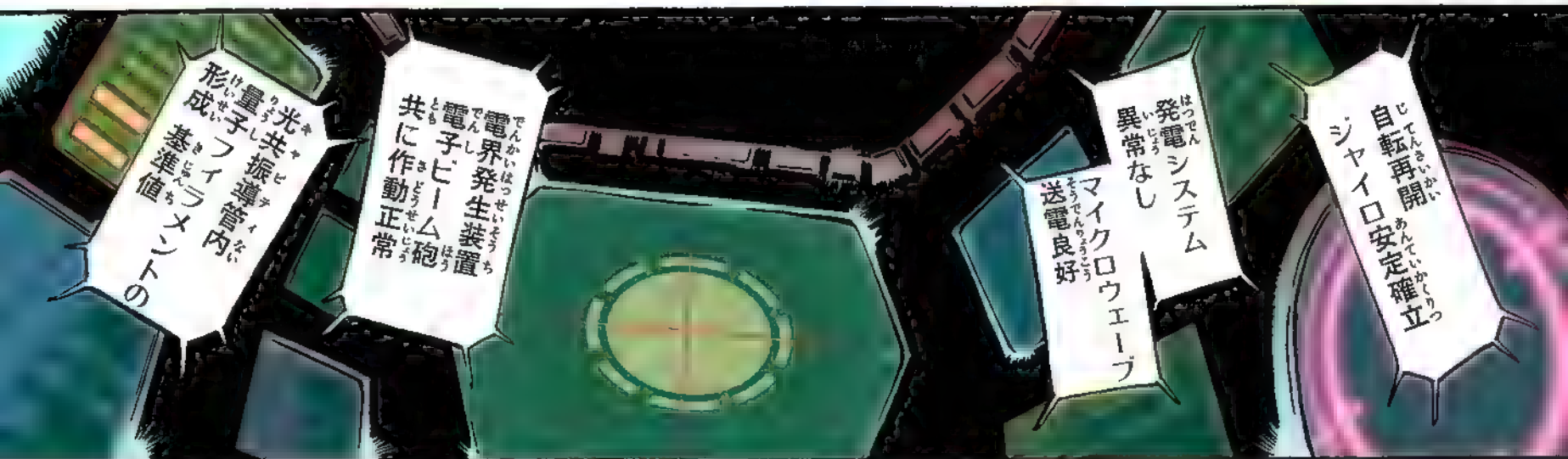
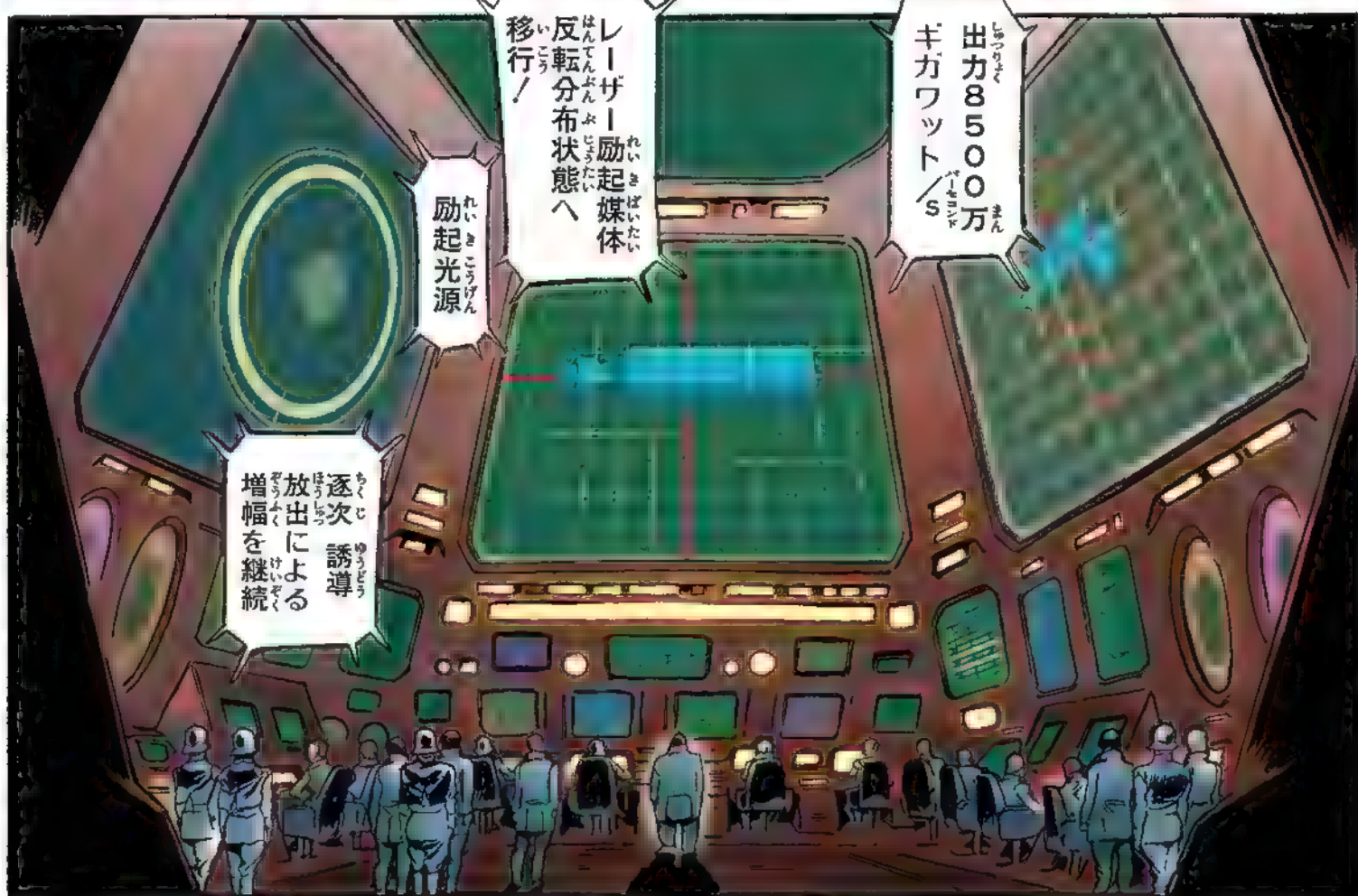
私は悪い姉だ
可愛い弟を謀殺した男を
今許そうとしている

それもこれも勝利への戦いの為だ
判るな⁉

はっ
ガタン

新しき時代のために！
イヤャーー

?!!
「グレートデギン」が？
ん！
今すぐ行く！
やはり……か
辛いのだな
ジオンも
全艦に伝達せよ！
機関減速！第三戦速から第一戦速へ！
艦隊中央は隊列を保持しつつ左右両翼は前へ!!

老いたな
父上

時すでに遅いのだが
な…

ソーラ・レイ管制室アサクラ技術大佐より着信しています

うむ

「ソーラ・レイ」は稼動態勢に入りました！
二時間後には臨界出力に達します！
つきましては総帥閣下直々の御命令をいただきたく！

わかった

自転再開ジャイロ安定確立
発電システム異常なし
マイクロウェーブ送電良好
電界発生装置電子ビーム砲共に作動正常
光共振導管内量子フィラメントの形成基準値

出力8500万ギガワット/S
レーザー励起媒体反転分布状態へ移行！
励起光源
逐次誘導放出による増幅を継続

位相干渉波面
量子光学的許容範囲内に制限

レーザー採光

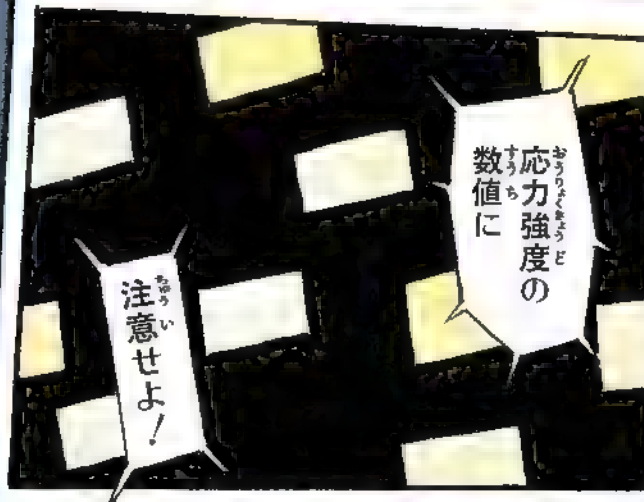
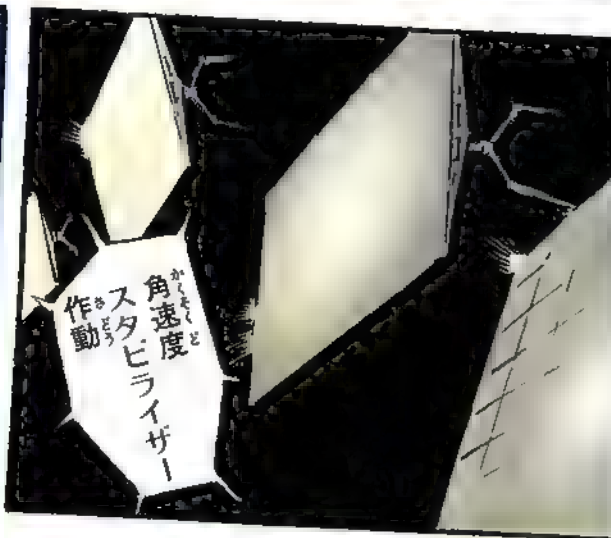
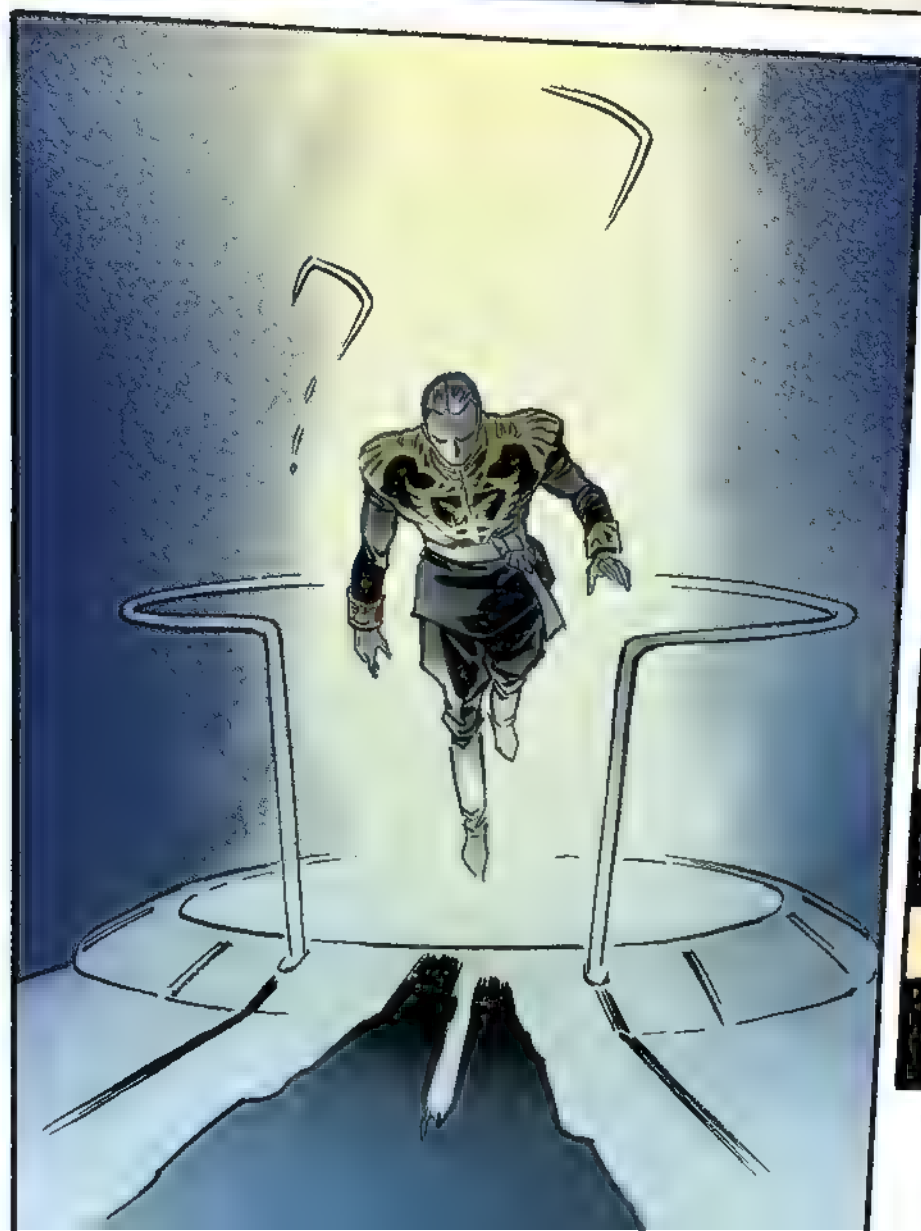
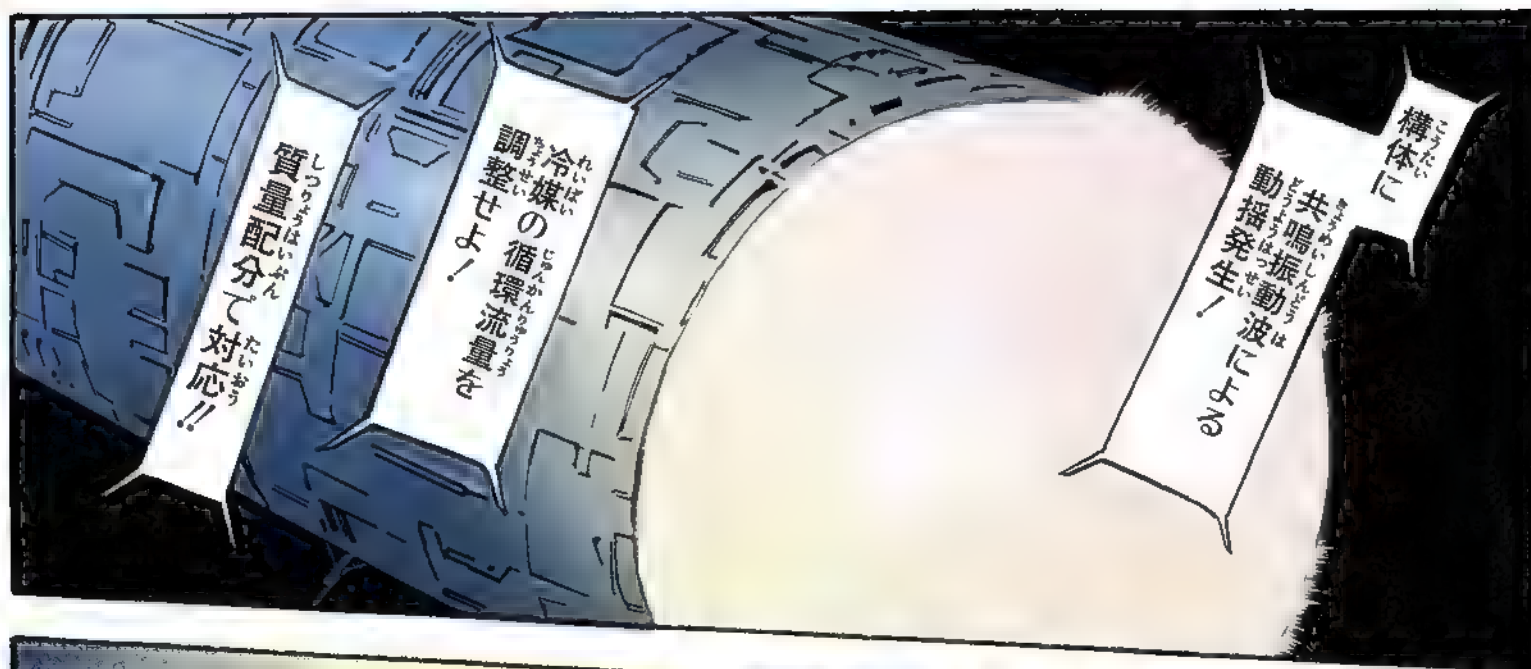
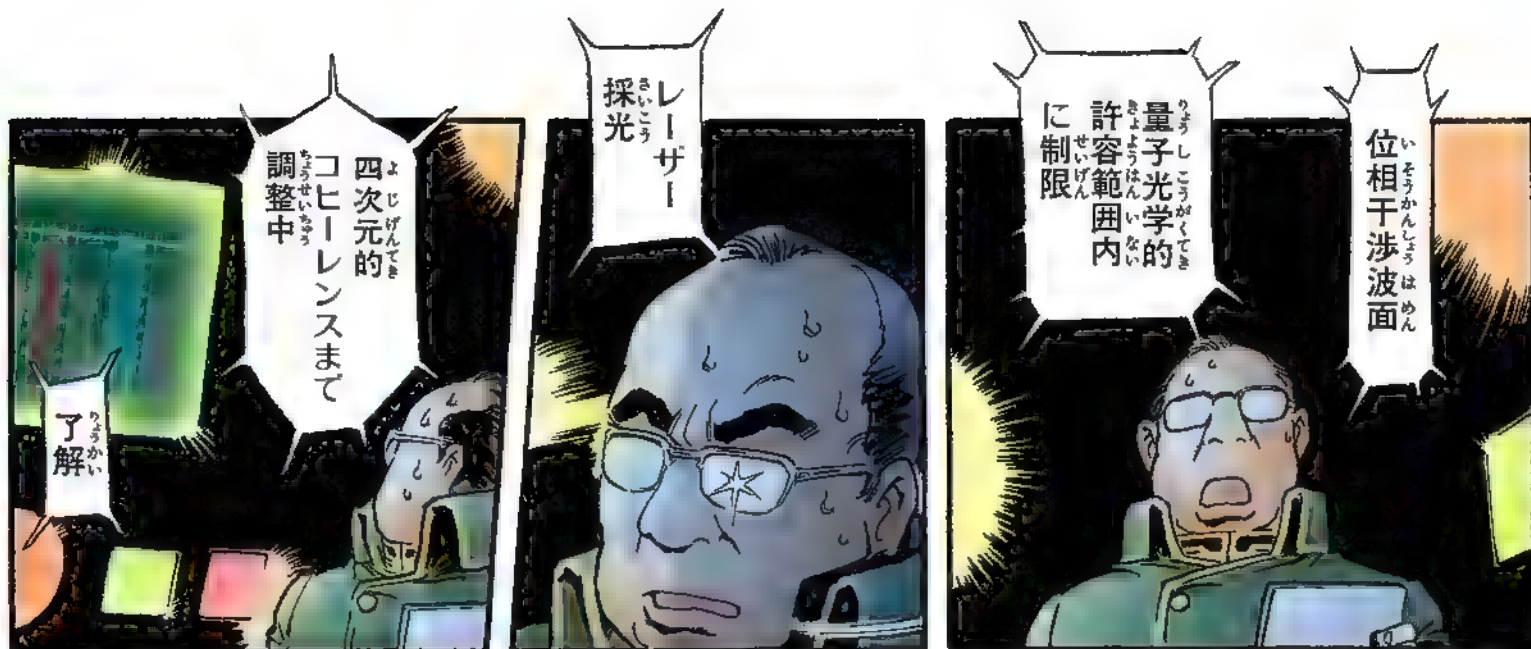
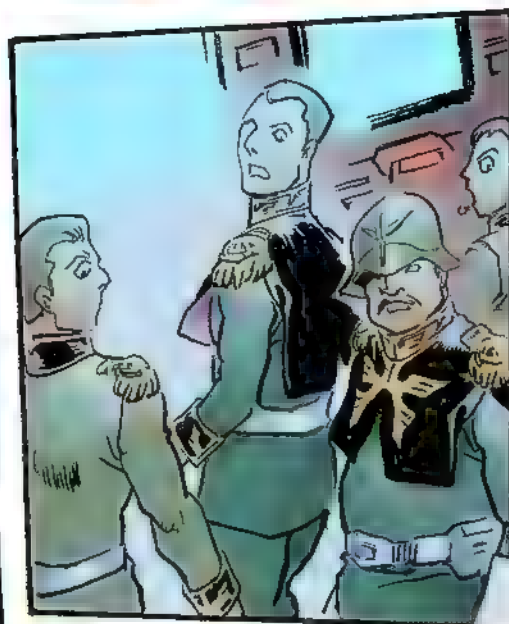
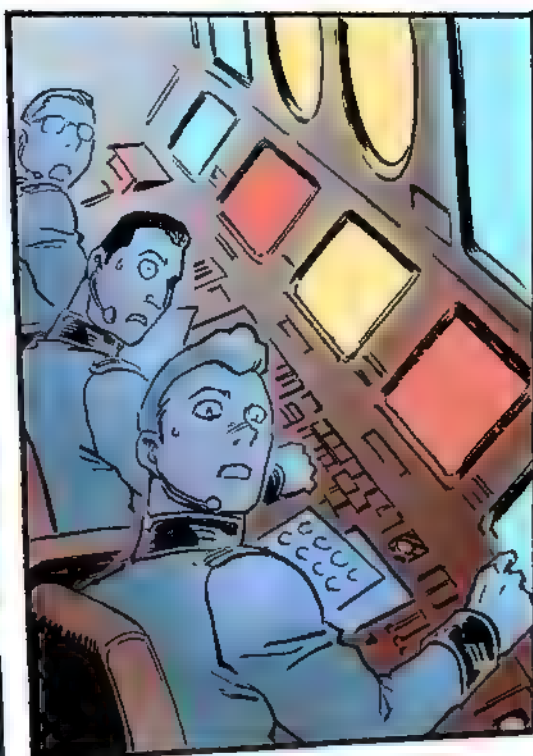
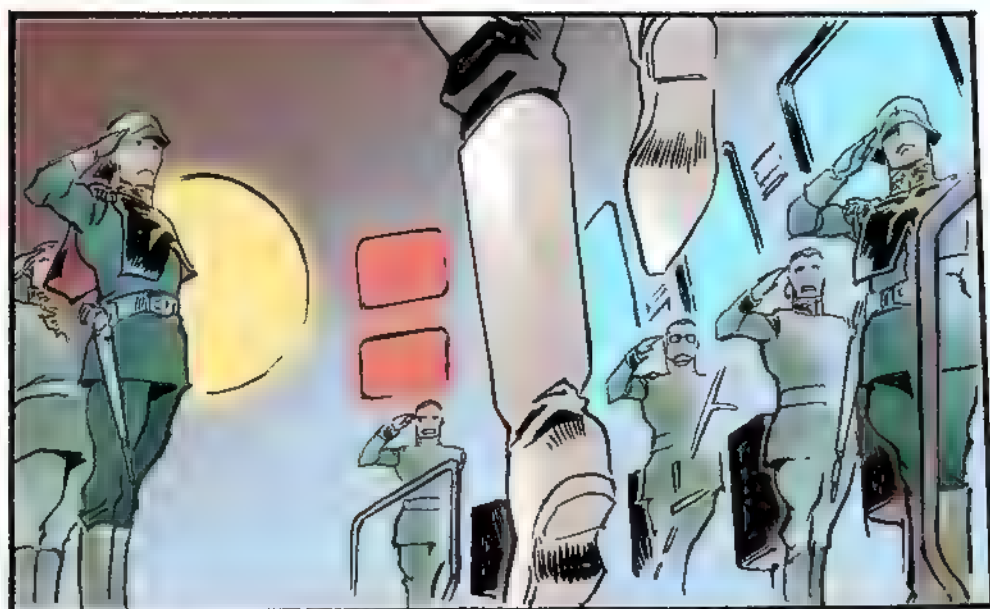
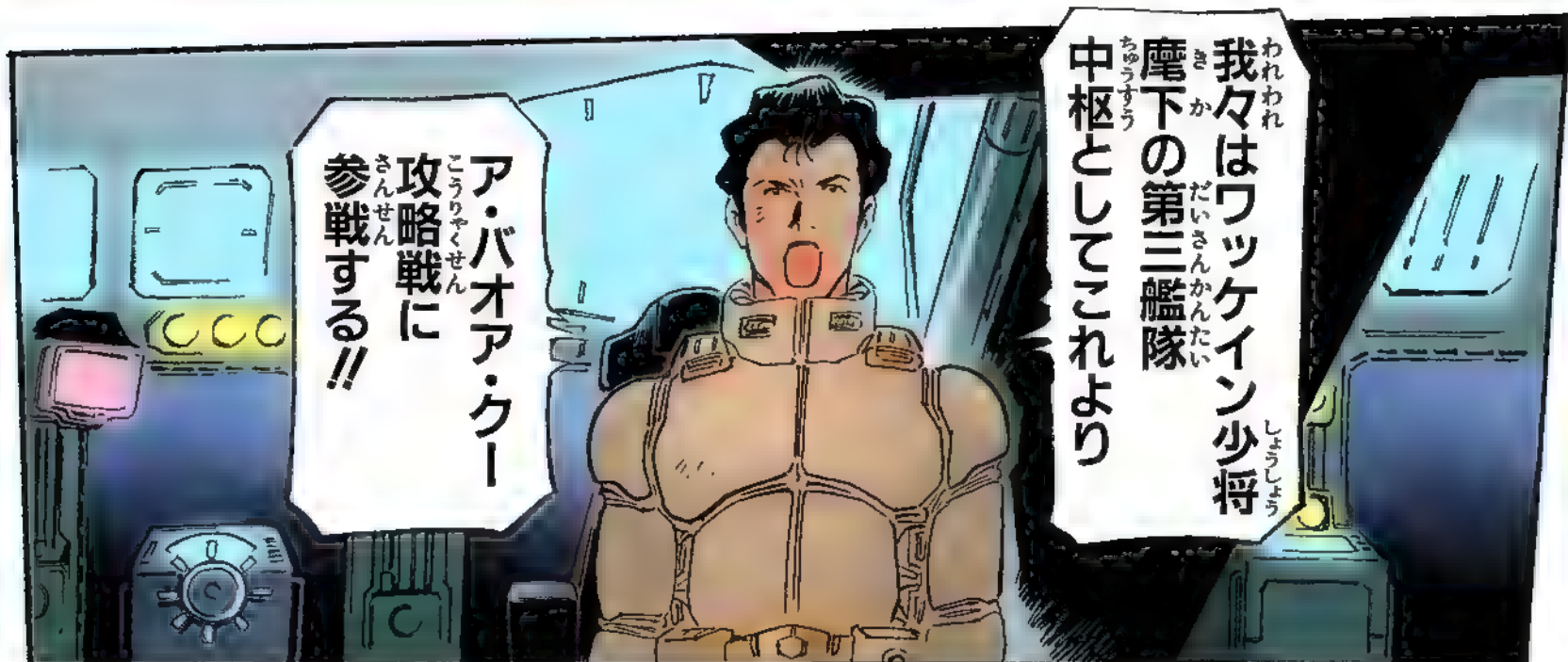
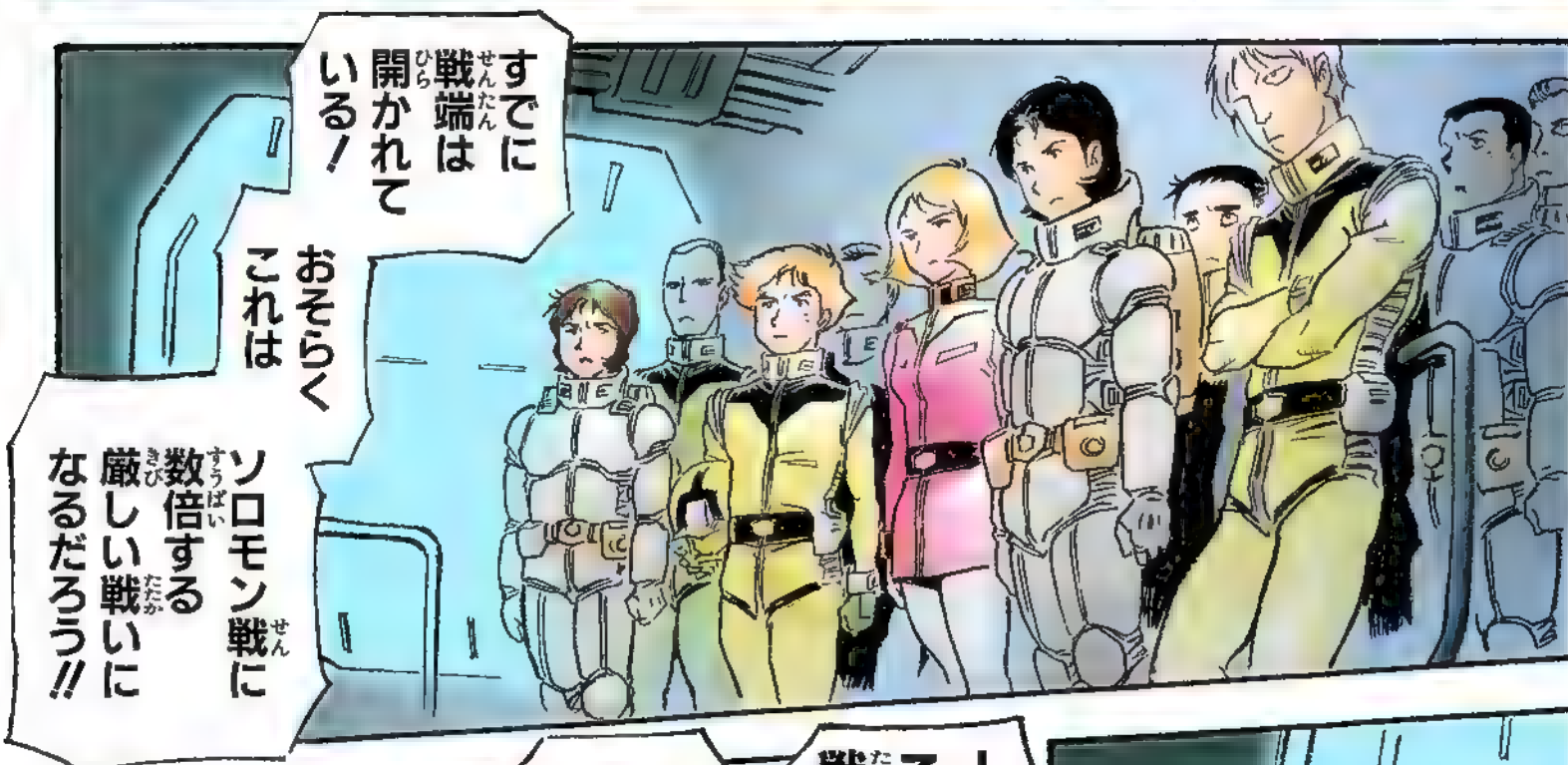
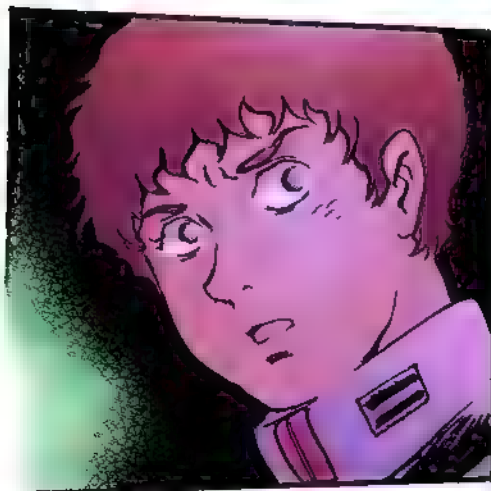
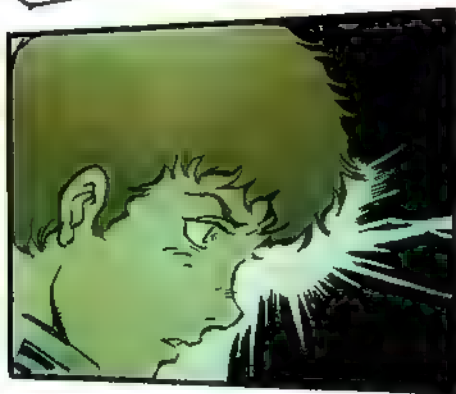
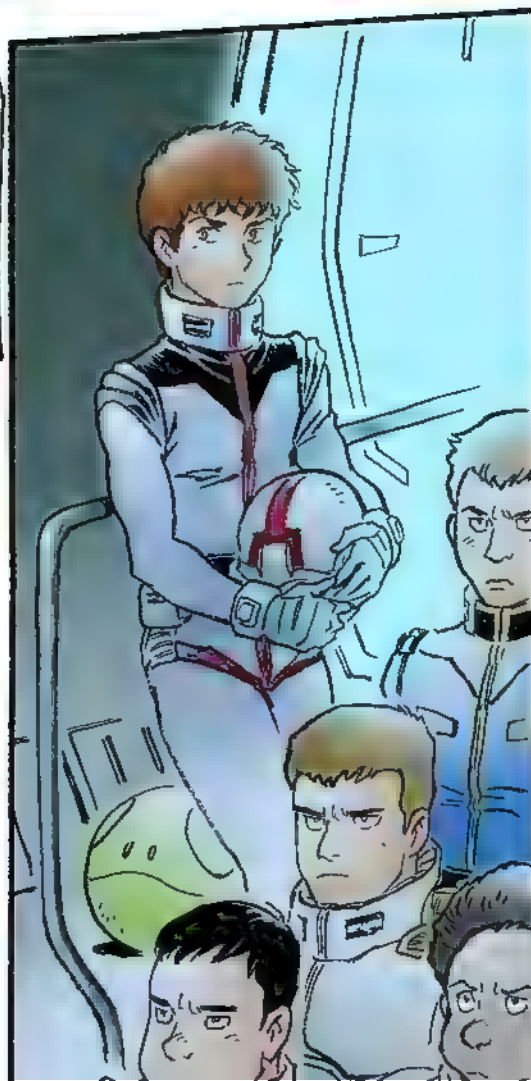
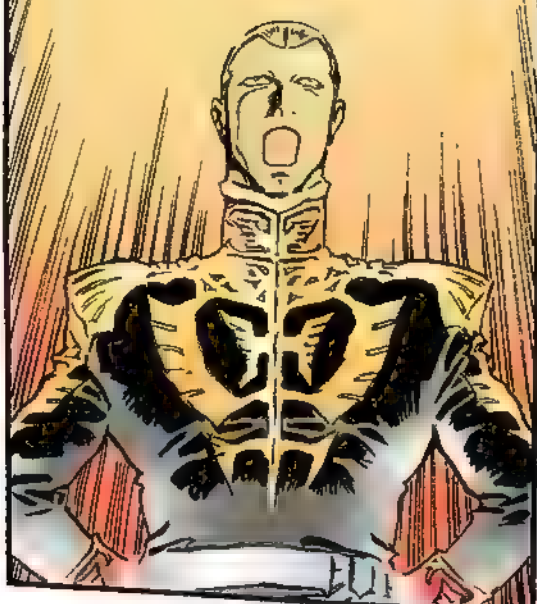
四次元的コヒーレンスまで調整中
了解

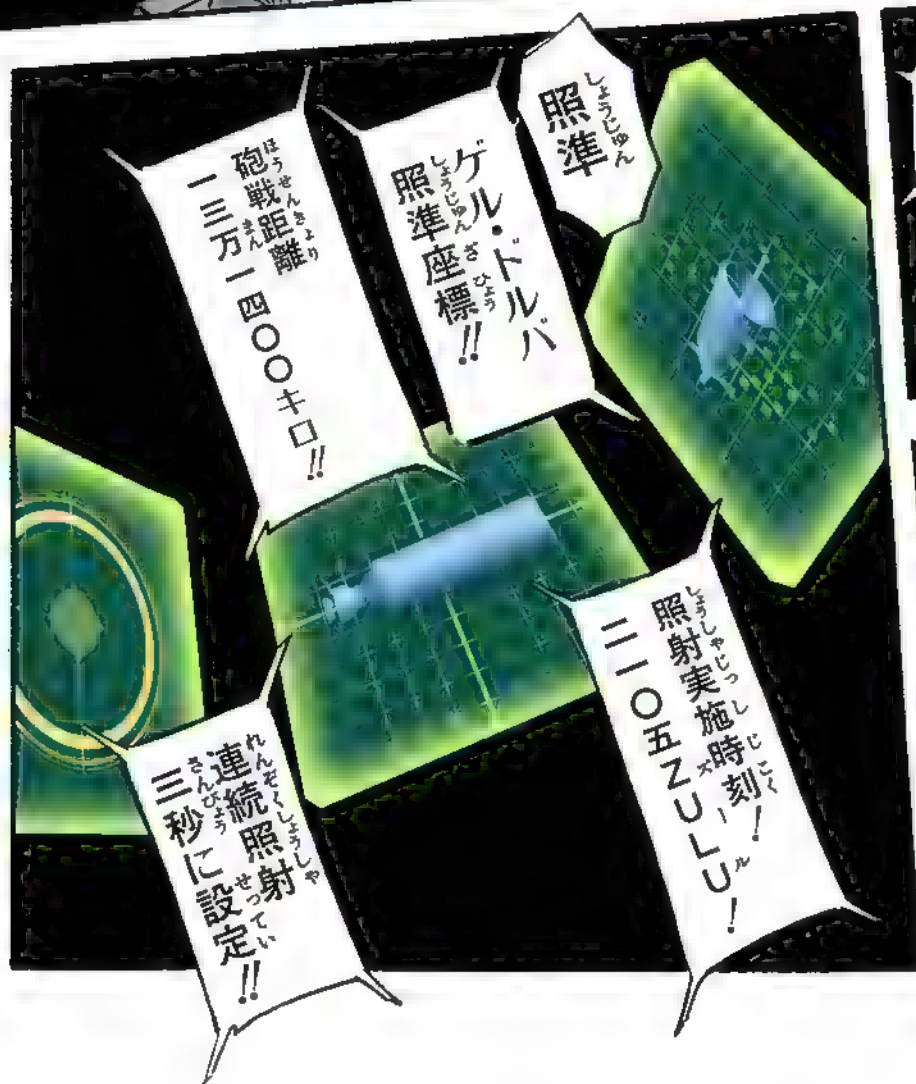
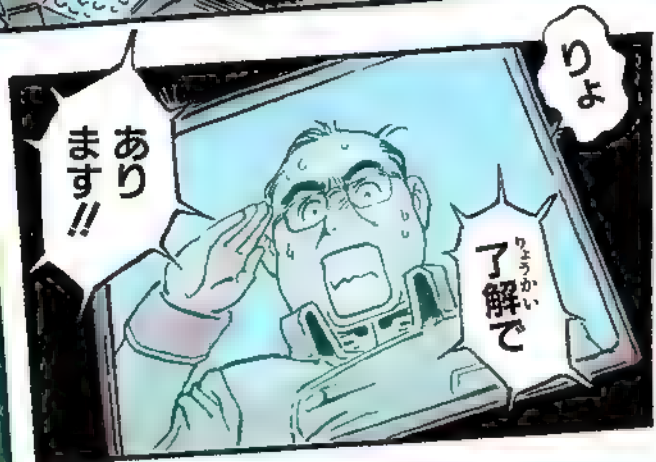
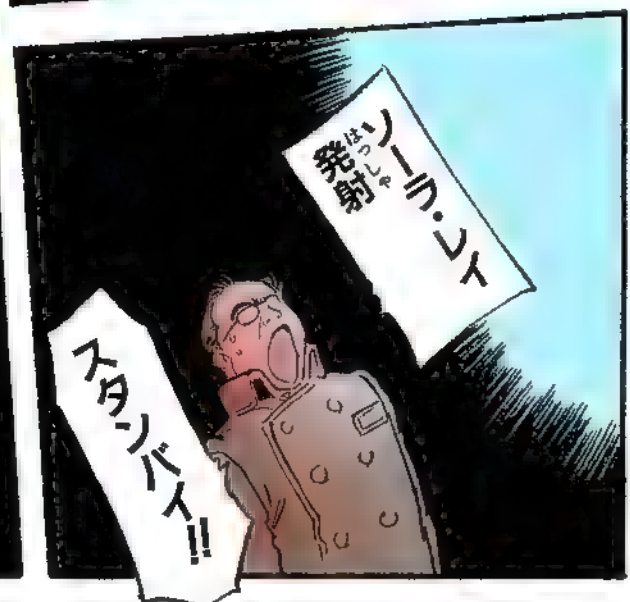
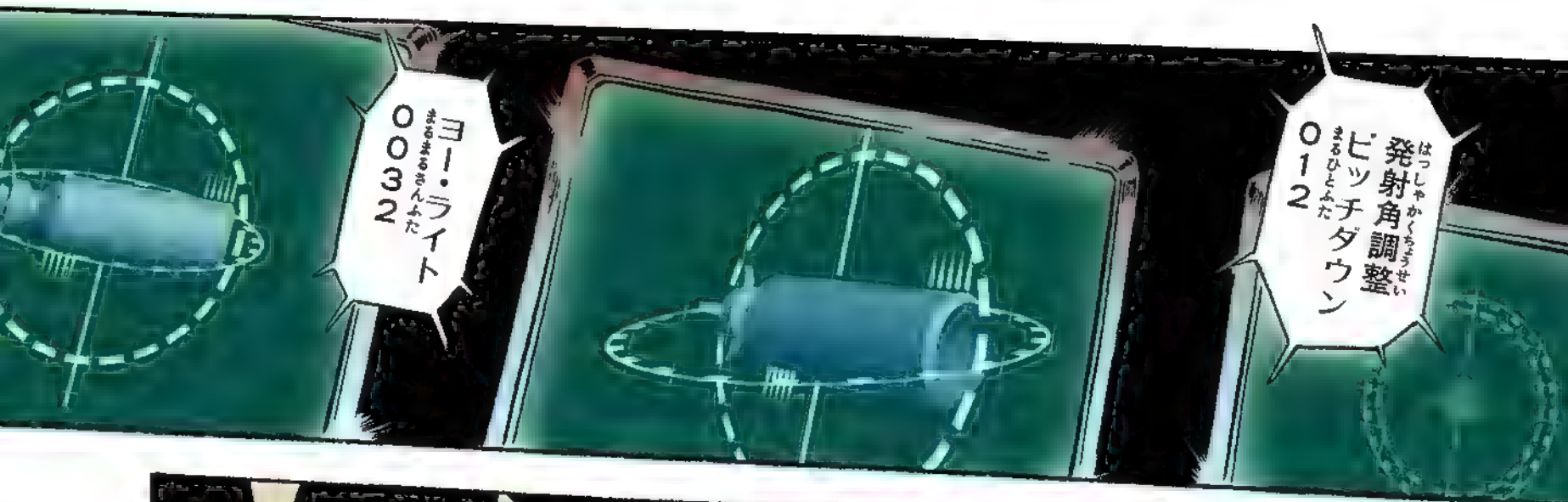
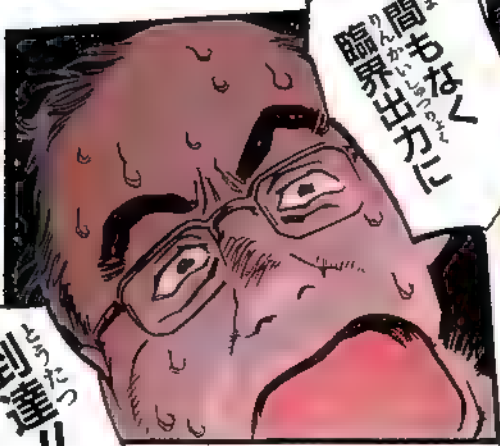
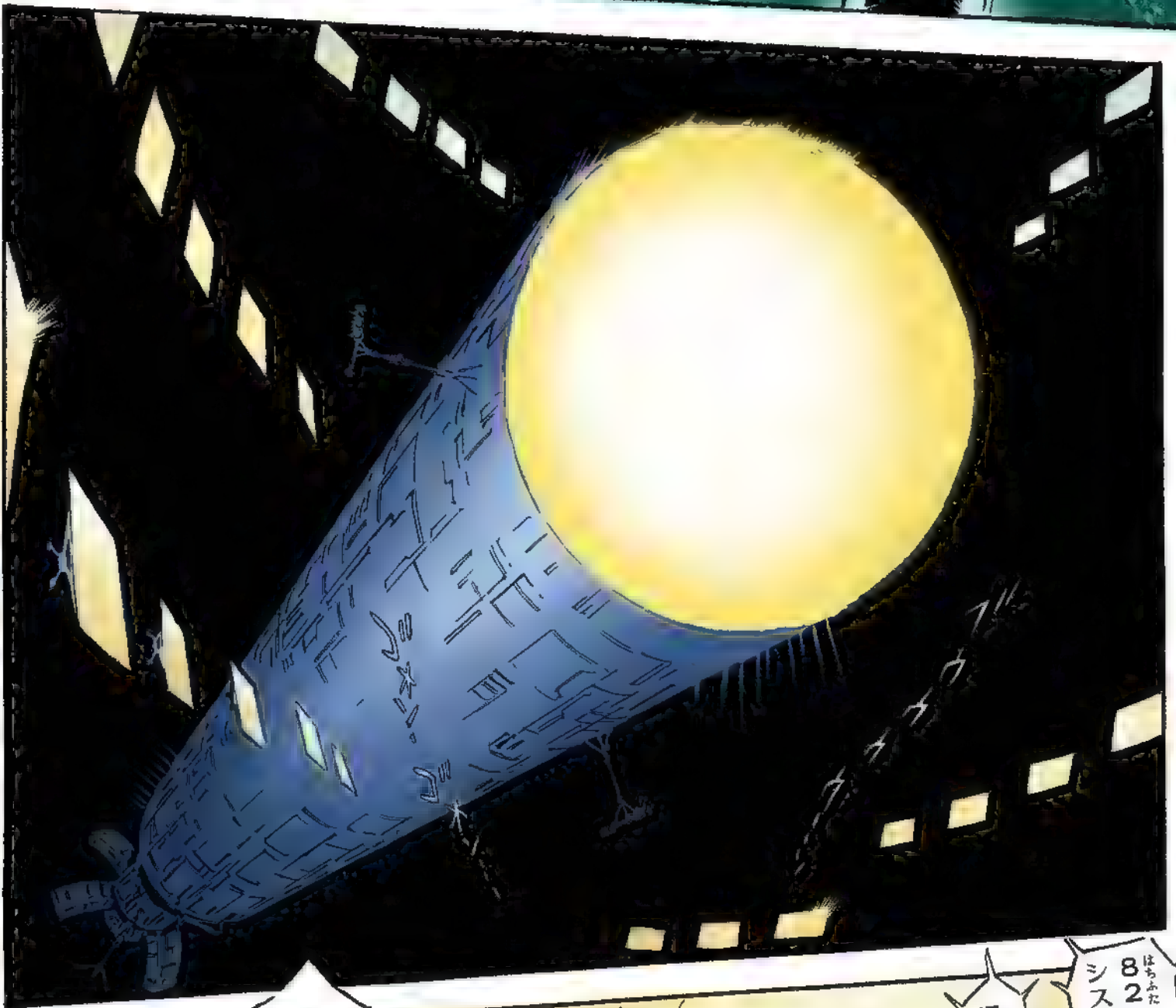
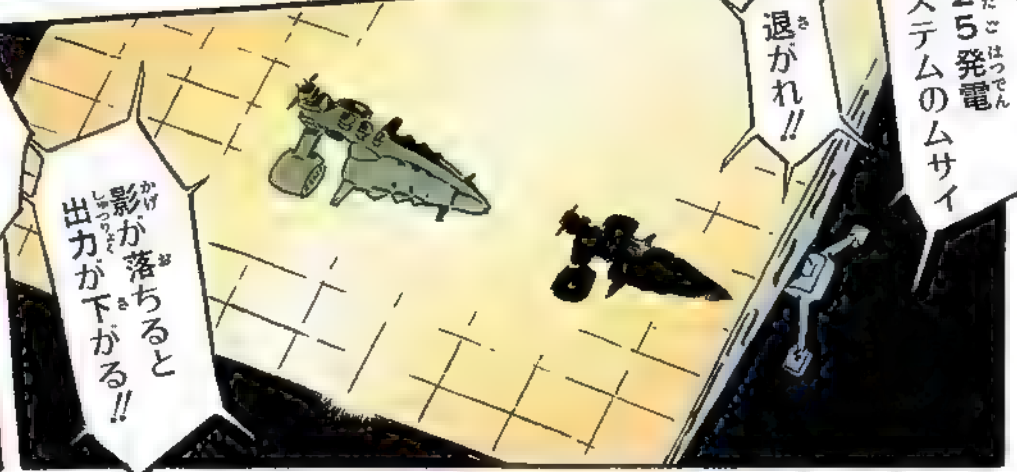
構体に共鳴振動波による動揺発生!
冷媒の循環流量を調整せよ!
質量配分で対応!!

角速度スタビライザー作動

!!

応力強度の数値に
注意せよ!

敬礼は
いいいっ!
勝利への作戦遂行のために
総員任務に集中せよ!!

我々はワッケイン少将麾下の第三艦隊中枢としてこれより
ア・バオア・クー攻略戦に参戦する!!

すでに戦端は開かれている!
おそらくこれは
ソロモン戦に数倍する厳しい戦いになるだろう!!

しかしっこれは最後の戦いだ!!
この戦いに勝利することによって
我々は!

照準誘導管制

ガイドレーザーとの接続完了!

敵・レビル艦隊の主力は現在ゲル・ドルバ照準の座標線上に在る!!
これを殲滅せよ!!
りょ
あります!!
了解で
照準
ゲル・ドルバ照準座標!!
砲戦距離一三万一四〇〇キロ!!
照射実施時刻!二一〇五ZULU!
連続照射三秒に設定!!
ソーラ・レイ発射
スタンバイ!!

発射角調整ピッチダウン012
ヨー・ライト0032
825発電システムのムサイ
退がれ!!
影が落ちると出力が下がる!!
間もなく臨界出力に
到達!!

デギン公王のようで
艦橋におられます！
和平交渉をと言ってきていますが

事実上の降伏…ですかな

ソーラ・レイ稼動8秒前!!
7
6
5
4
3
2
1
励起増幅臨界光度
臨界半透膜
透過へ移行!
発射!
発射ア!!

—ひかる宇宙編・前—

SECTION II

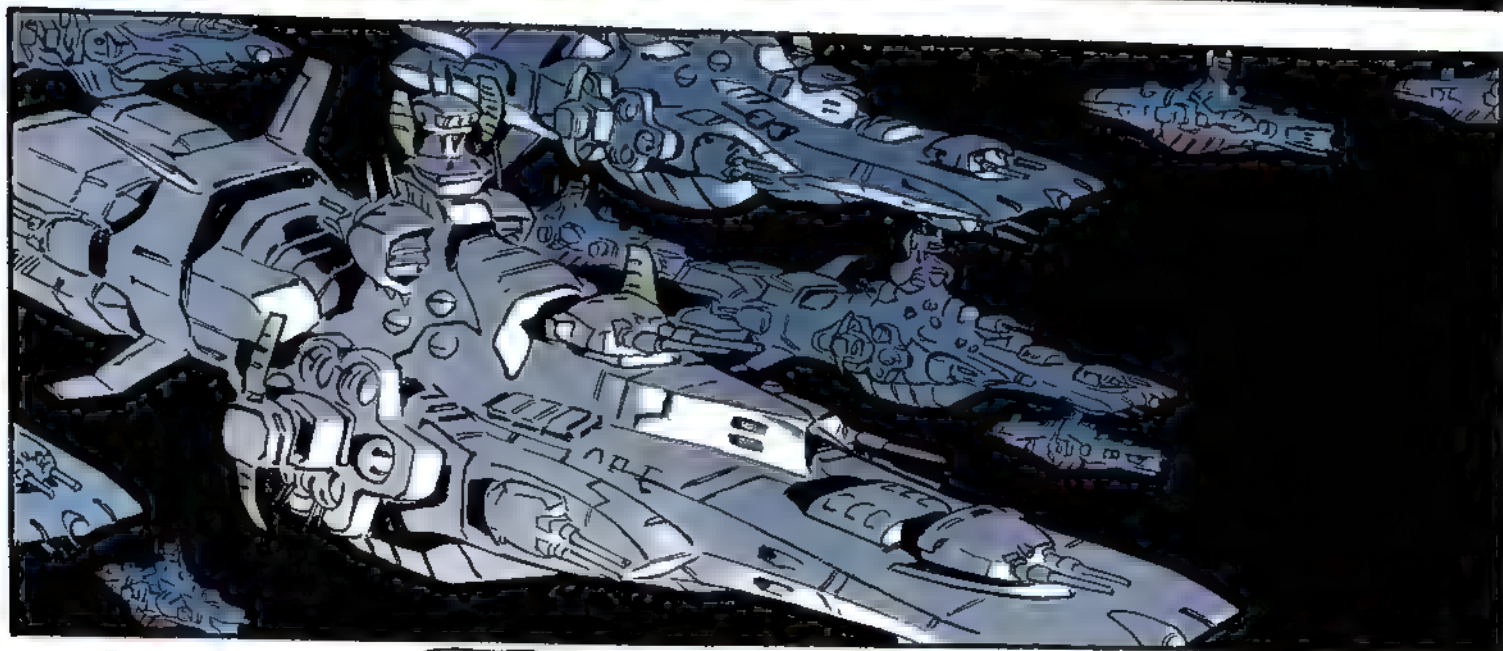
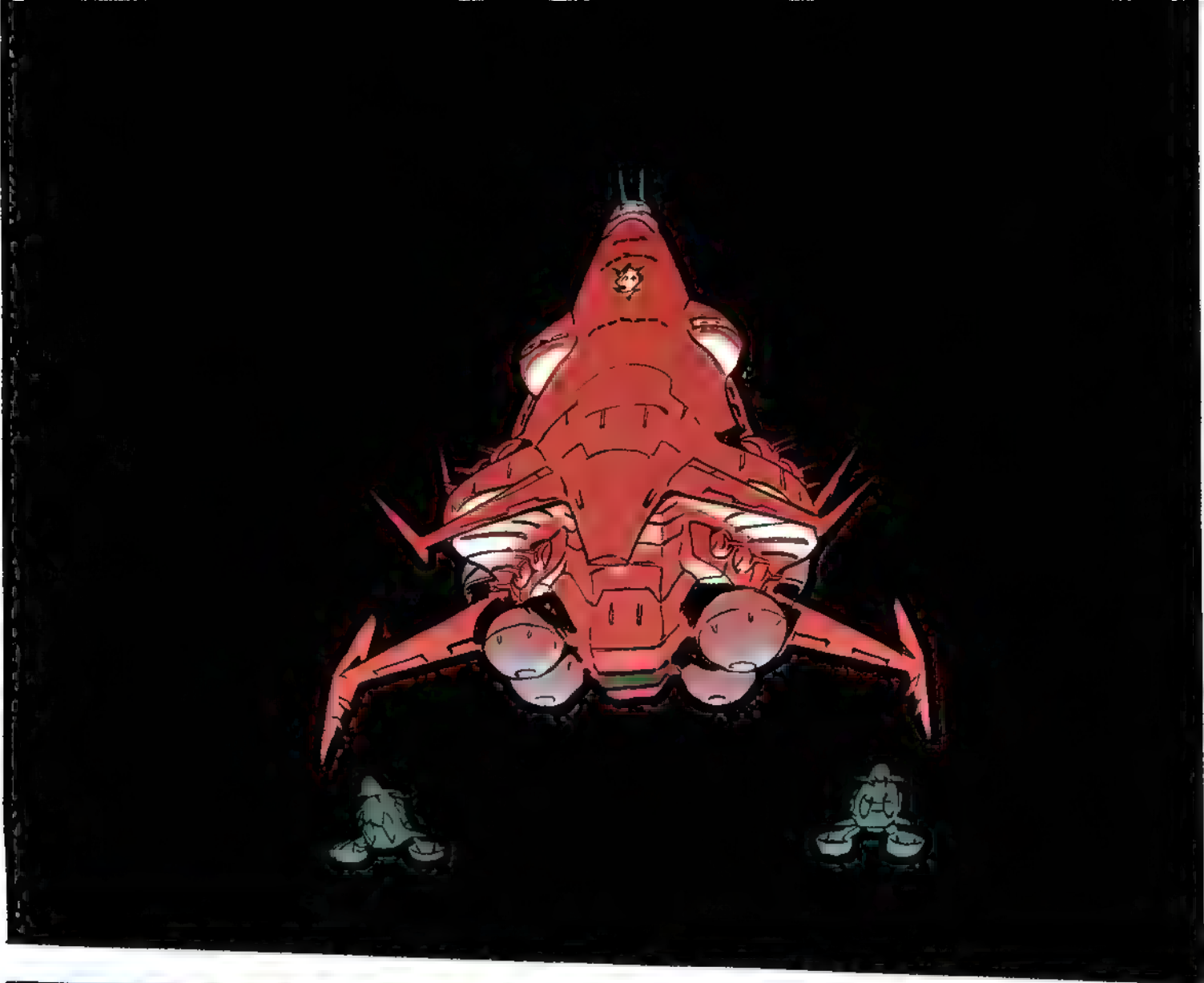
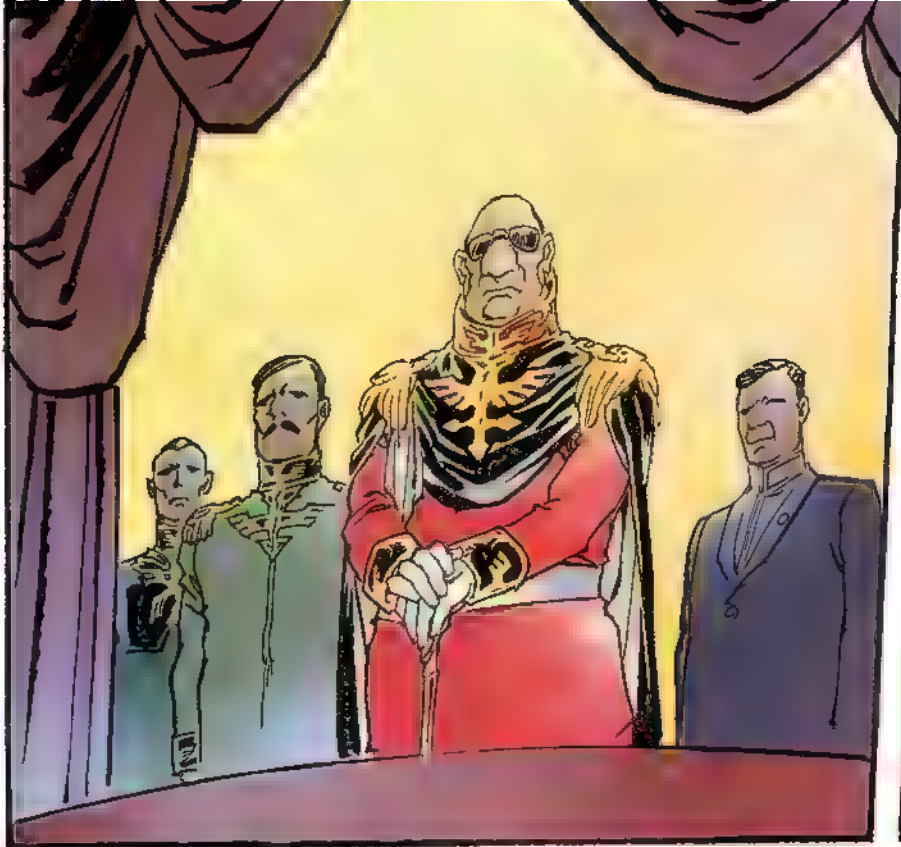
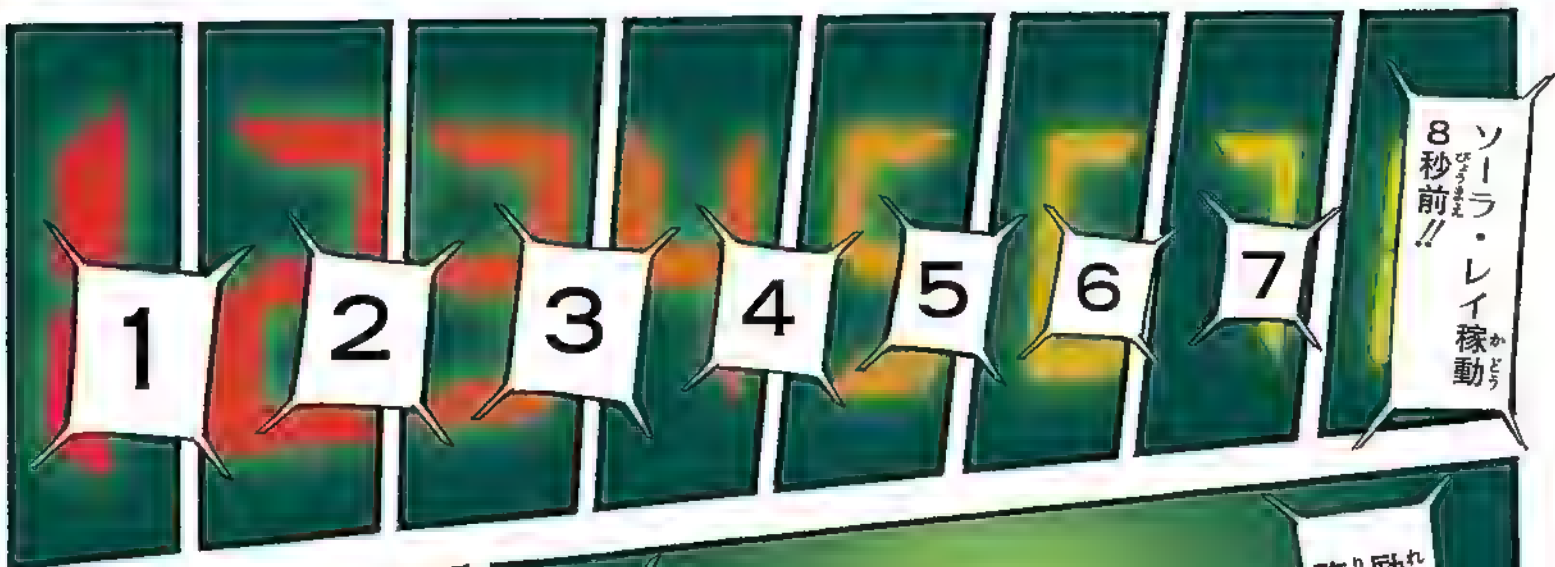
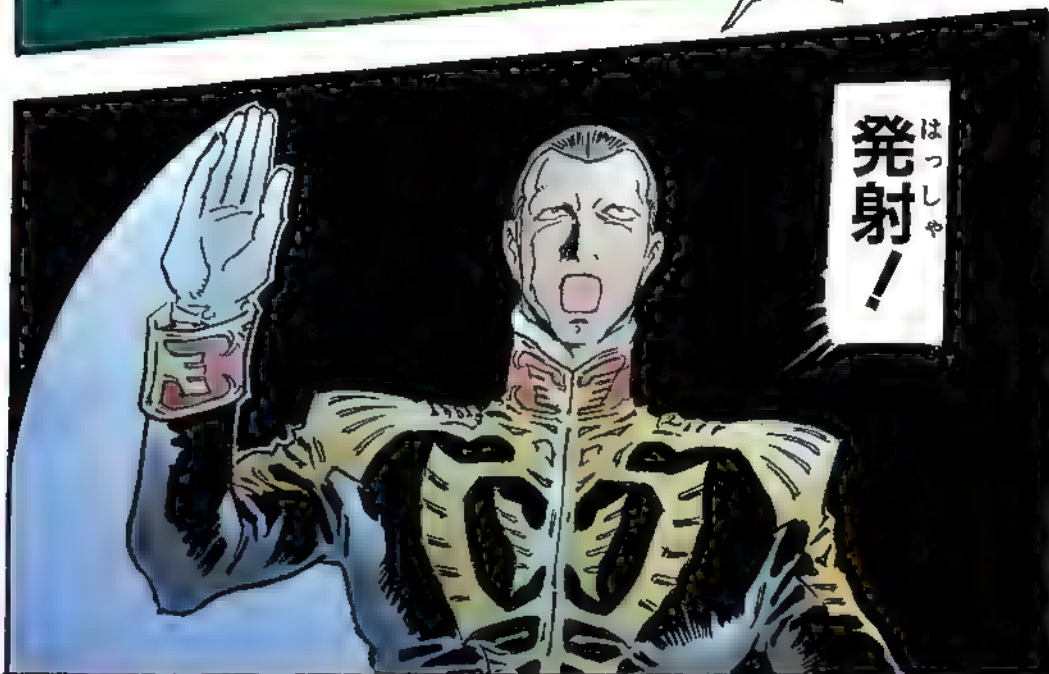
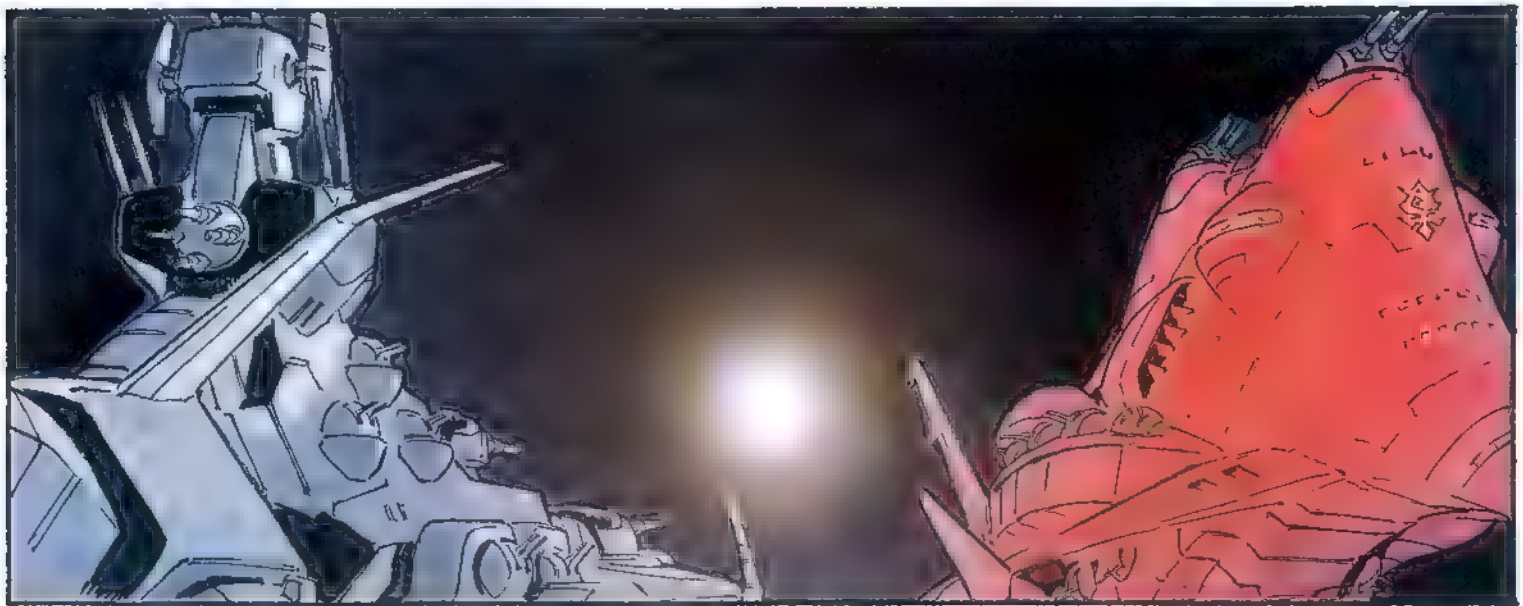
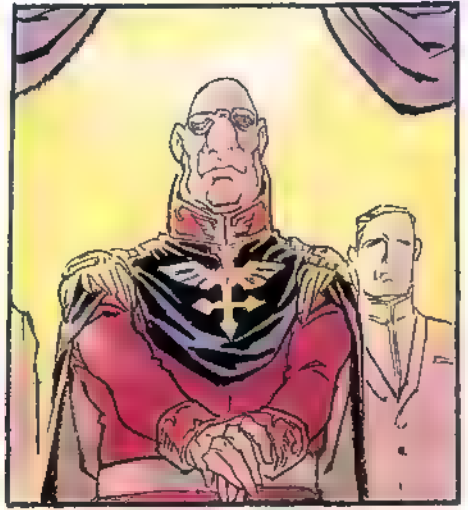
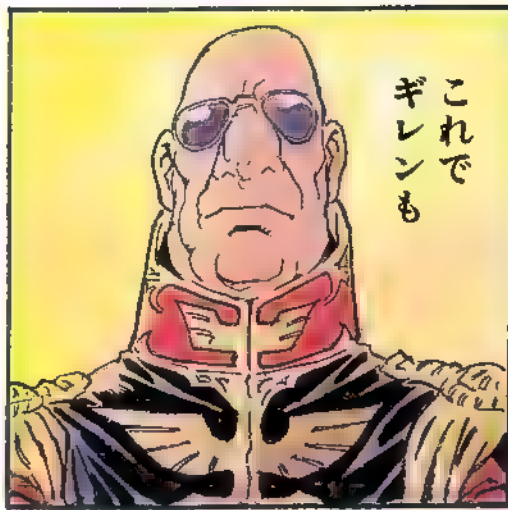
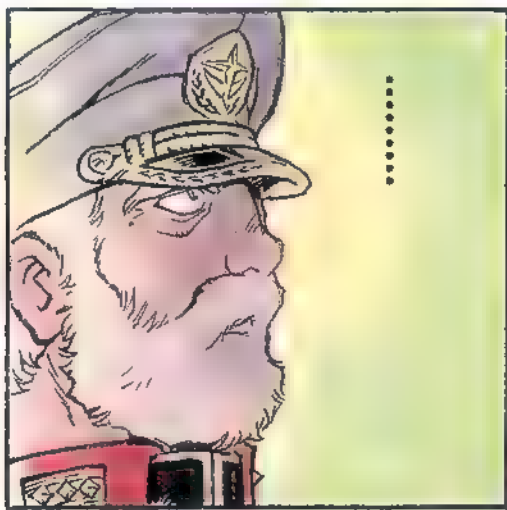
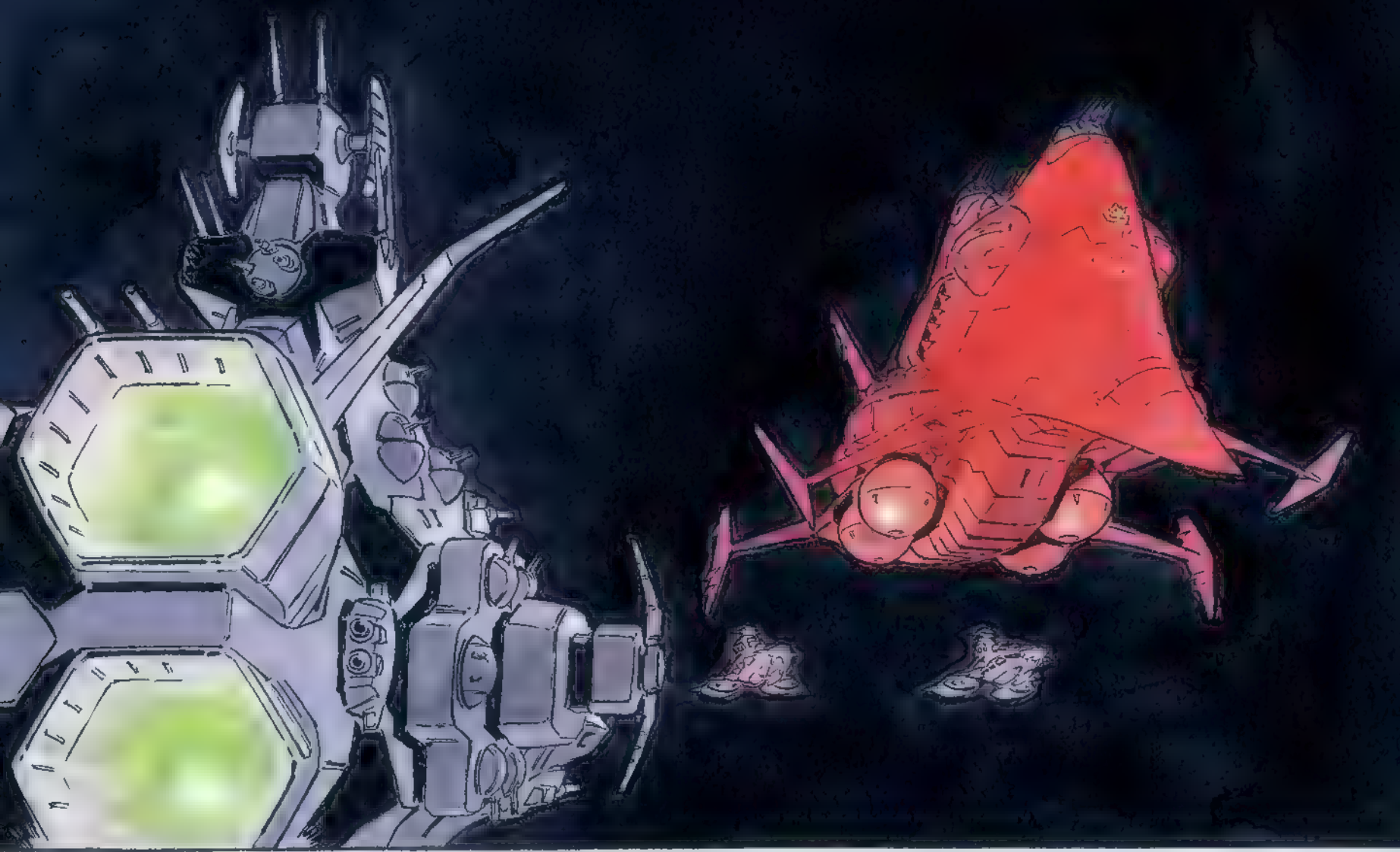
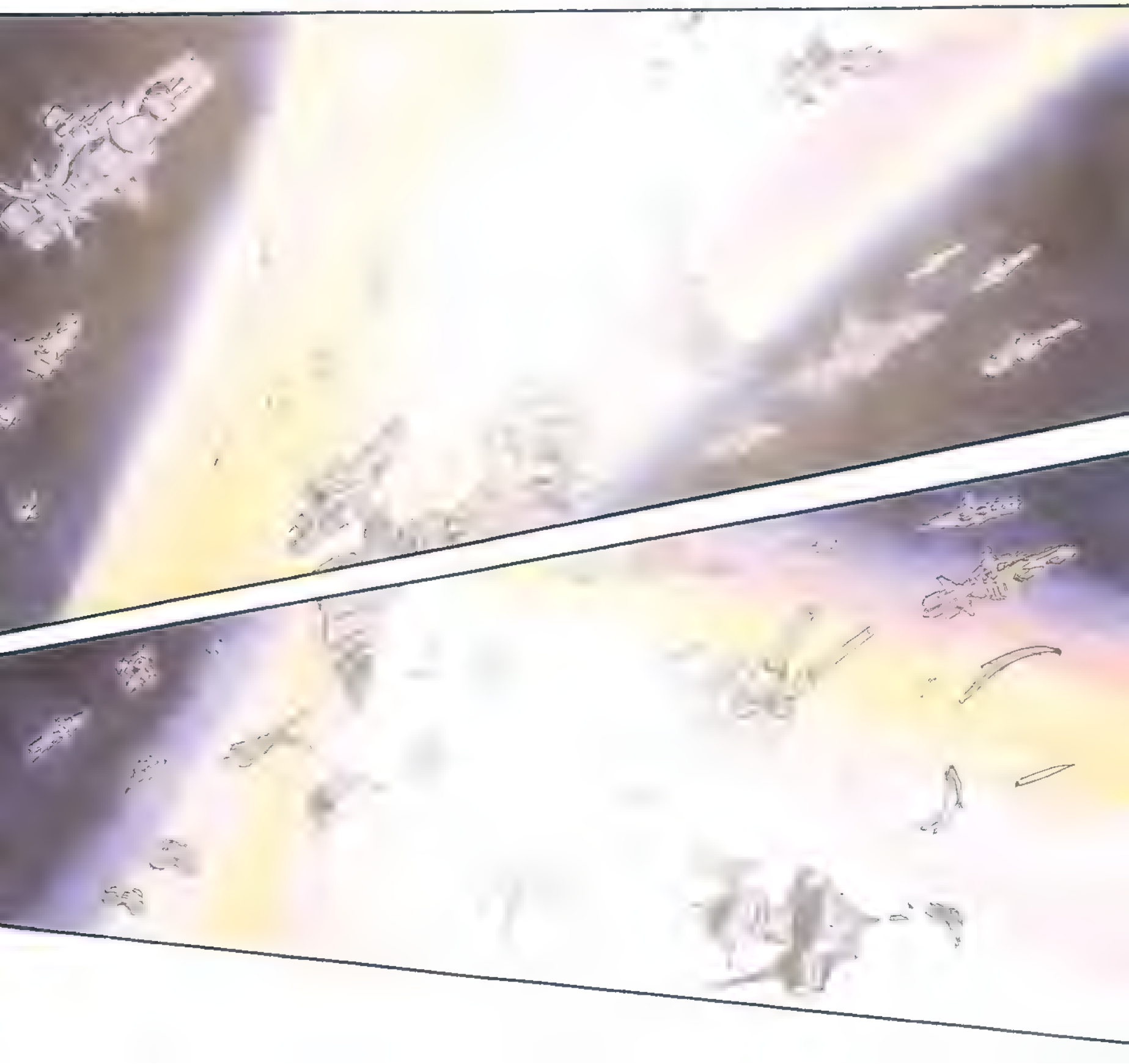
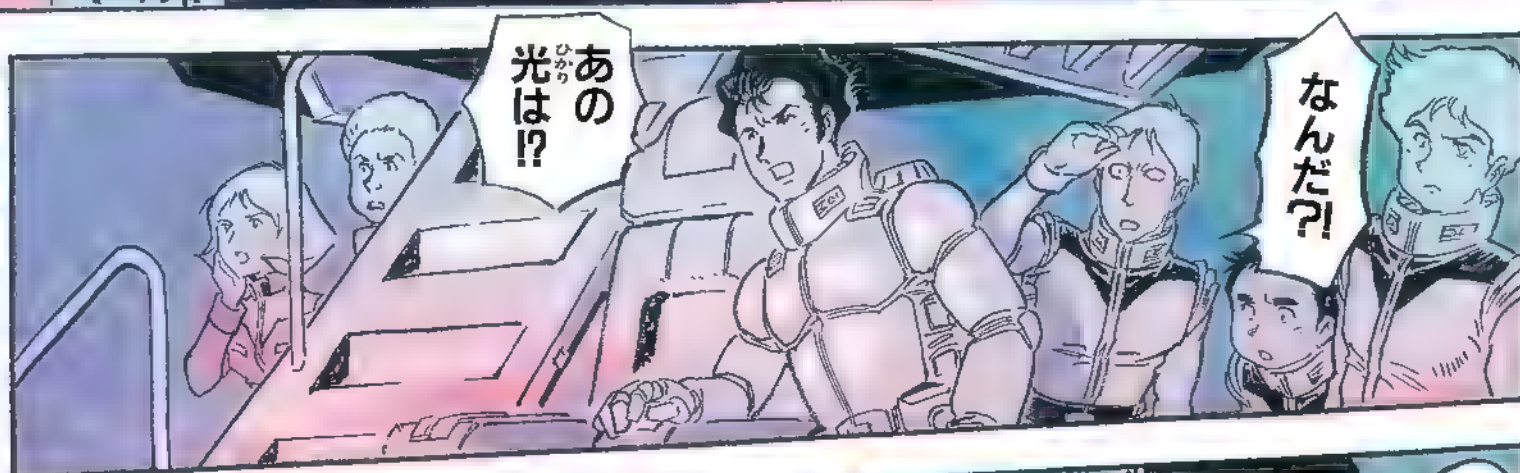
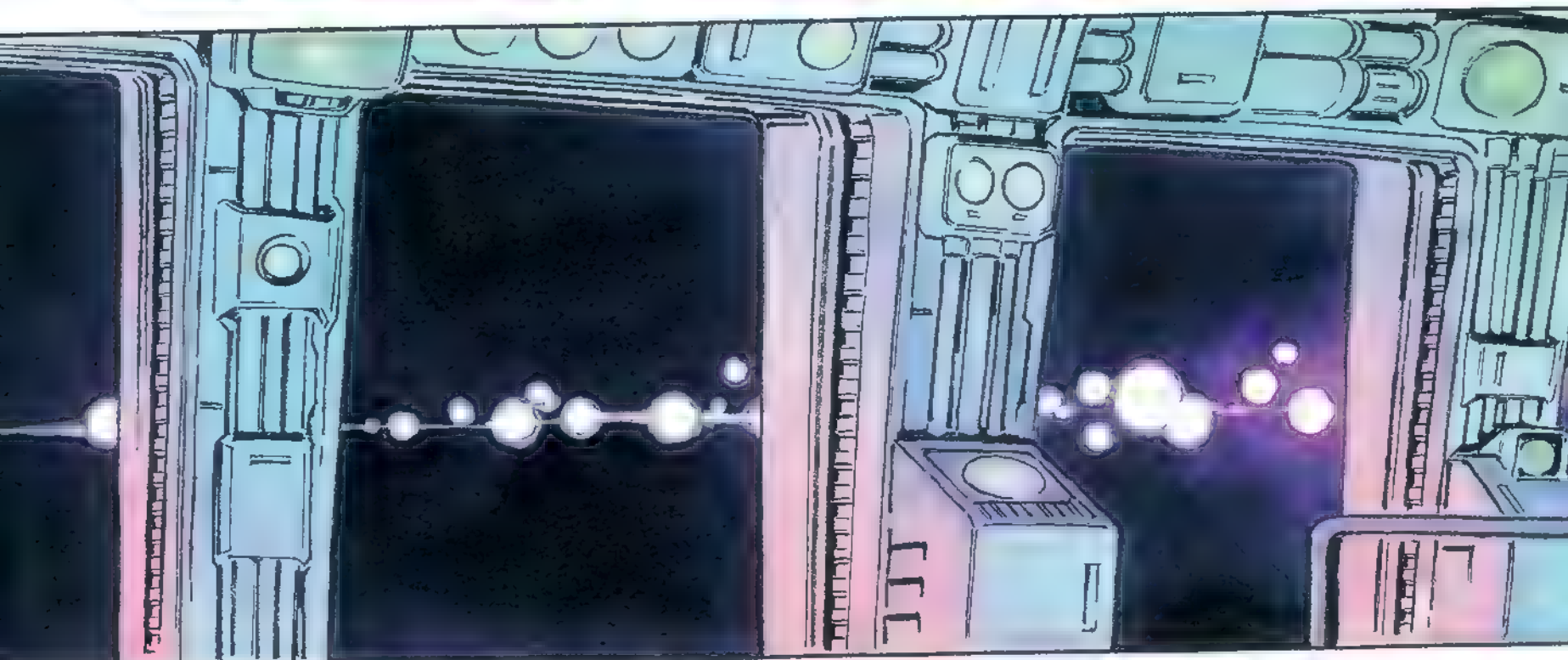
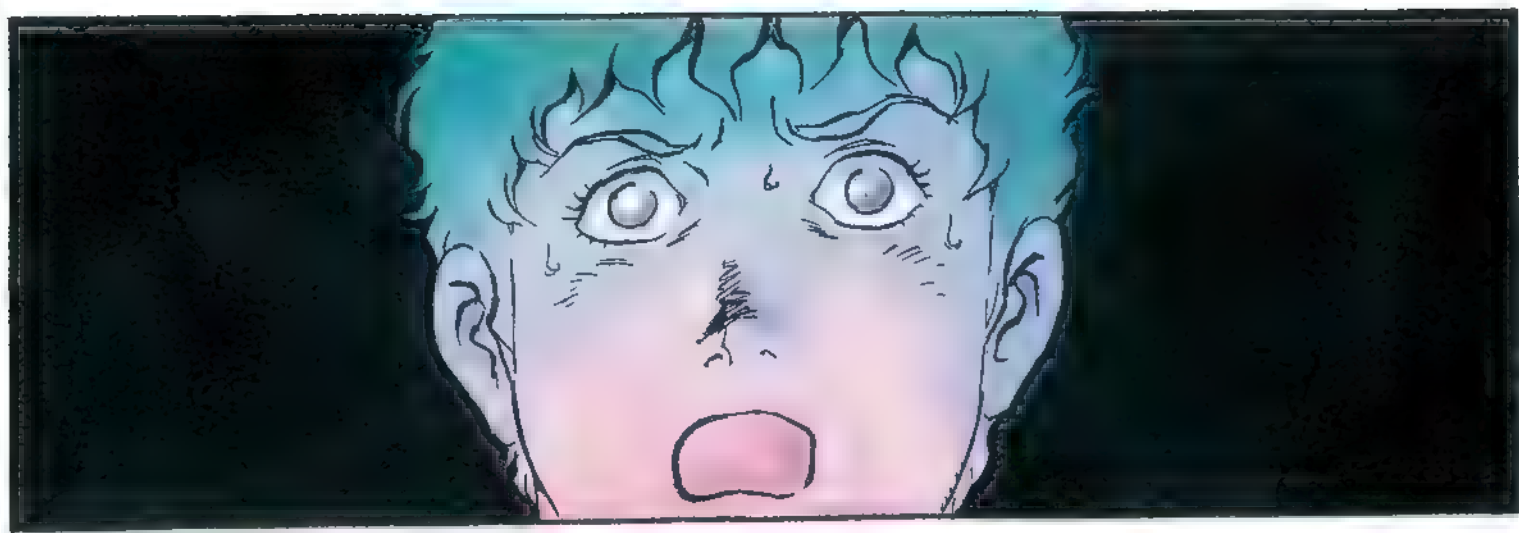
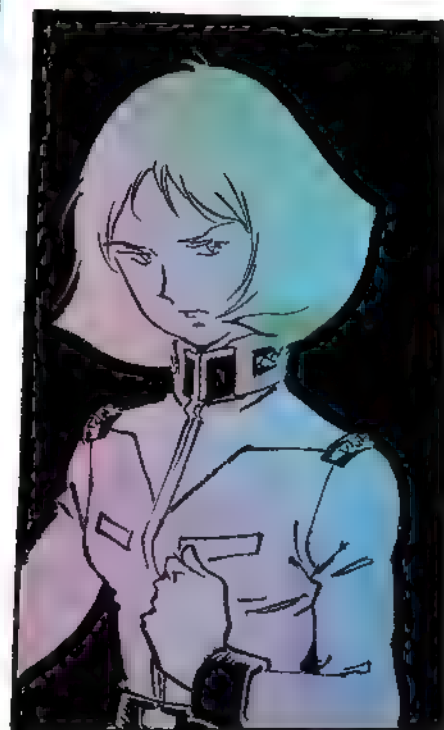
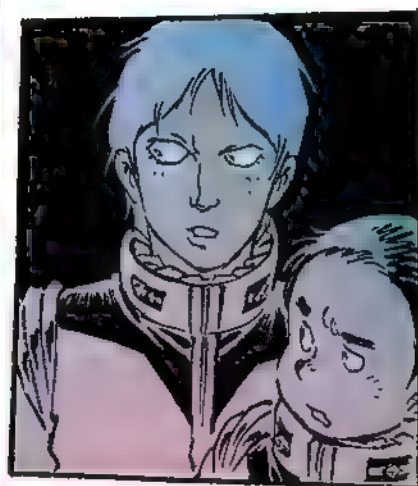
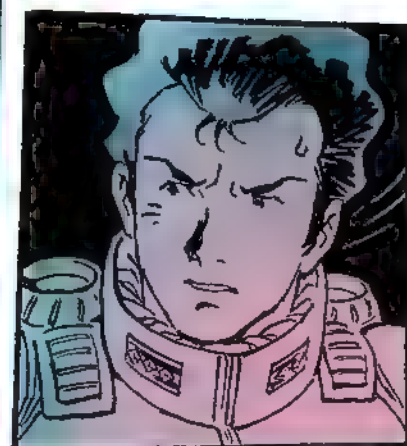
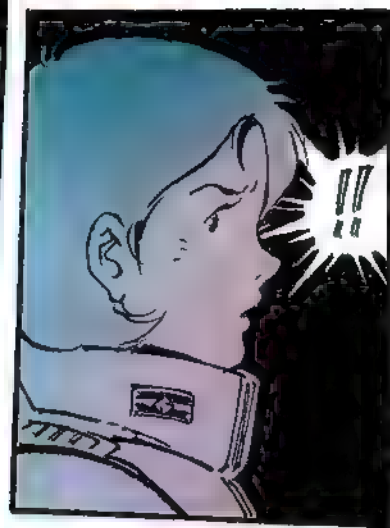
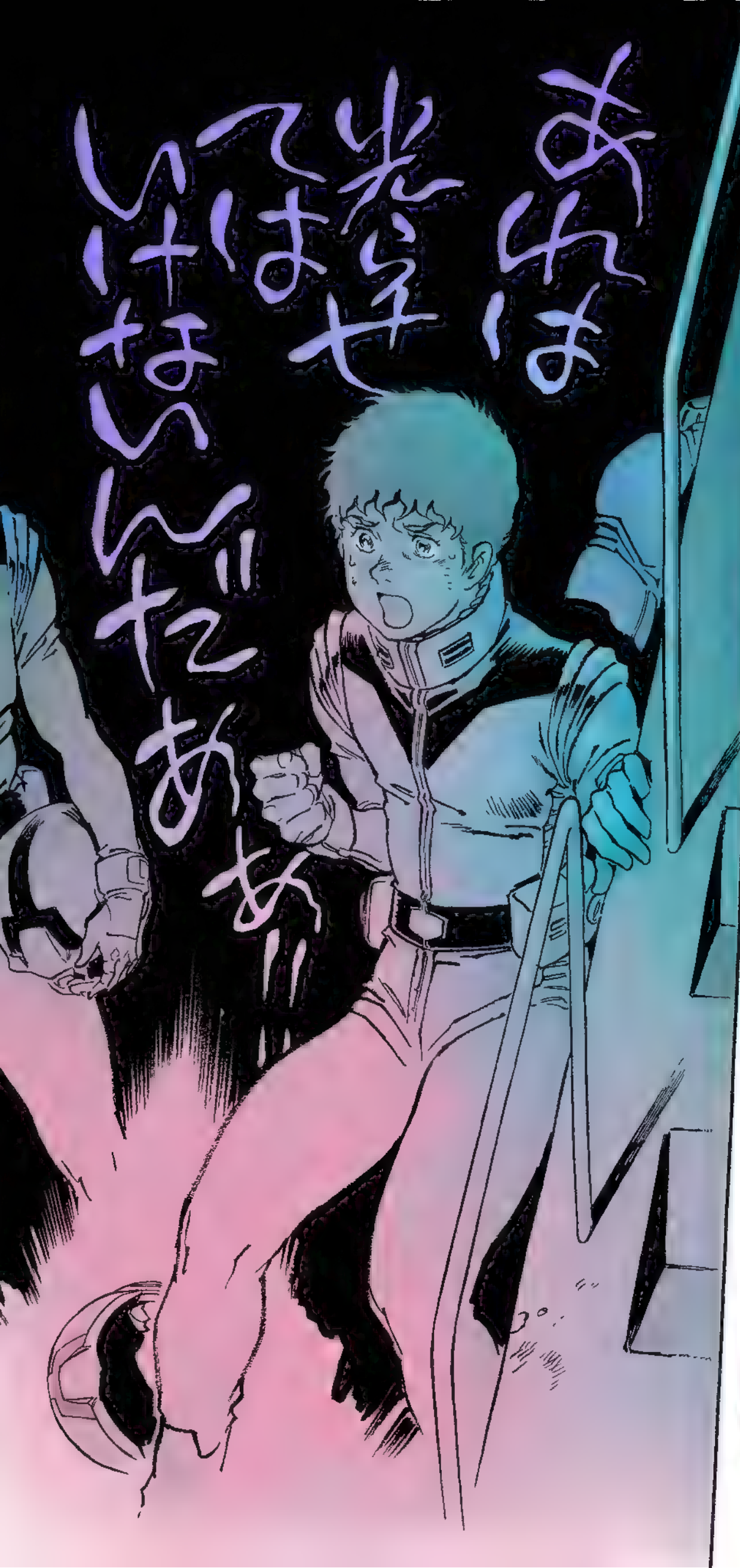
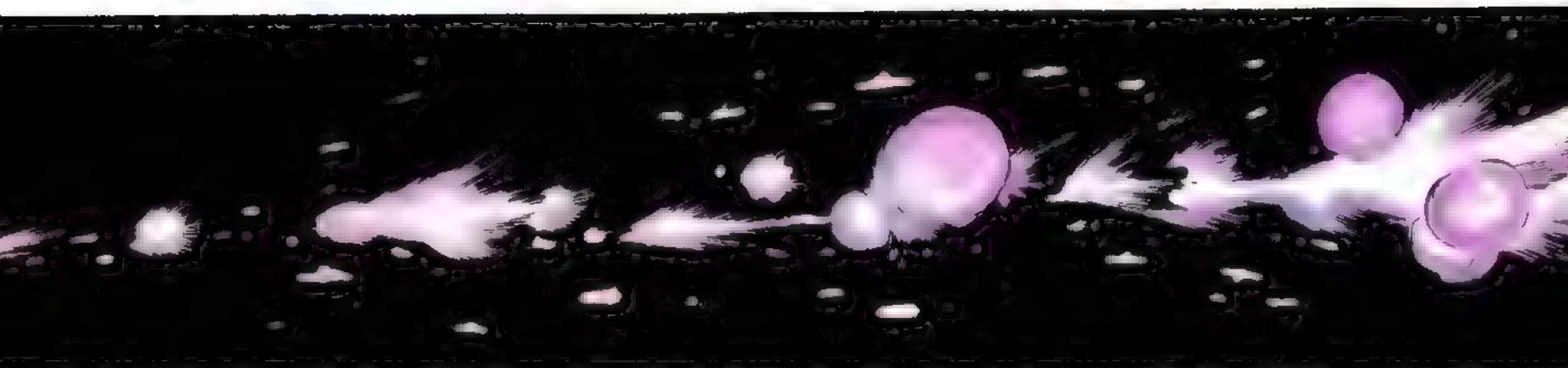
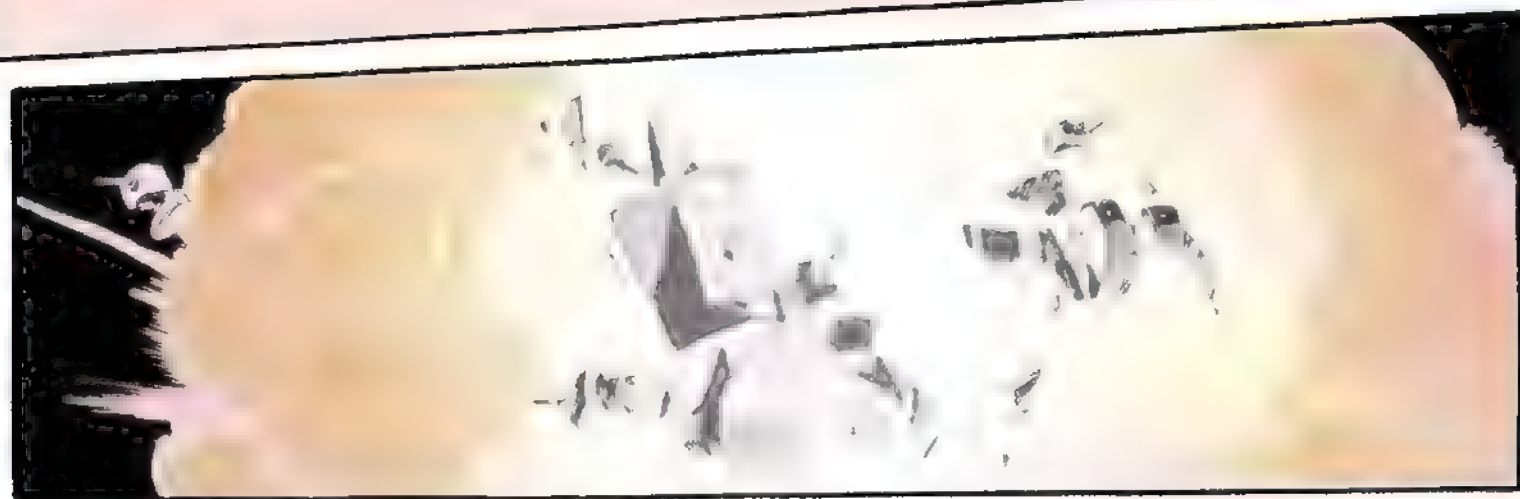
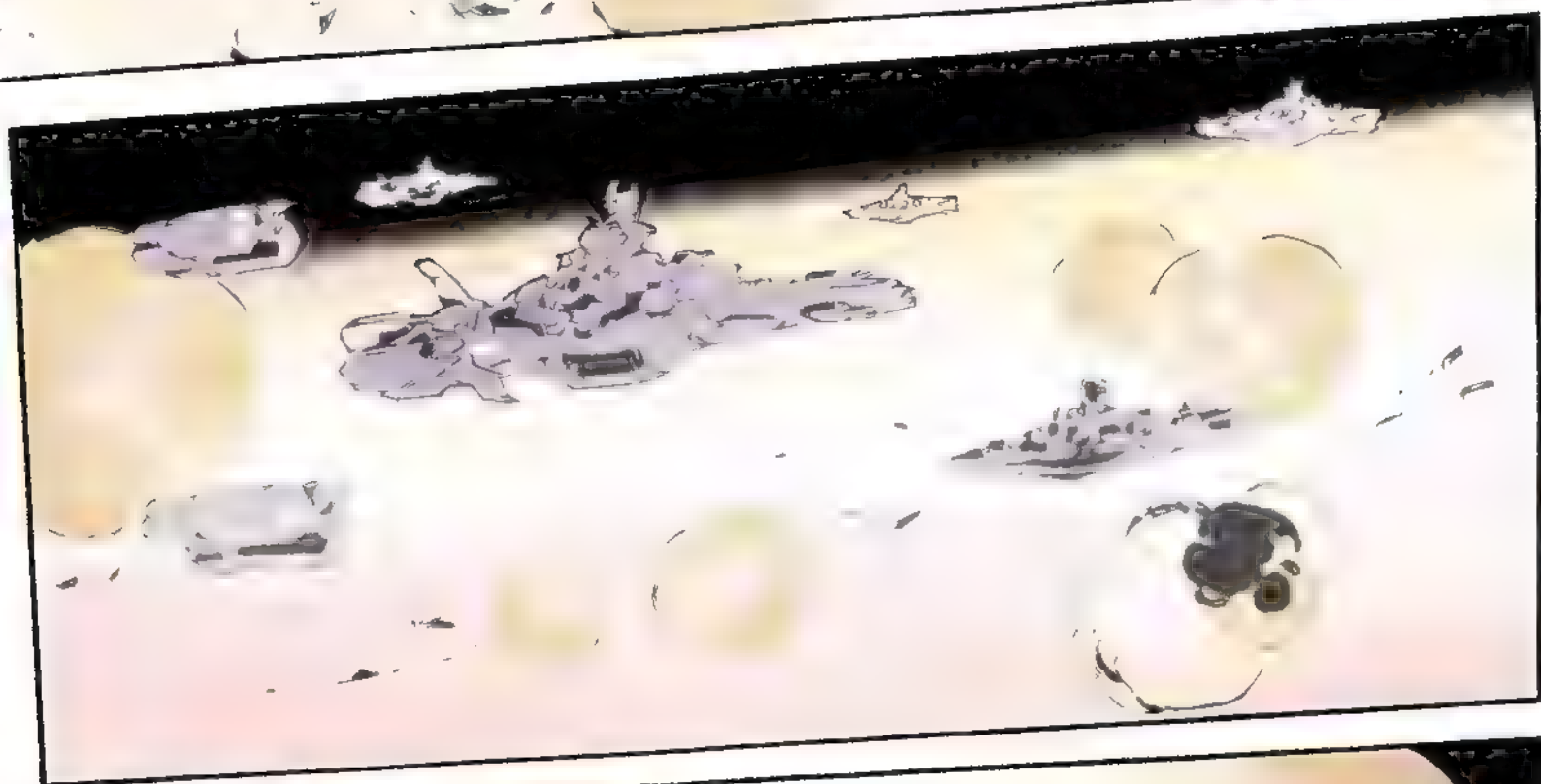
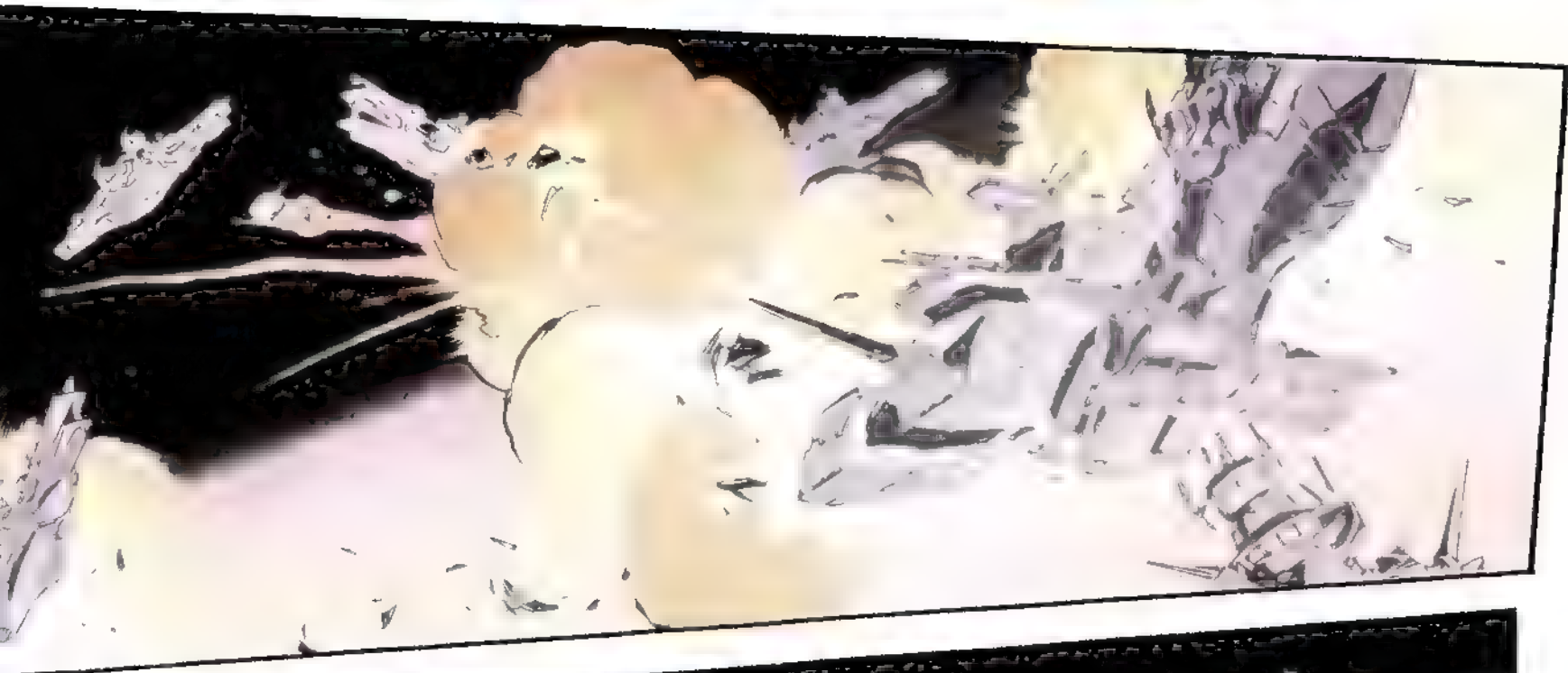
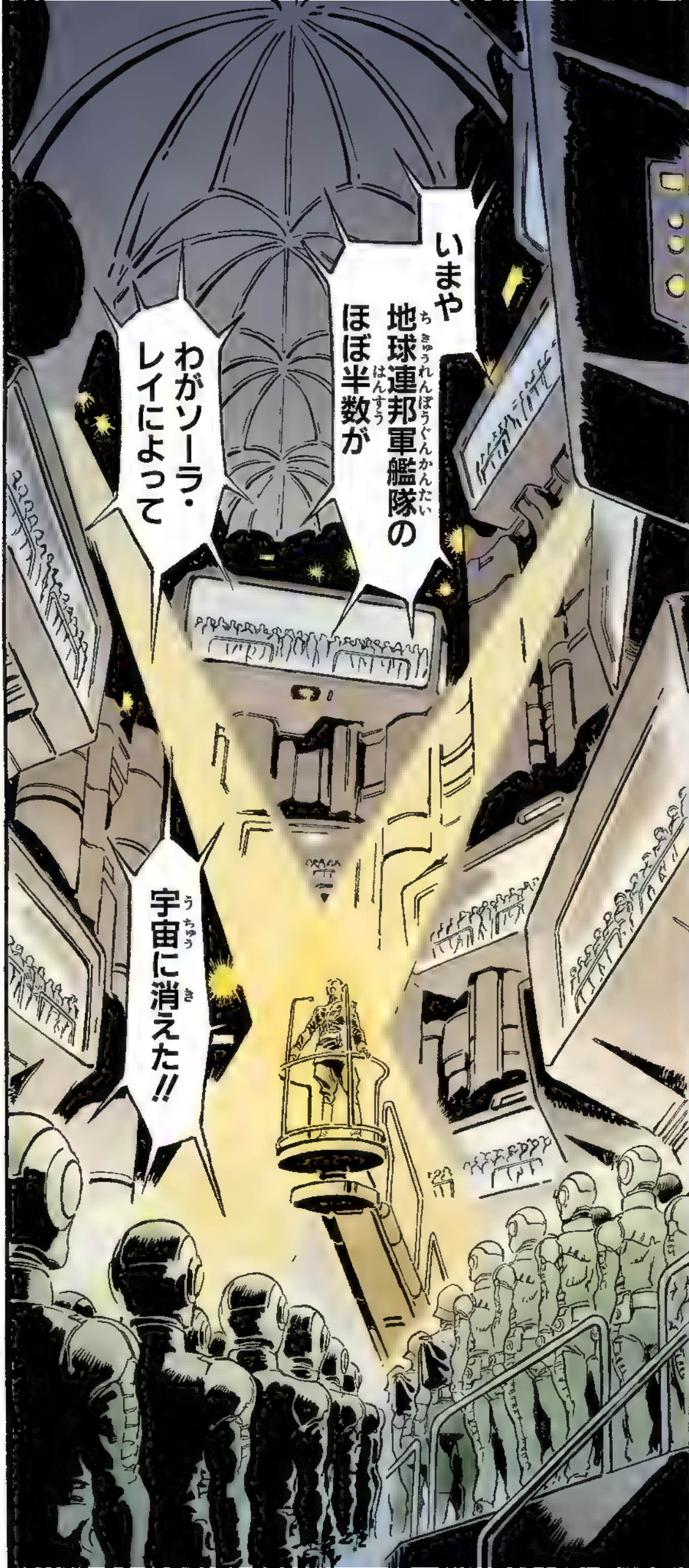
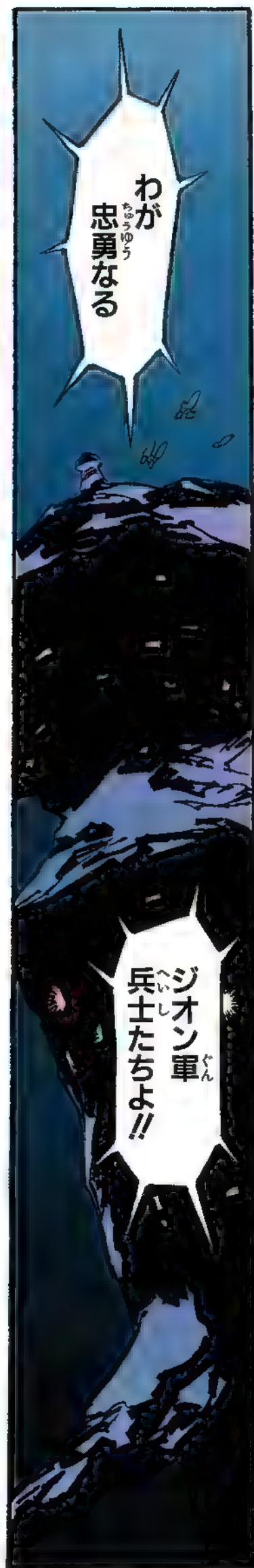
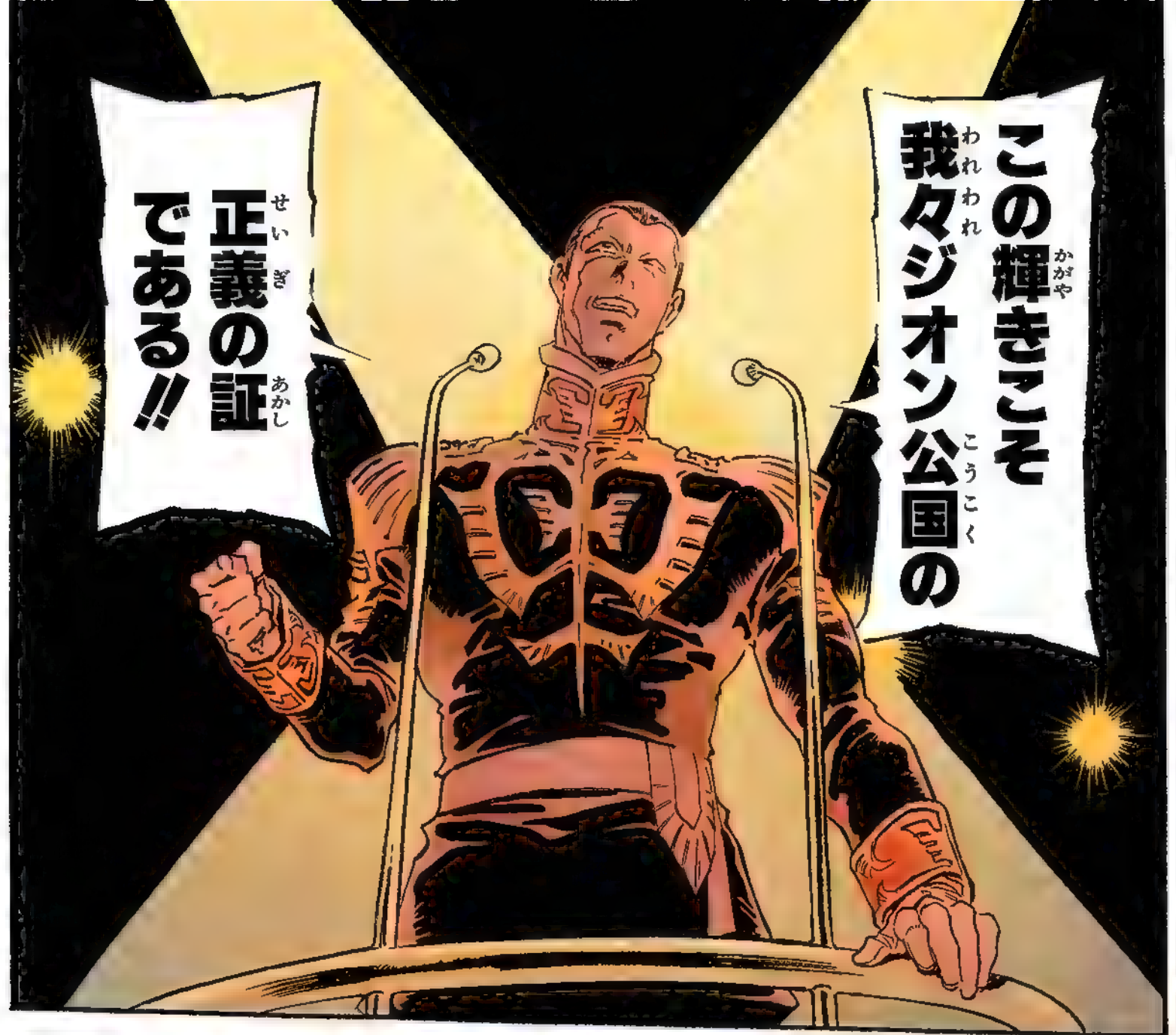
これで
ギレンも

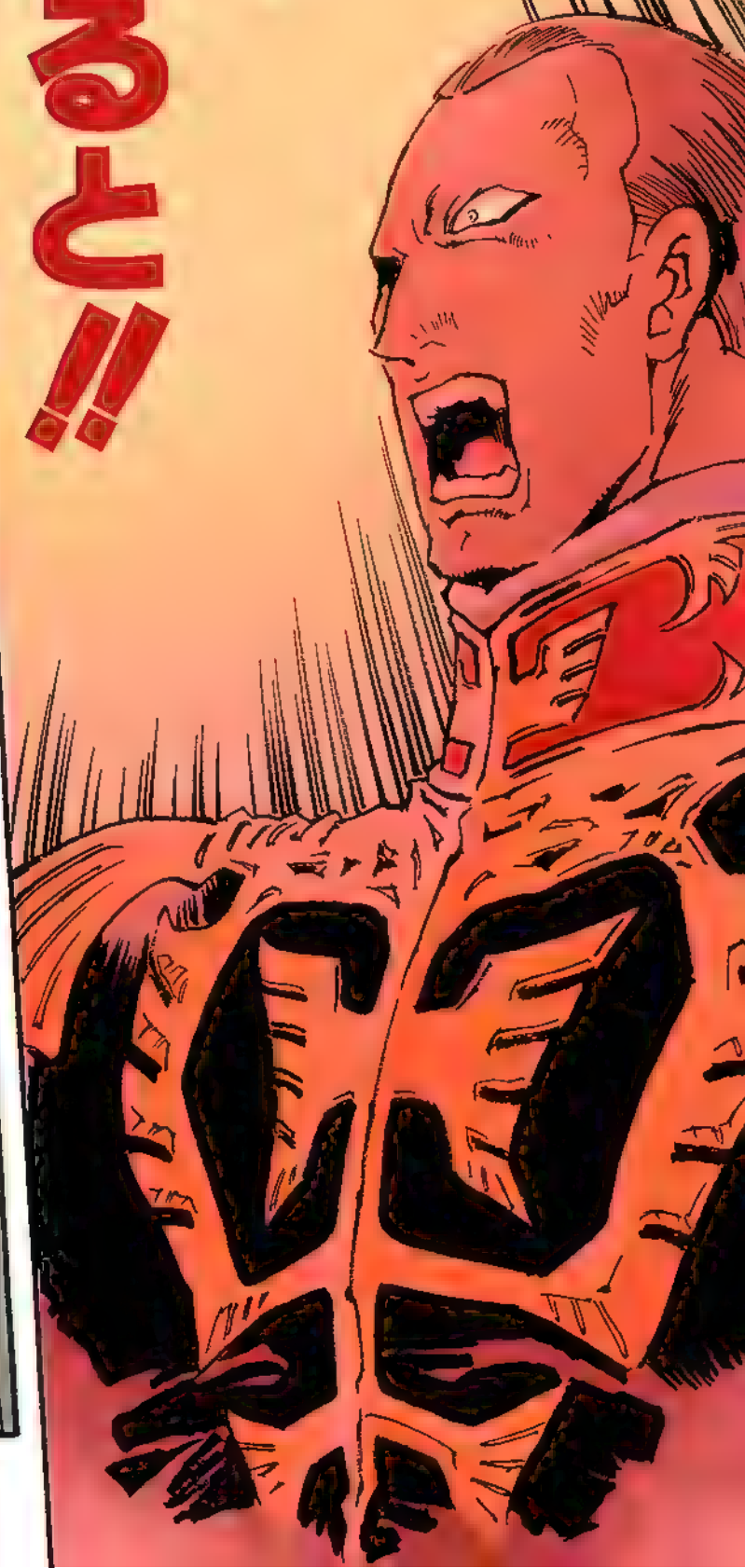
………

なんだ?!
あの光は!?

レビル艦隊の
主力がいる方向ね…

あれは…
憎しみの光だ…

あれは光らせてはいけないんだぁぁ!!
!!

いまや地球連邦軍艦隊のほぼ半数が
わがソーラ・レイによって
宇宙に消えた!!

この輝きこそ我々ジオン公国の
正義の証である!!

敢えて言おう！カスであると!!

あまねく人類は知ることになるだろう!!
我等宇宙の摂理に選ばれた優良種たるジオン公国国民に導かれてのみはじめて生きのびることができることを!!

無能で愚かなる連邦の輩を
全て殺し尽くすまで戦う必要はない

必要なのはあと一撃である!!

それで我々は勝利する!!

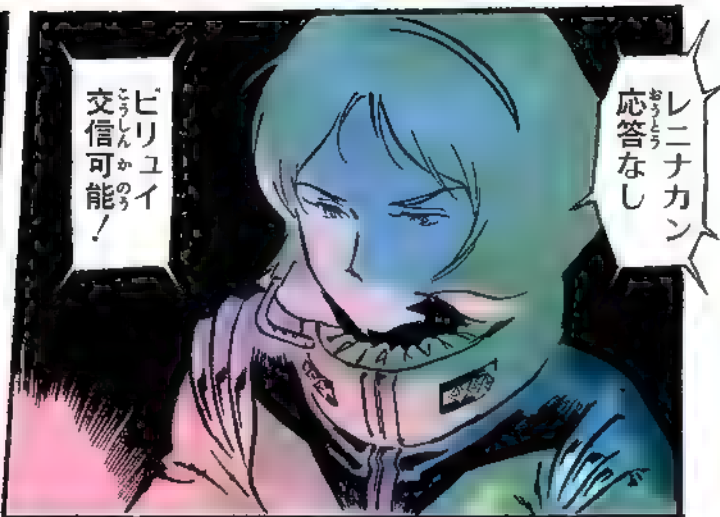
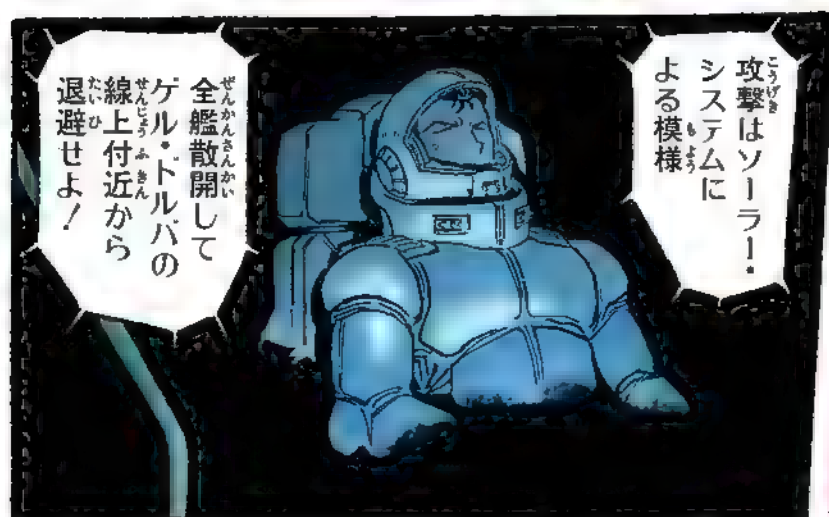
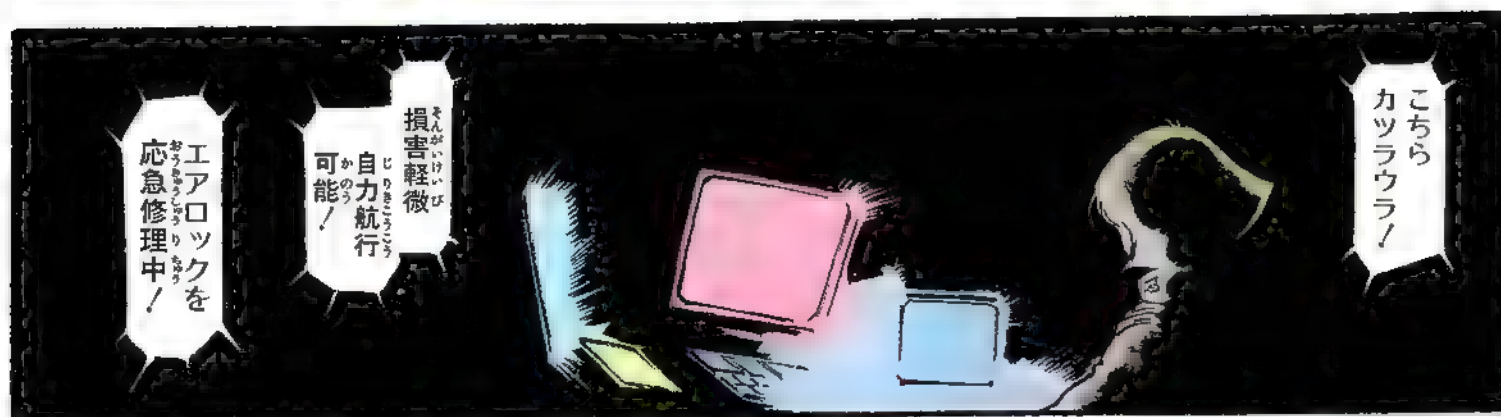
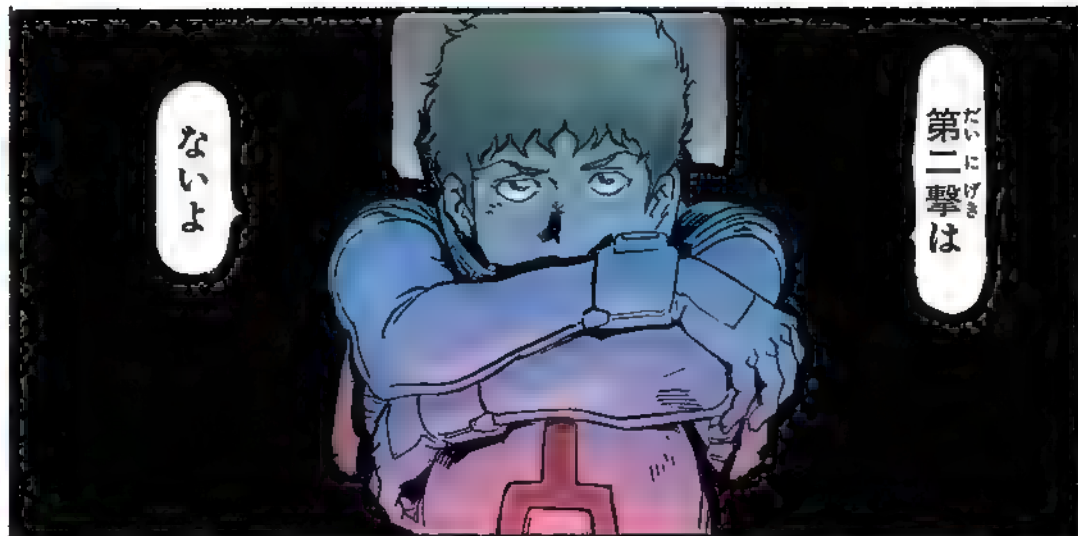
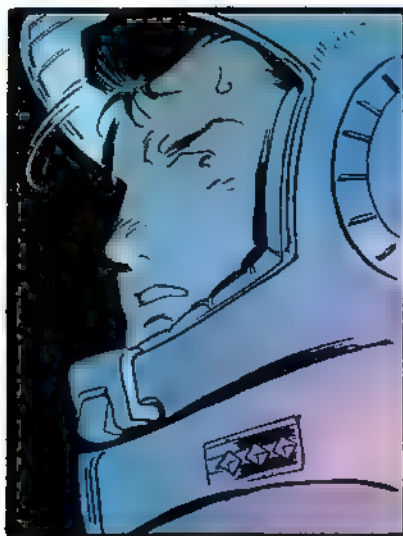
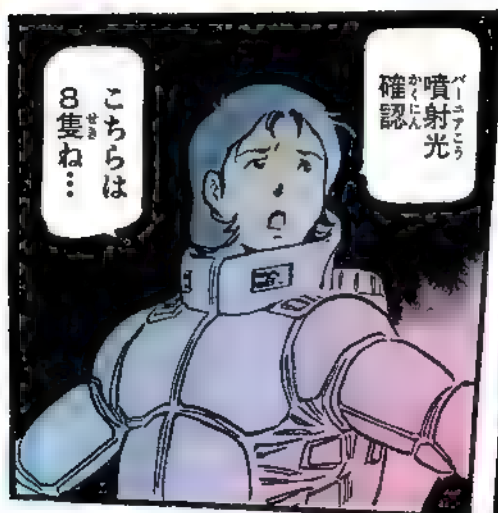
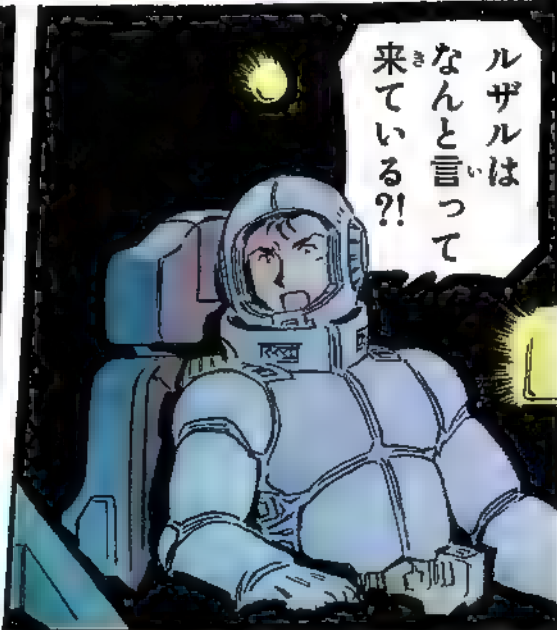
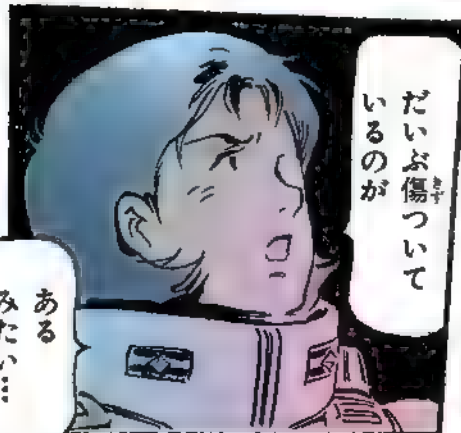
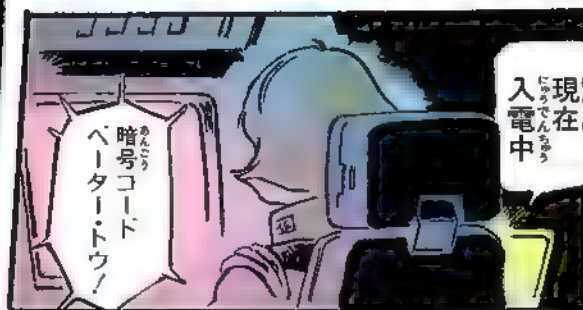
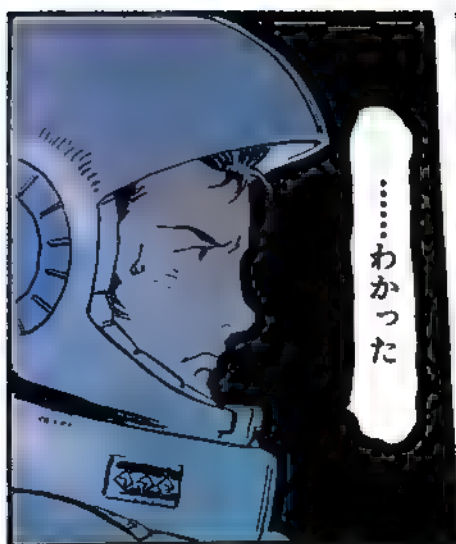
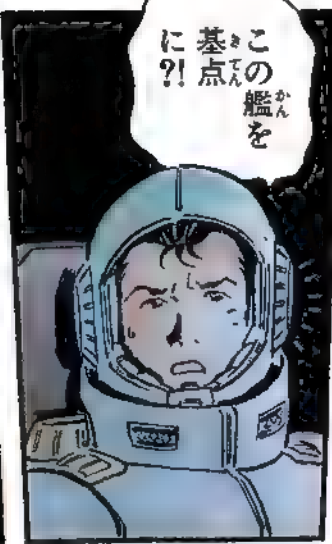
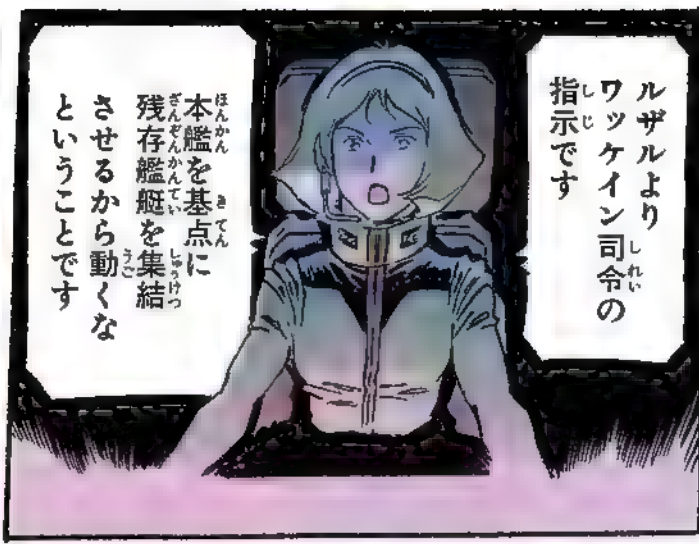
この戦いで我々は
完全で最終的な勝利を手にすることができるのだ!!
奮闘せよ諸君!!
オオオオ!

サフラン
サノラン
サノフラン 応答なし

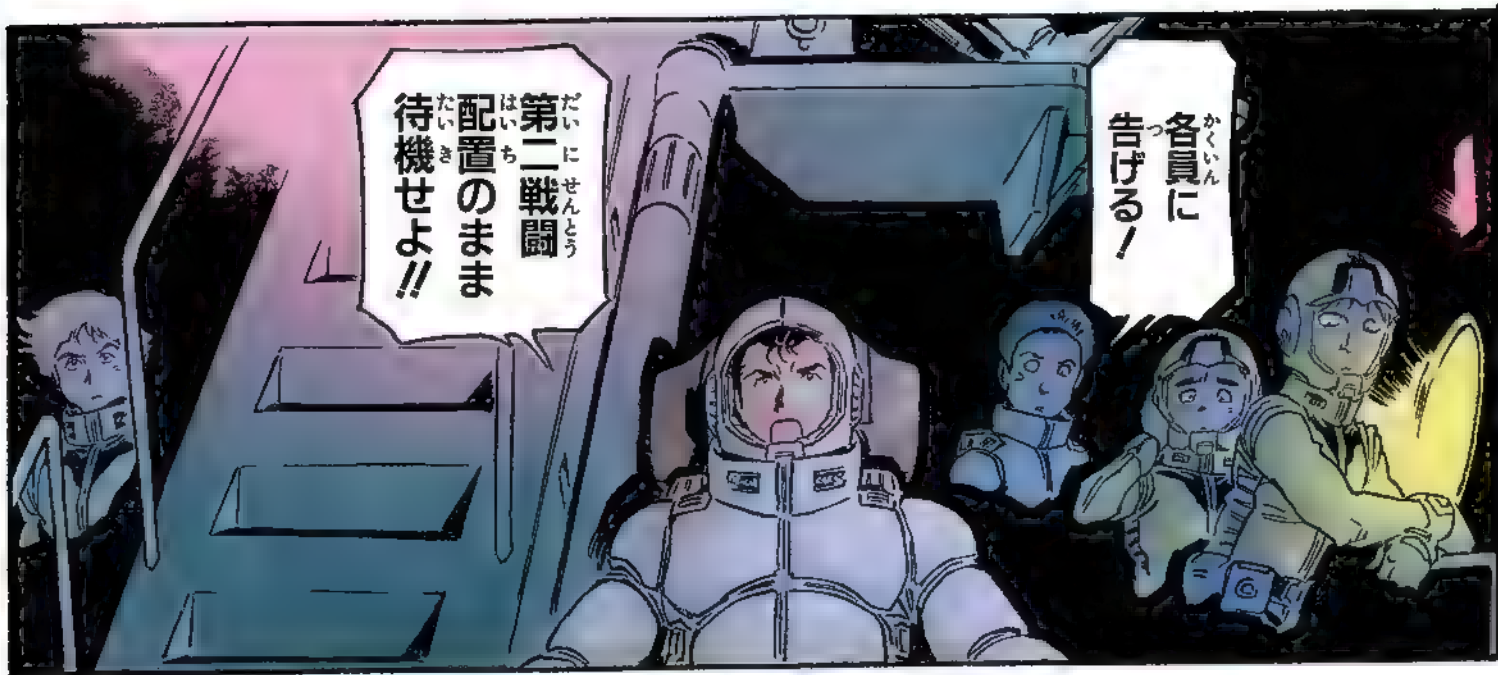
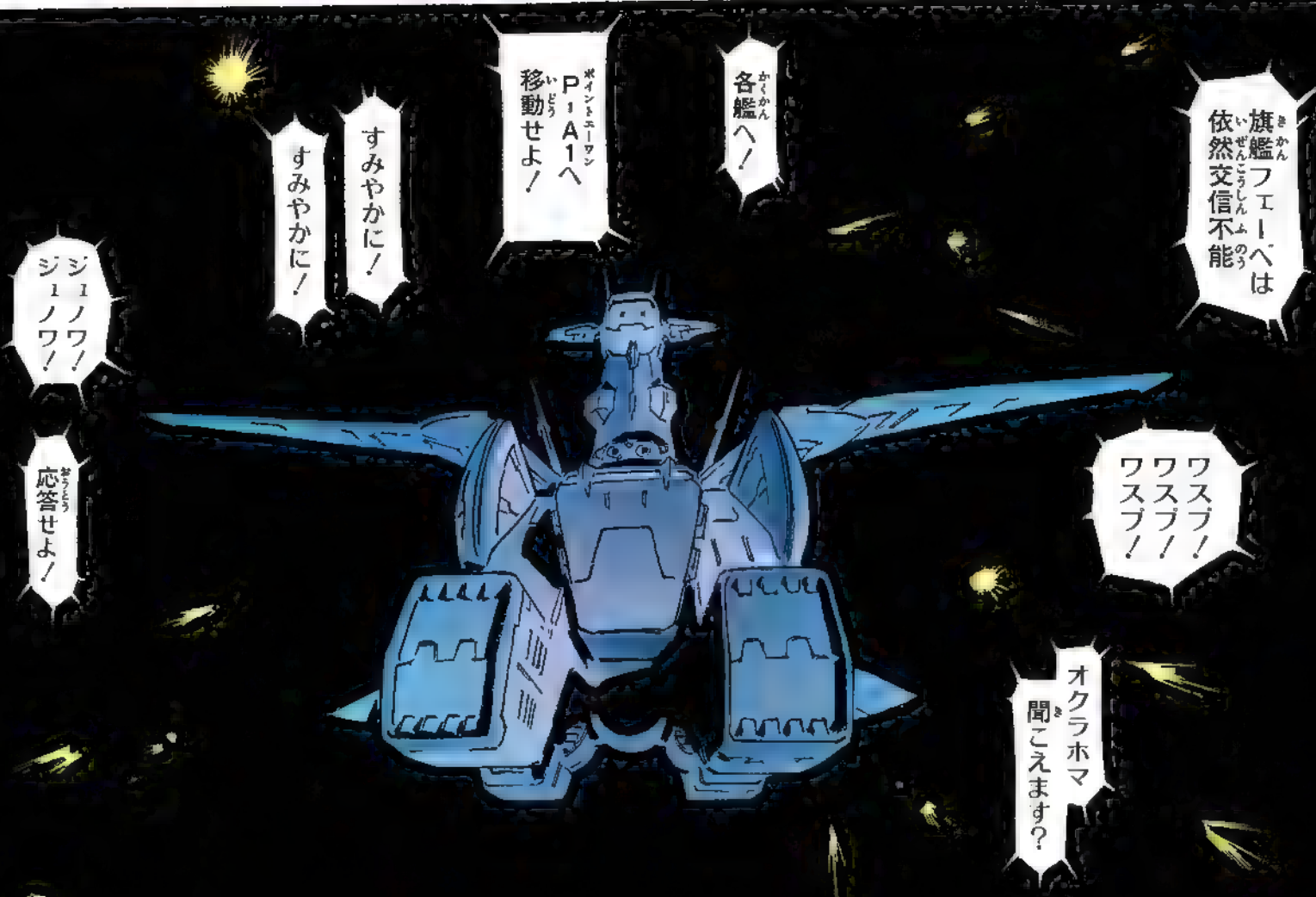
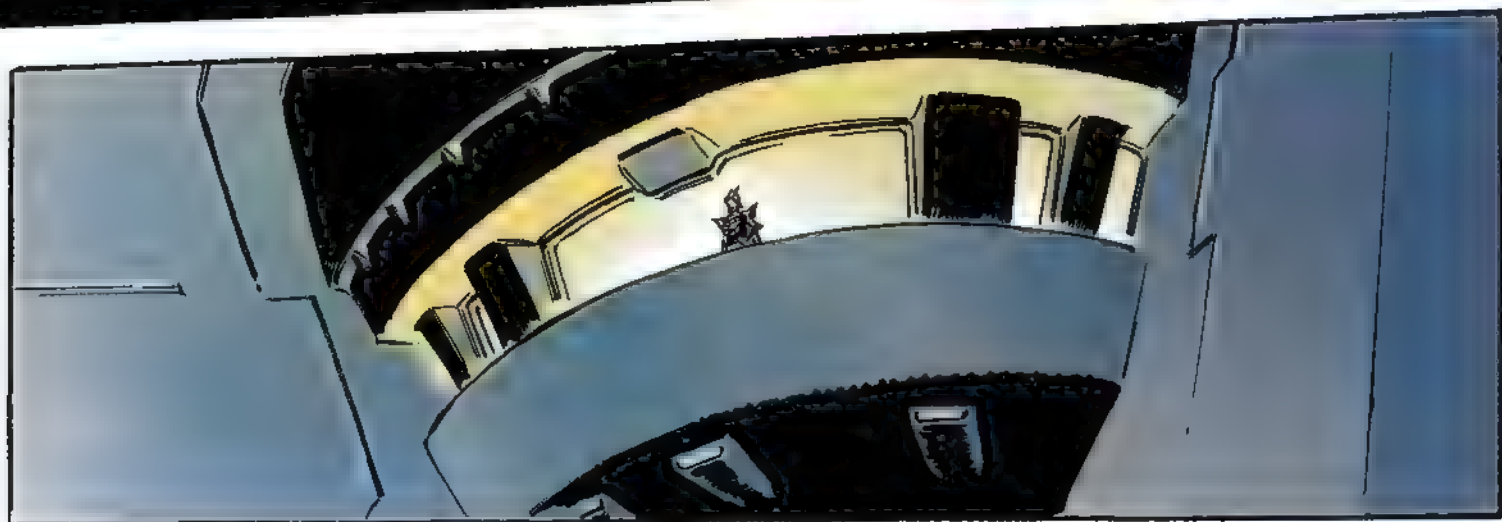
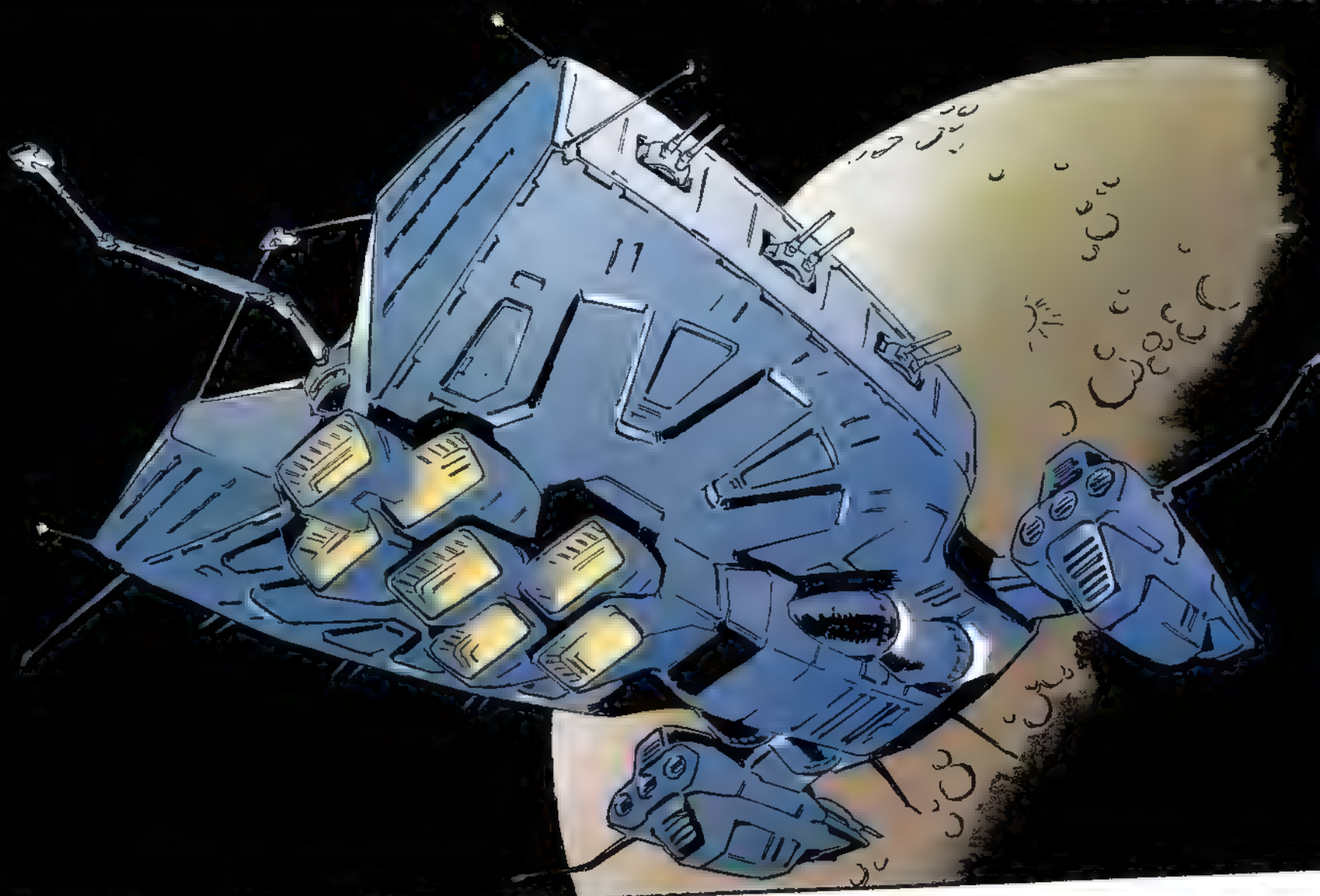
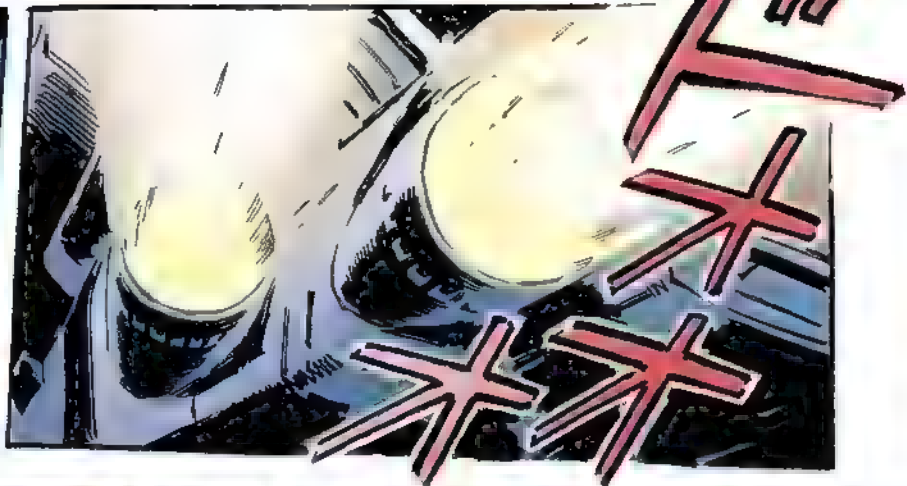
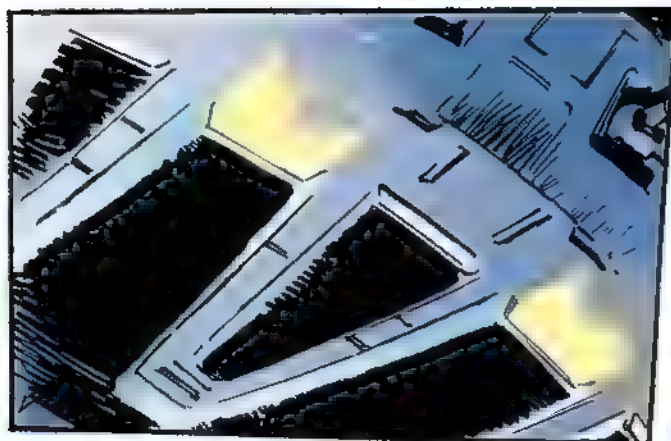
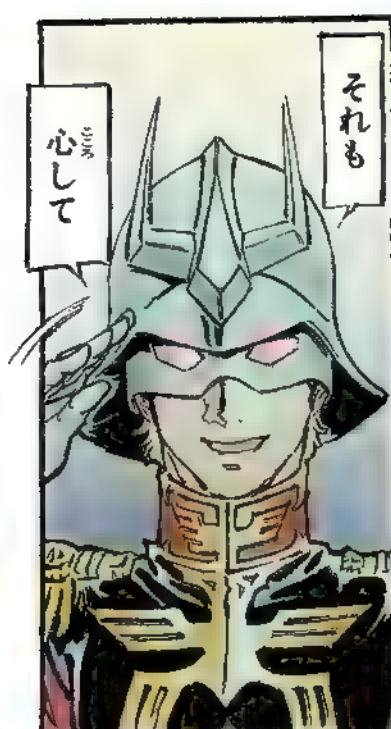
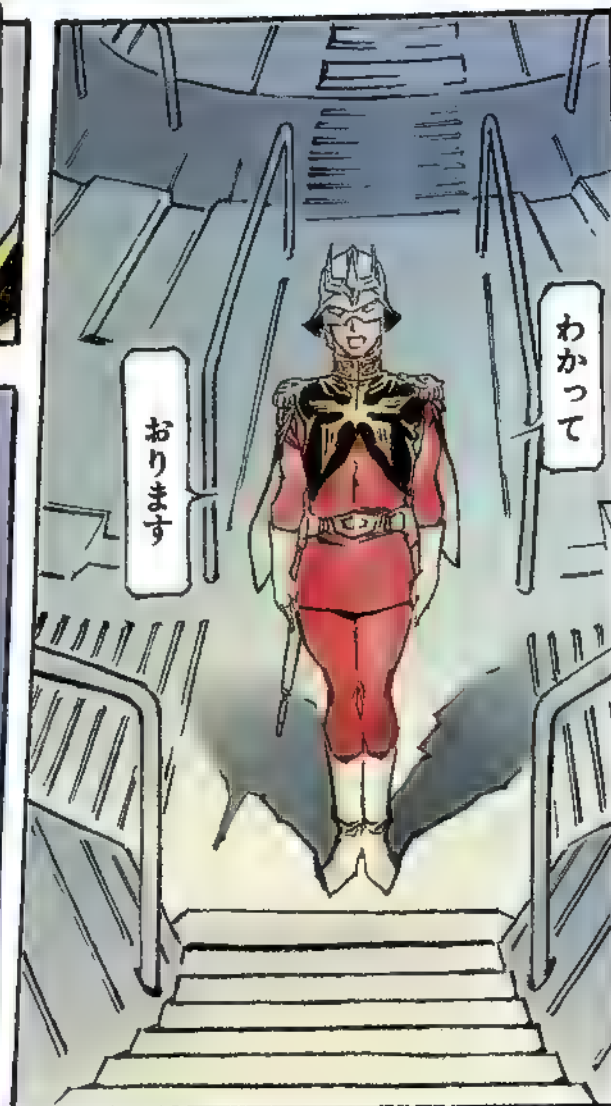
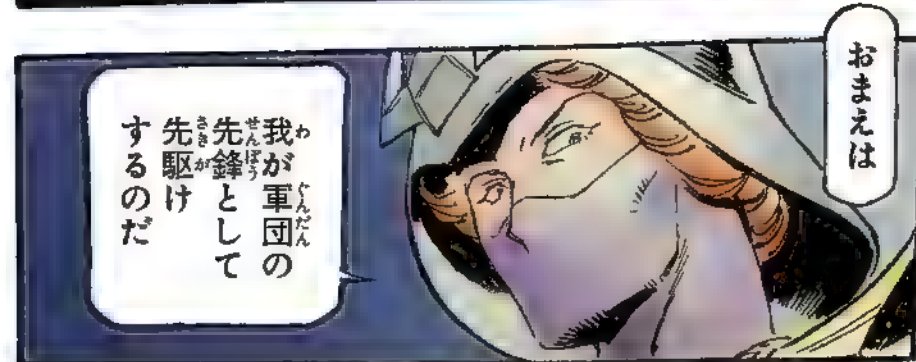
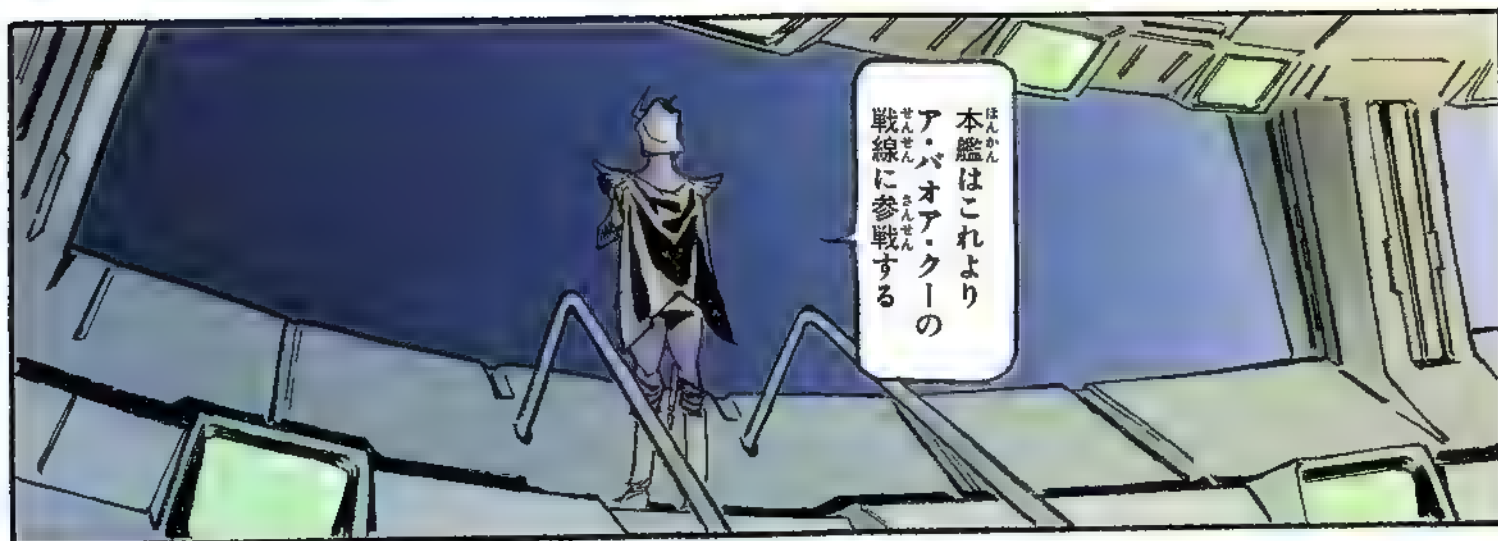
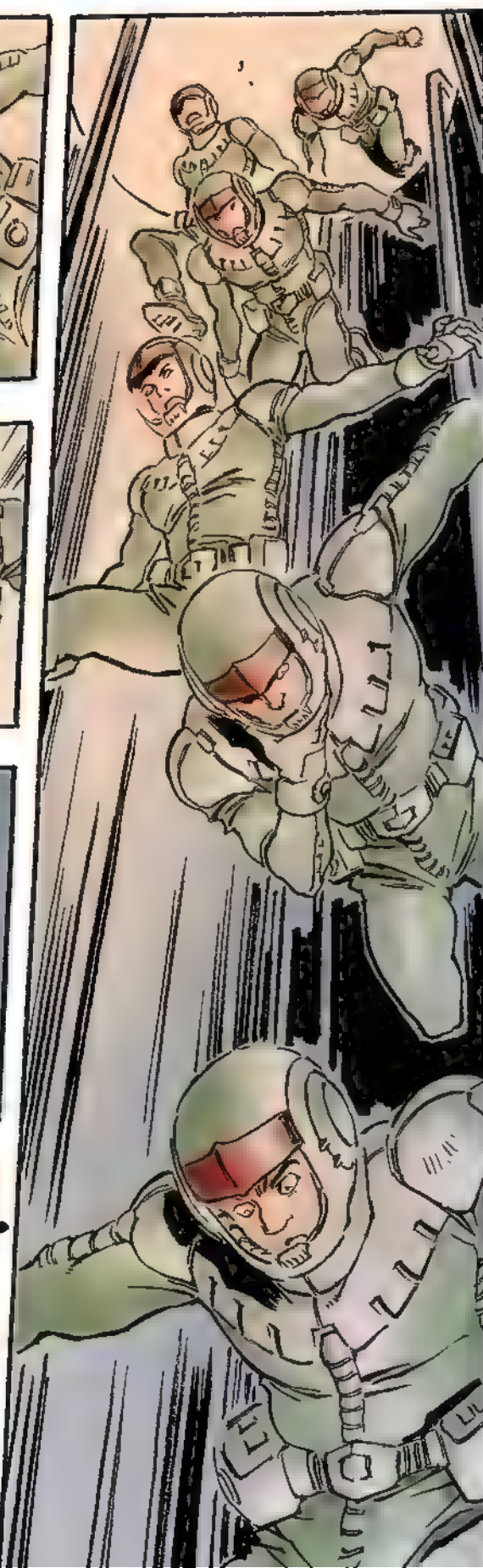
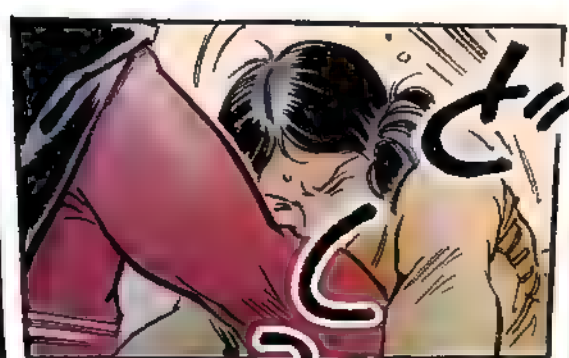
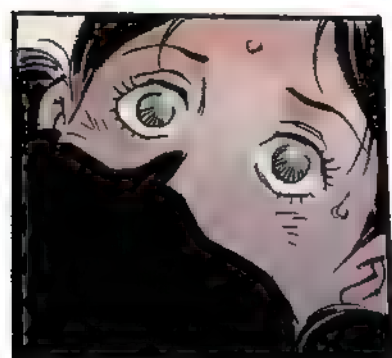
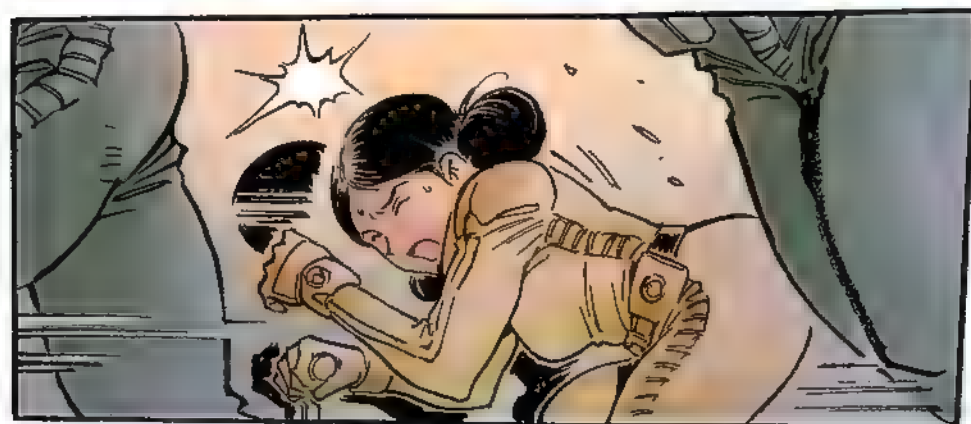
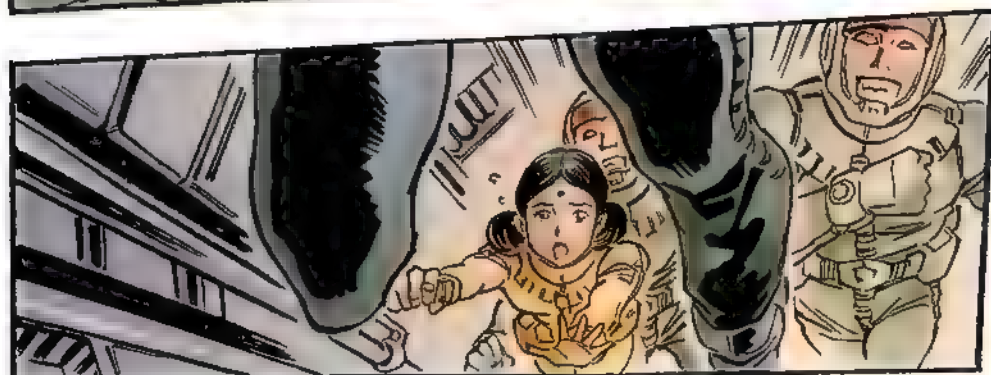
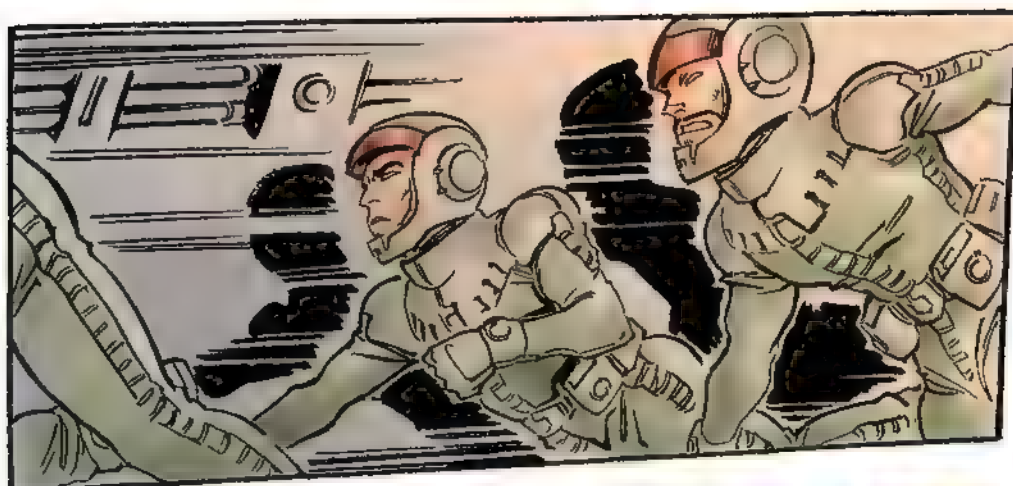
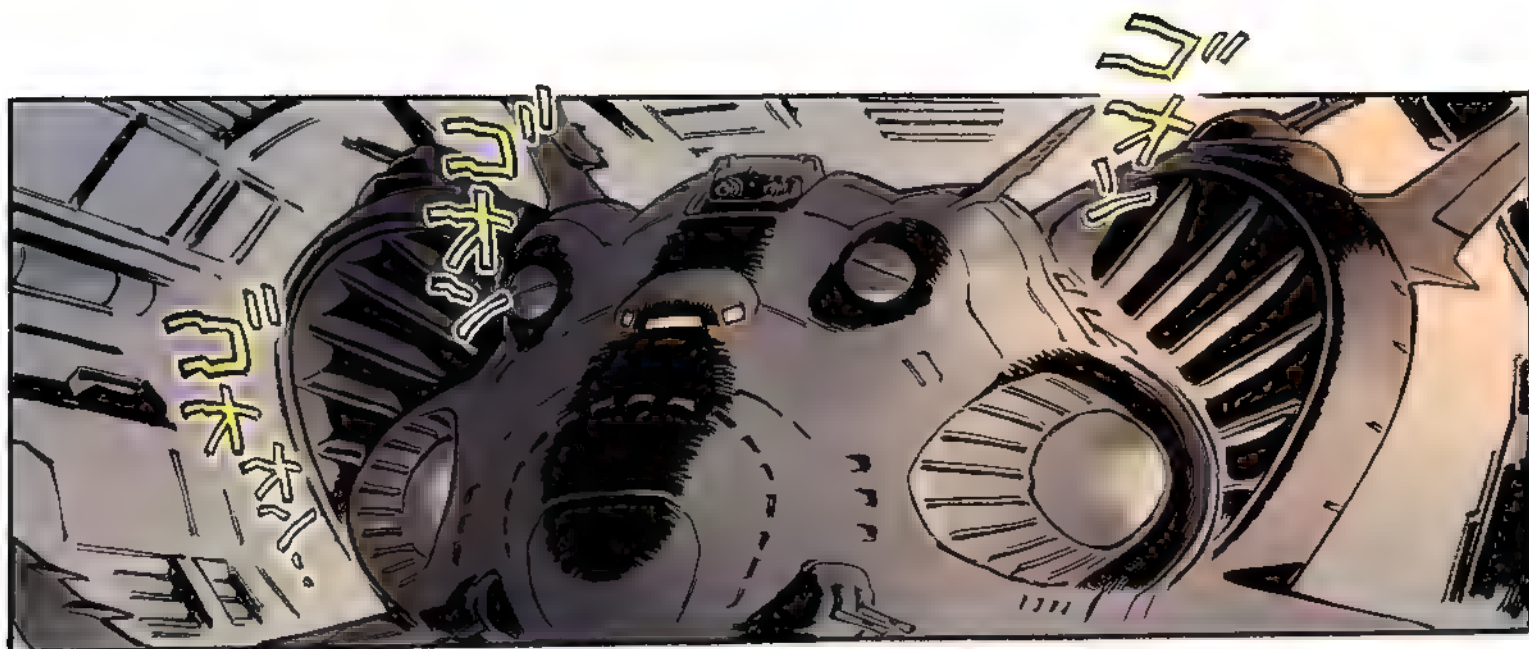
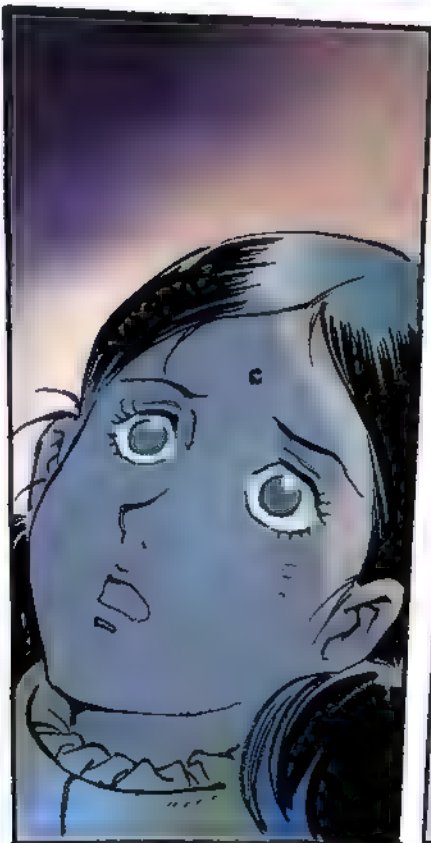
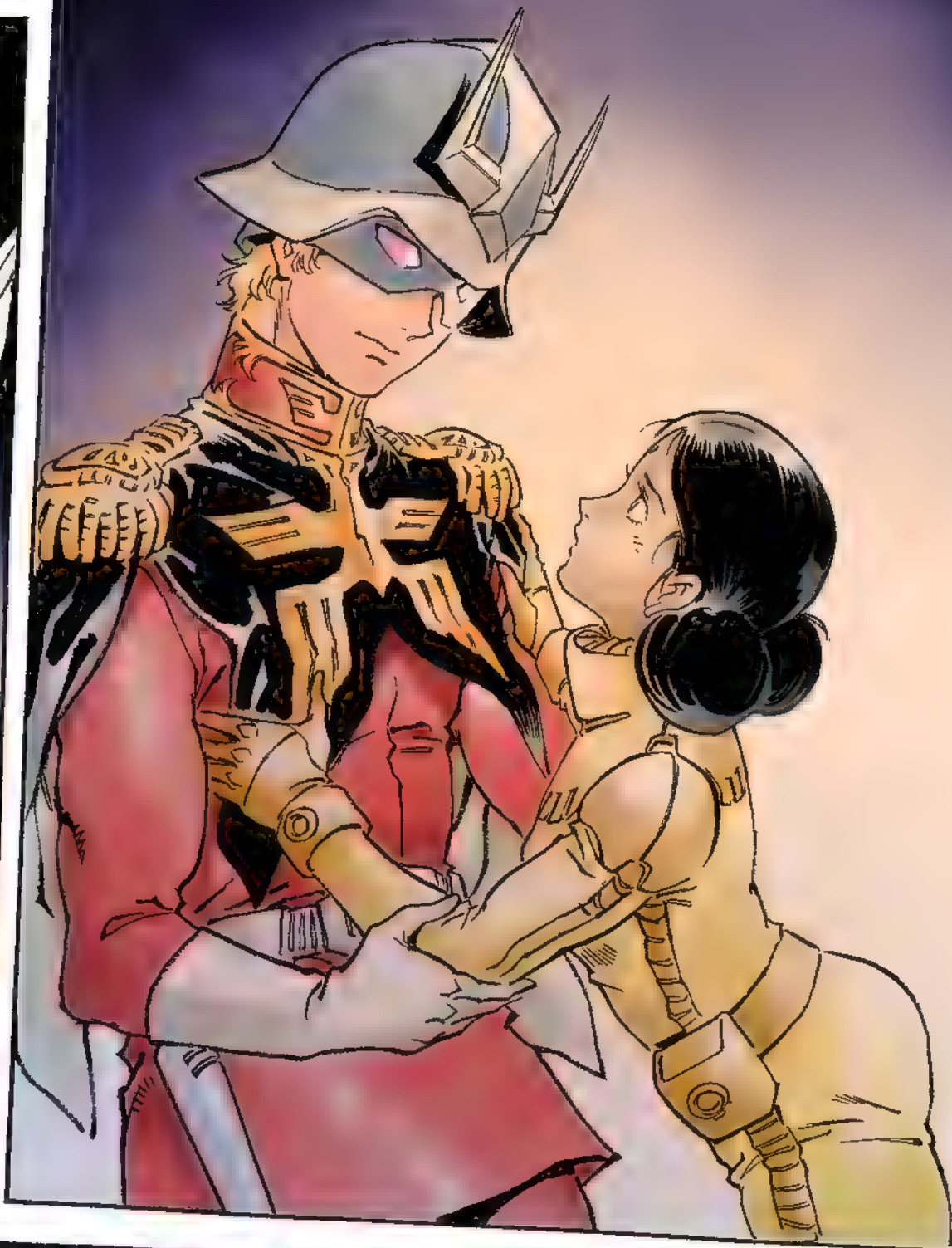
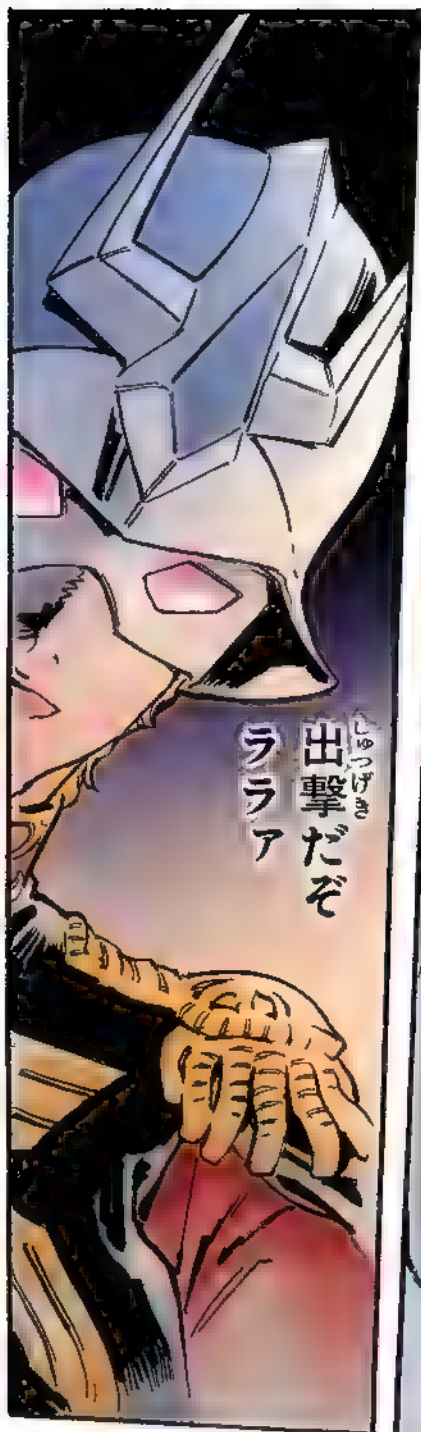
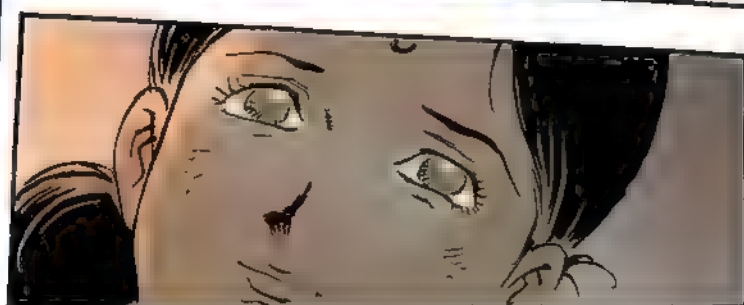
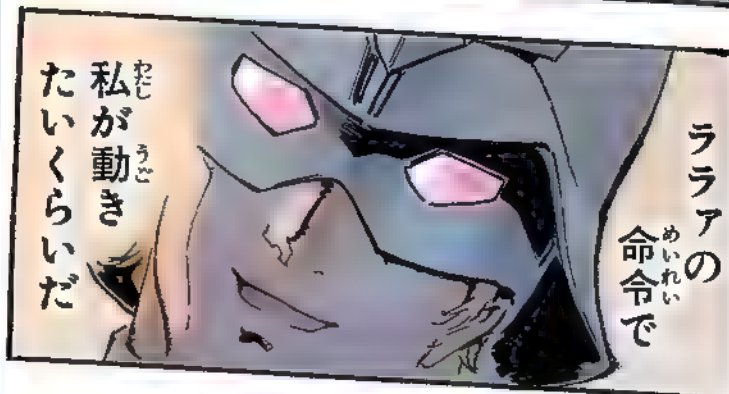
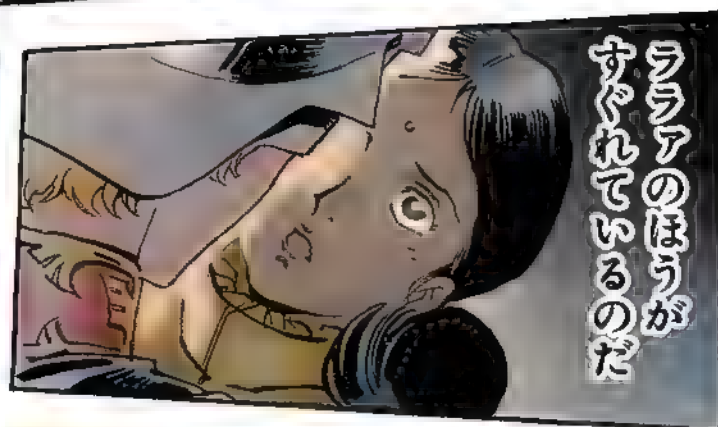
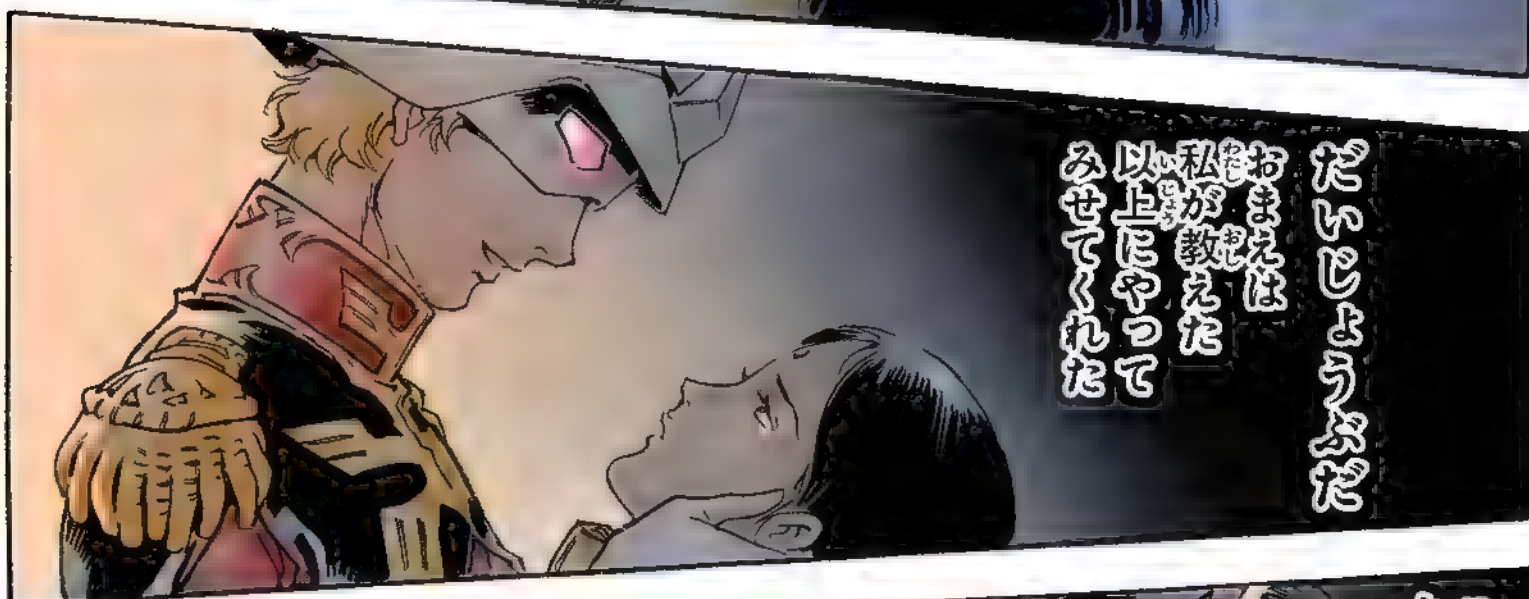
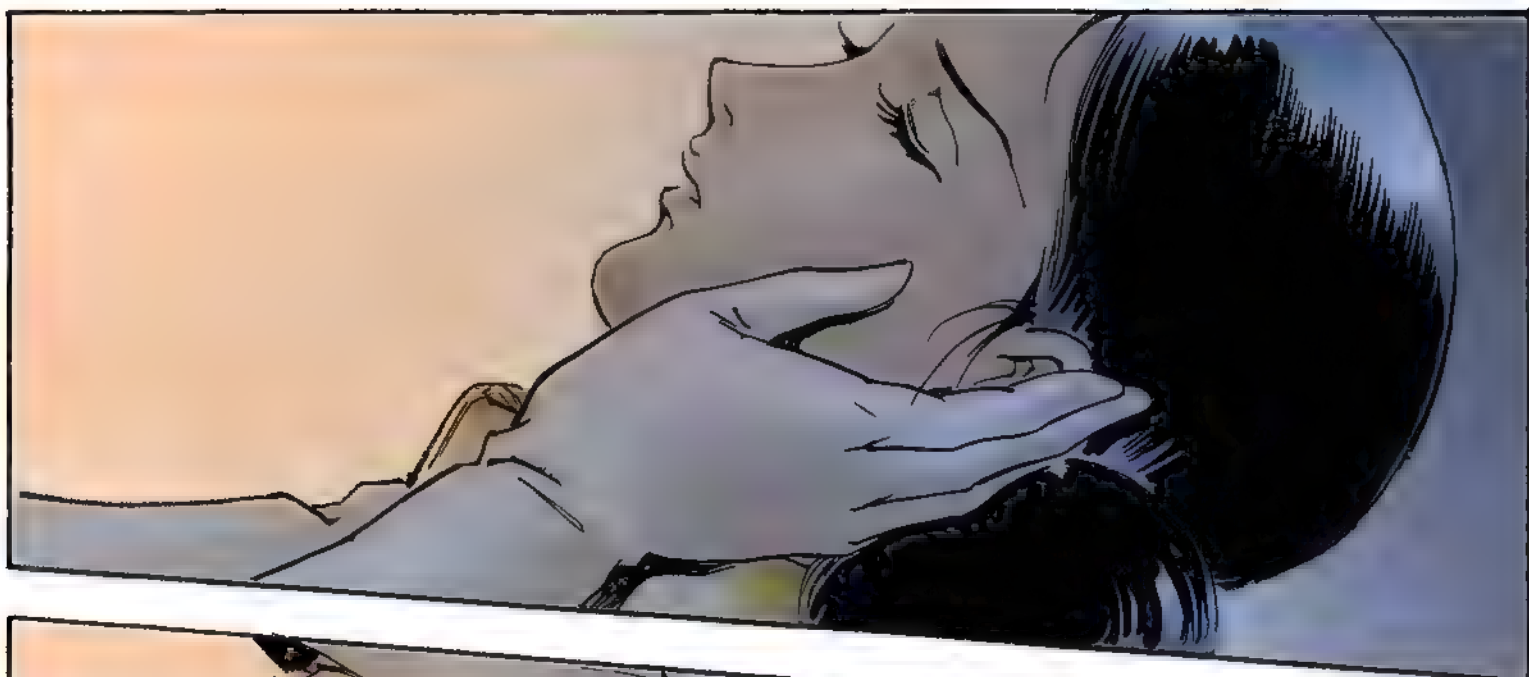
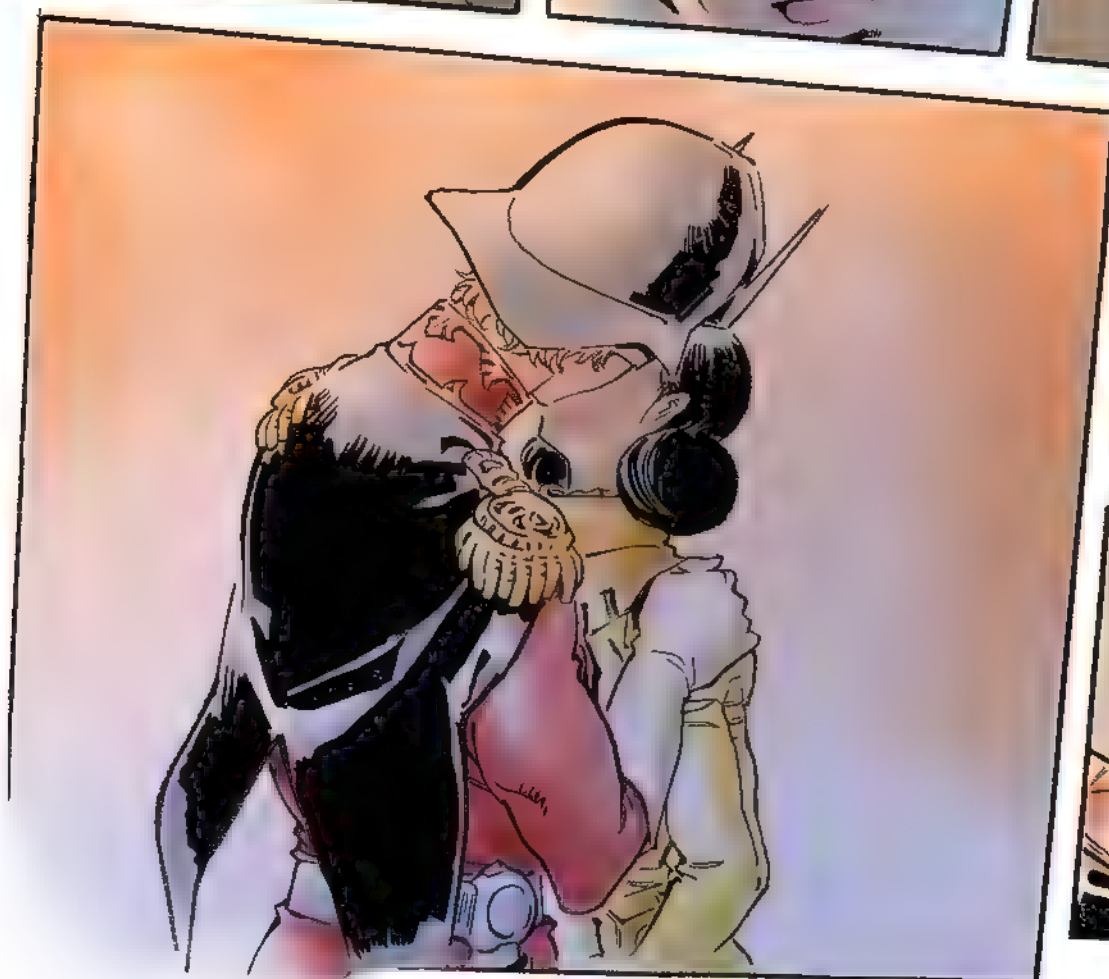
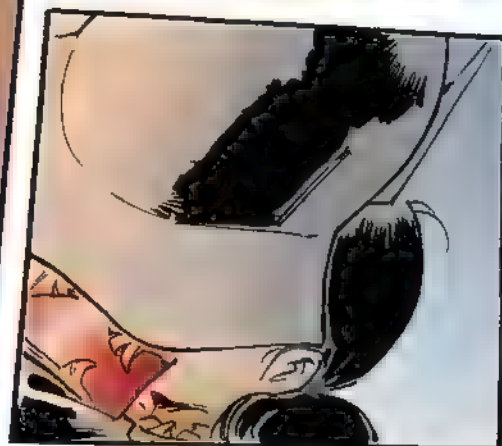
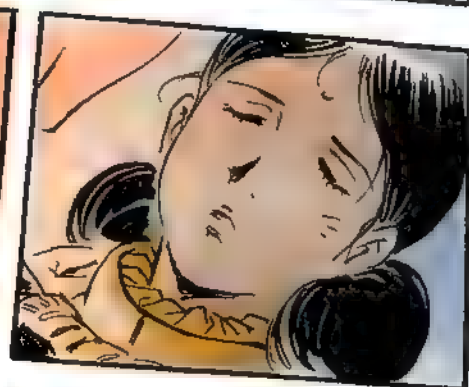
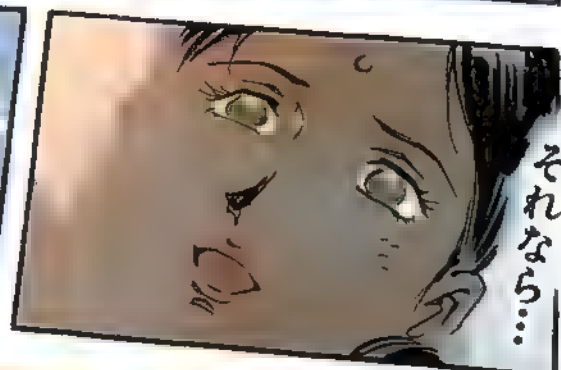
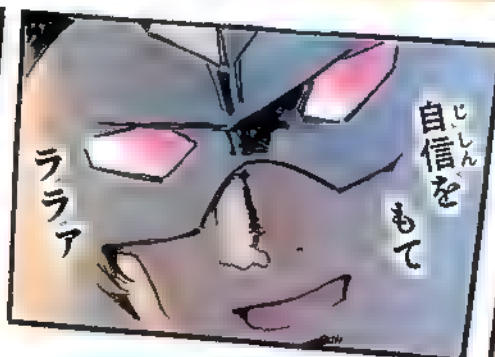
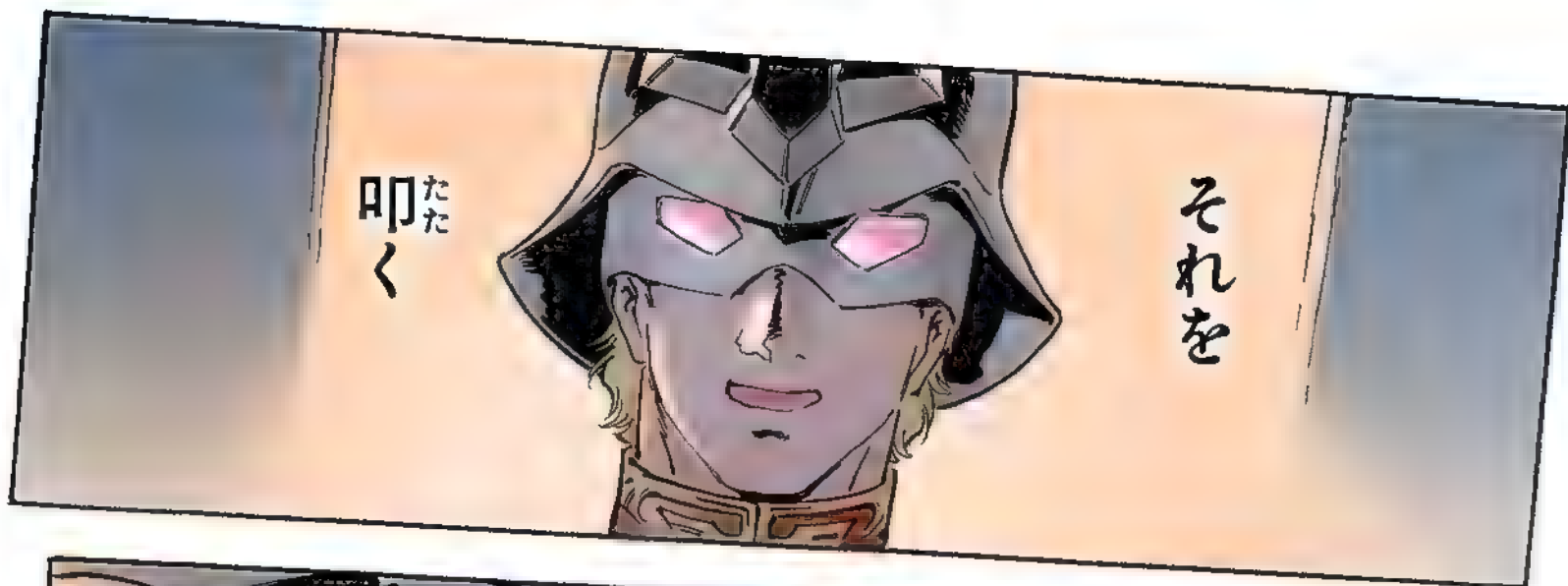
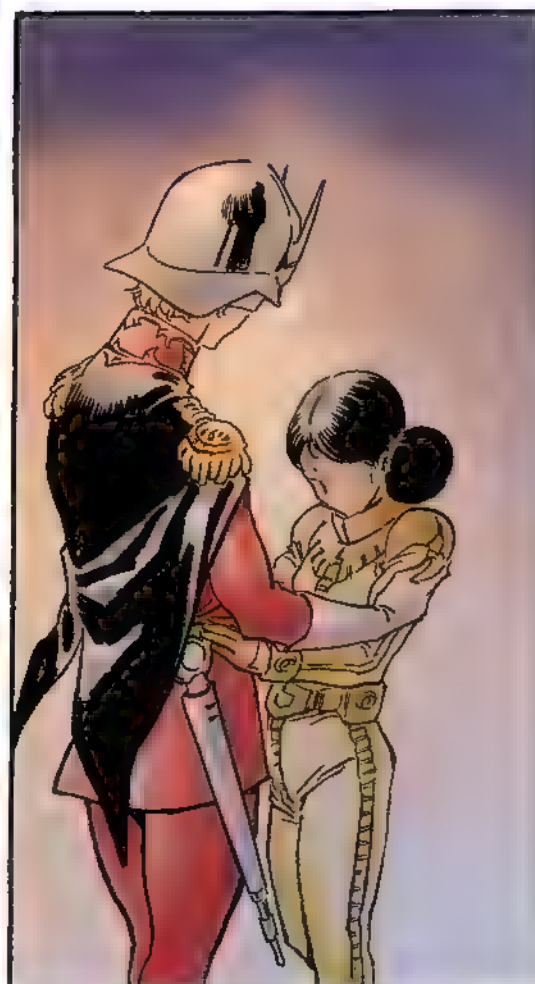
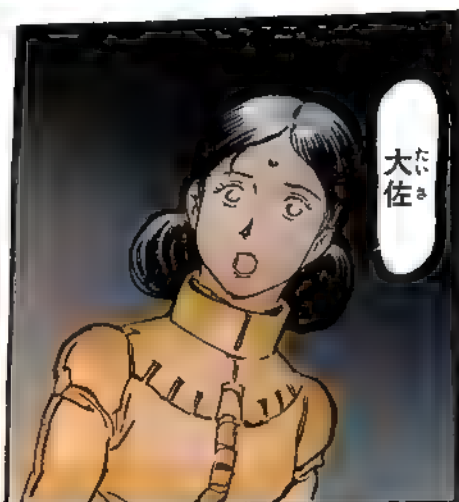
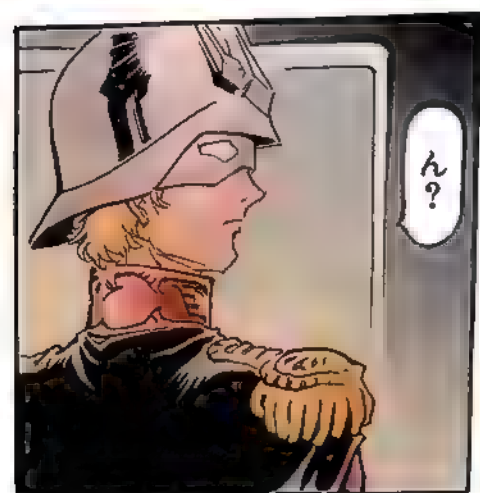
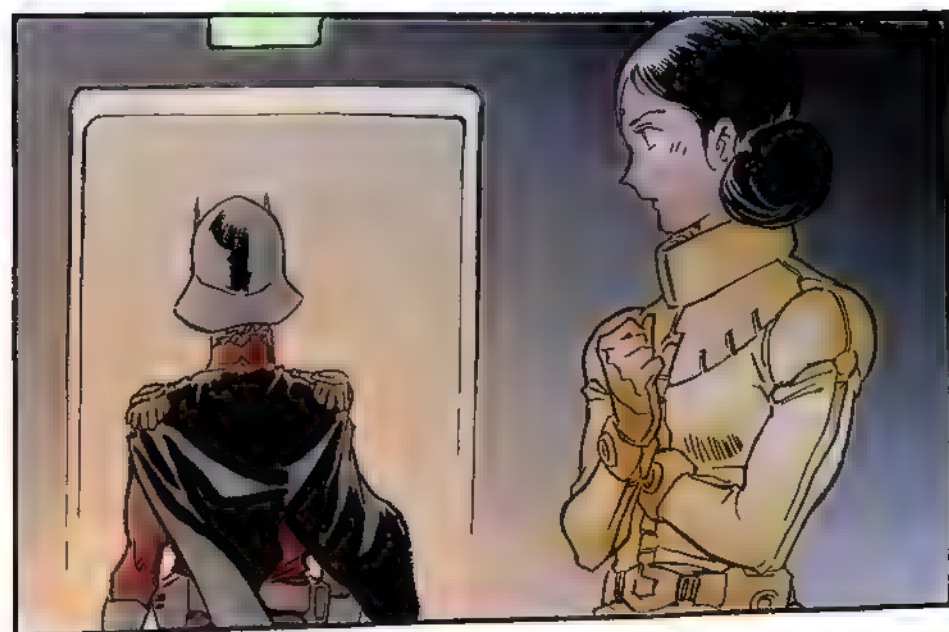
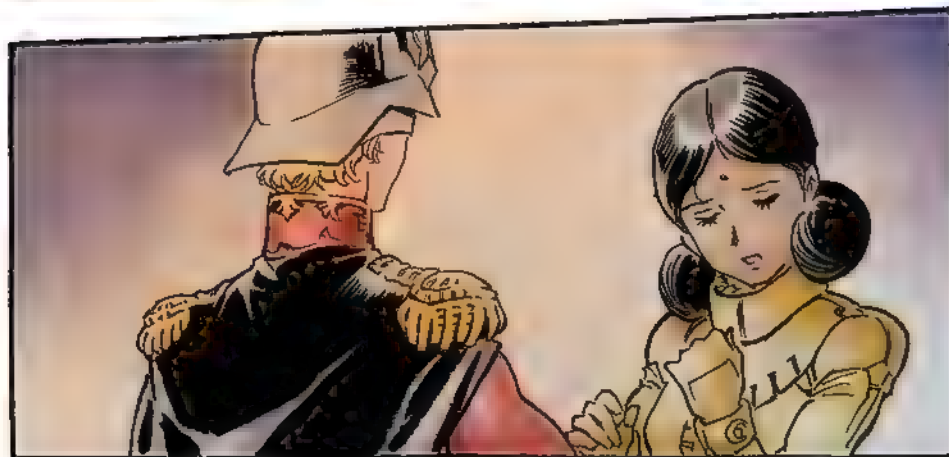
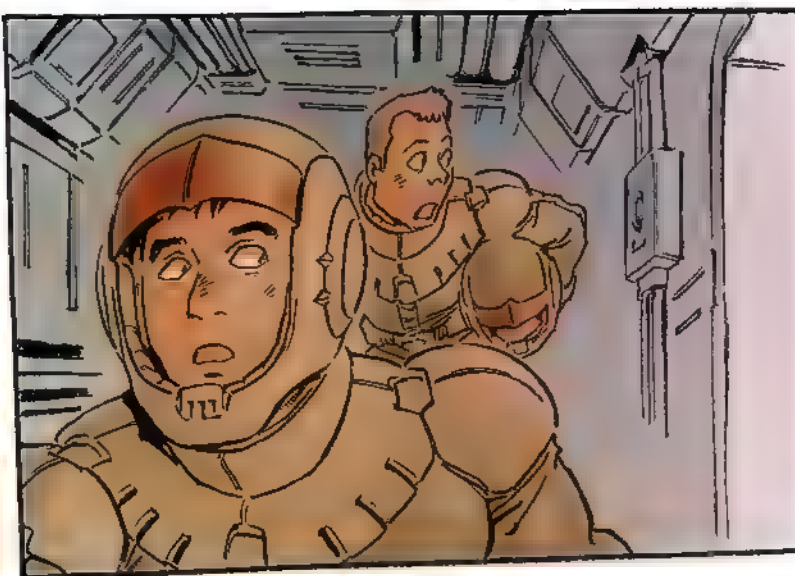
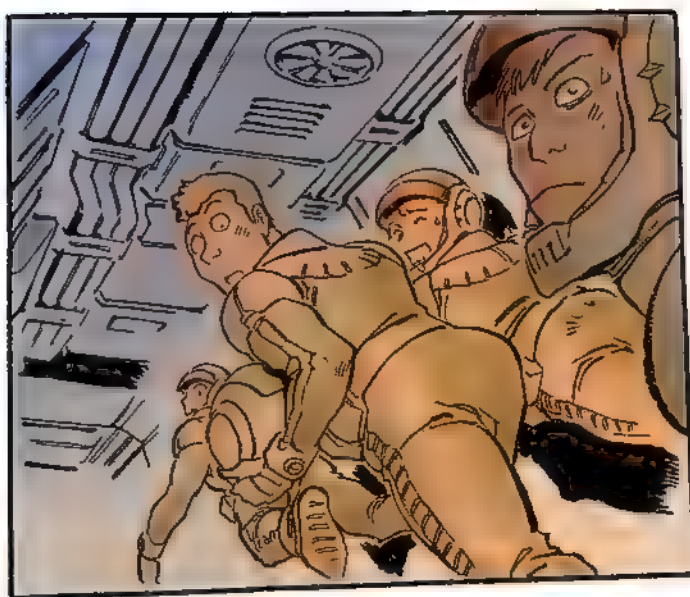
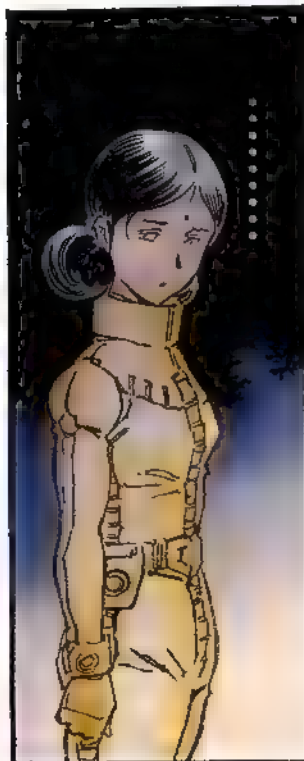
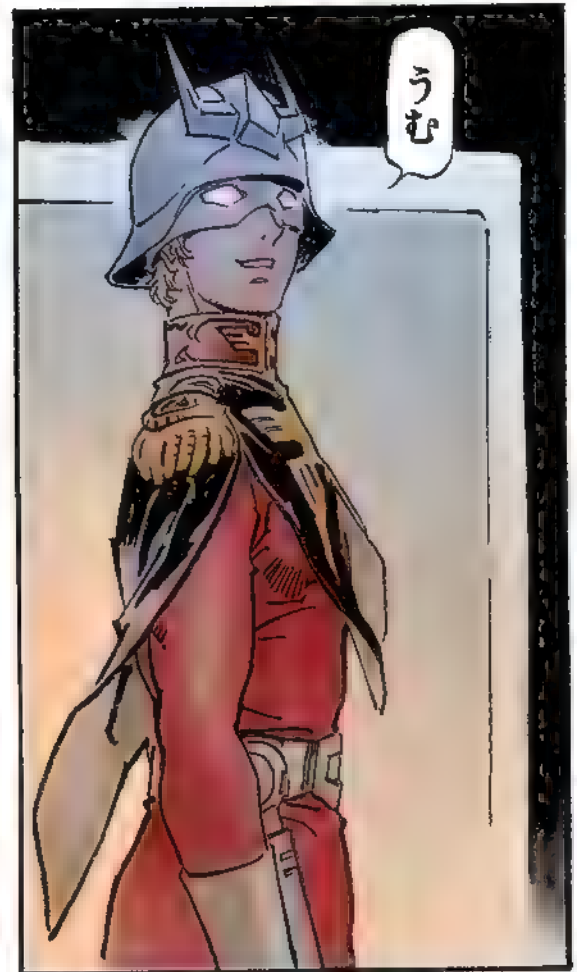
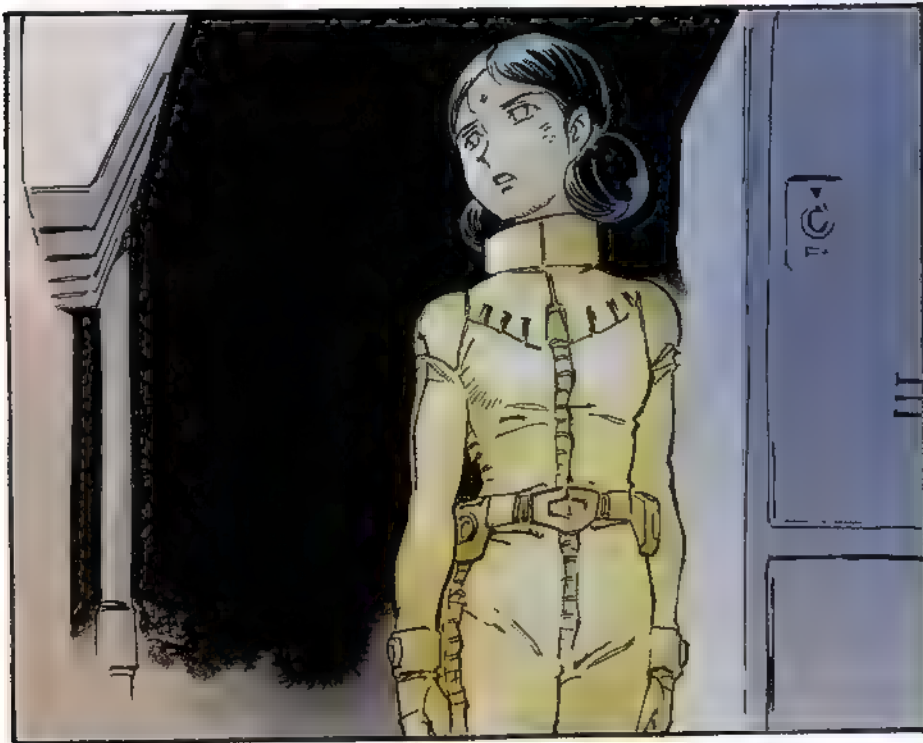
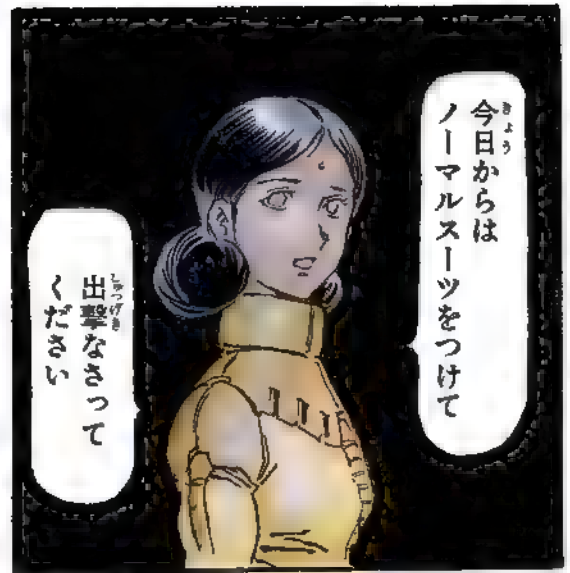
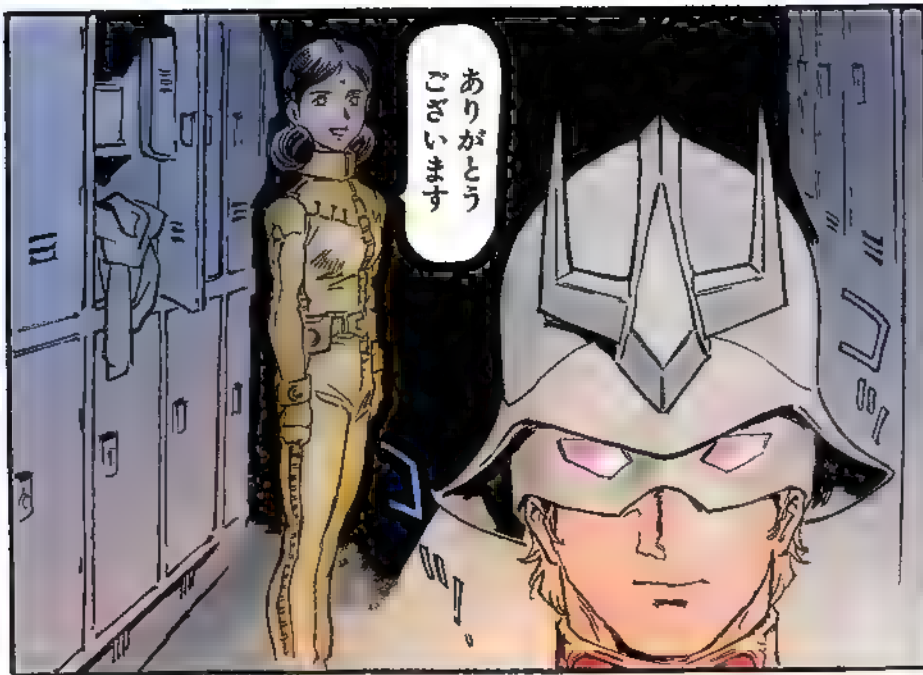
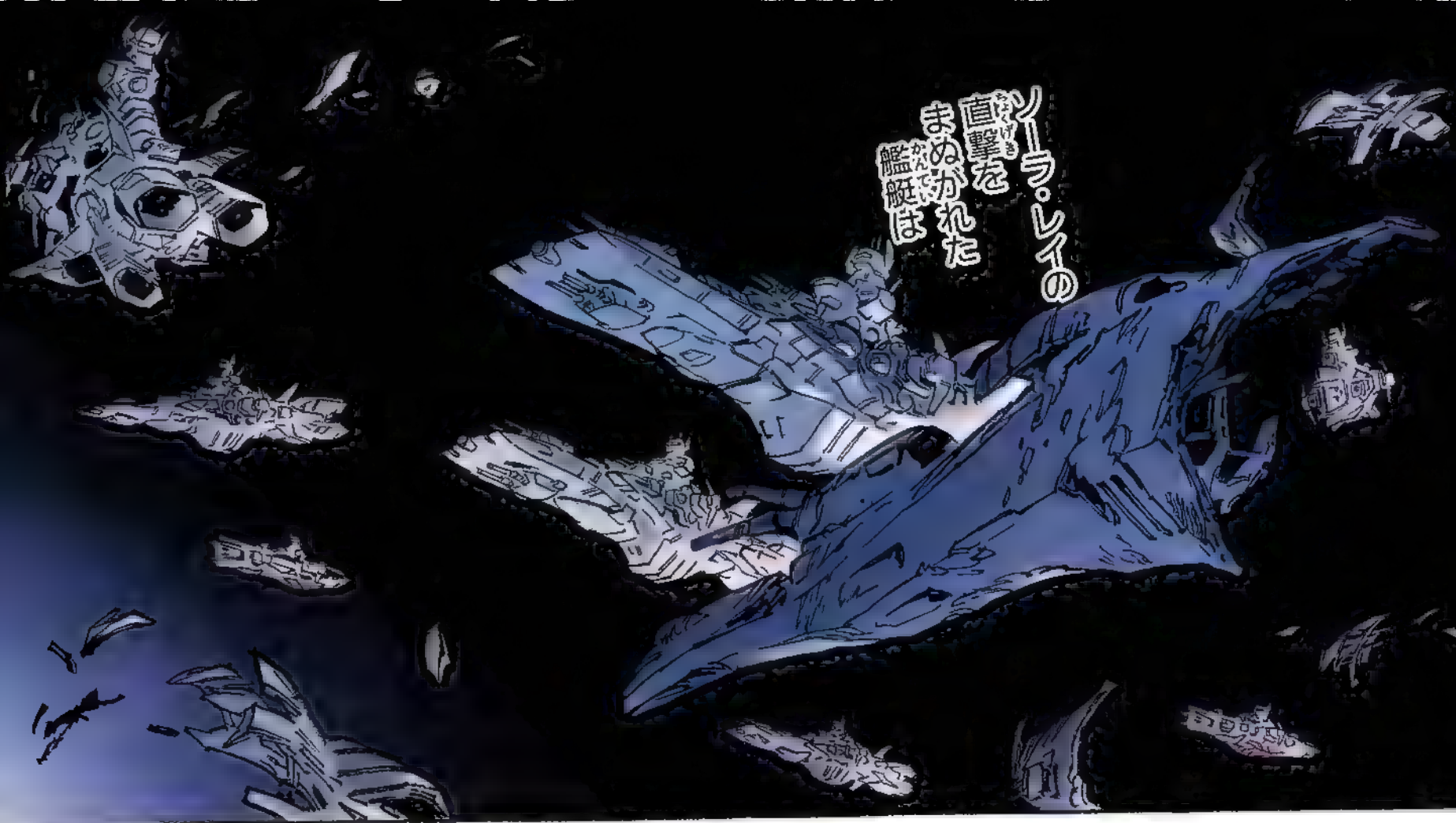
第七戦隊はシス1だけだ！
ペリリュウ
応答せよ ペリリュウ！
ペリリュウ!!

こちら カツラウラ！
損害軽微 自力航行可能！
エアロックを応急修理中！

レニナカン 応答なし
ビリュイ 交信可能！

攻撃はソーラー・システムによる模様
全艦散開して ゲル・ドルバの線上付近から退避せよ！

第二撃は
ないよ
連邦軍がソロモンで使ったのとはちがう
エネルギーが段ちがいだから
充塡に時間がかかる…
ルザルはなんと言って来ている?!
現在入電中
暗号コードベーター・トゥ!
噴射光確認
こちらは8隻ね…
だいぶ傷ついているのが
あるみたい…

ルザルより
ワッケイン司令の
指示です
本艦を基点に
残存艦艇を集結
させるから動くな
ということです

この艦を
基点に?!

……わかった

各員に
告げる!
第二戦闘
配置のまま
待機せよ!!

旗艦フェーベは
依然交信不能
各艦へ!
P1A1へ
移動せよ!
すみやかに!
すみやかに!
ジュノワ!
ジュノワ!
応答せよ!
ワスプ!
ワスプ!
ワスプ!
オクラホマ
聞こえます?

ドオオオ

本艦はこれより
ア・バオア・クーの
戦線に参戦する

連邦の残存
勢力は
退路を断た
れた思いで
勇戦する
だろう
侮れんぞ

おまえは
我が軍団の
先鋒として
先駆け
するのだ

わかって
おります

ギレン総帥の
御目に適うだけの
働きをしろ

それも
心して

ゴオ〜ン
ゴオ〜ン
ゴオオ〜ン。。
どしっ!

出撃だぞ
ララァ

今までのは
訓練の
ような
ものだ
いよいよ
実戦だ

だいじょうぶだ
おまえは私が教えた以上にやってみせてくれた

それを
叩く
大佐もいっしょに?
もちろんだ
傍にいる
それなら…
自信をもて
ララァ

CARE
NGER

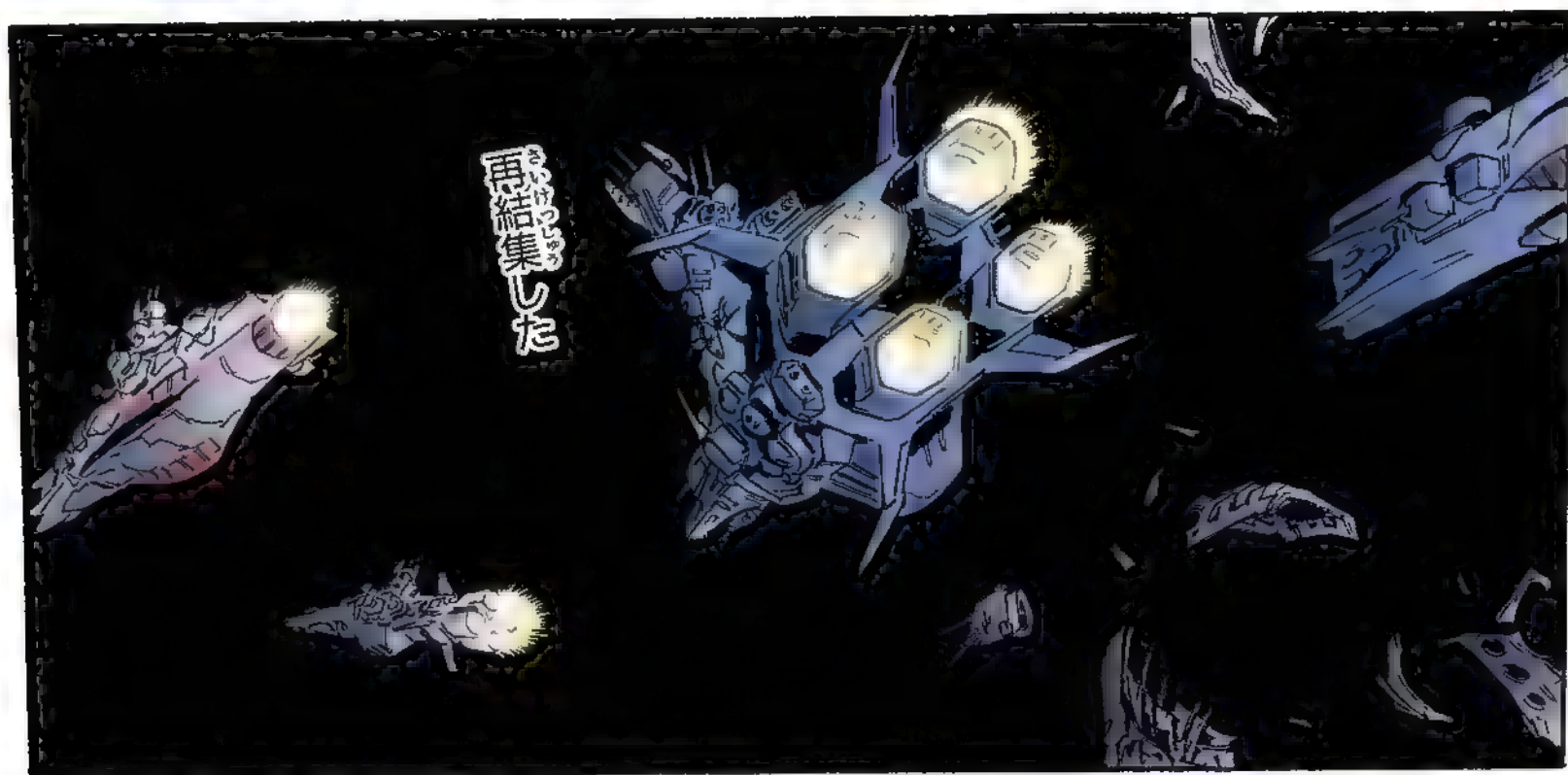
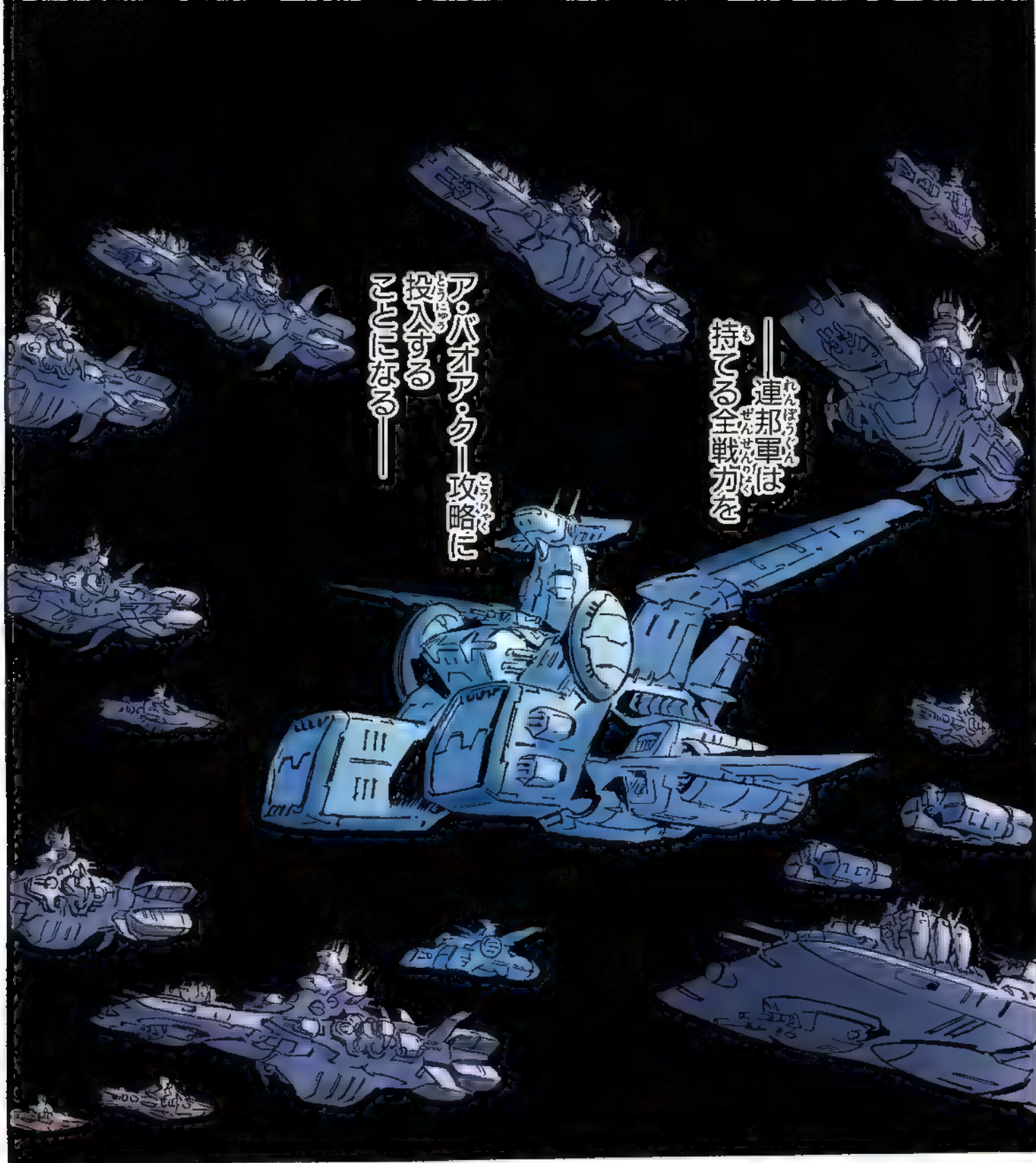
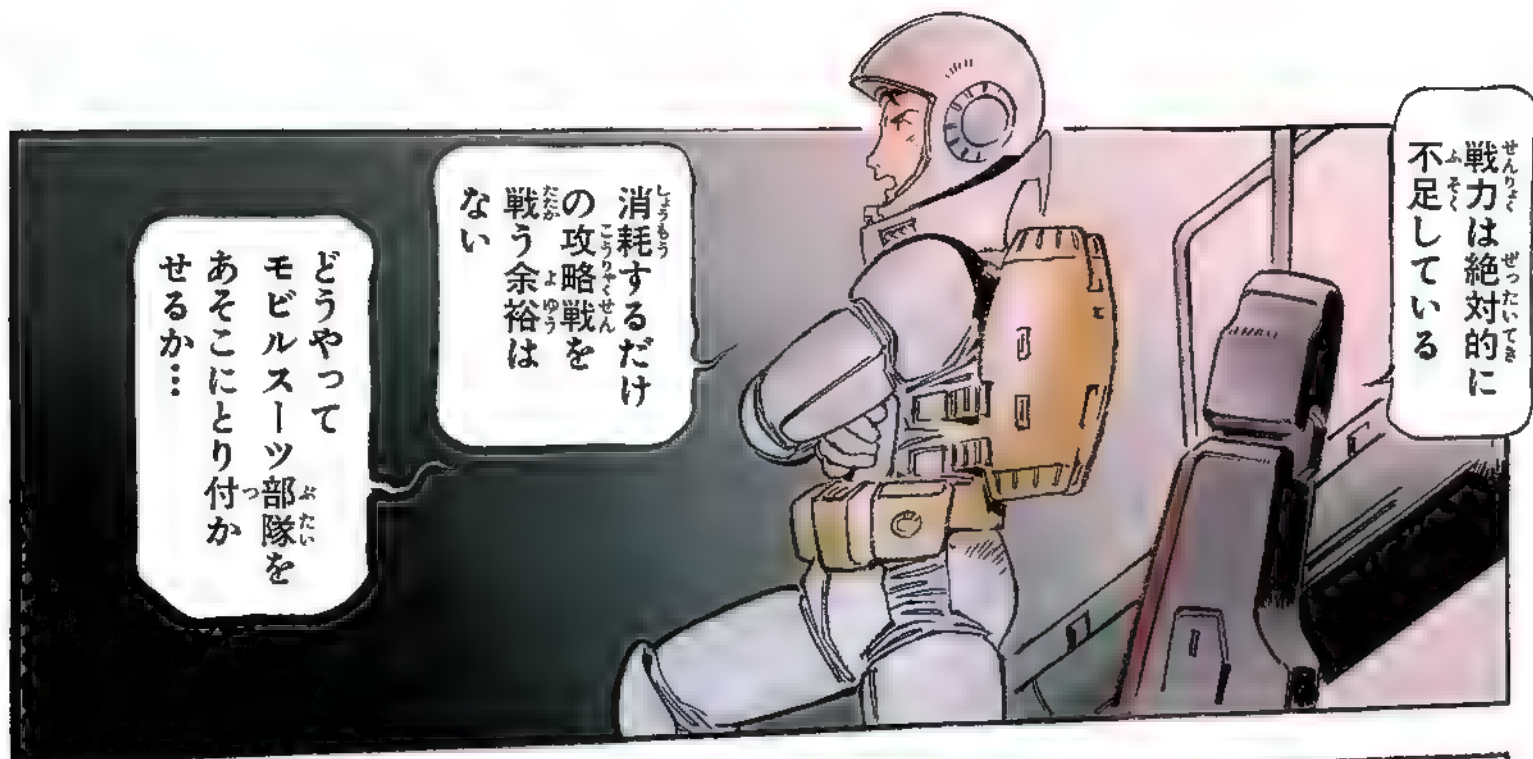
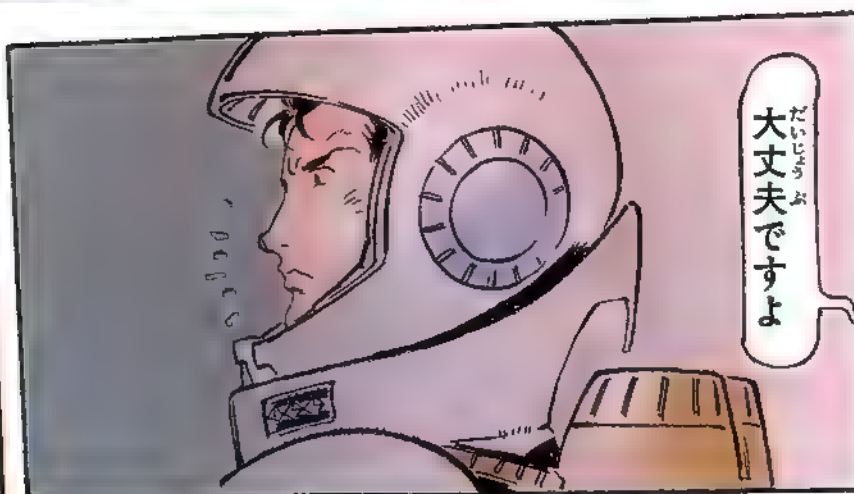
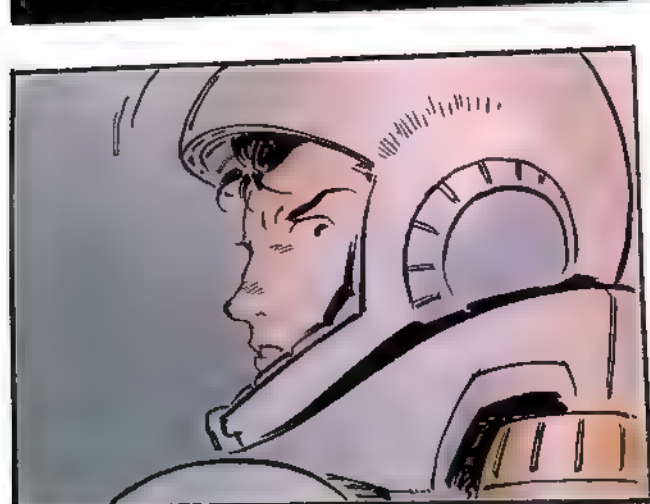
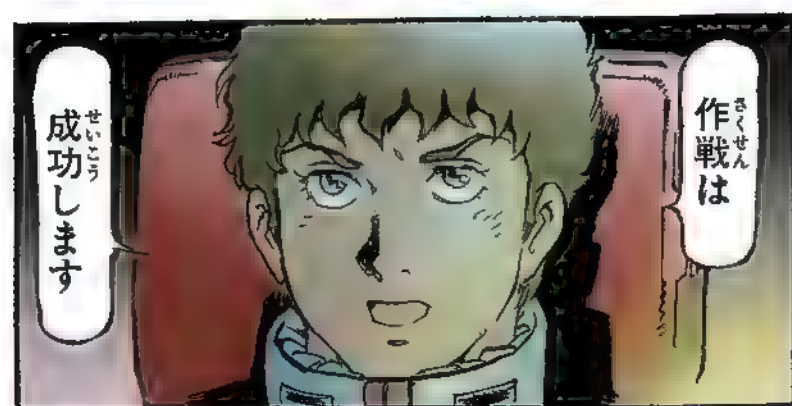
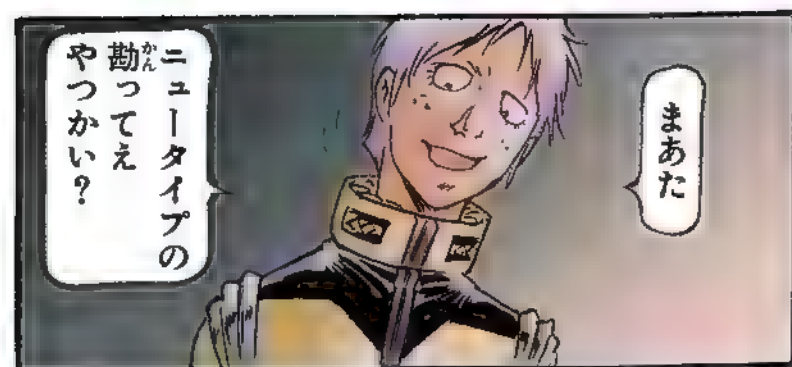
大佐
ん？

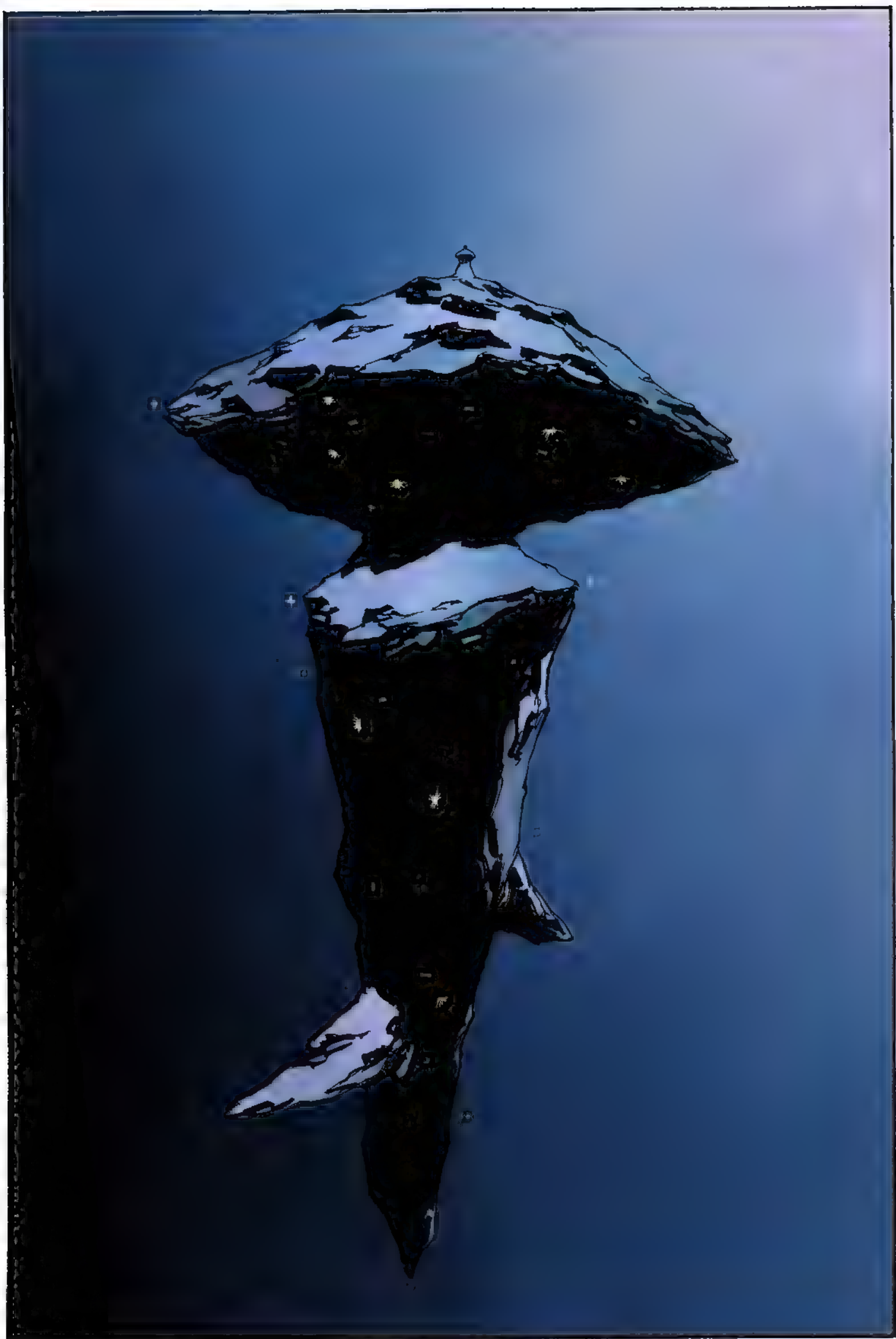
今日からはノーマルスーツをつけて
出撃なさってください

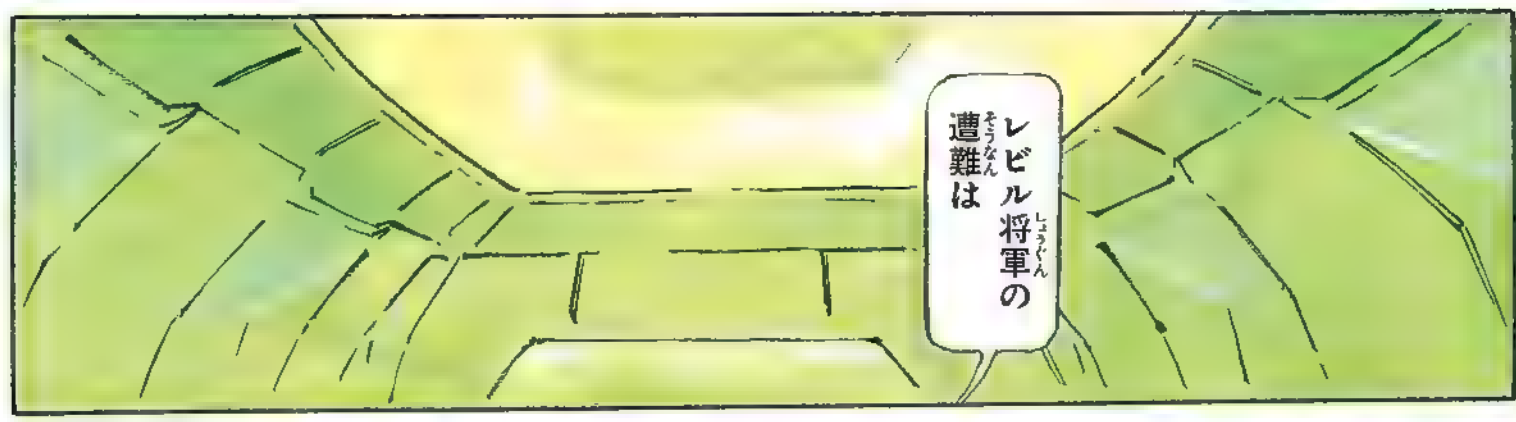
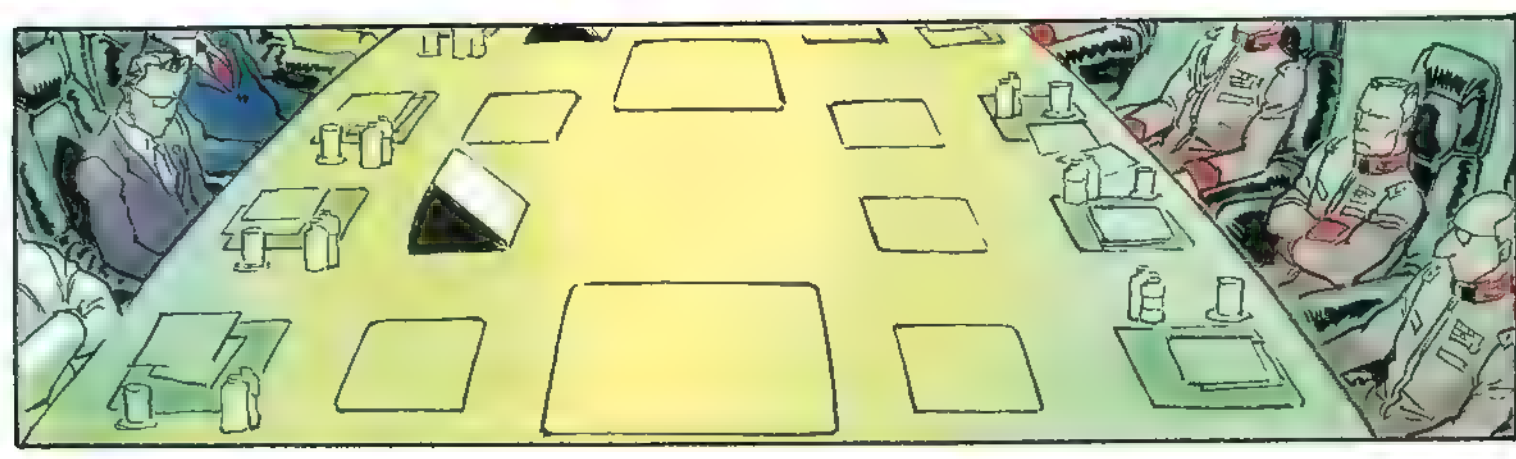
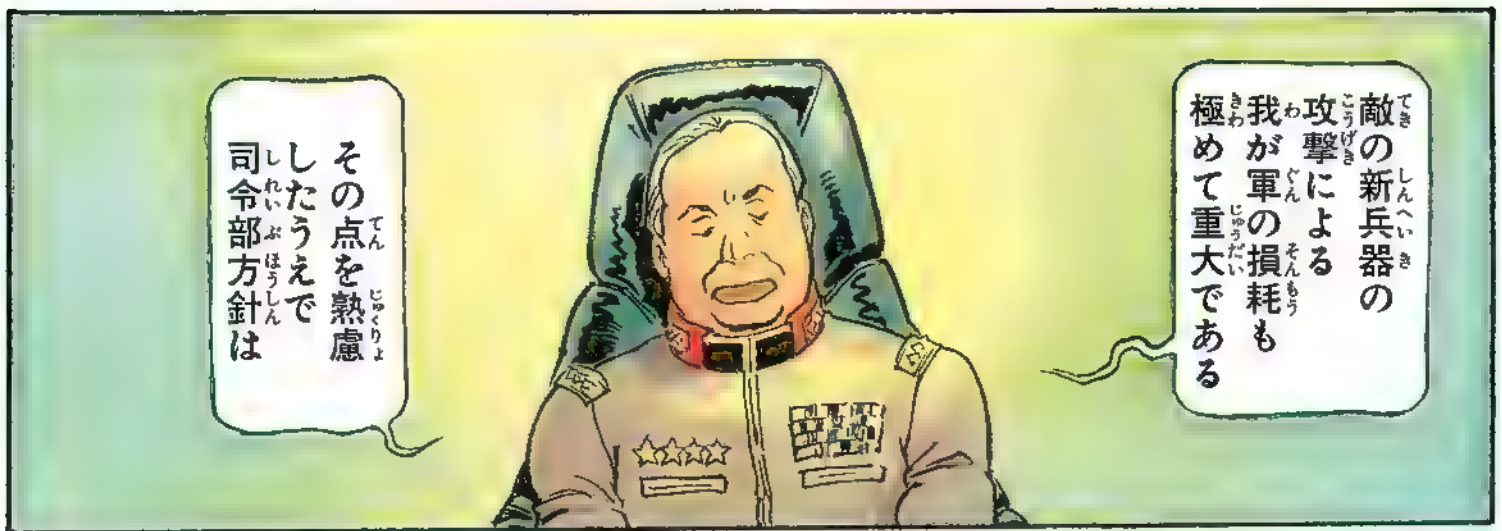
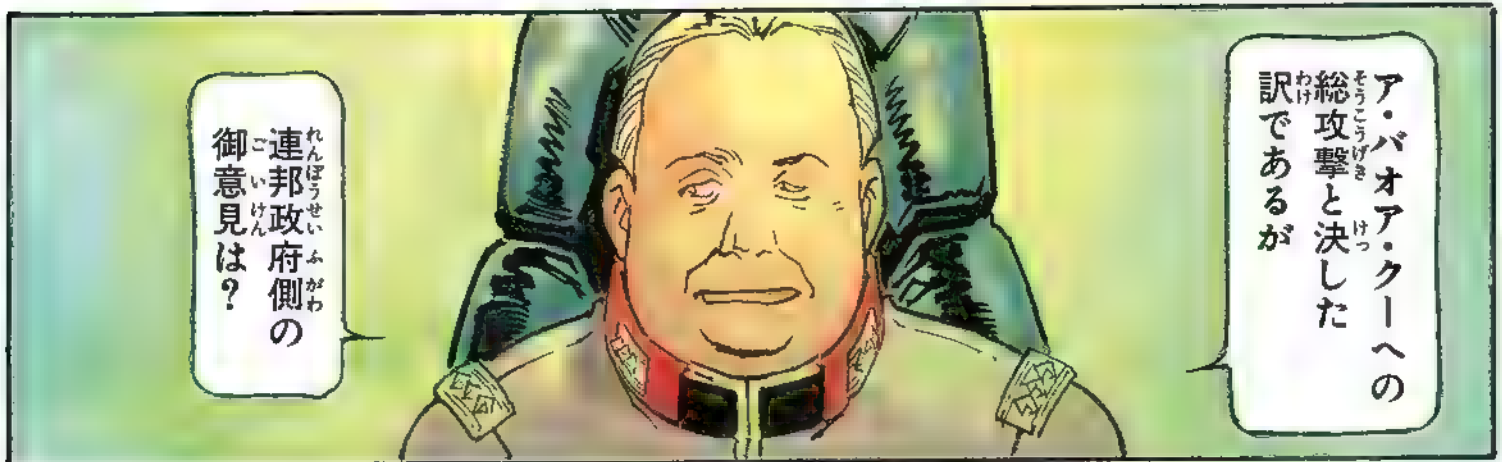
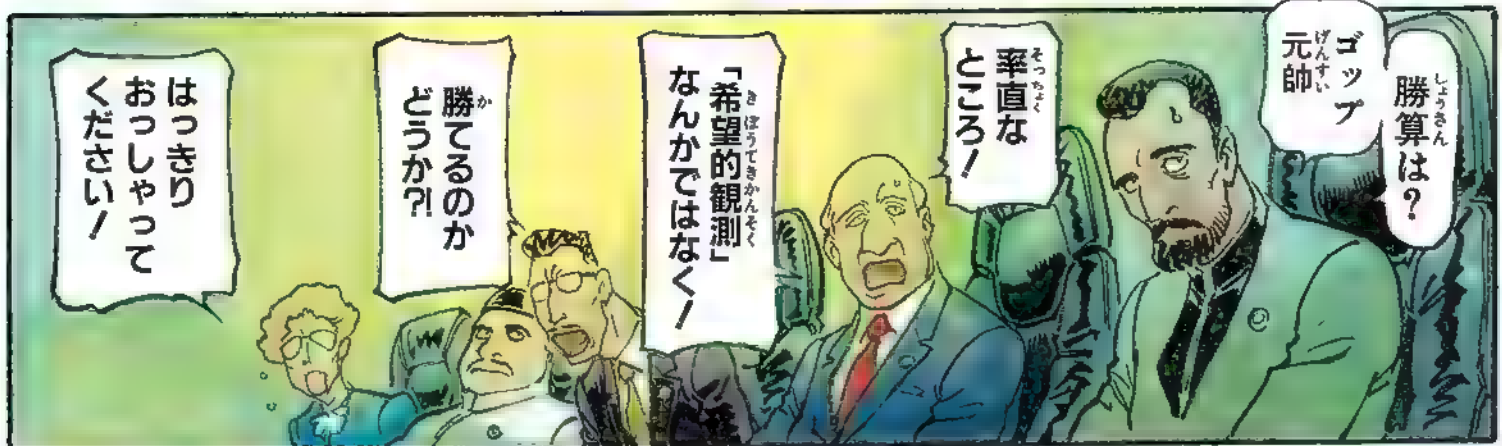
ありがとうございます

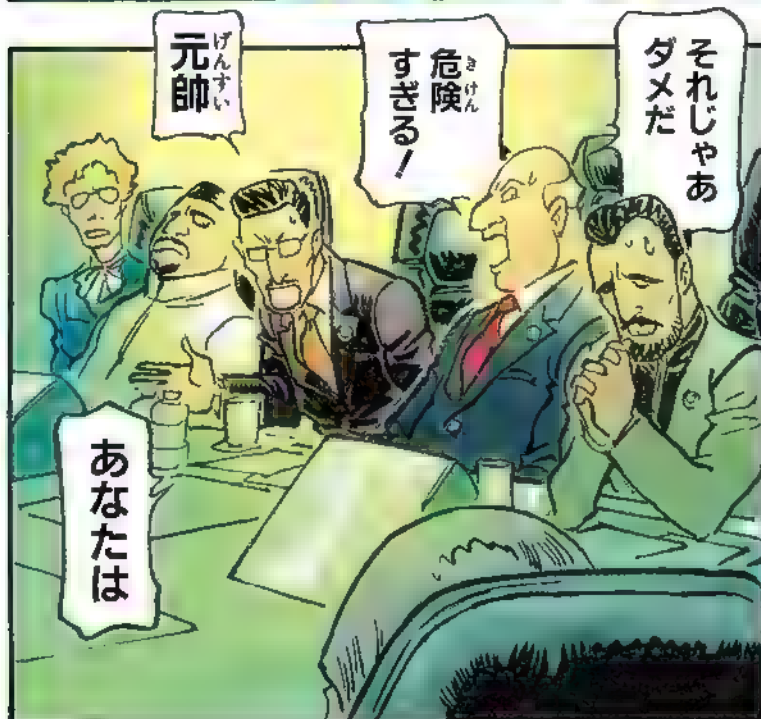
うむ

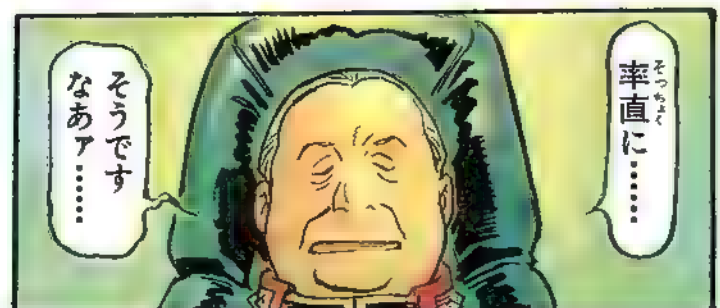
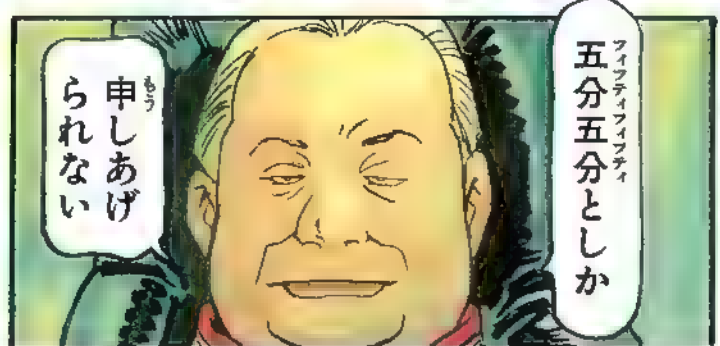
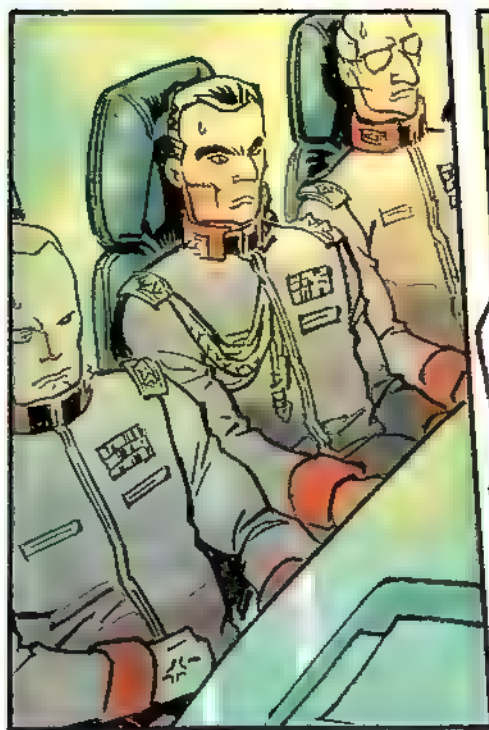
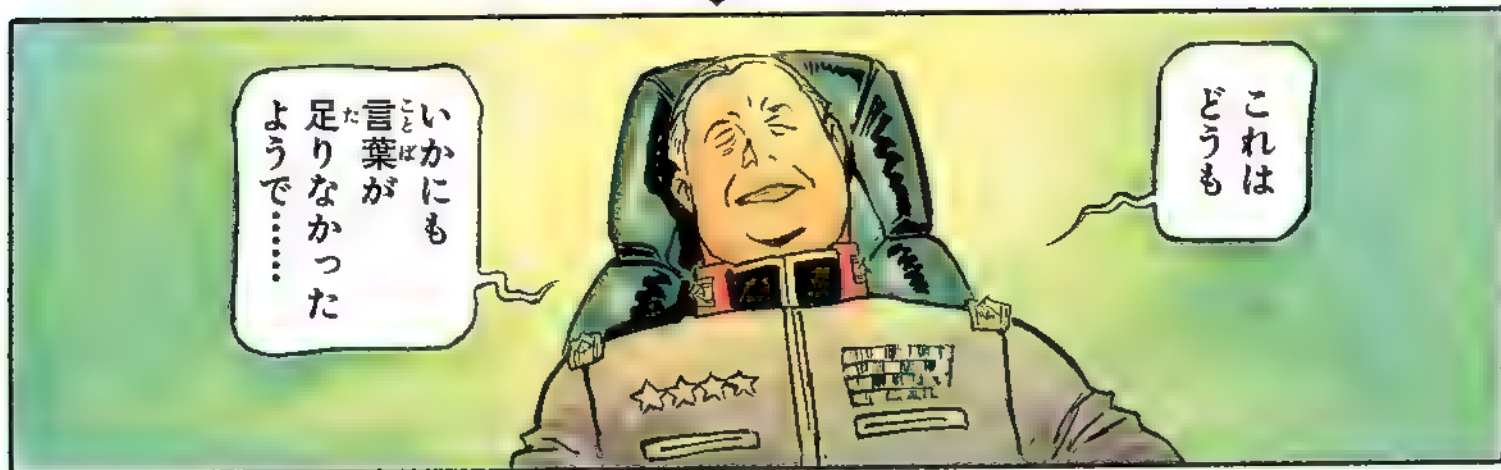
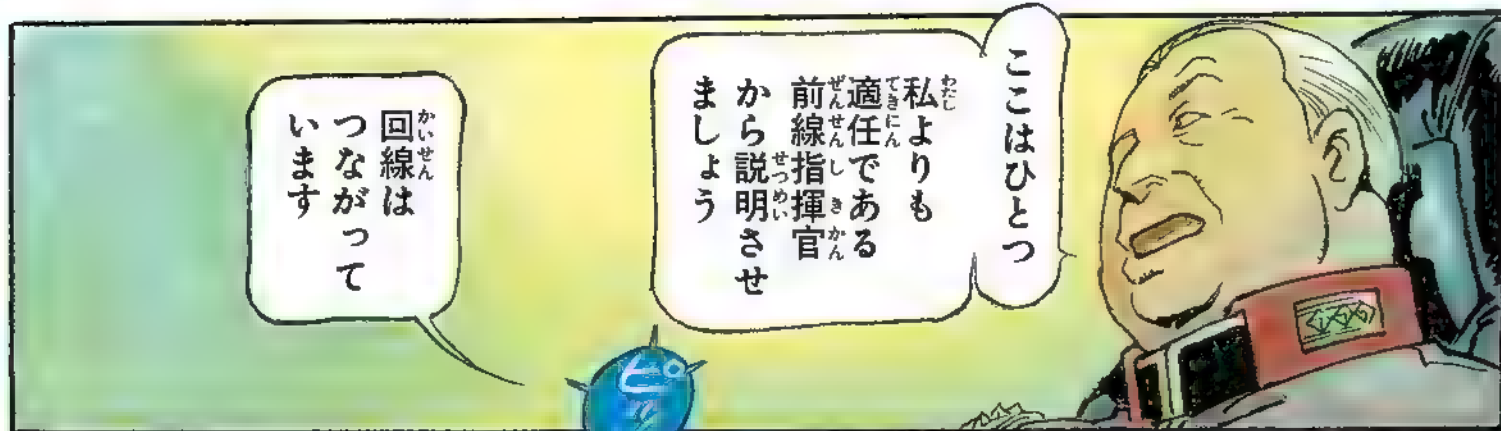
ララァがそういうのならな

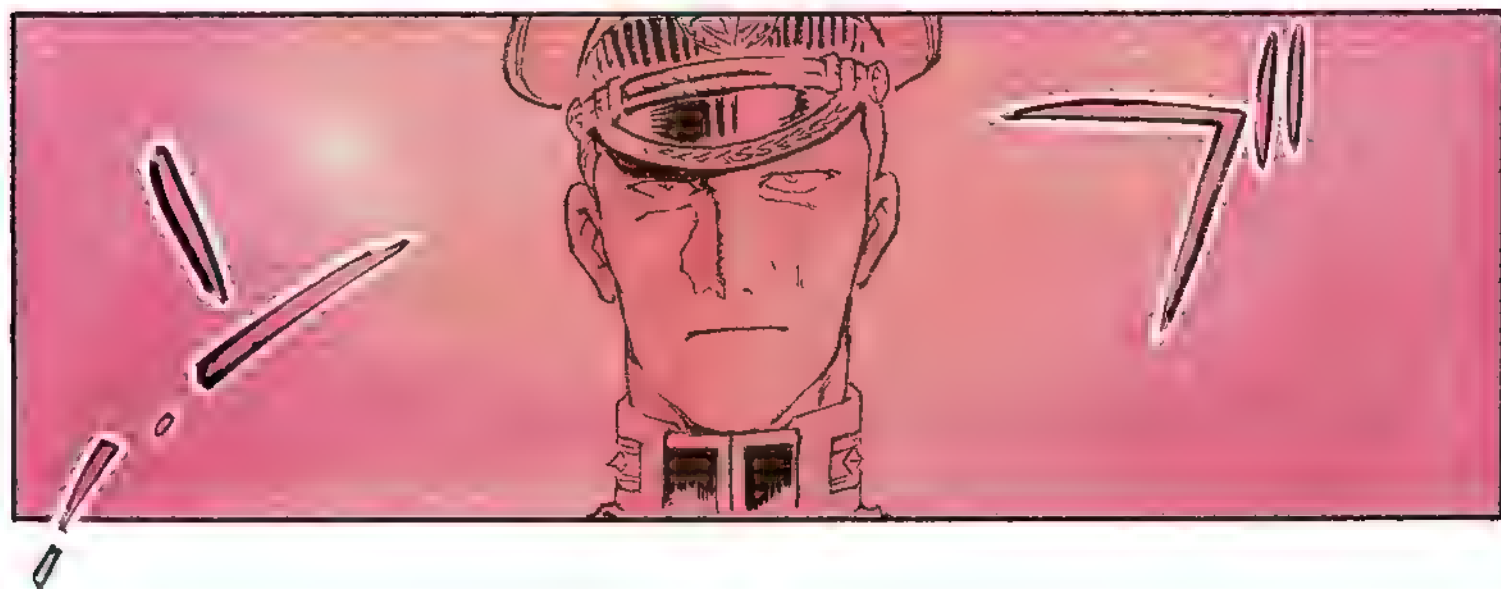
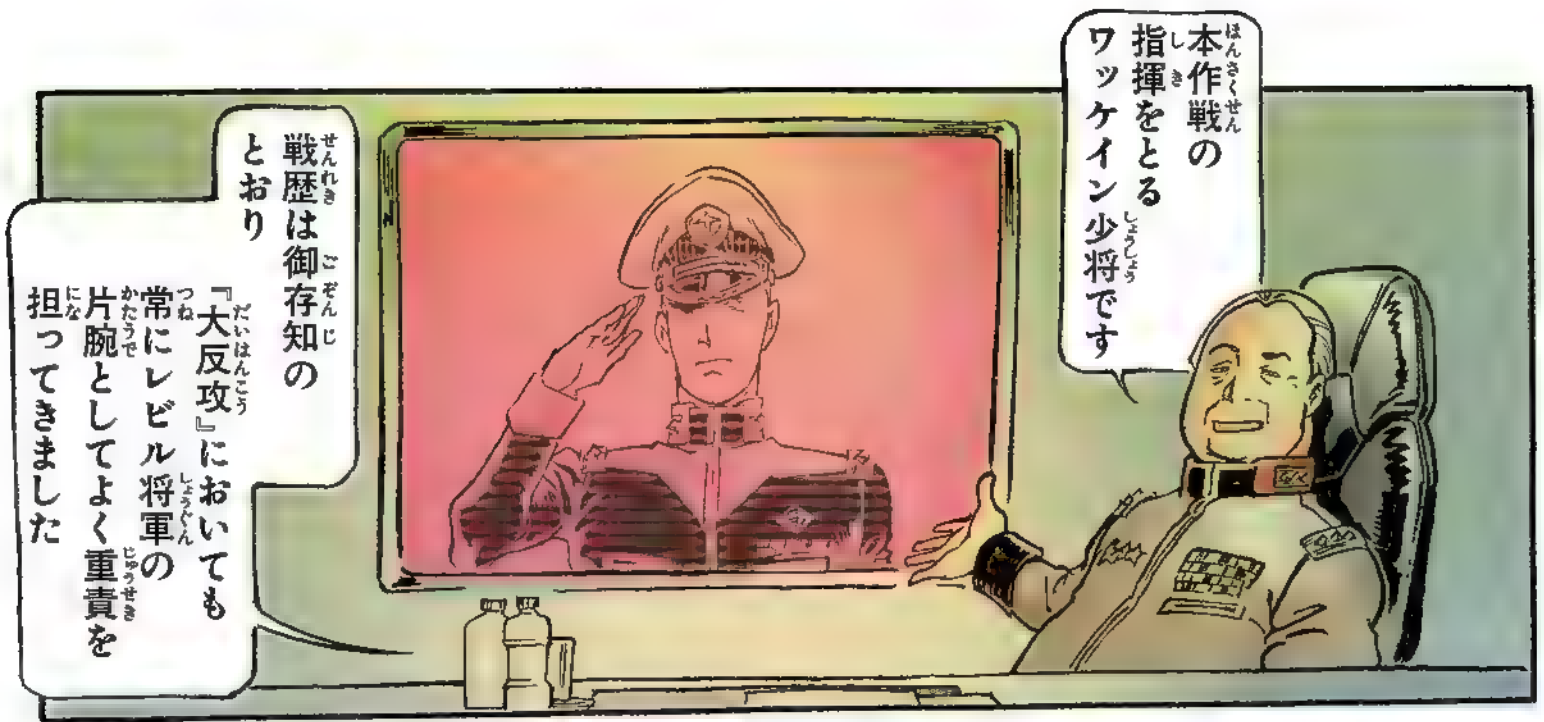
ソーラ・レイの
直撃を
まぬがれた
艦艇は

──連邦軍は
持てる全戦力を
ア・バオア・クー攻略に
投入する
ことになる──

戦力は絶対的に不足している
消耗するだけの攻略戦を戦う余裕はない
どうやってモビルスーツ部隊をあそこにとり付かせるか…
大丈夫ですよ
ア・バオア・クーの狙いどころはたしかに十字砲火のいちばん来る所ですけど
いちばん脆い所だともいえます
作戦は
成功します
まあた
ニュータイプの勘ってえやつかい？
はい

—ひかる宇宙編・前—

SECTION III

南米大アマゾン地区
ギアナ高地
ロライマ山地下

地球連邦軍司令部
—ジャブロー—

敵の新兵器の攻撃による我が軍の損耗も極めて重大である
その点を熟慮したうえで司令部方針は

ア・バオア・クーへの総攻撃と決した訳であるが
連邦政府側の御意見は？

勝算は？
ゴップ元帥
率直なところ！
「希望的観測」なんかではなく！
勝てるのかどうか?!
はっきりおっしゃってください！

率直に……
そうですなあァ……

五分五分としか
申しあげられない

それじゃあダメだ
危険すぎる！
元帥
あなたは

賭事気分で戦争をなさるつもりか?! 冗談じゃないっ!
ここで負けたらまた地球はジオンに攻略される! 我々は彼等の奴隷になるかもしれないのですぞ!!

これはどうも
いかにも言葉が足りなかったようで……

ここはひとつ
私よりも適任である前線指揮官から説明させましょう
回線はつながっています
ピ

ブゥン

本作戦の指揮をとるワッケイン少将です
戦歴は御存知のとおり
『大反攻』においても常にレビル将軍の片腕としてよく重責を担ってきました

……

将軍
連邦政府の方々がお集まりだ
君の口から
作戦に臨む心意気と勝算を

本作戦はまさに『ノルマンディー』であります
『Dデイ』であります
閣下!
要塞本体への敵前上陸が成るか否か
作戦の要はそこに尽きます
よって我が軍はもてる全戦力を動員して——

上陸を敢行し
MSによる白兵戦を以て

あらら
前線はもはやミノフスキー粒子にどっぷり浸かっておりますなァ
どうもこれでは……

将軍!!
言わせてもらいますが
彼は必ずしも有能な軍人ではないッ!

今次大戦の前半はただ空しくルナツーでくすぶっていただけだ!

失礼だがあの程度の軍人に司令官を代行させねばならないという点に
既に人材が払底している軍の現状が露呈しているのではないかね?!
正直に言っていただきたい!
現状はどうなのか!
勝てる見込みがあるのかないのか!?

……
………
ゴップ元帥
もうひとつ
うかがっておきたいことがある
デギン・ザビ公王に関する
例の噂についてだ

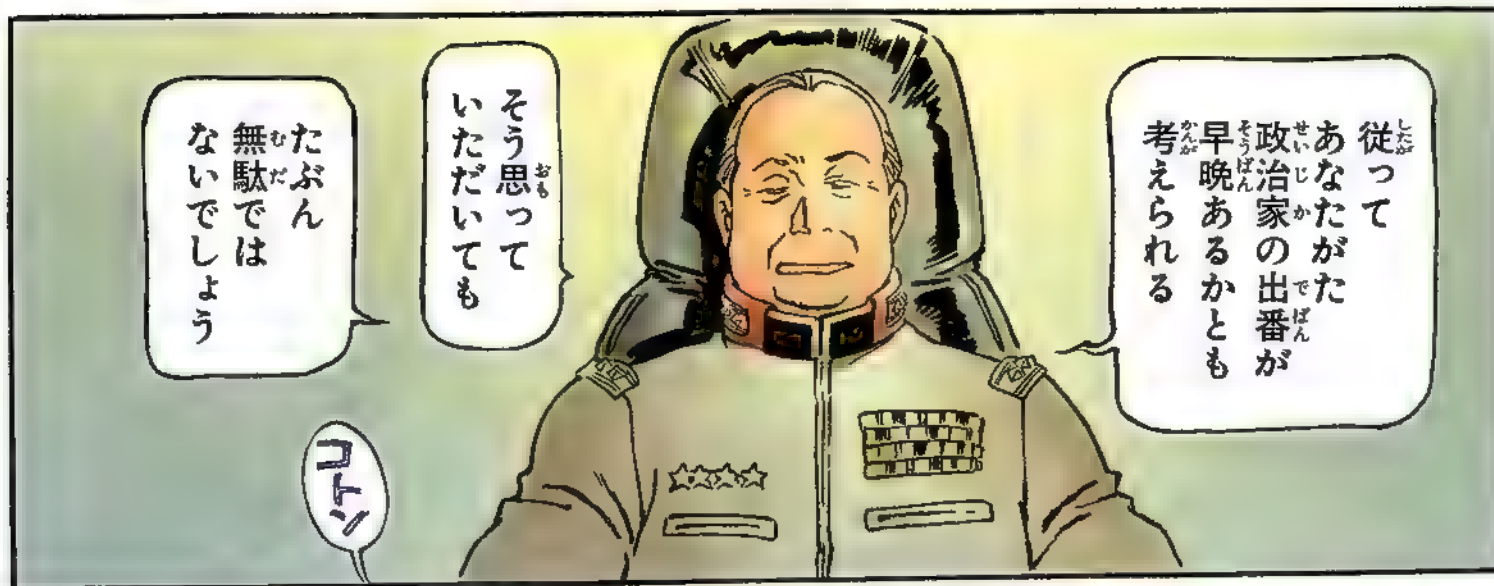
ソーラ・レイによる攻撃にデギン公王自身が巻き込まれて死亡したという情報がある
それは事実なのかどうか
事実だとしたら
公王はなぜ『その時』そこにいたのか
レビル将軍と公王の間になんらかの駆け引きがあったのかどうか

軍が知り得ていることについて当然我々にも
知る権利がある！

もちろん
一定の情報は入手しています
しかし全てはまだ未確認です
レビル将軍についてはああいう人ですから

なにを考えどう動いておられたのか
我々には知るべくもない……

ただ
これだけは申しあげておきましょう

ジオン本国では目下極めて厳重な情報管制が敷かれているらしい
つまり
ジオンも もはや一枚岩ではないということです

従ってあなたがた政治家の出番が早晩あるかとも考えられる
そう思っていただいても
たぶん無駄ではないでしょう
コトン

ズズ
ズズズズ
ズズズズズ

いいな
ジムの増加装甲タイプだってよ

これならイケそうだな
うむ
スカート付きクラスの重MSとも互角以上にやりあえるんじゃないの

でもまだ配備が進んでいないから
WBへの割り当てはコレ一体だけなんだ
え〜〜っ
そうするとォ
誰を乗せるかが
問題だナ

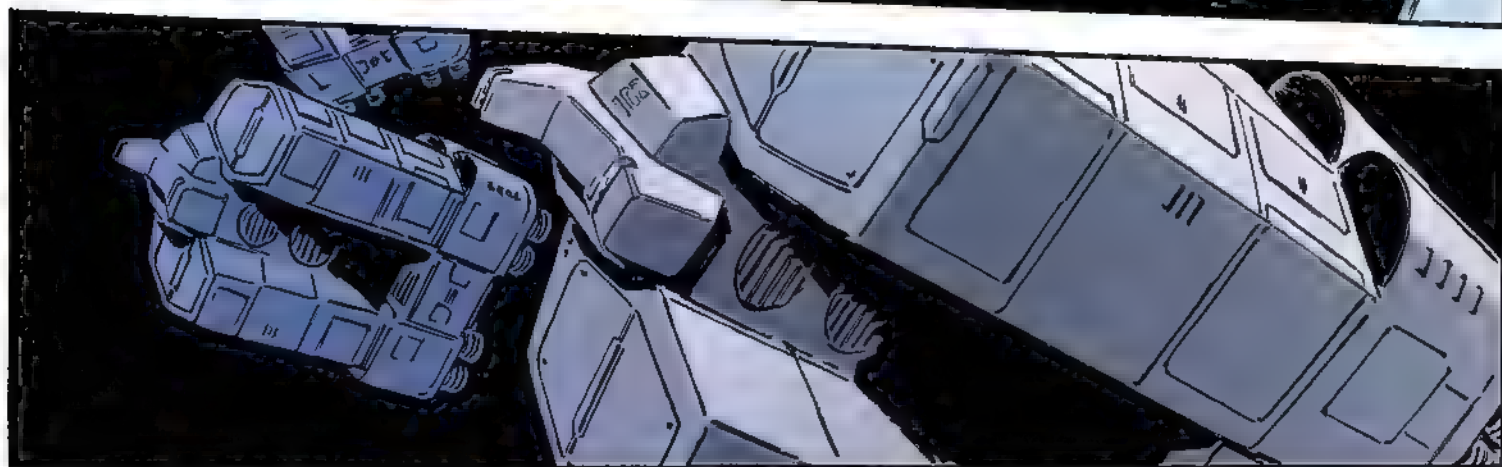
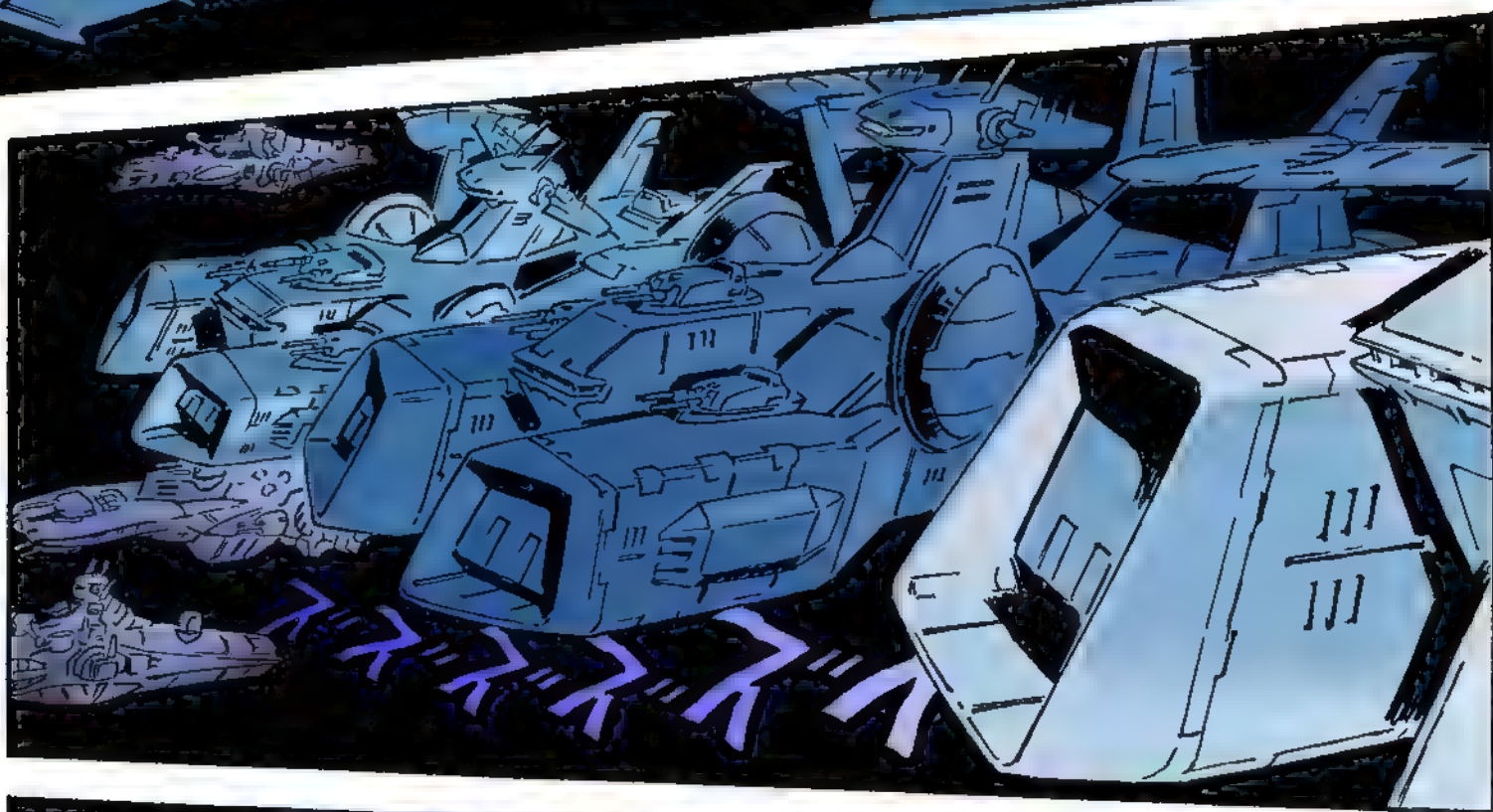
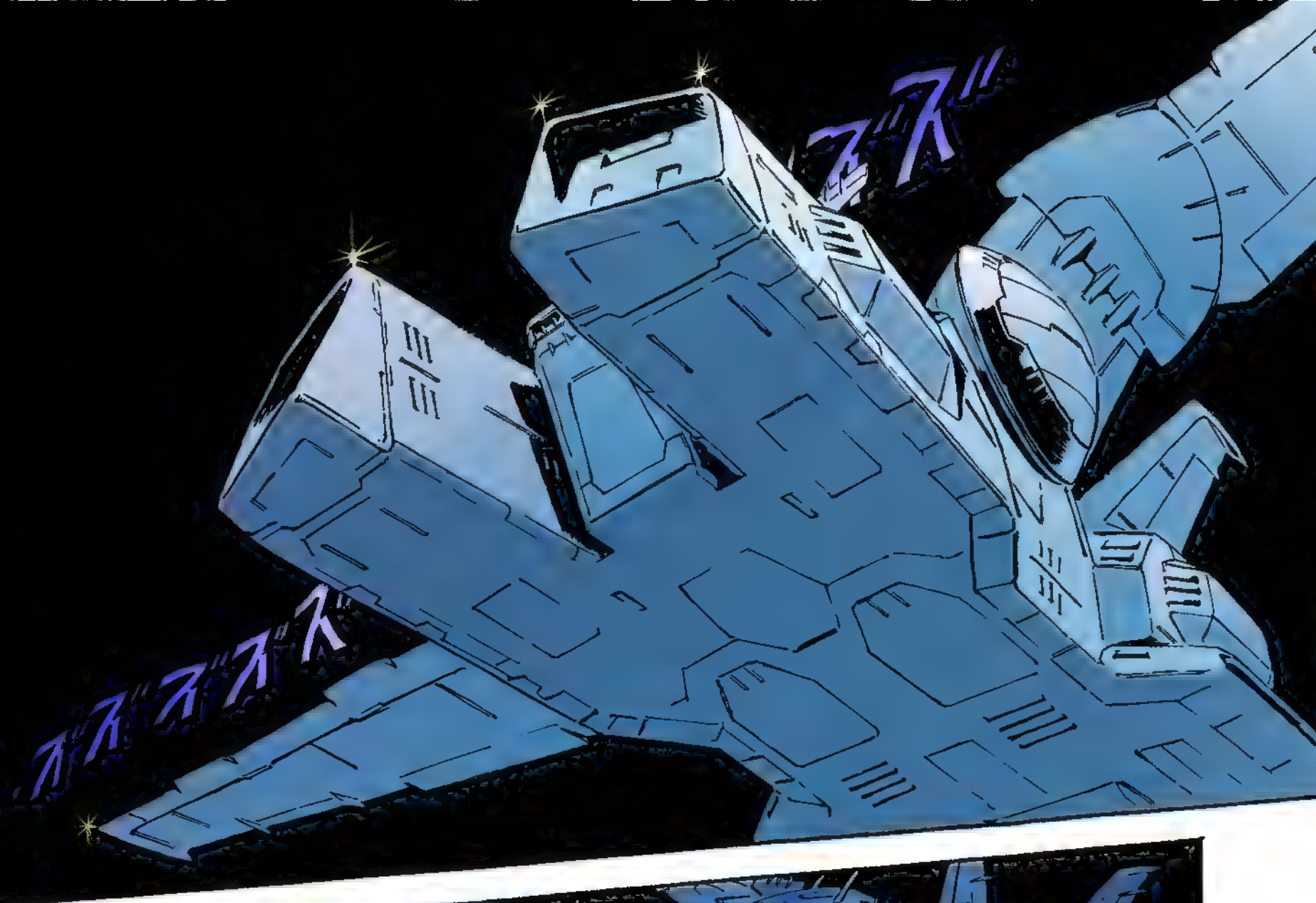
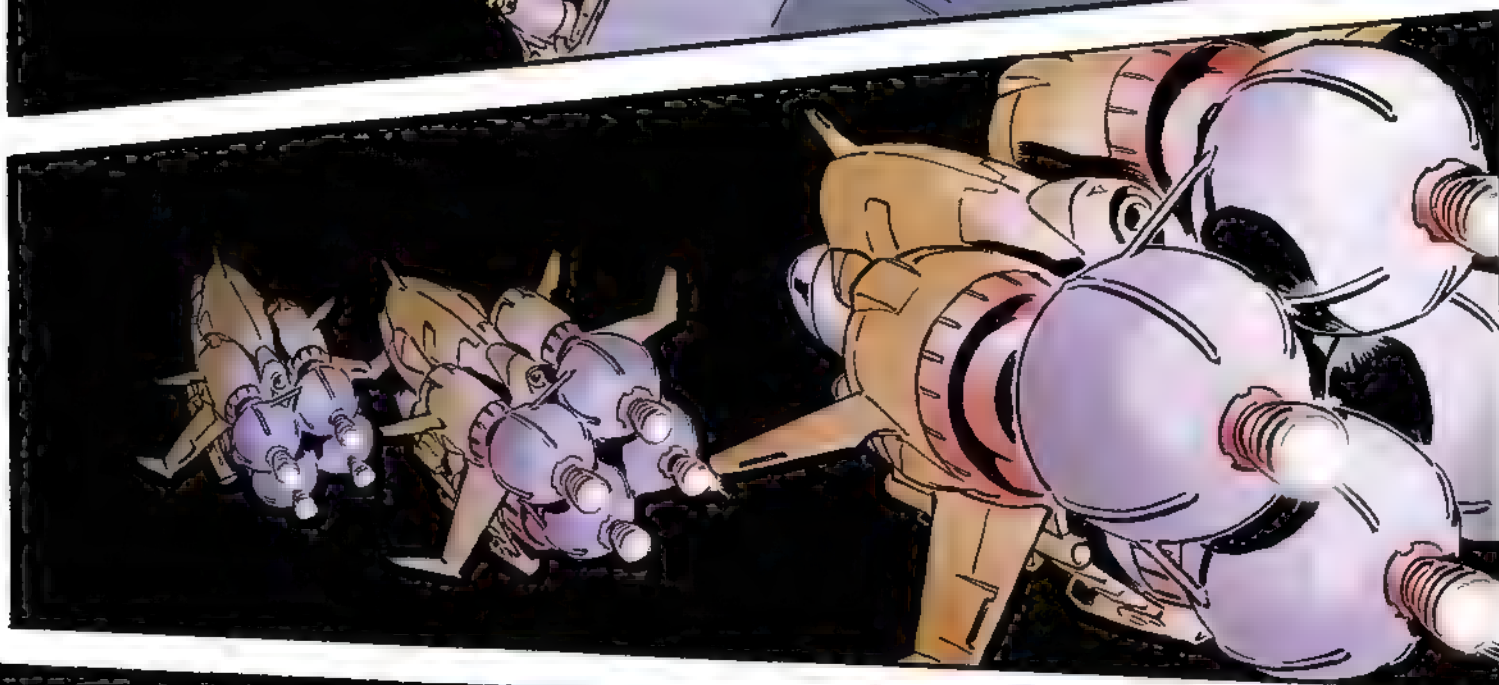
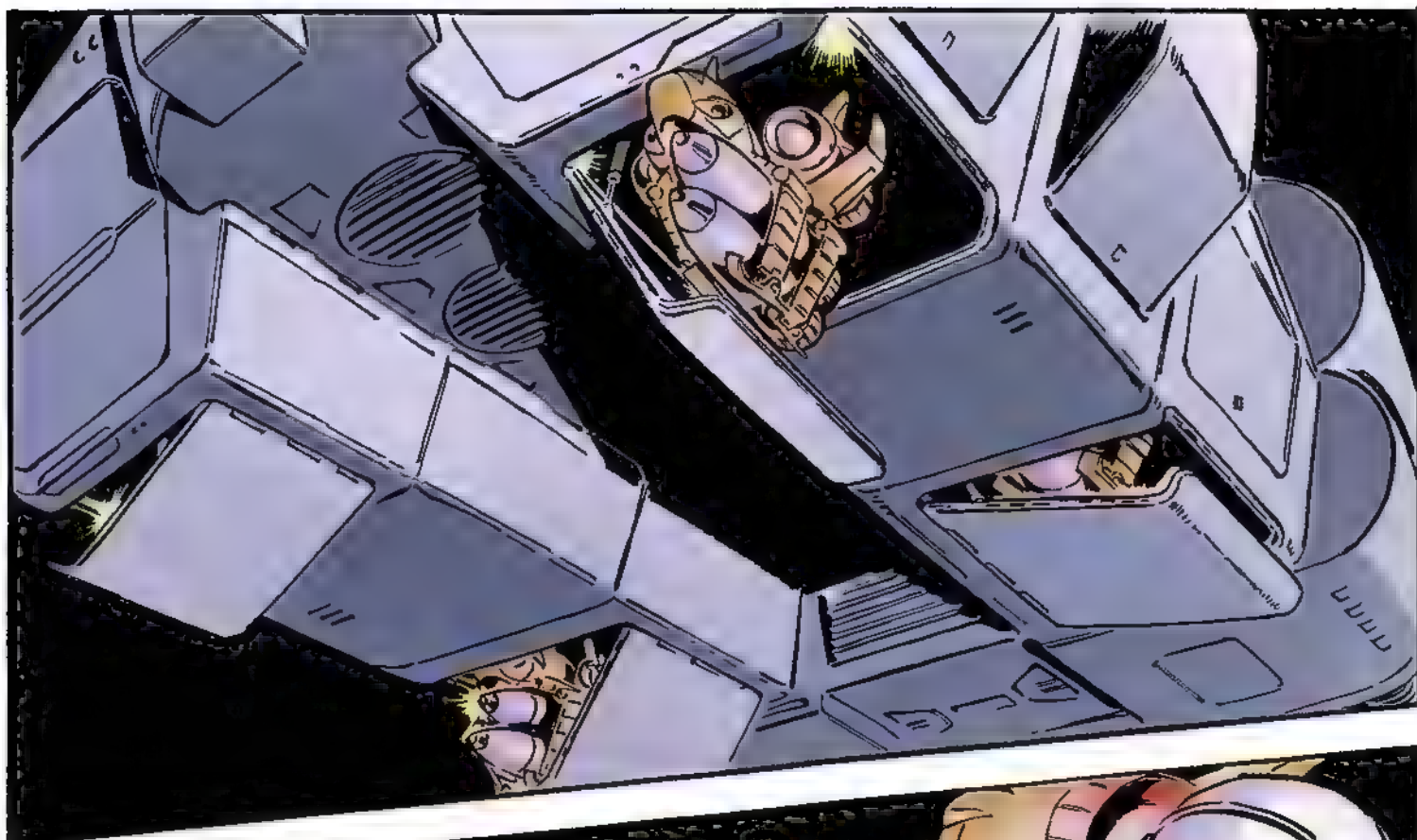
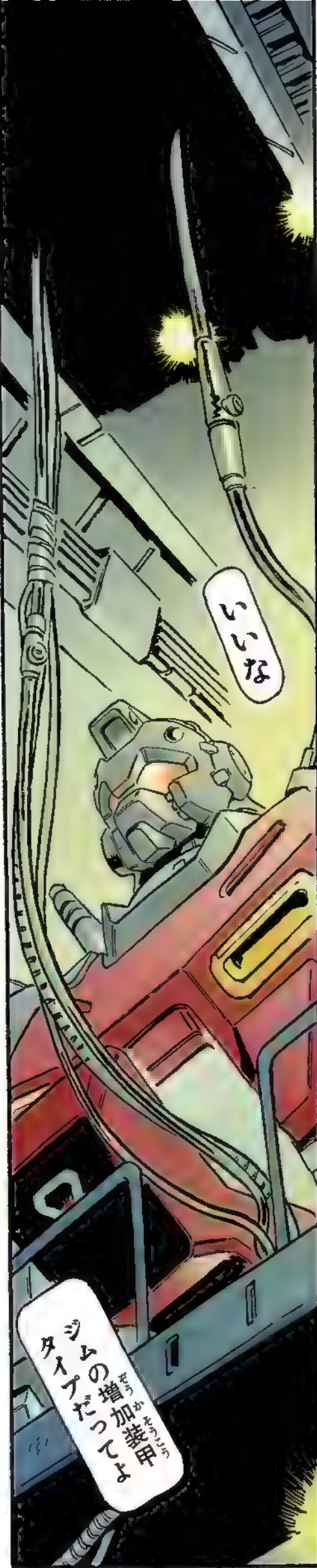
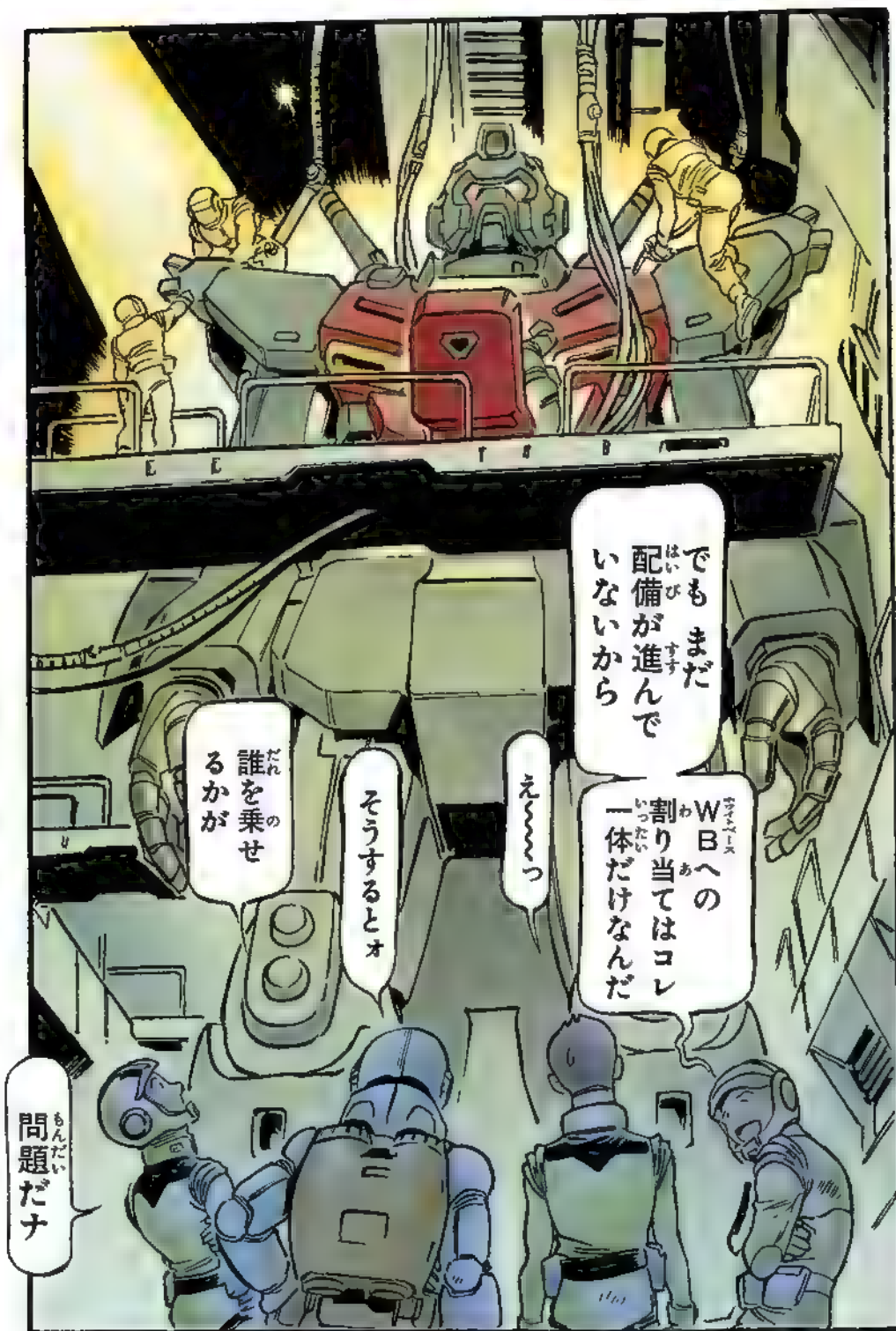
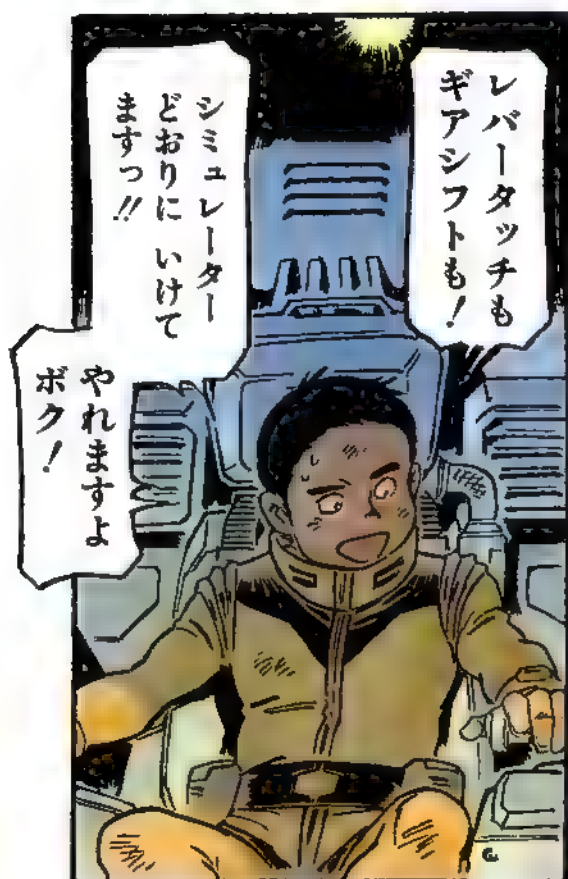
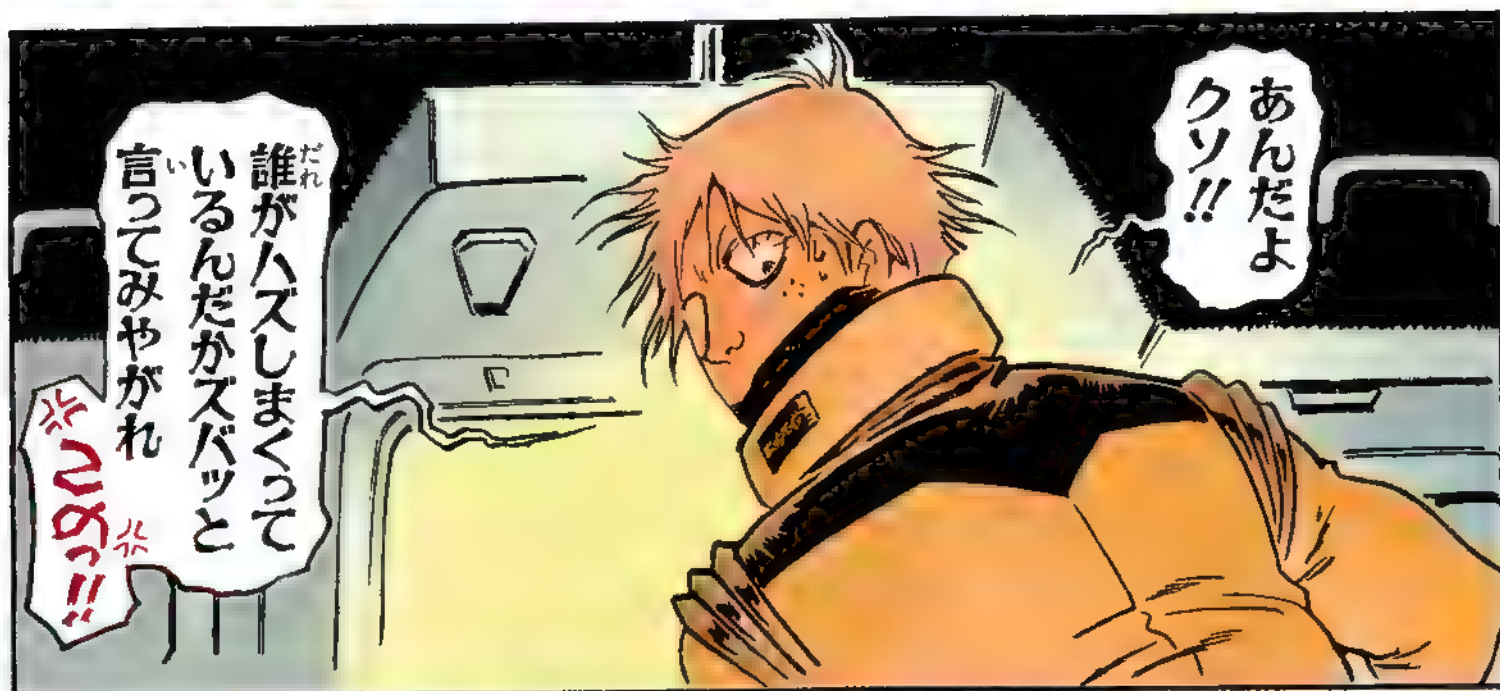
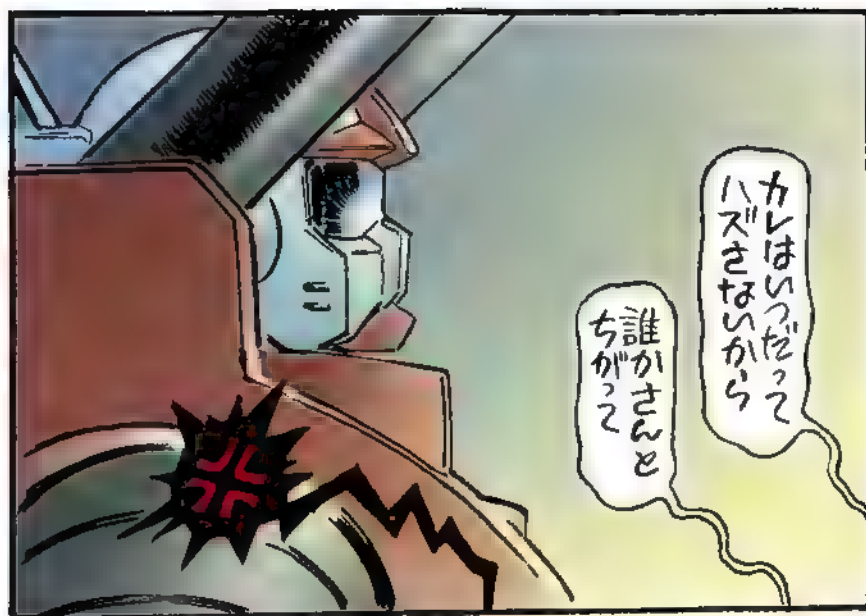
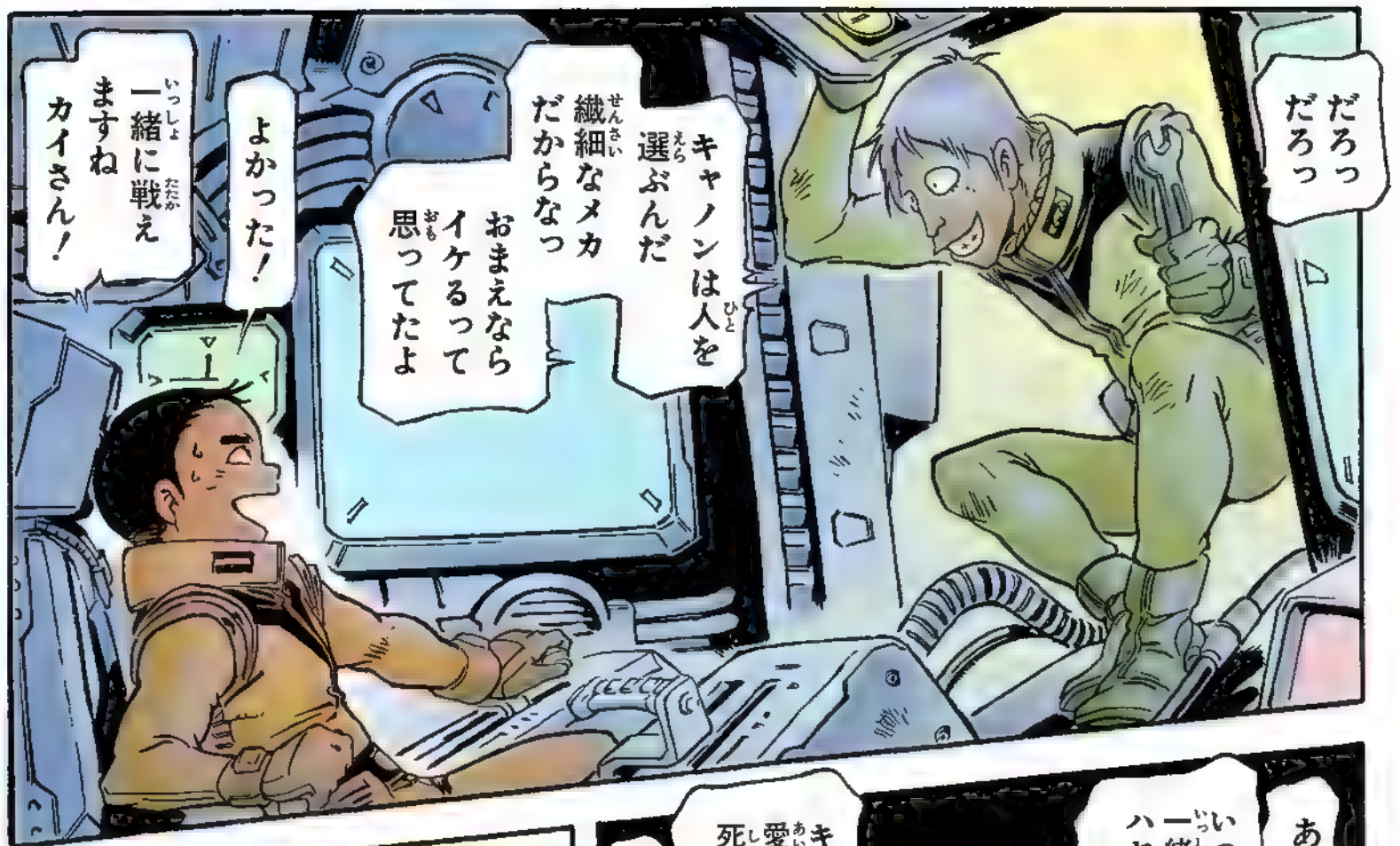
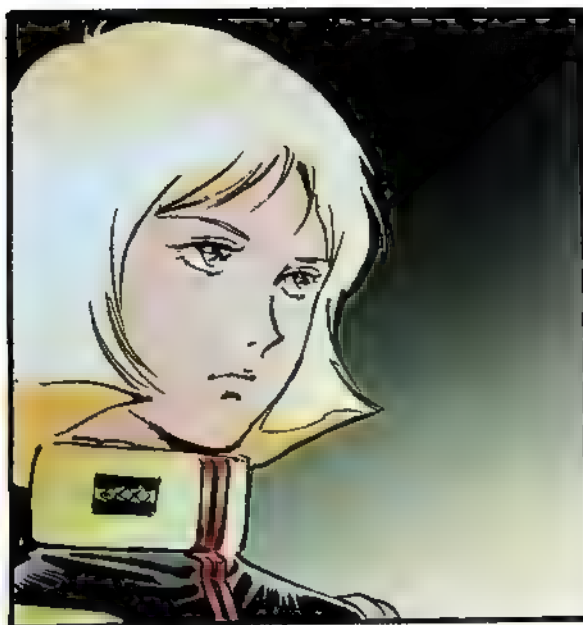
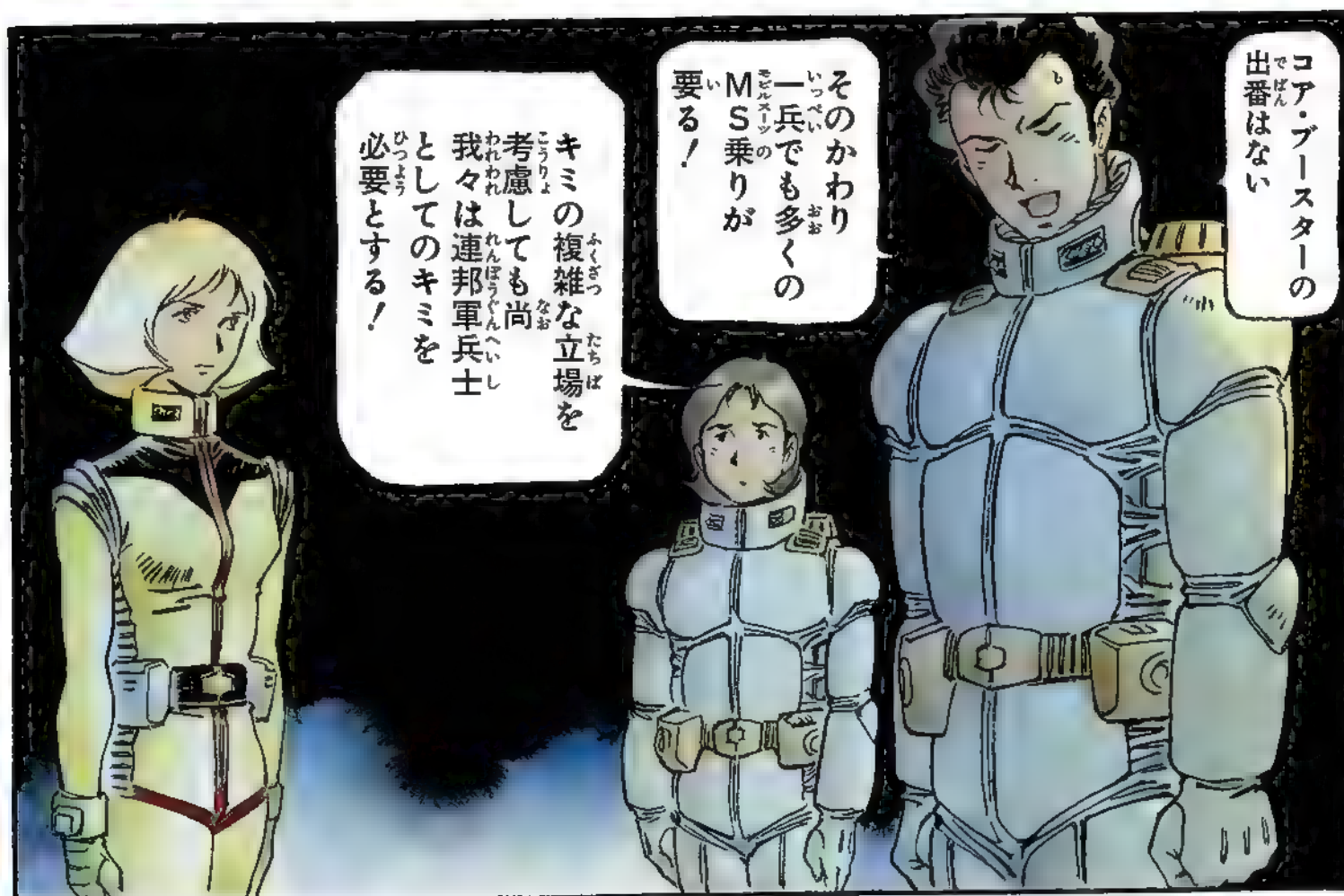
ジョブ・ジョンだろうな
でしょうねえ
順当なとこ

カレはいつだってハズさないから
誰かさんとちがって

あんだよクソ!!
誰がハズしまくっているんだかズバッと言ってみやがれ
このっ!!

だいたいジムなんてものはナァ
中抜きした大量生産品なんだから
上から何を重ねたって所詮…
カイさあん

ナニ?
いい感じですよっ!

レバータッチもギアシフトも!
シミュレーターどおりにいけてますっ!!
やれますよボク!

だろっ　だろっ
キャノンは人を選ぶんだ
繊細なメカだからなっ
おまえならイケるって思ってたよ
よかった！
一緒に戦えますねカイさん！
あああ
いつまでも一緒だぜハヤト！
キャノンに愛を捧げて死のうなっ
カイさん
どうしたんです？
僕は新編成のジム隊で出る
総動員なんだよ文字どおりの
僕のキャノンにはハヤトが乗る
姫だよ
それに乗るのは

キミにも出てもらう　セイラ・マス曹長　モビルスーツで
コア・ブースターの出番はない
そのかわり一兵でも多くのMS乗りが要る！
キミの複雑な立場を考慮しても尚我々は連邦軍兵士としてのキミを必要とする！
キミは母国と
白兵戦を戦えるか？
よろこんで
キャプテンブライト

MS全乗員とメカニックを左舷デッキに集めろ!

すぐに出撃だ!
点呼をとれ!!

トン…

ごめんなさい
わたしが言ったの
セイラなら乗れるって
シミュレーターの慣熟訓練をあなたが受けていたこと
知っていたから
いいのよ
いえ
却って良かった
言っていただいて
そう？
この艦に乗ってこれまでいろいろあったけど……
彼にああいうふうに言われて
なんだか初めて
みんなといっしょの
仲間になれたような気がする

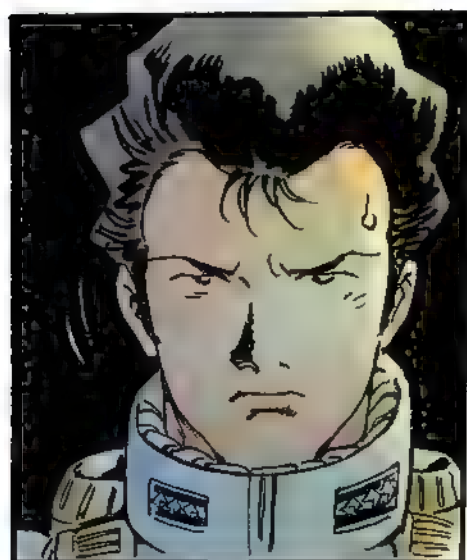
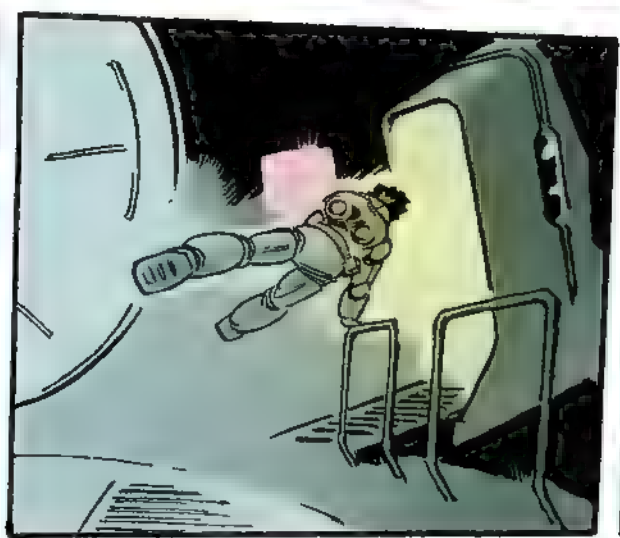
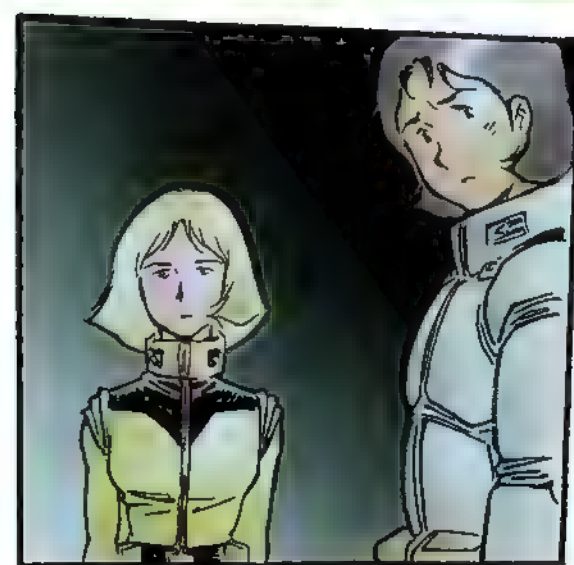
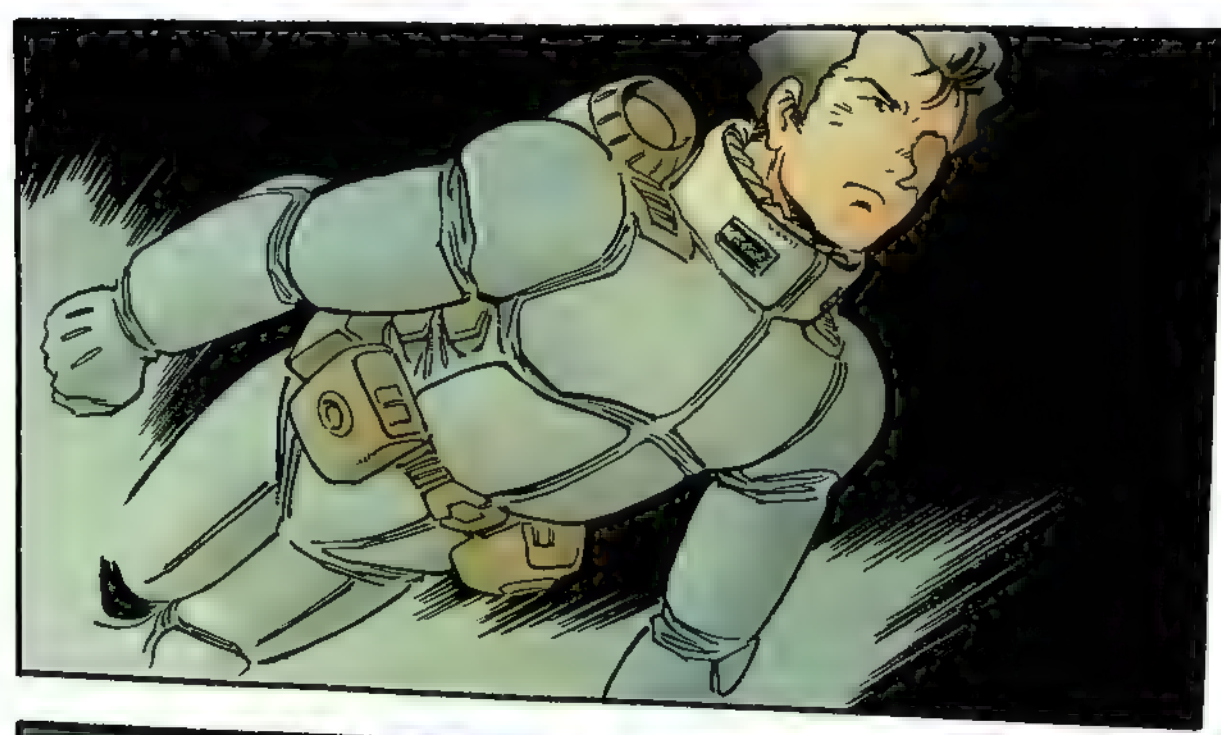
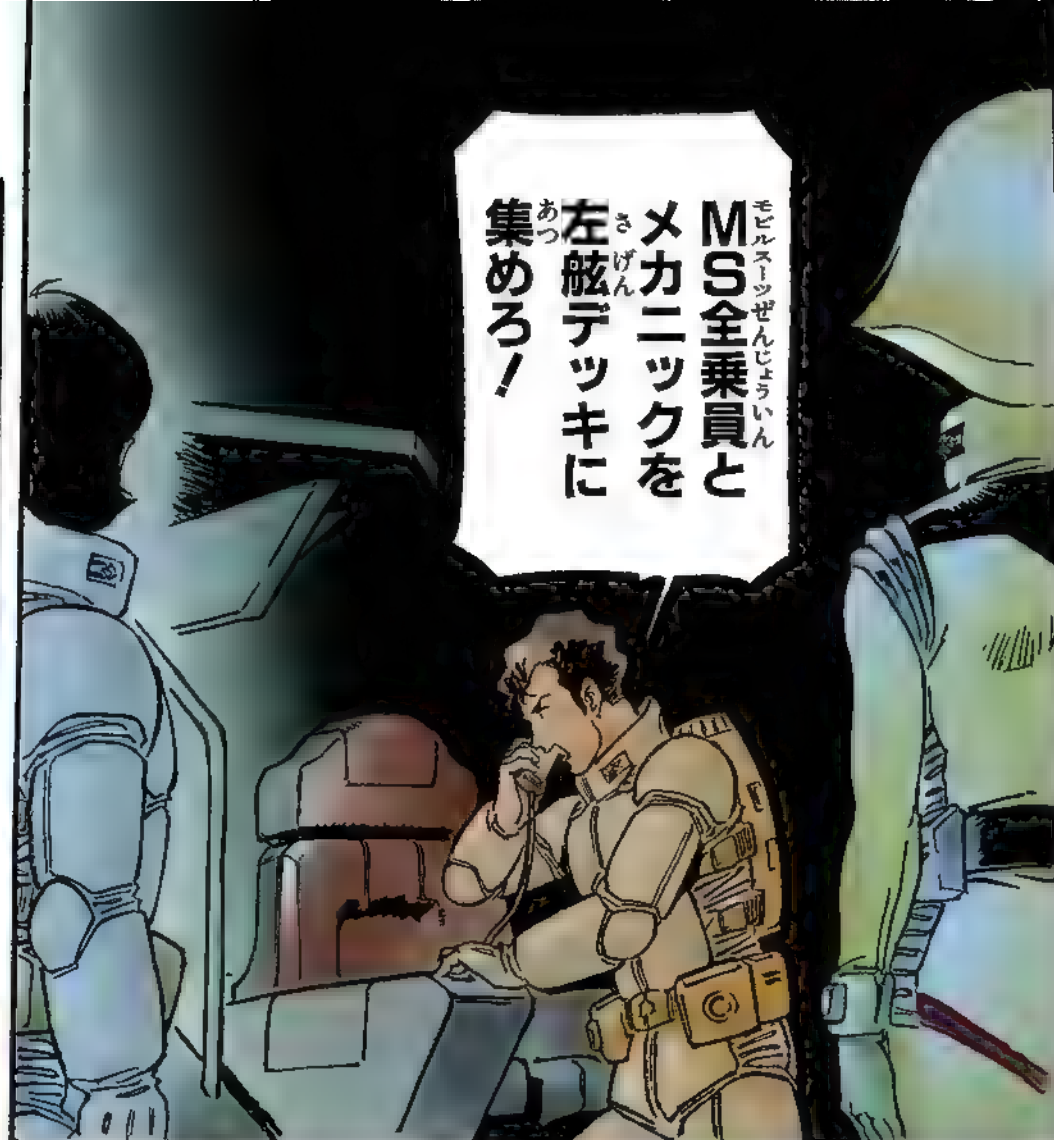
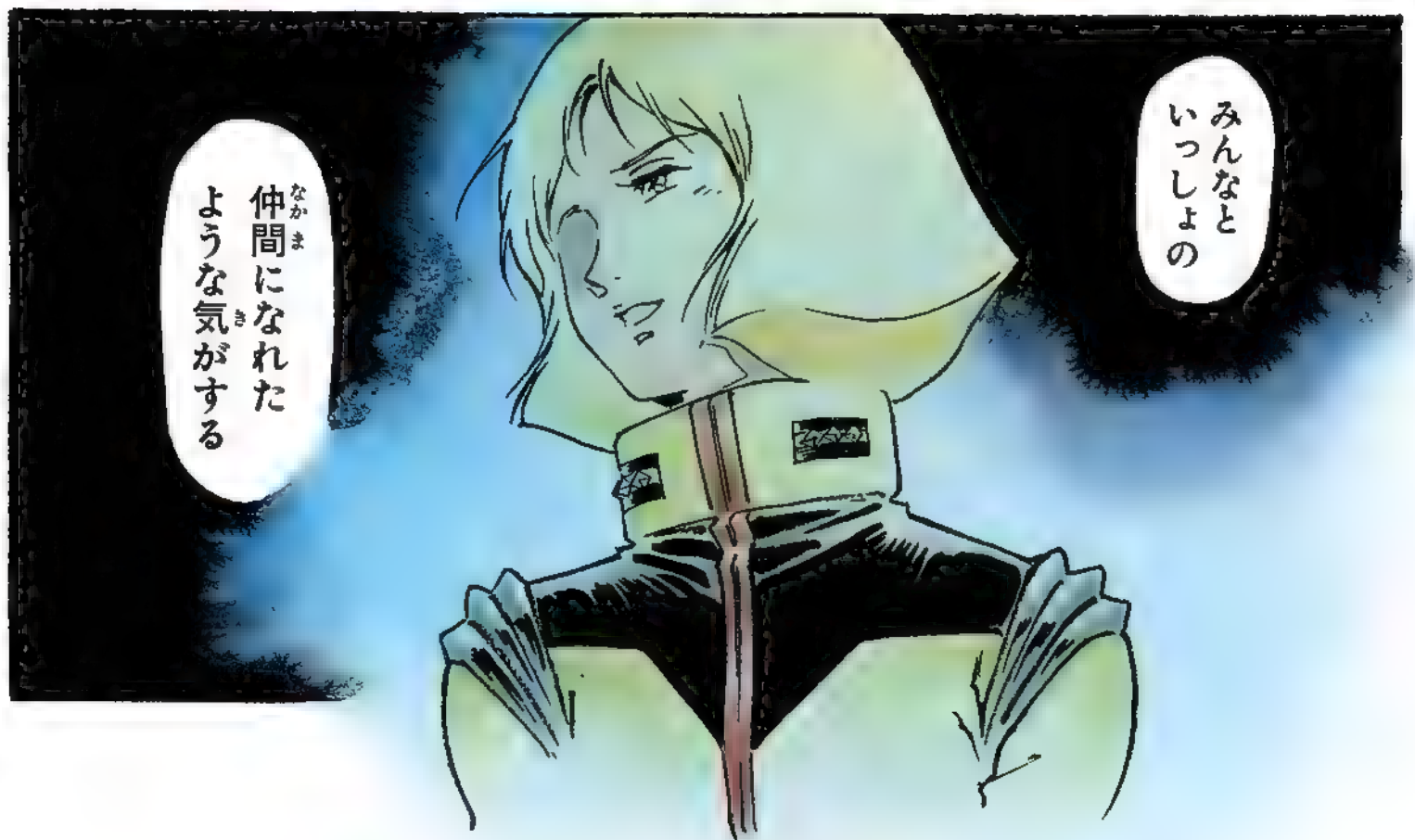
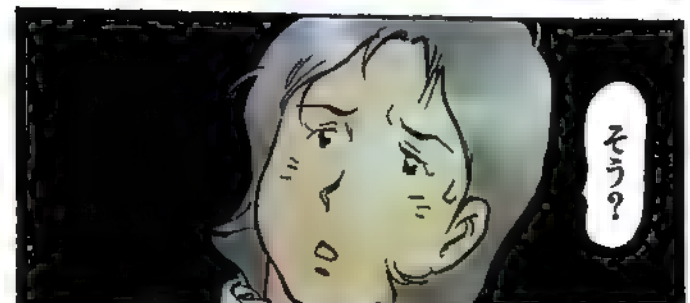
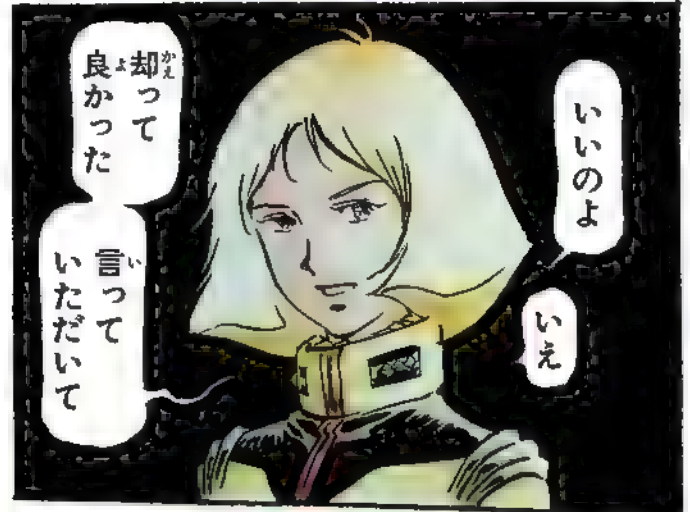
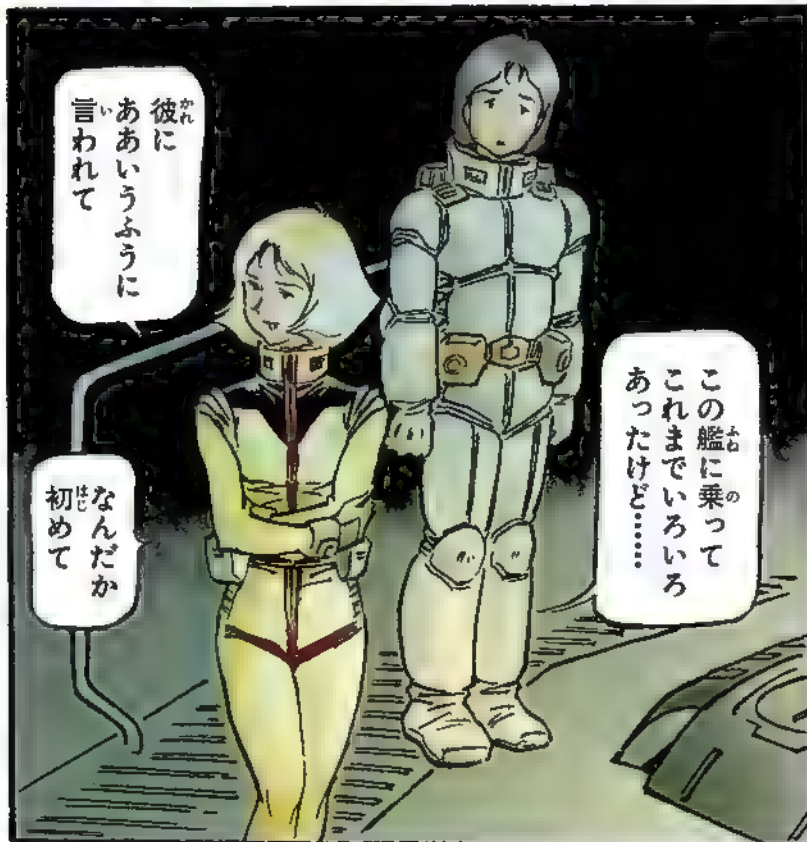
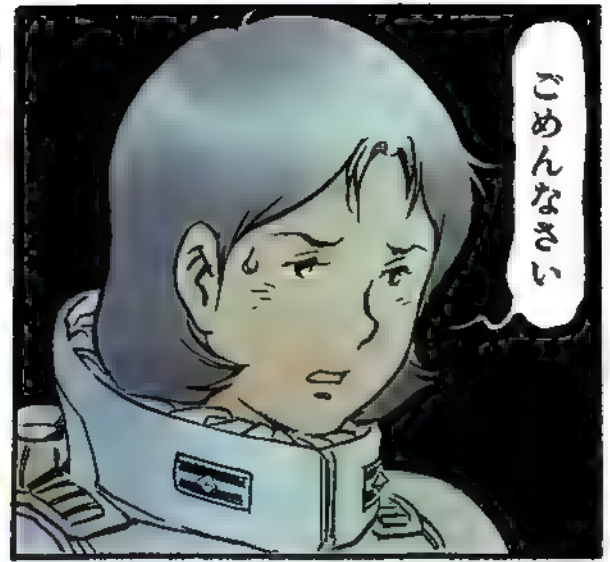
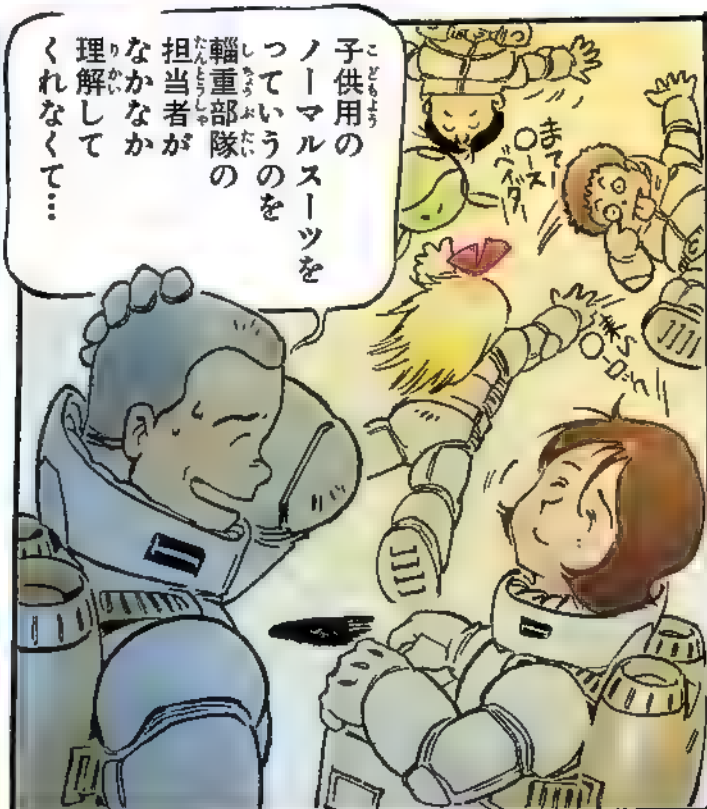
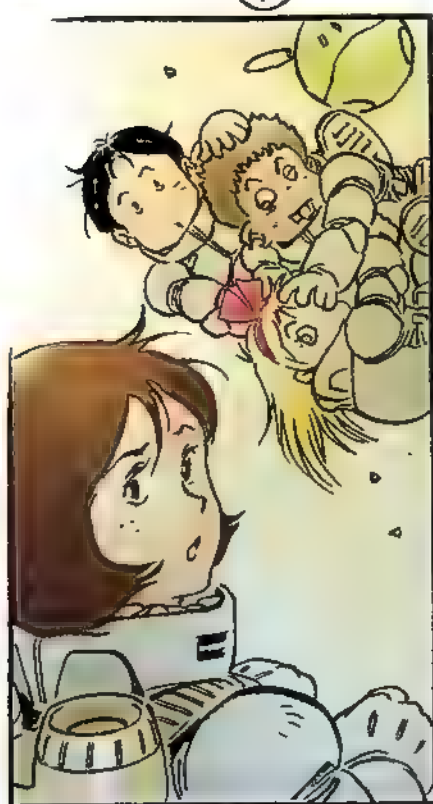
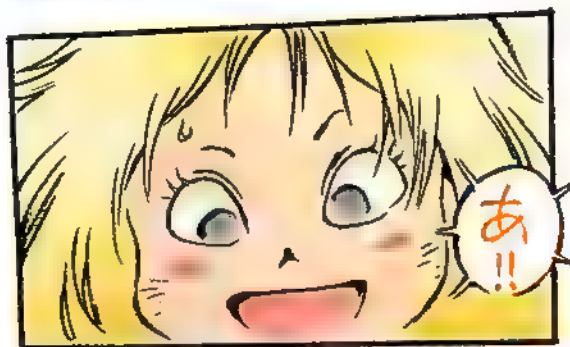
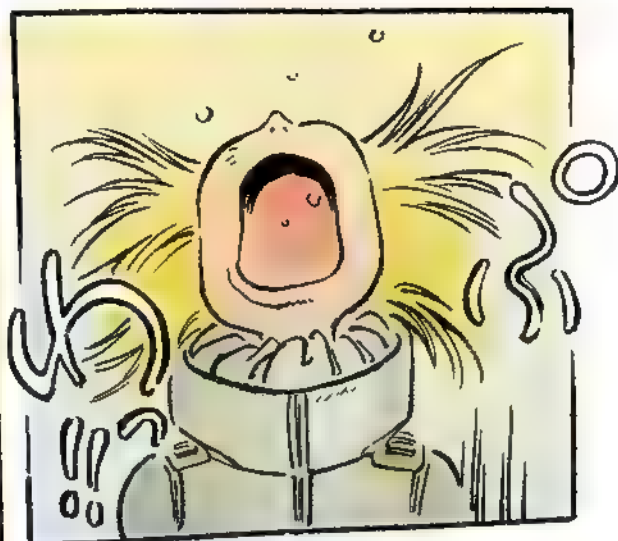
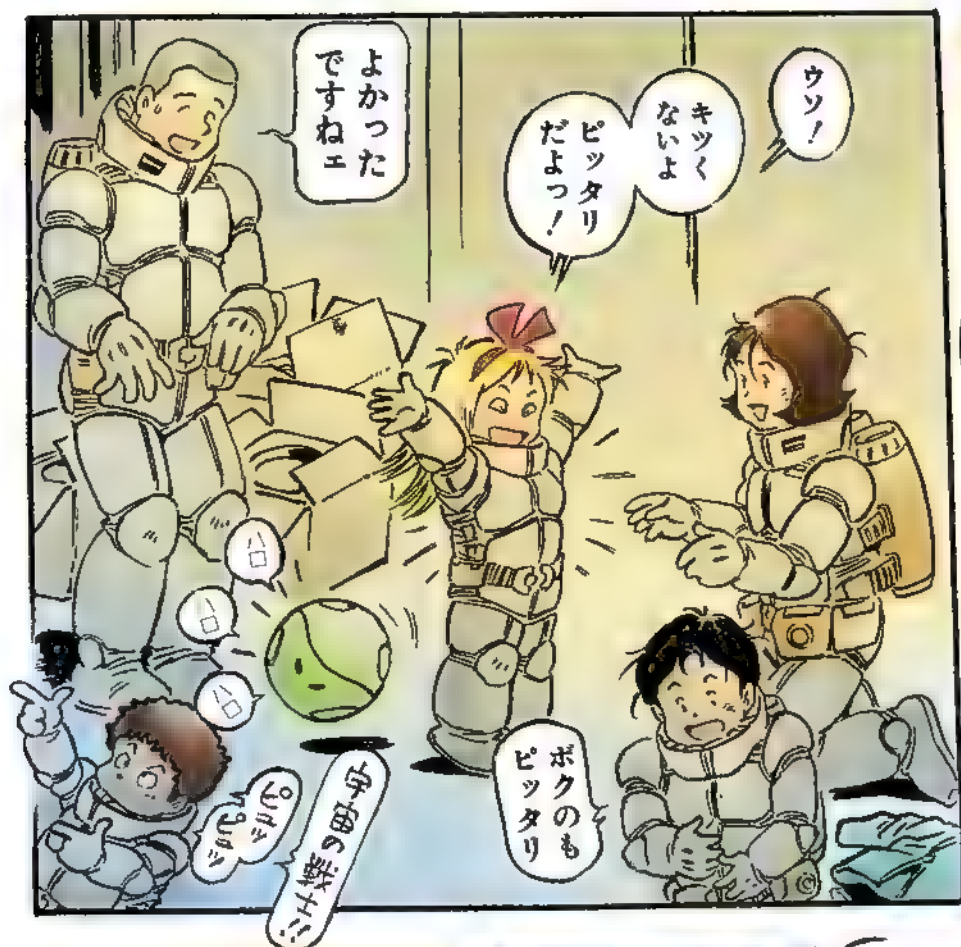
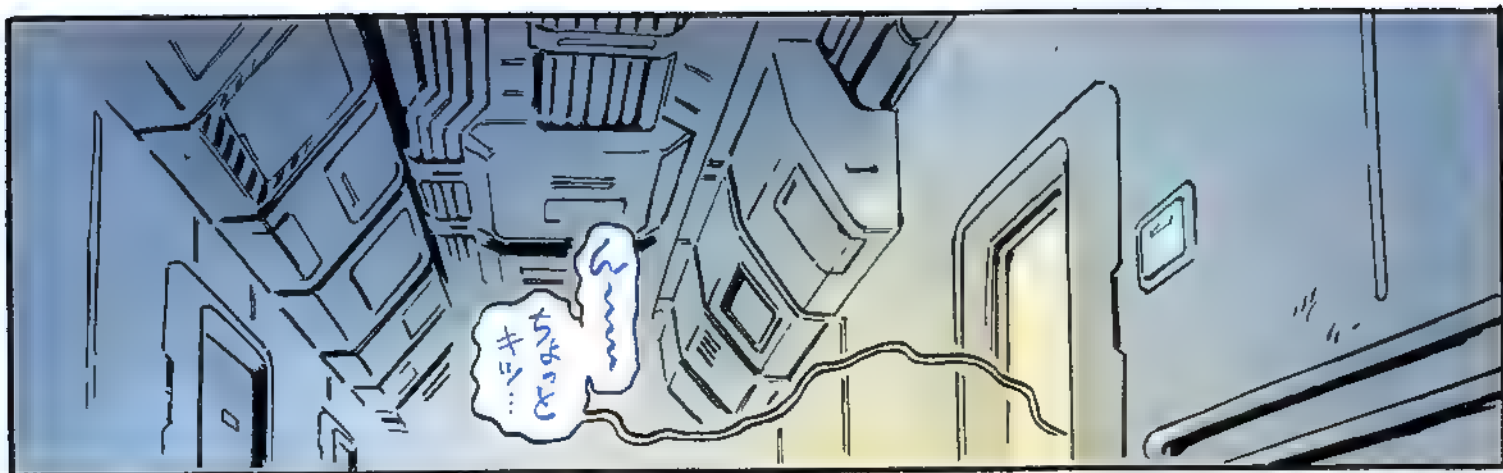
ん〜〜〜
ちょっと
キツ…

ウソ！
キツく
ないよ
ピッタリ
だよっ！
よかった
ですねェ
ハロ
ハロ
ハロ
ボクのも
ピッタリ
ピュッ
ピュッ
宇宙の戦士!!

ふ
わっ
!!

あ!!

フラウ
ちょっと…

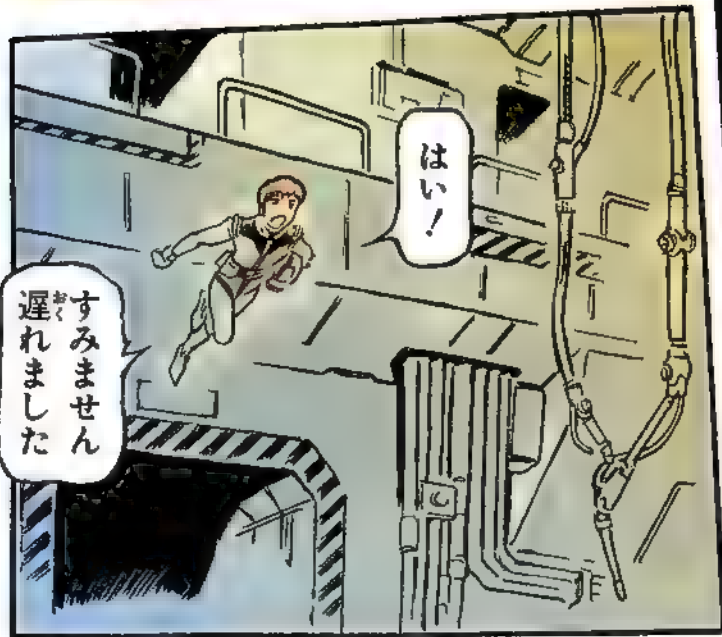
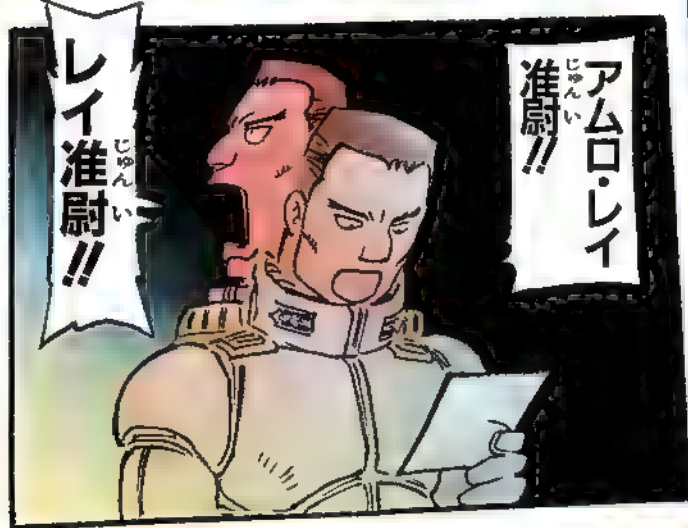
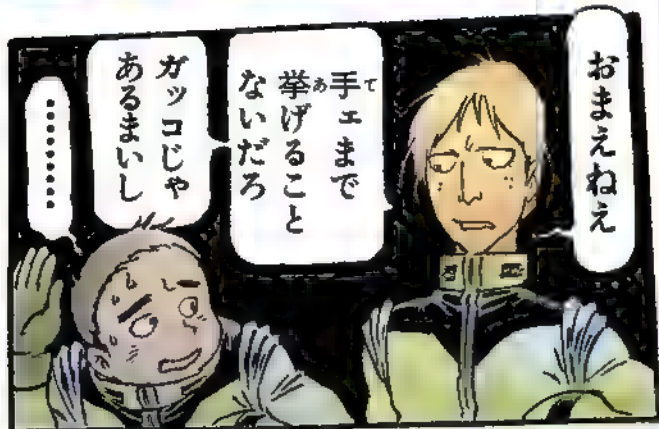
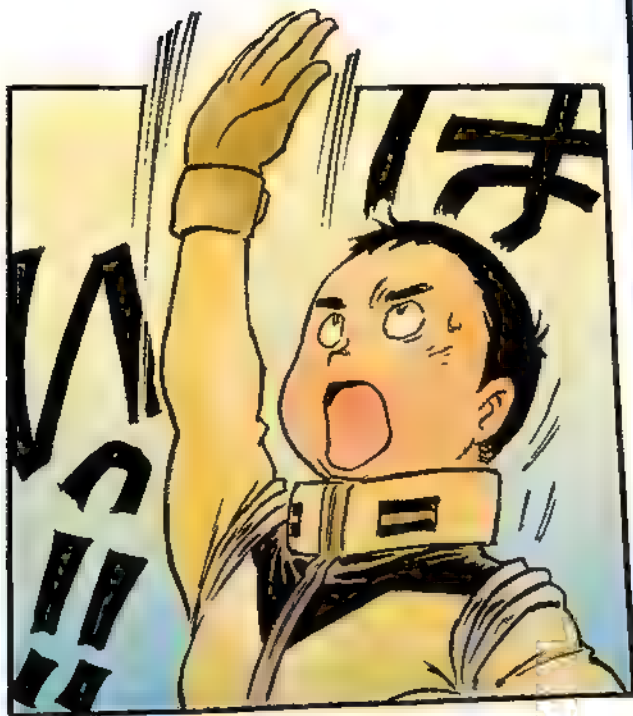
子供用のノーマルスーツをっていうのを輜重部隊の担当者がなかなか理解してくれなくて…
まてー
ベイダー

ハヤトが
ガンキャノンで出るんだ

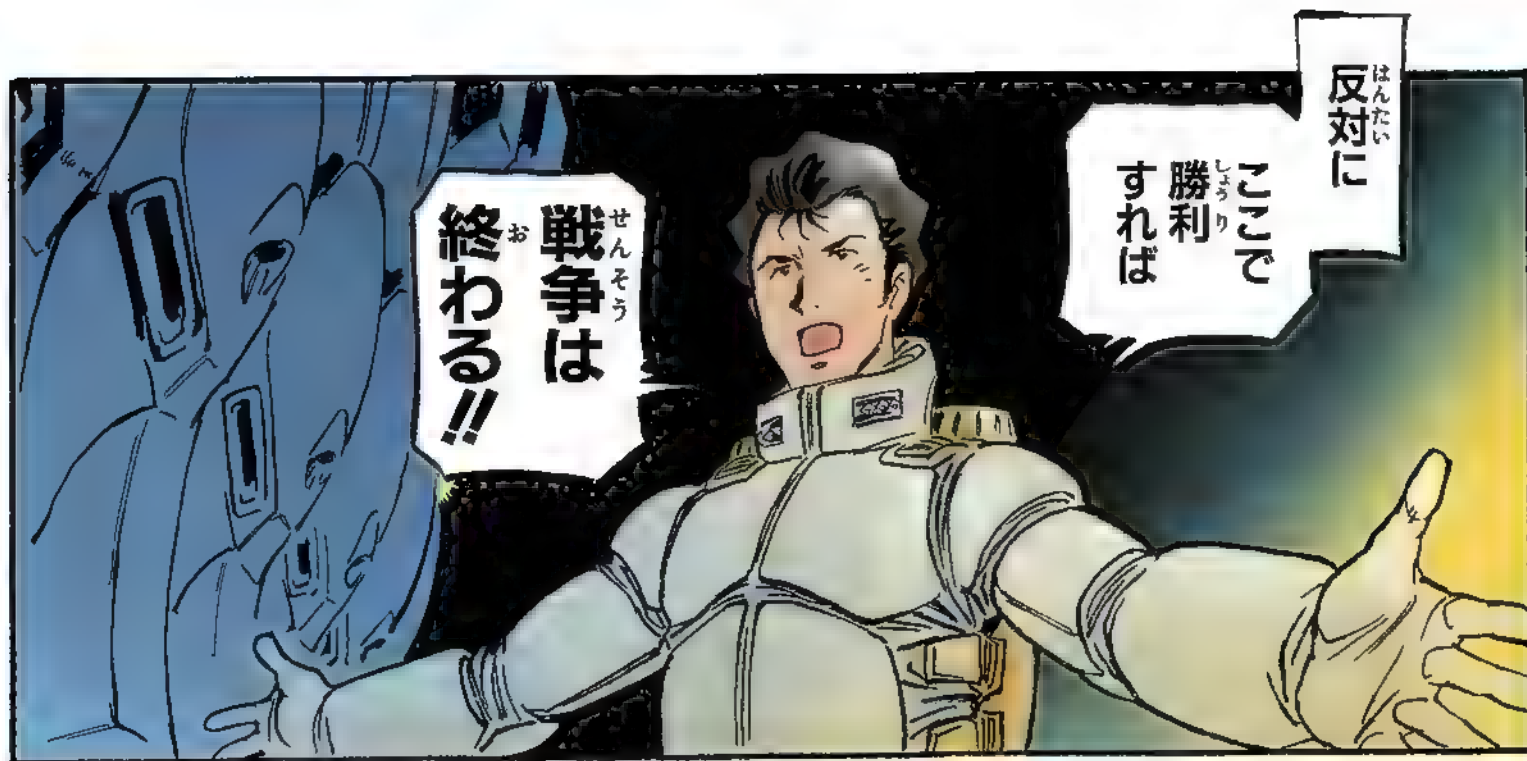
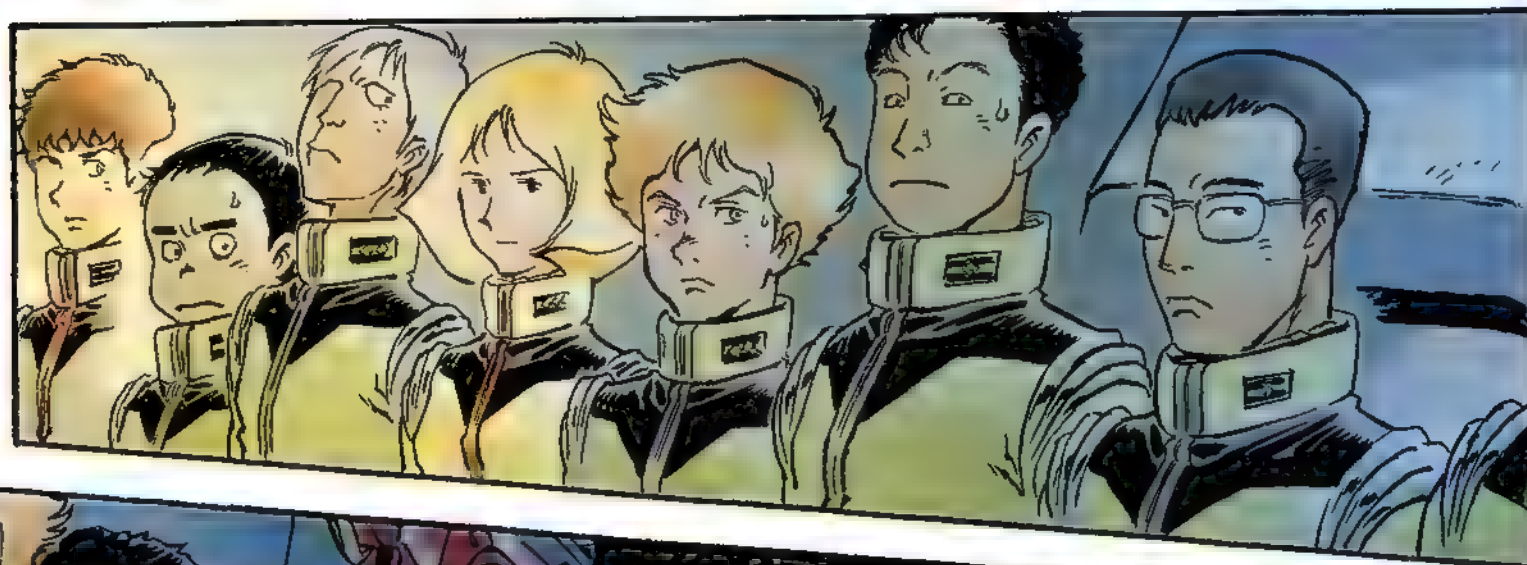
え……

心配
だろ

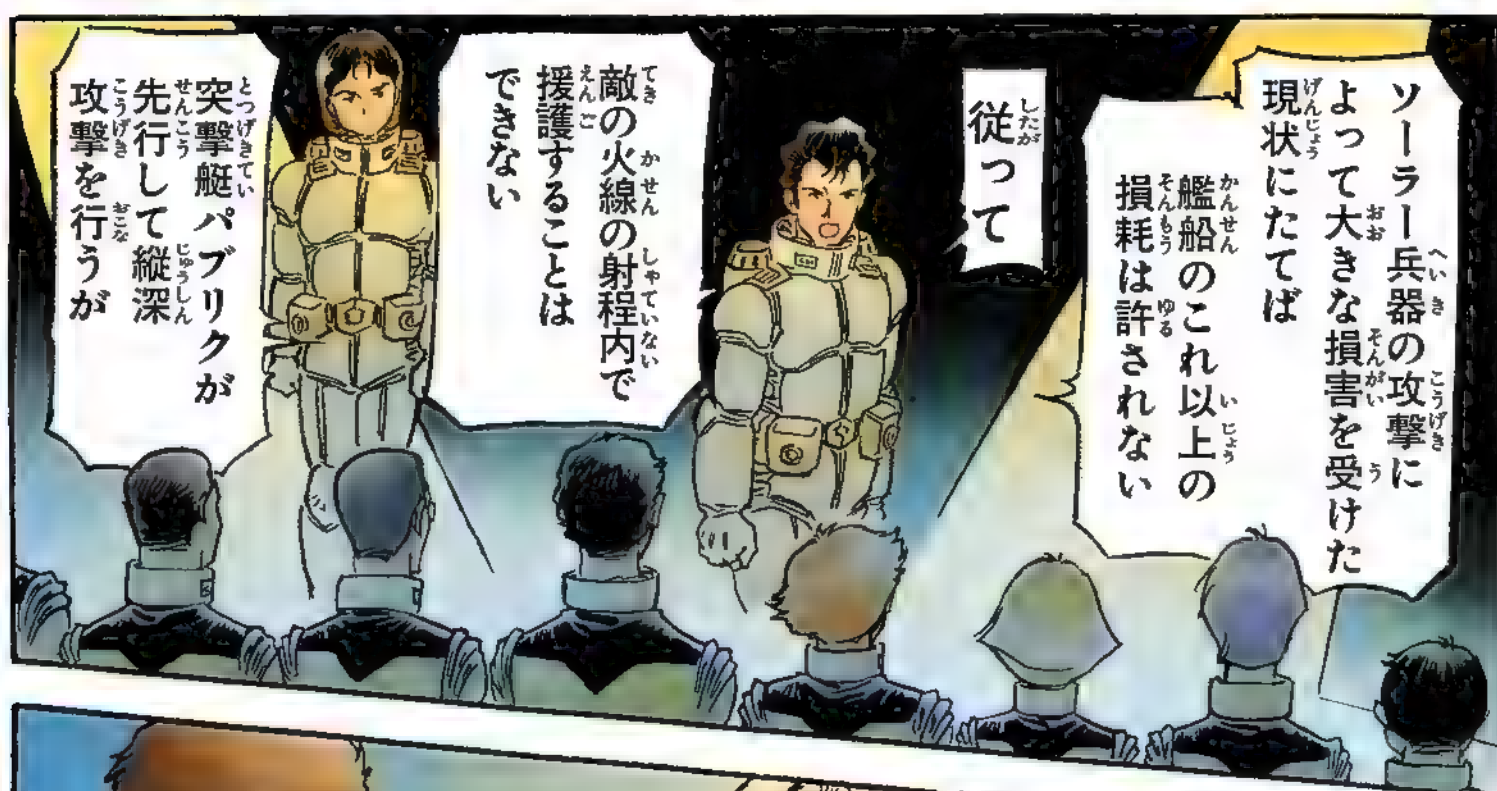
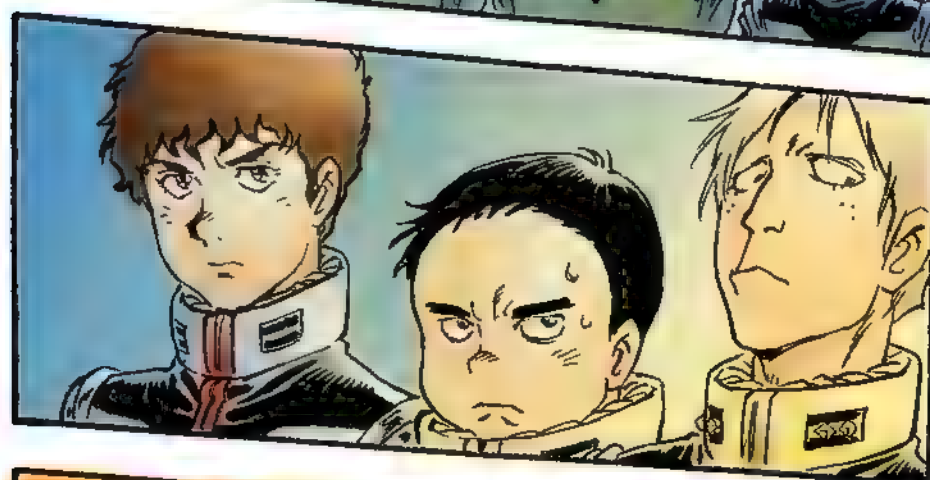
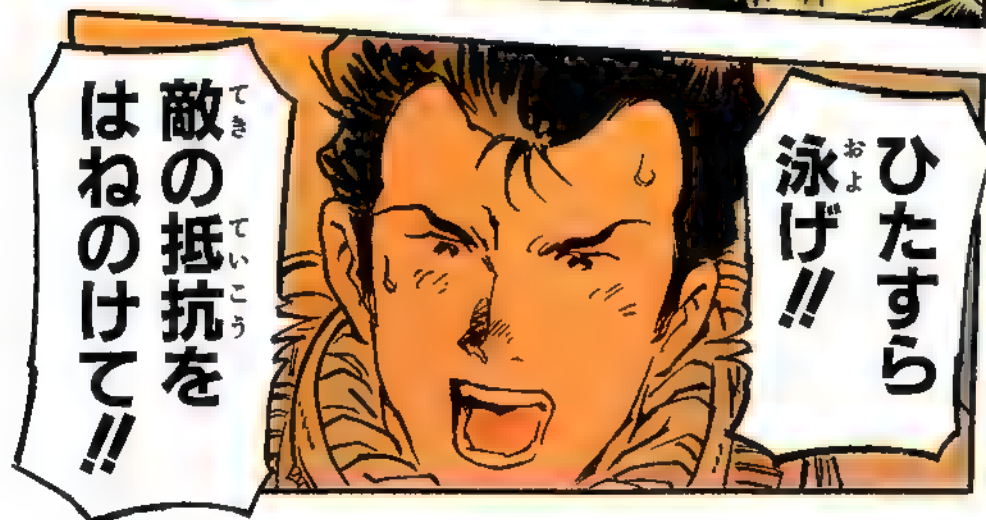
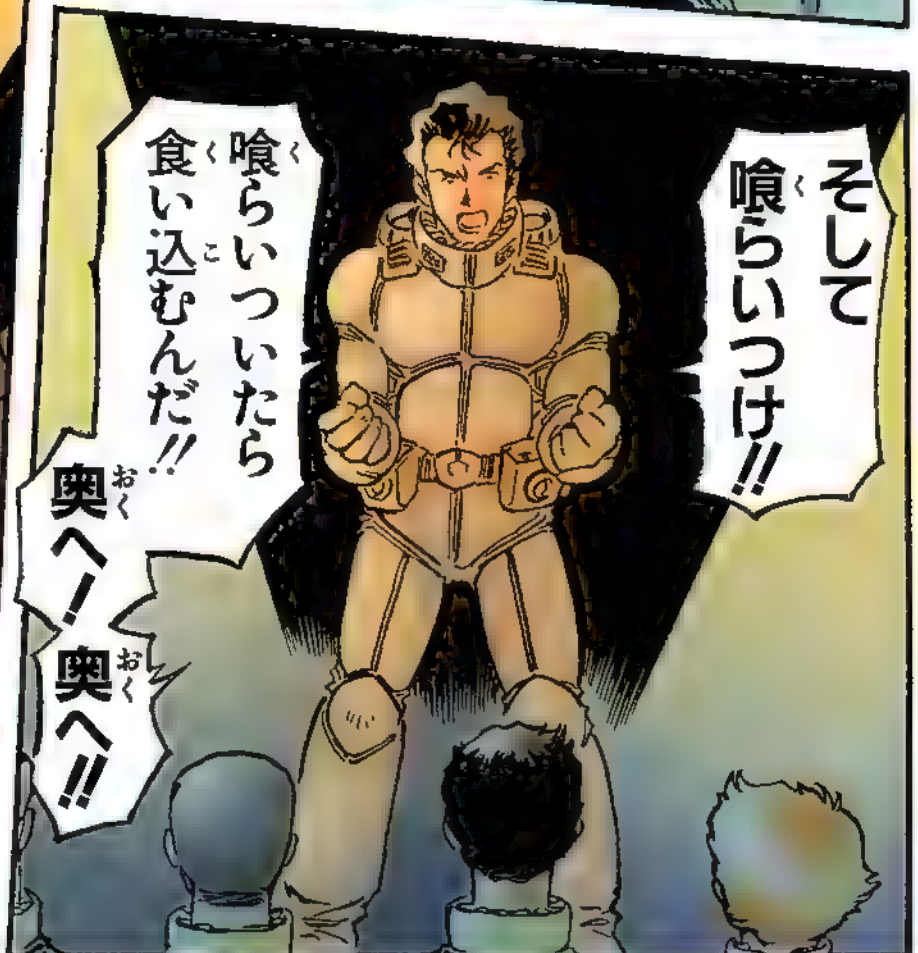
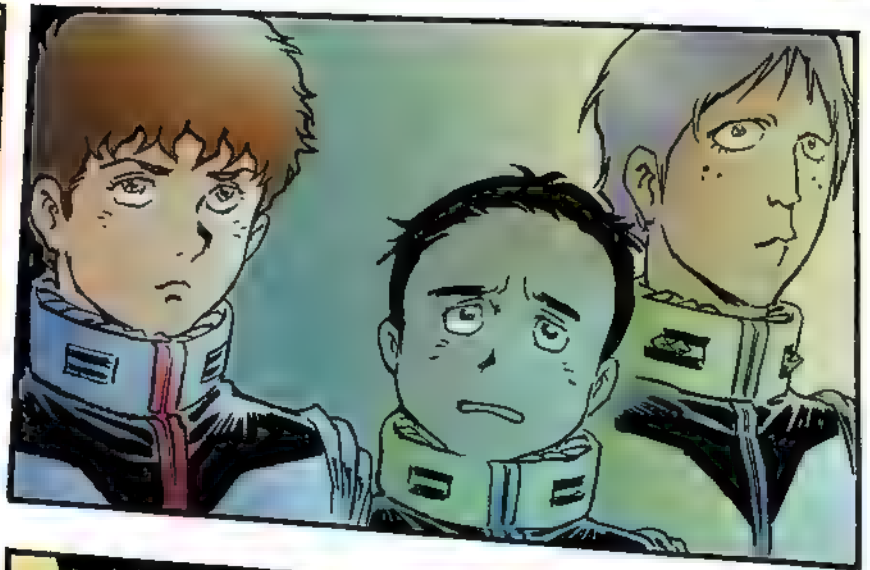
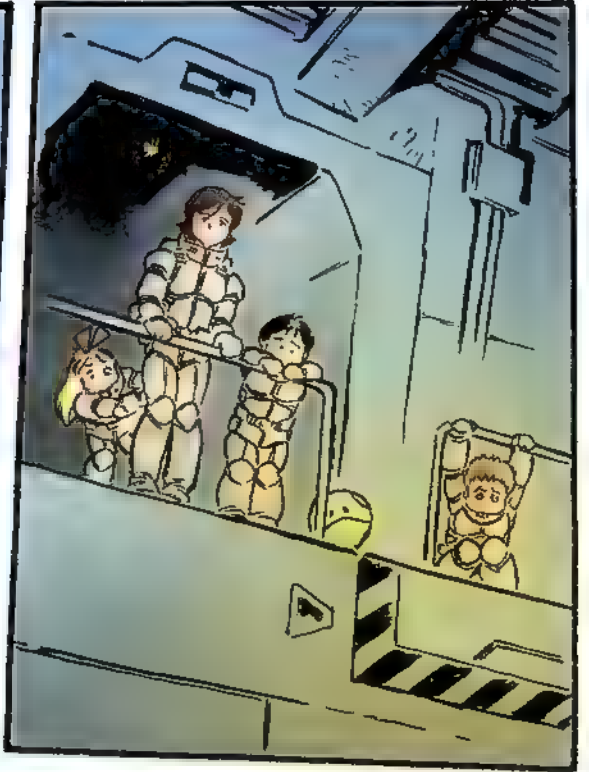
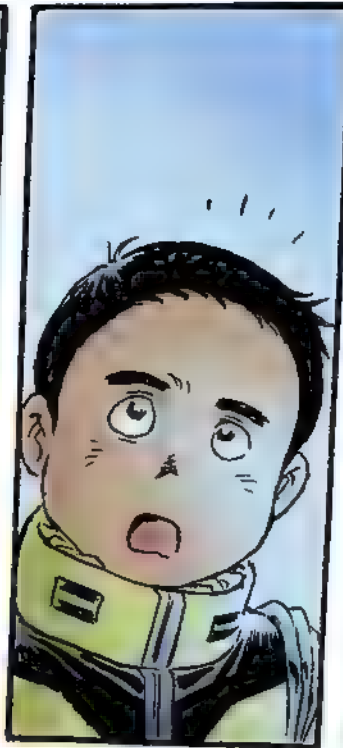
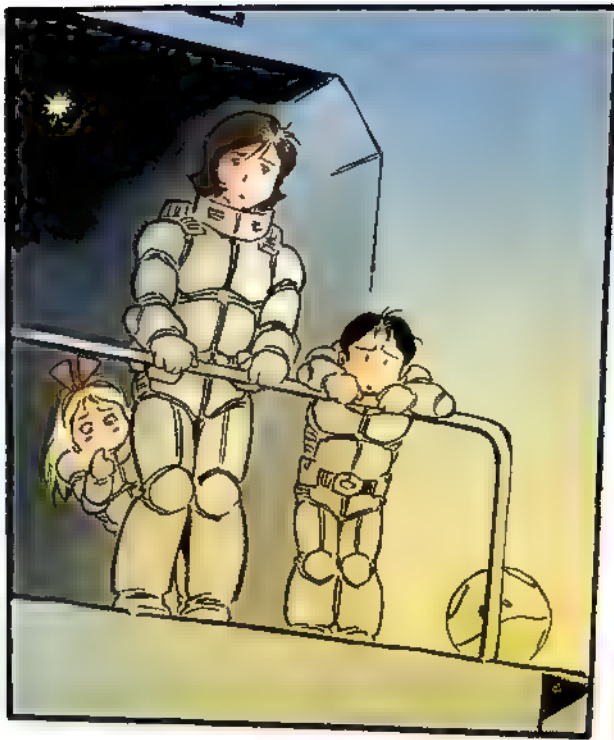
左舷デッキにみんな集まっているから
キミも

行ったほうが
いいよ

……

イ・ウンジュ少尉
はいっ!!
タカアキ・ヤジマ少尉
はいっ!!
ジョブ・ジョン曹長!
はい!
セイラ・マス曹長
はい!
カイ・シデン軍曹
はい
ハヤト・コバヤシ兵長!
ほいっ!!!!
おまえねえ
手ェまで挙げることないだろ
ガッコじゃあるまいし
……
アムロ・レイ准尉!!
レイ准尉!!
はい!
すみません遅れました

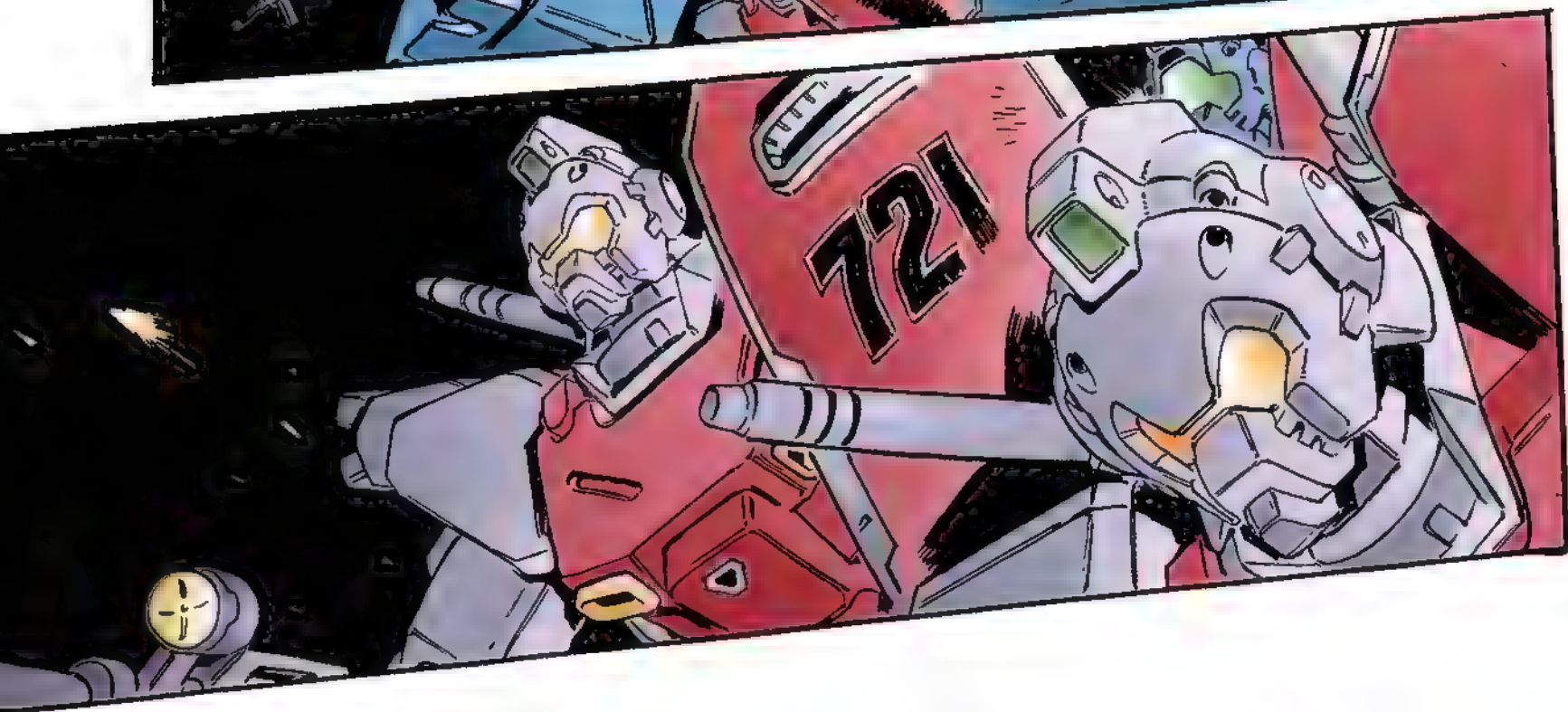
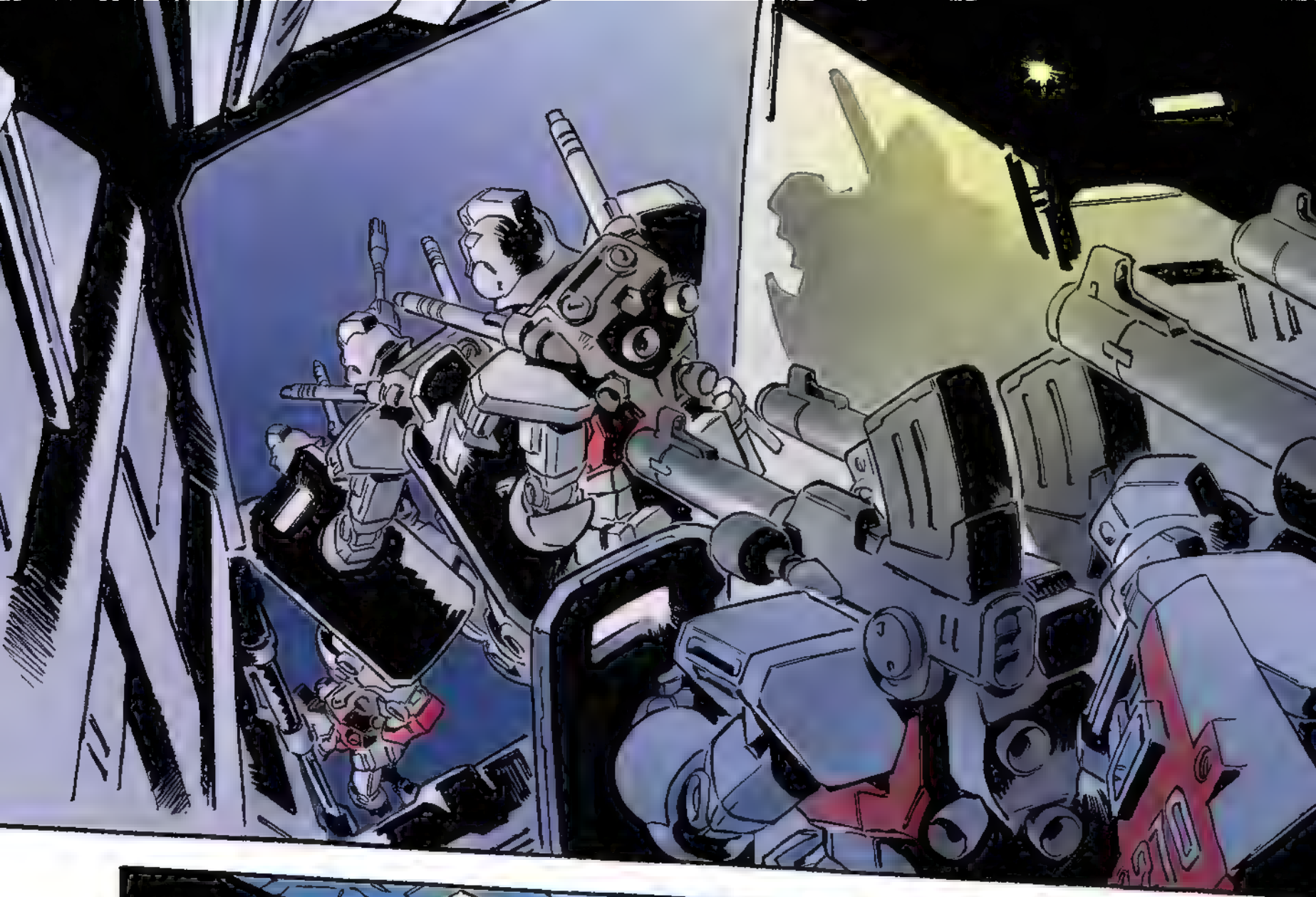
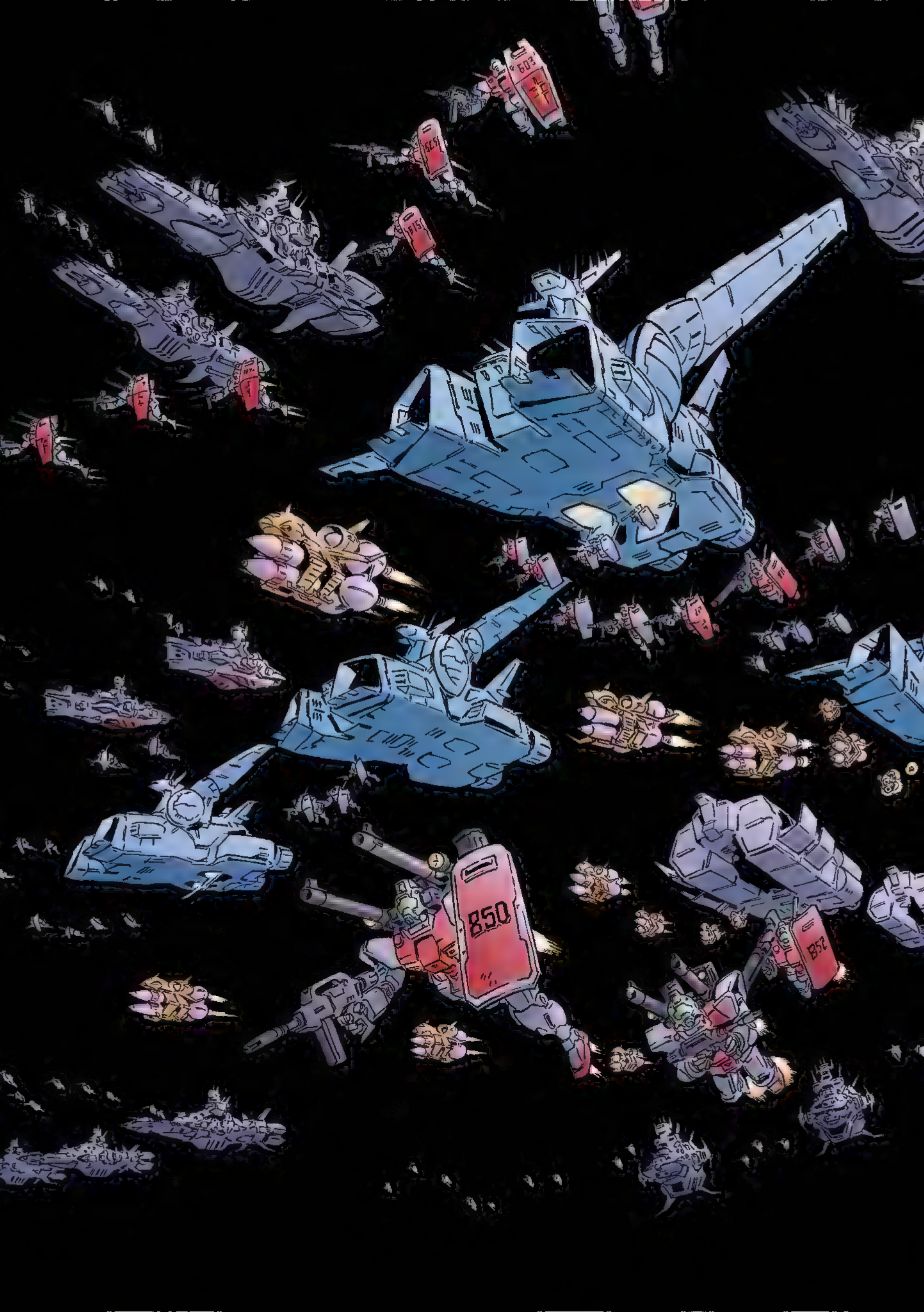
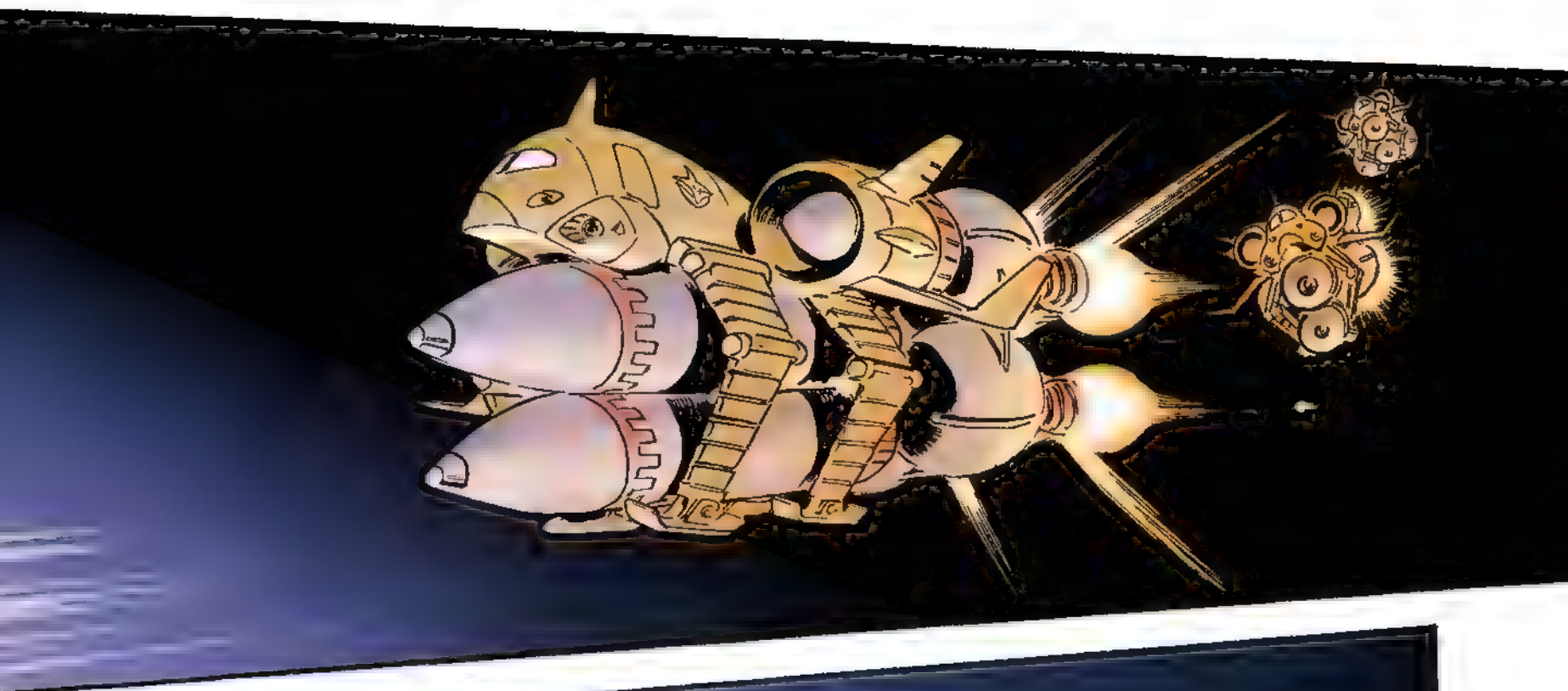
ア・バオア・クーを攻略できなければ
我々は敗ける
連邦はジオンの軍門に降り
彼等による暗黒の支配を受け容れなければならない

もう一度作戦を確認する!

よく聞いておけ!

今度の戦闘は徹底したモビルスーツ戦だ！
この点が
先のソロモン戦とは
決定的にちがう!!

ソーラー兵器の攻撃によって大きな損害を受けた現状にたてば
艦船のこれ以上の損耗は許されない
従って
敵の火線の射程内で援護することはできない
突撃艇パブリクが先行して縦深攻撃を行うが

あとはただ諸君が如何にして一体でも多く上陸できるか
それにかかっているッ！
ひたすら泳げ!!
敵の抵抗をはねのけて!!

ギレンの司令部の在る最深部まで食い込み！喰い破れ!!
勝利を手にするまで!!
そして喰らいつけ!!
喰らいついたら食い込むんだ!!
奥へ！奥へ!!

最後の出撃なんだ
これは!!
戦いの決着が
つくまで
誰もここに
帰ってくることはない!!
判っているな
みんな?!!

721

850

大型ミサイルによる攻撃！
Sフィールドに集中しています
来たかあっ

これは軽～い
先制ジャブだ！
敵の
挨拶状
だ!!
のぞむ
ところだあっ!!

しっかり
答礼して
やれえ!!

ボ

わあっははは
ア・バオア・クーの防空システムは完璧だ！
どのフィールドどのエリアからも
アリの子一匹入らせるものかあっ!!

口火をきった
後からは
MS隊が来るぞ

ニュータイプ部隊の
名にかけて
一機も撃ち
洩らすな！

エルメス…
か！
シムス中尉
ララァと競い合おうとはするな
あれは
ちがうんだ

エルメスの担当正面を広く確保してやれ
それと
『白いヤツ』を視認しても
手を出すな
はい
大佐

ふええ 始まっちゃったぜ
どうよ これ…
カイさん! 声が震えてますよっ!
セイラさん!
スロットル固めてですよ
気をつけて!!
了解!
ありがとう オムル

アムロ
行きます!

先頭に出ろアムロ！
おまえが先鋒で戦うんだ!!

了解
ブライトさん

ひかる宇宙編 前
SECTION
IV

やった‼
カイさん一機撃破‼
!?
この先いつ補給を受けられるか
わからねぇんだからな
弾を大事にしろよハヤト

もしかして
ここに
兄(にい)さんが——

La
La
La
La

ぶっ
あああ

『トンガリ帽子(ぼうし)』か?!!
見(み)える!

ララァ……

決着をつける時だ
ガンダム

アムロ君
君とはわかり合いたかったが
もう遅い
すべてが
始まってしまった!!

見えるぞ!!

ちいっ!

あなたの来るのが
遅すぎたのよ
遅すぎた……
なぜ今ごろになって…
今になって
あらわれたの?!!

あなたは力がありすぎるの
あなたを倒さないと
シャアが死ぬ!!

見えるぞ!!

なぜ?

あなたは
こんなに戦えるじゃない！
なぜなの?!
あなたには守るべき人も
守るべきものもないというのに！
え?!
なに?!!
わたしには見える！
あなたには故郷もなければ家族もいないわ

人を愛しても
いない!!

だから
だからって……
なんだって
いうんだよ!!

―ひかる宇宙編・前―
SECTION
V

守るべきものがなくて闘っては
いけないのか?!
それは不自然なのよ!
じゃあ
ララァはなんだ?!!

わたしを救ってくれた人のためにわたしは

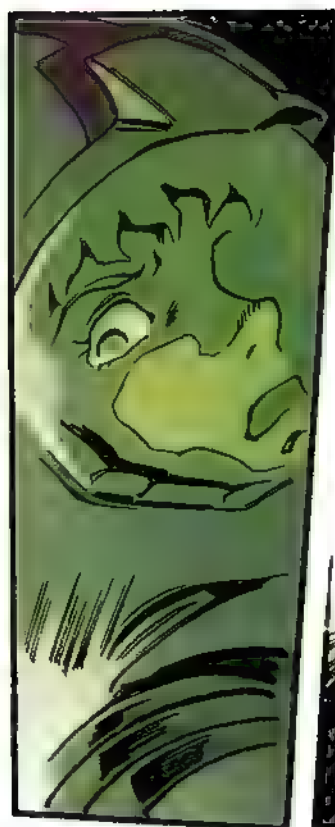
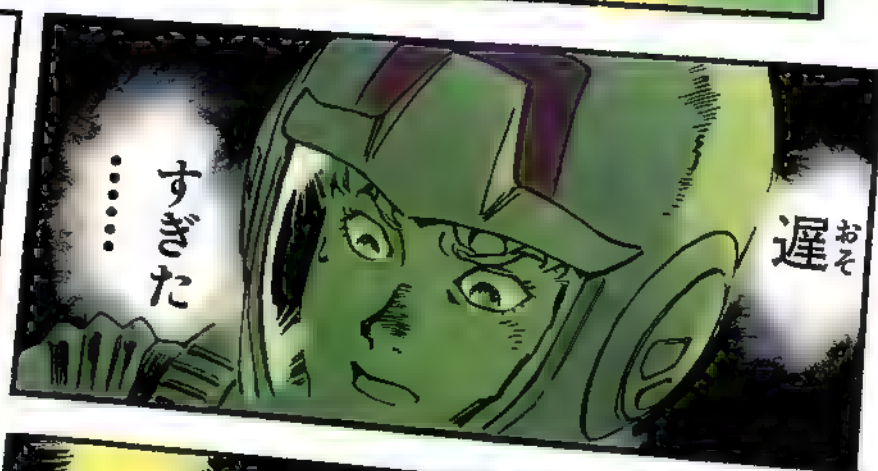
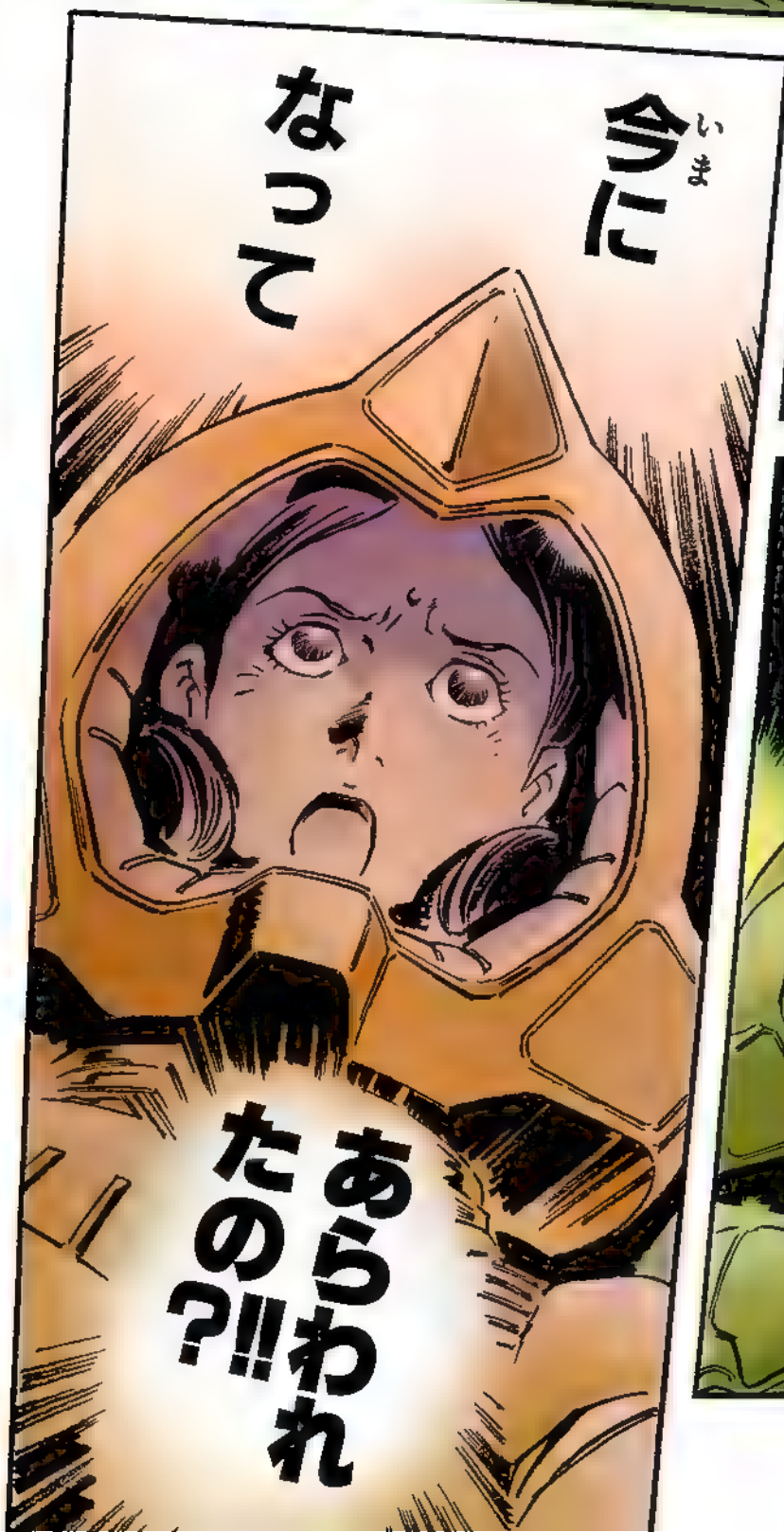
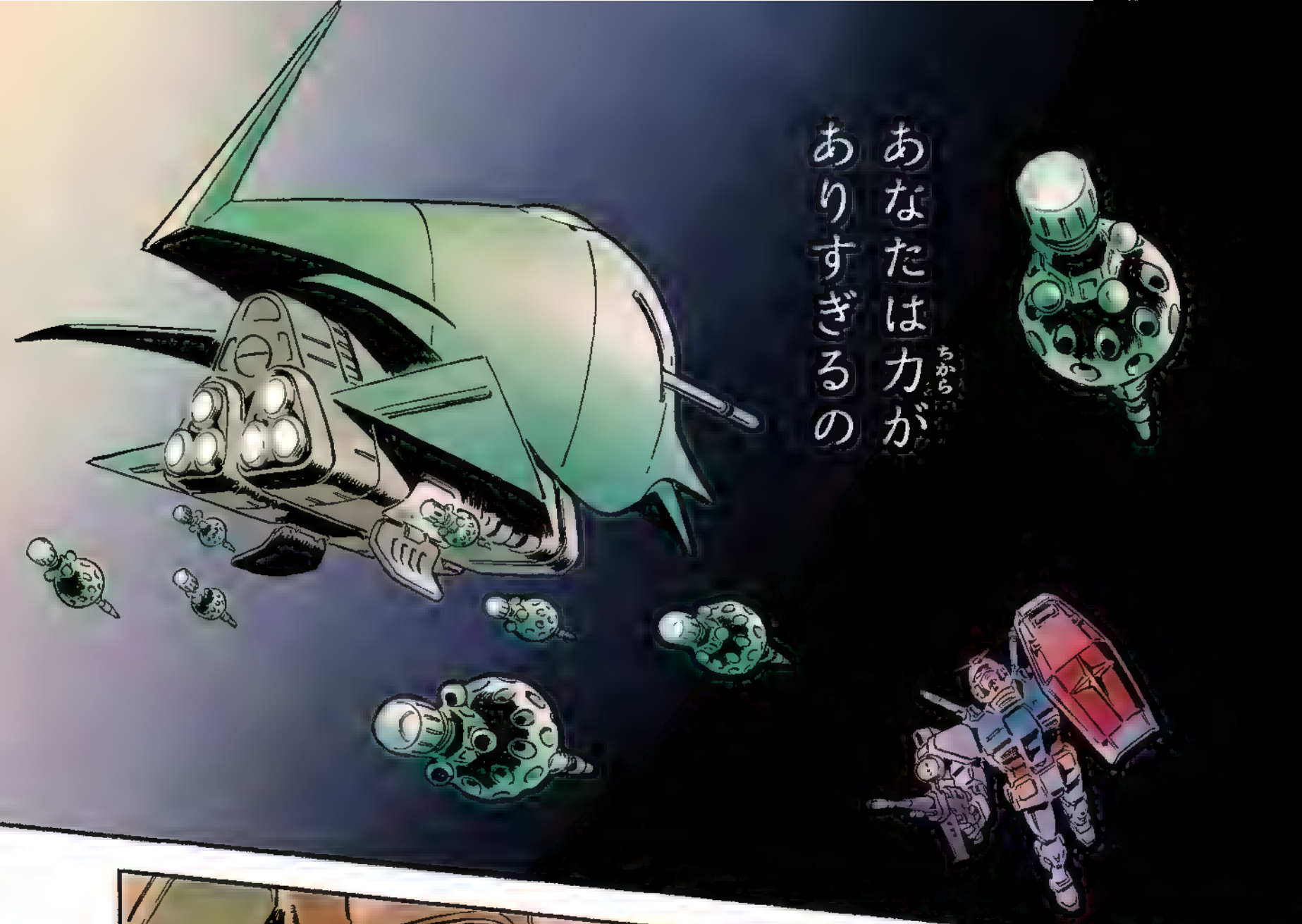
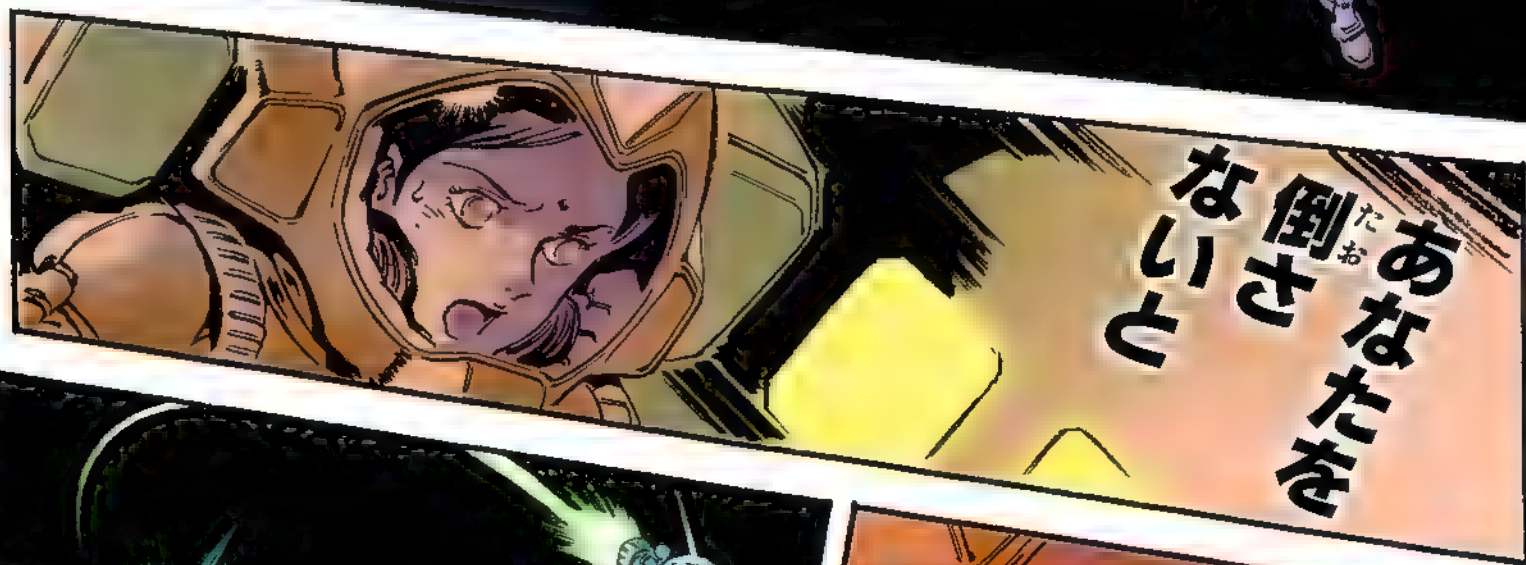
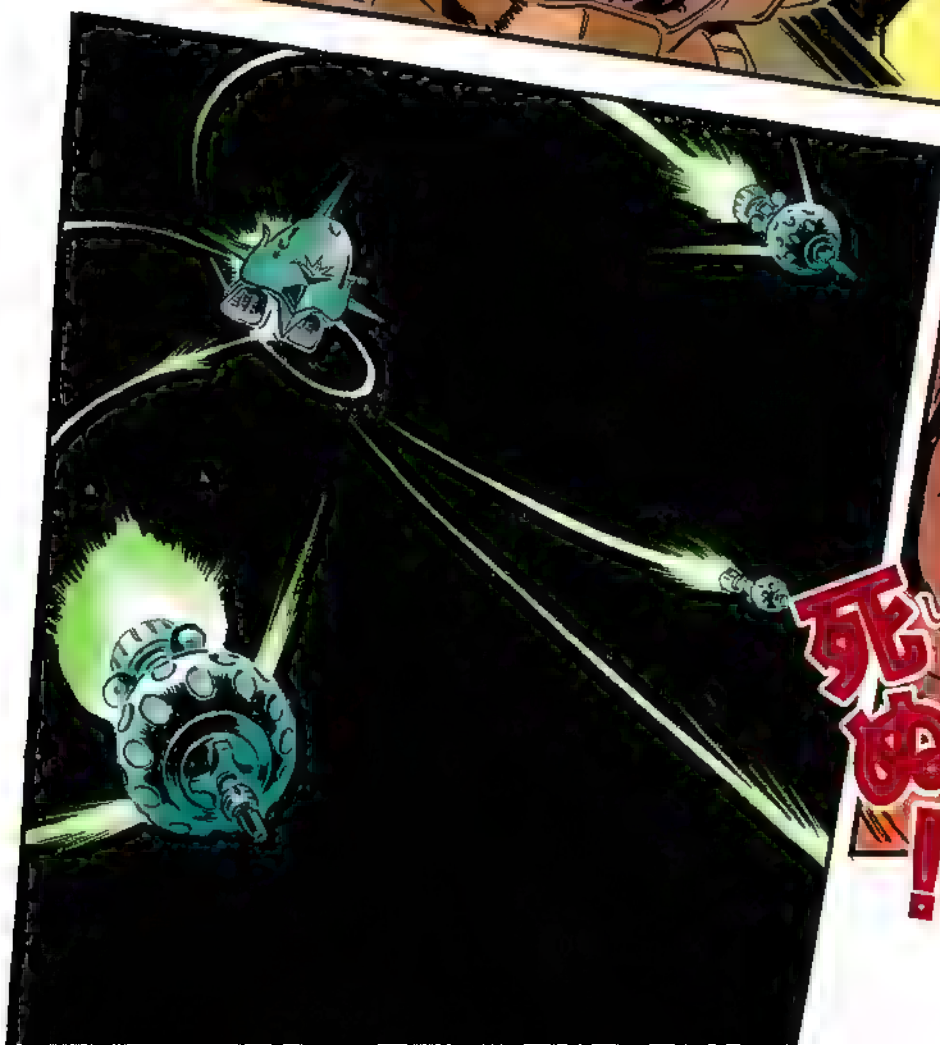
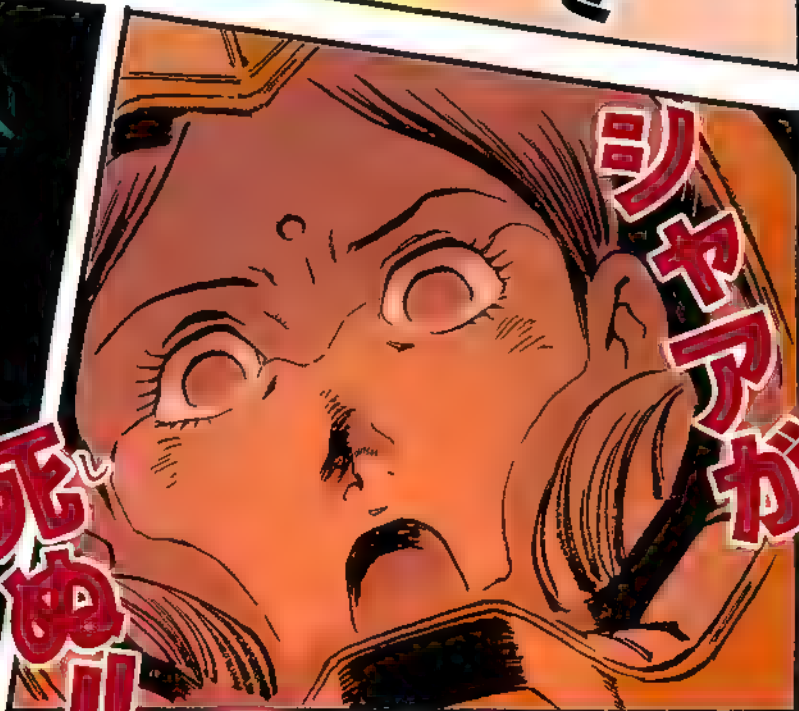
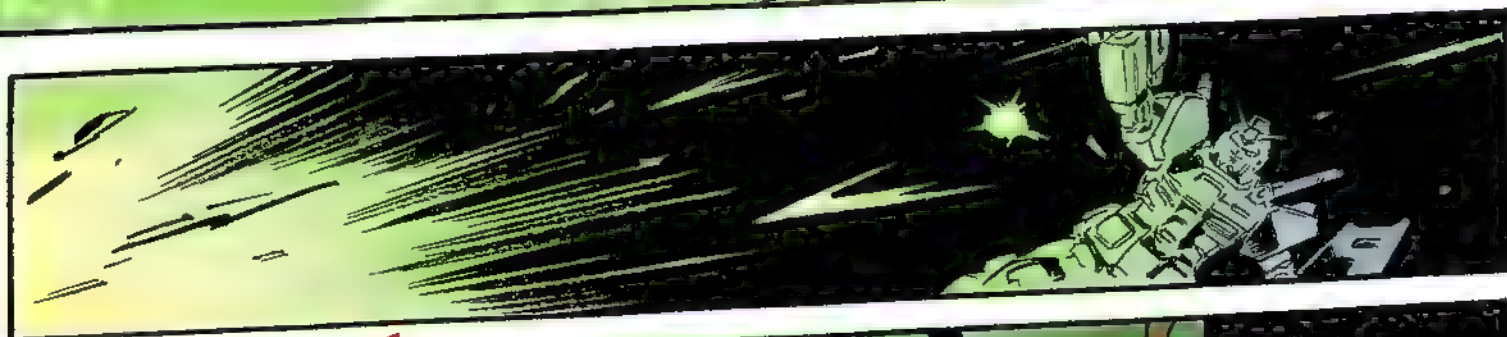
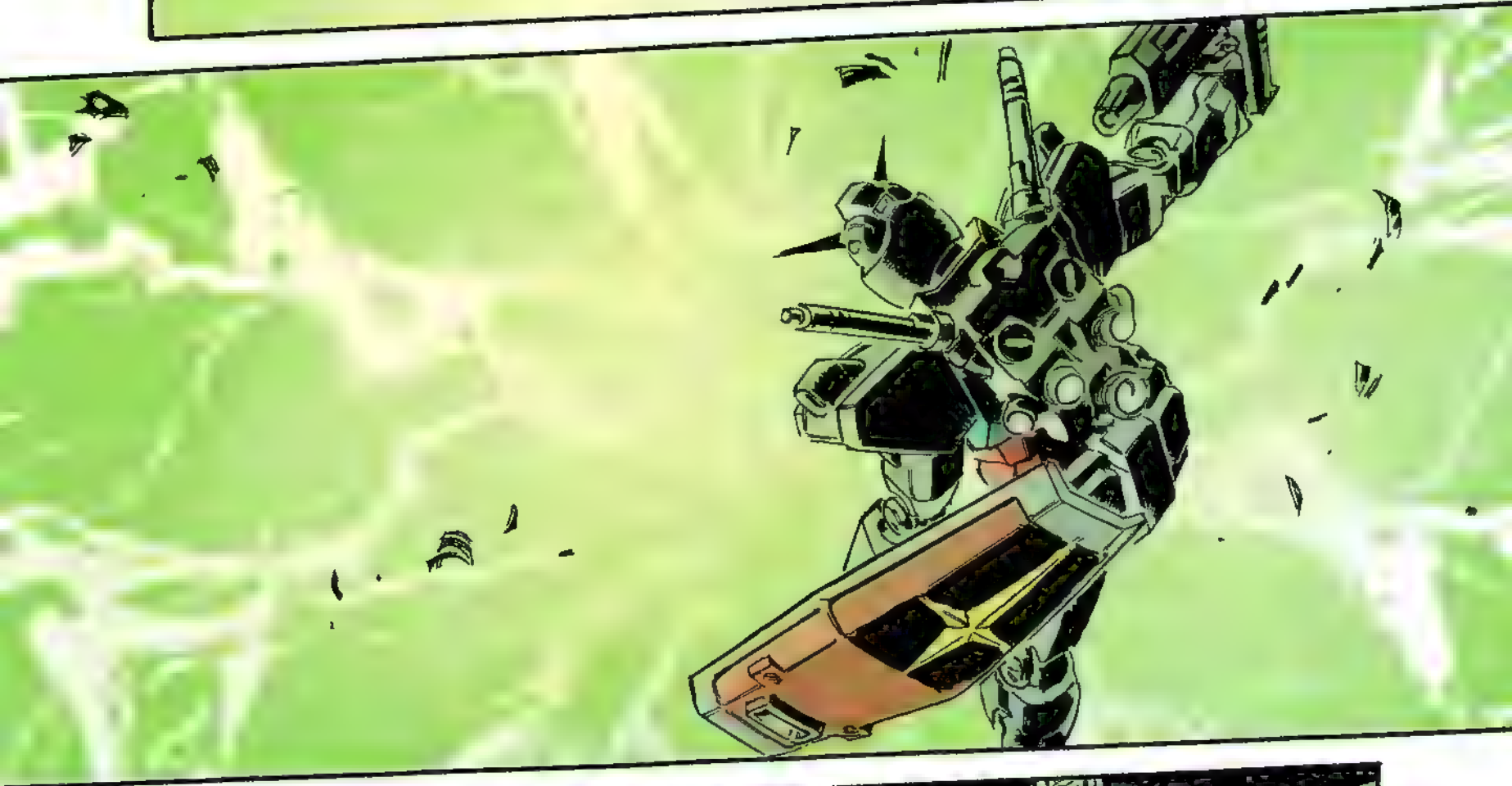
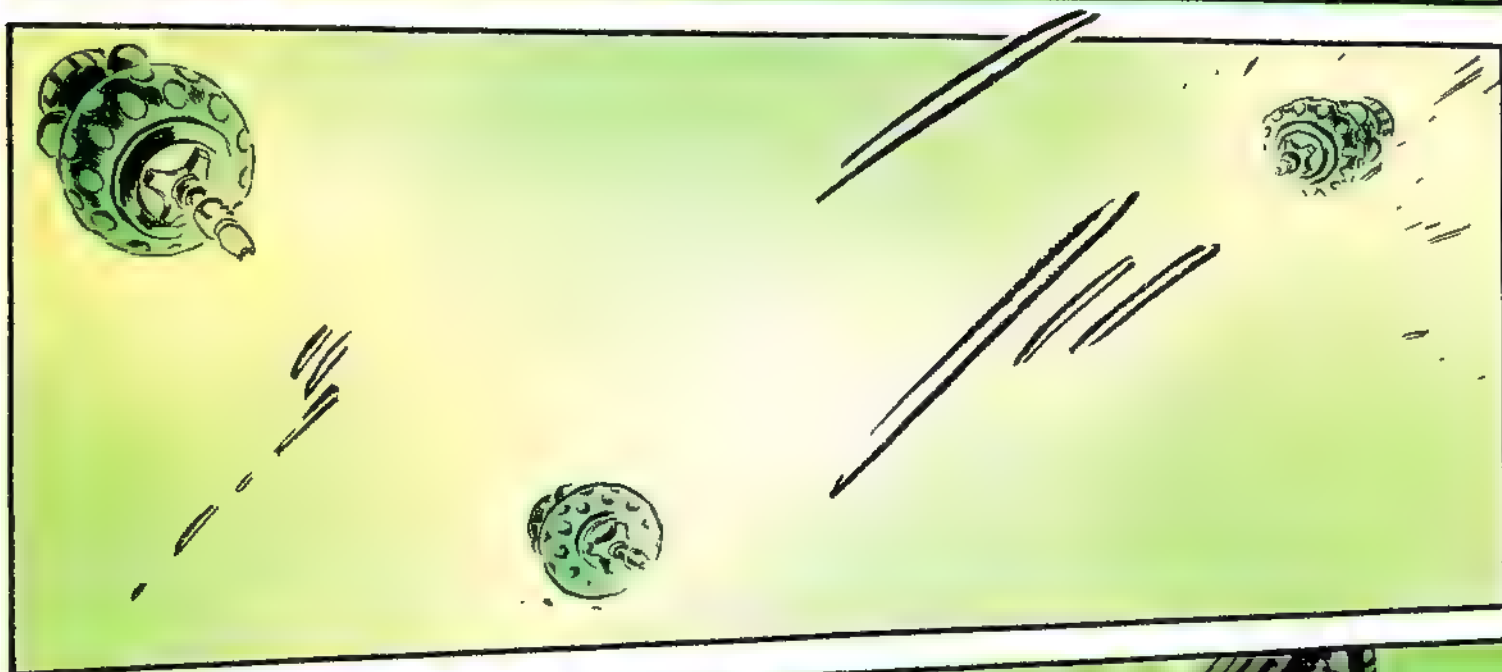
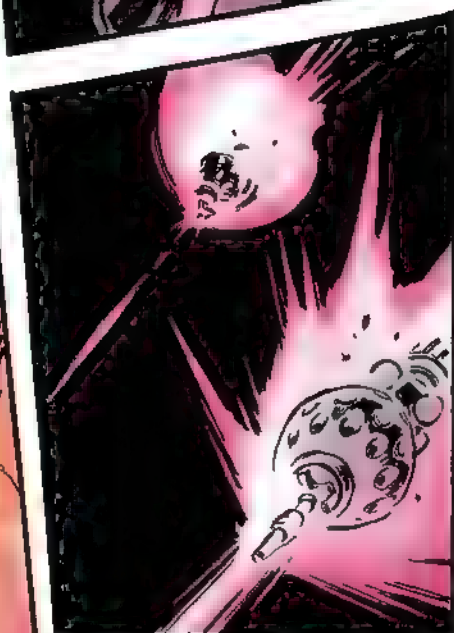
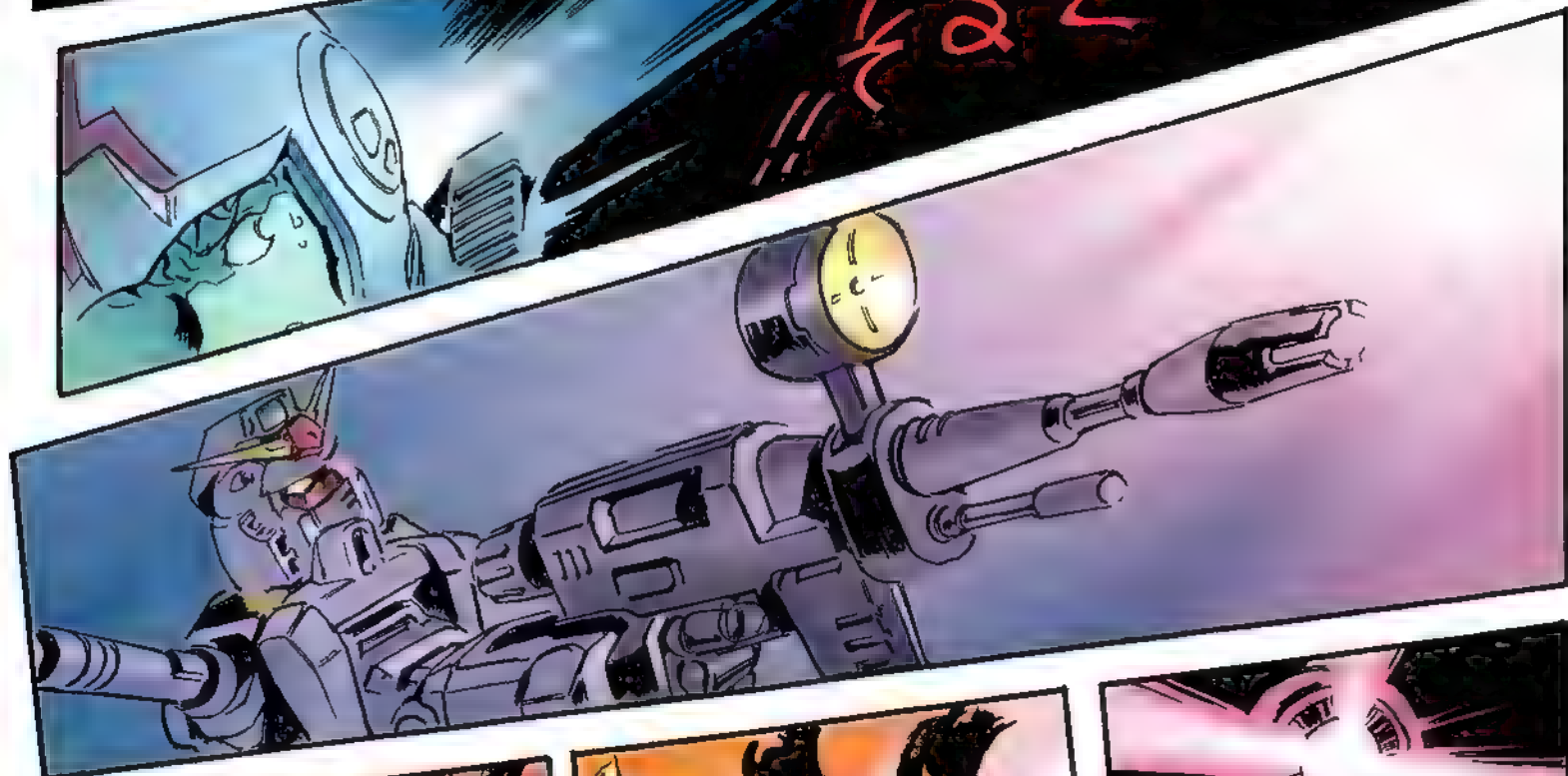
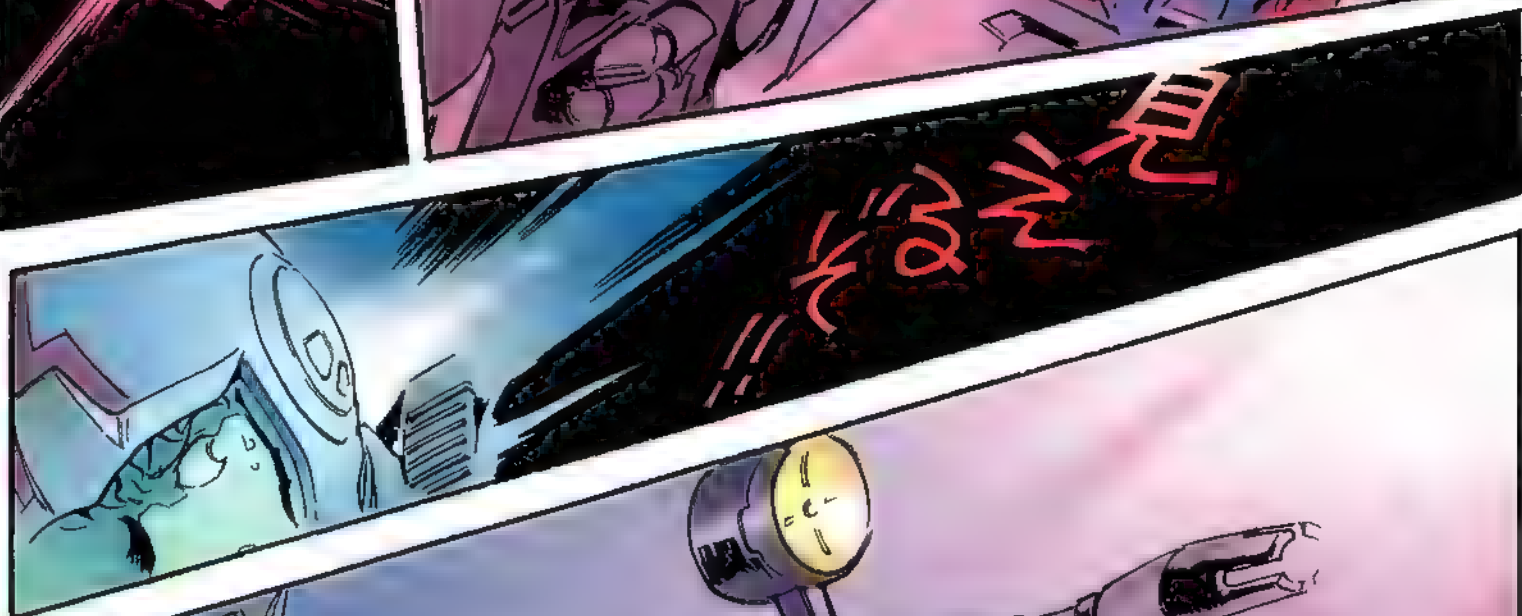
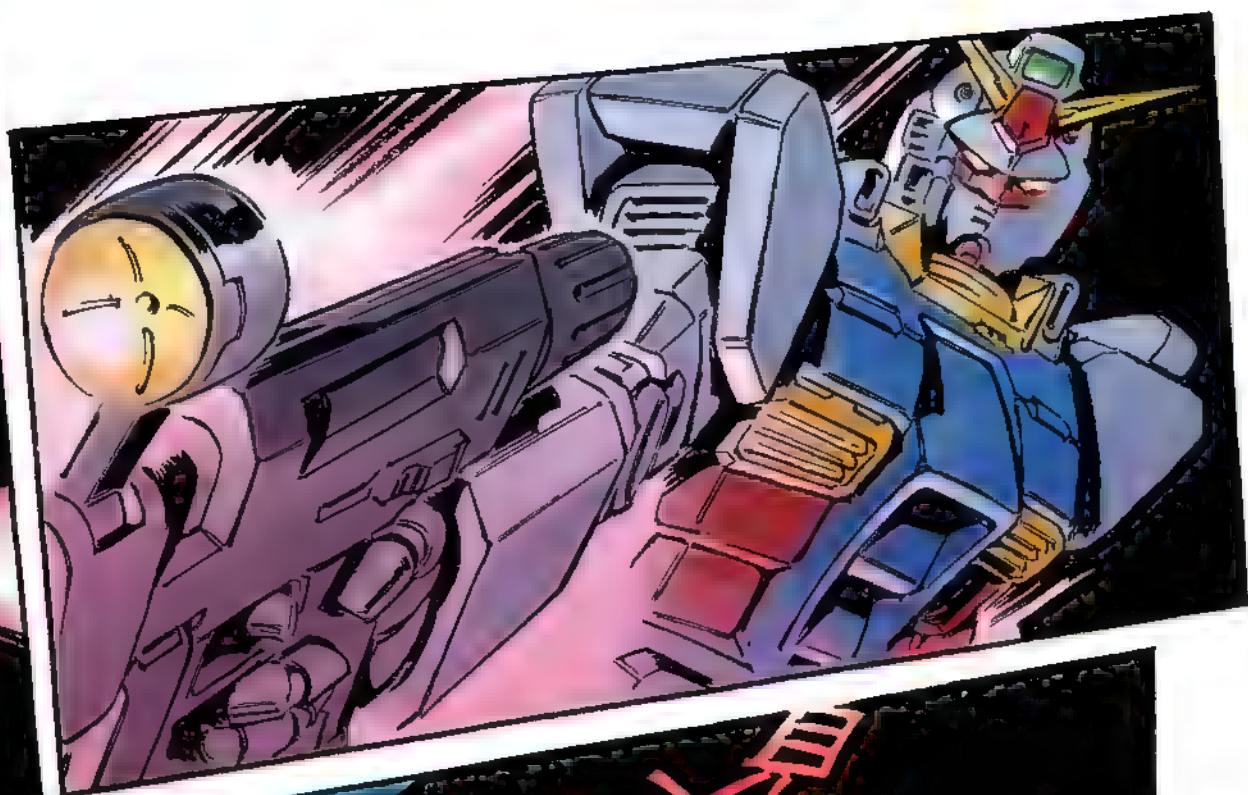
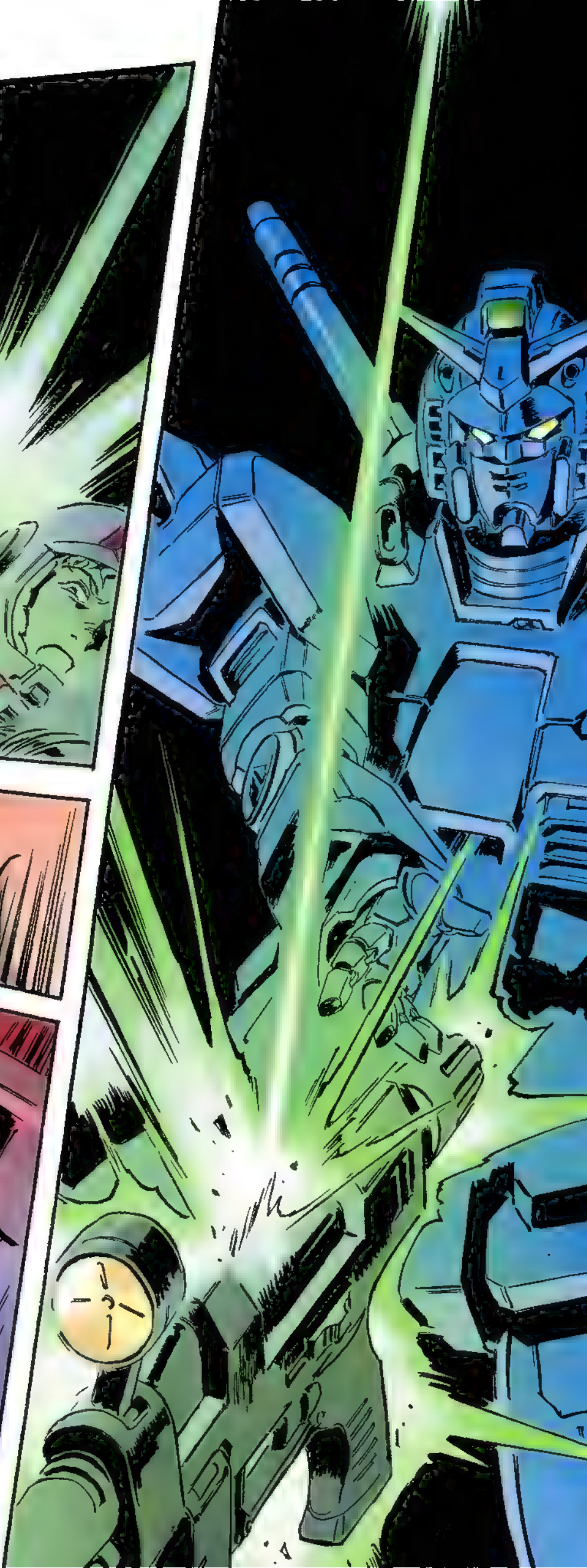
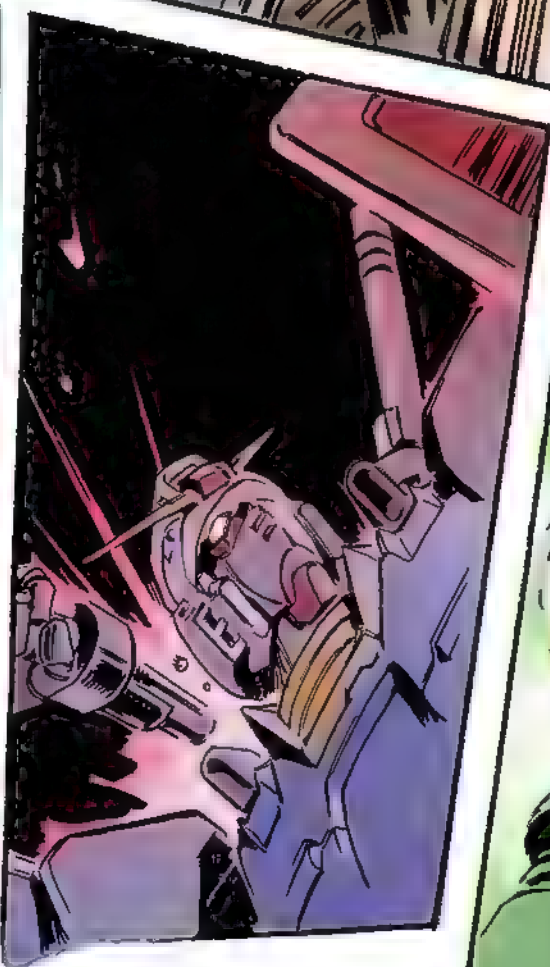
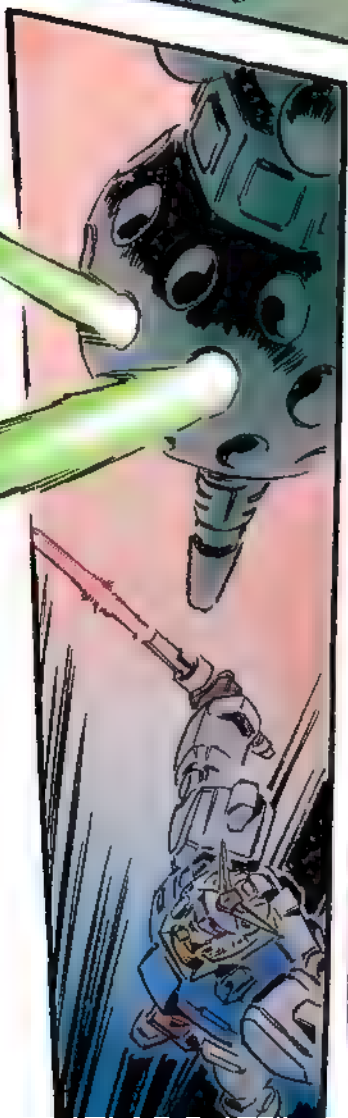
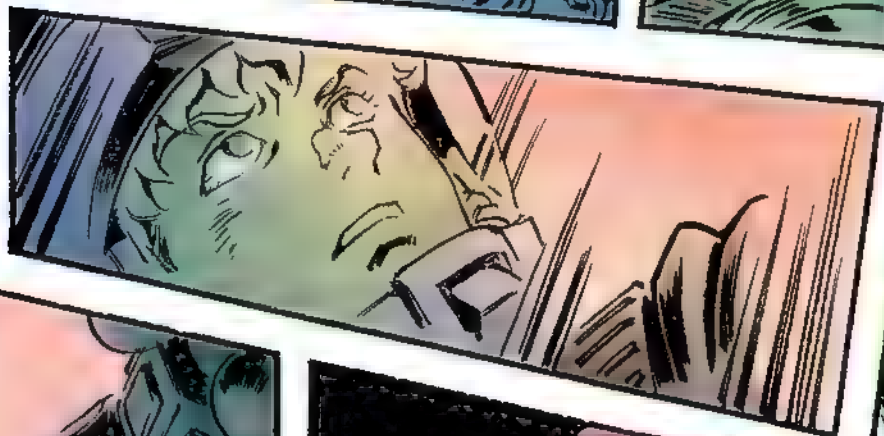
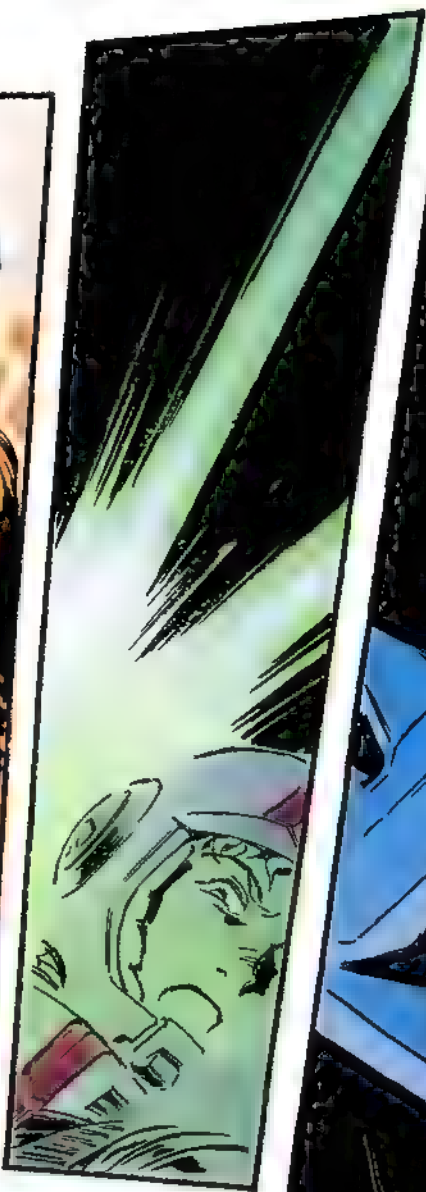
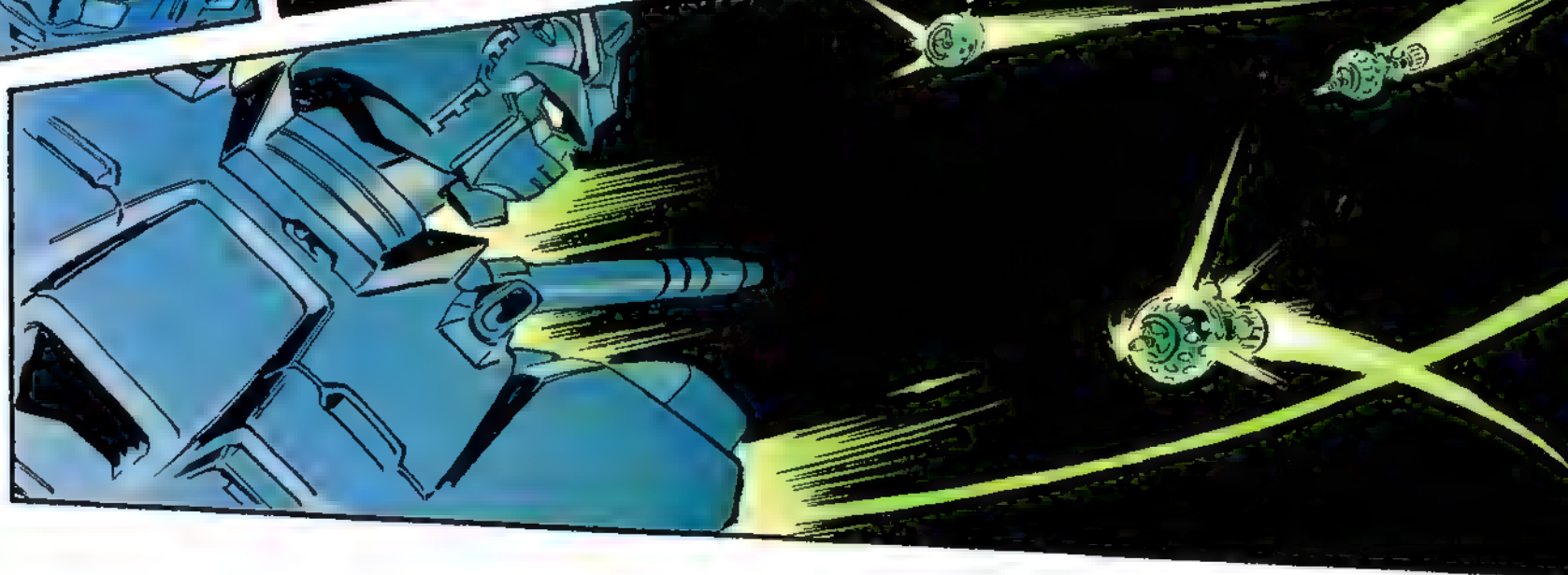
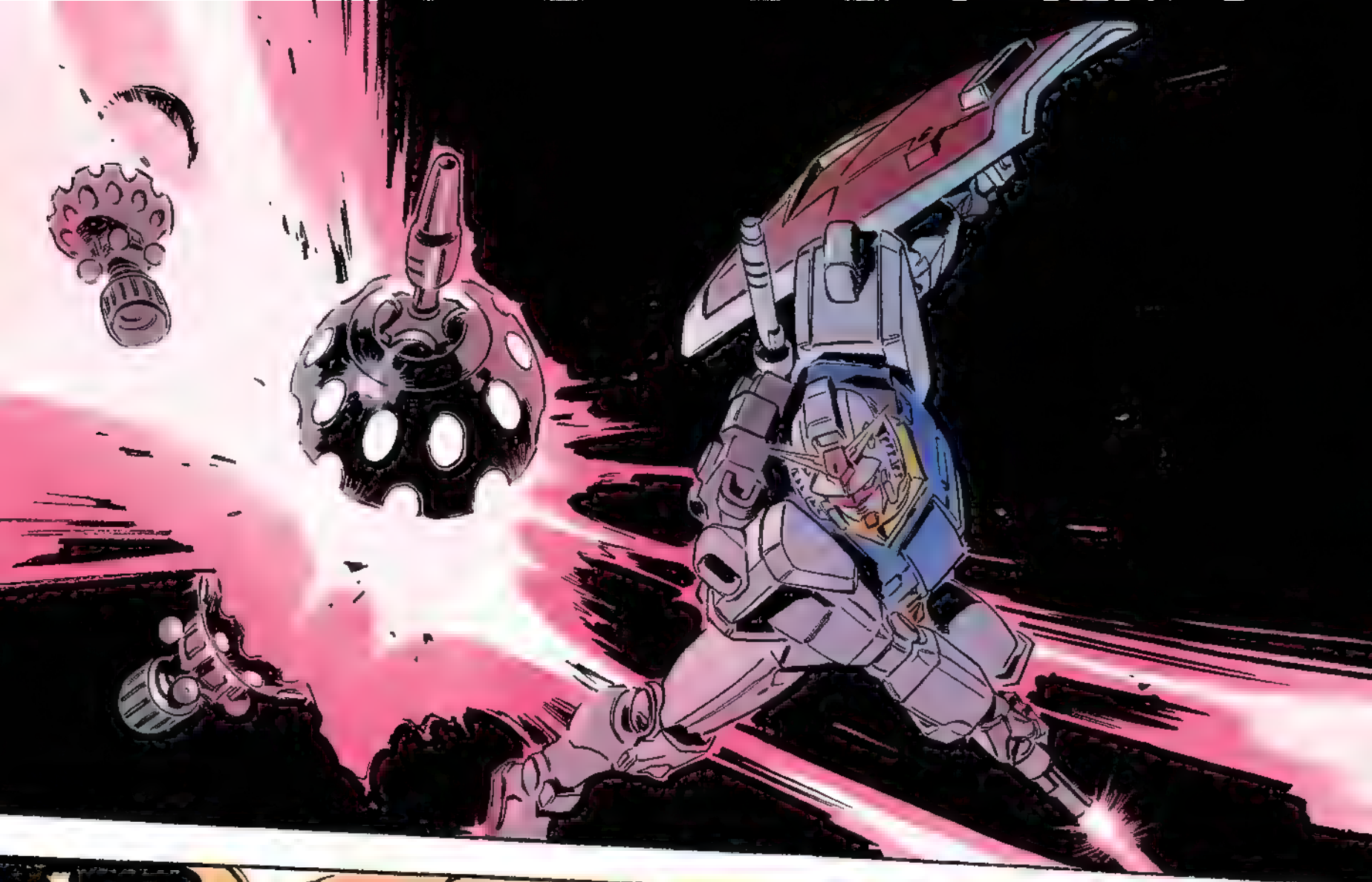
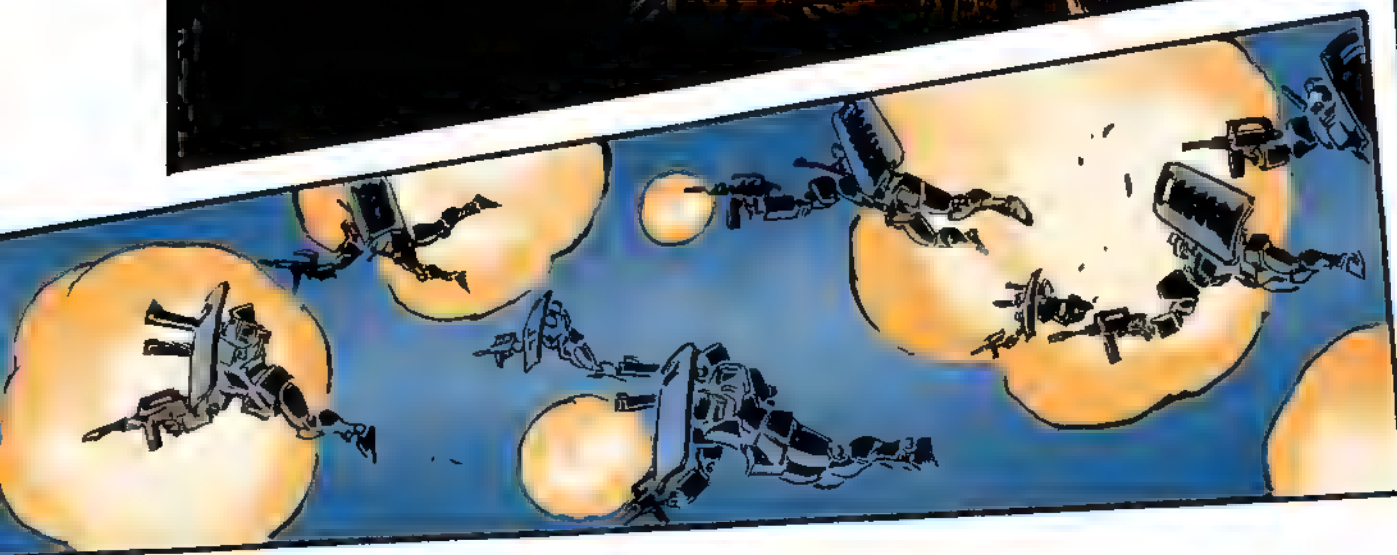
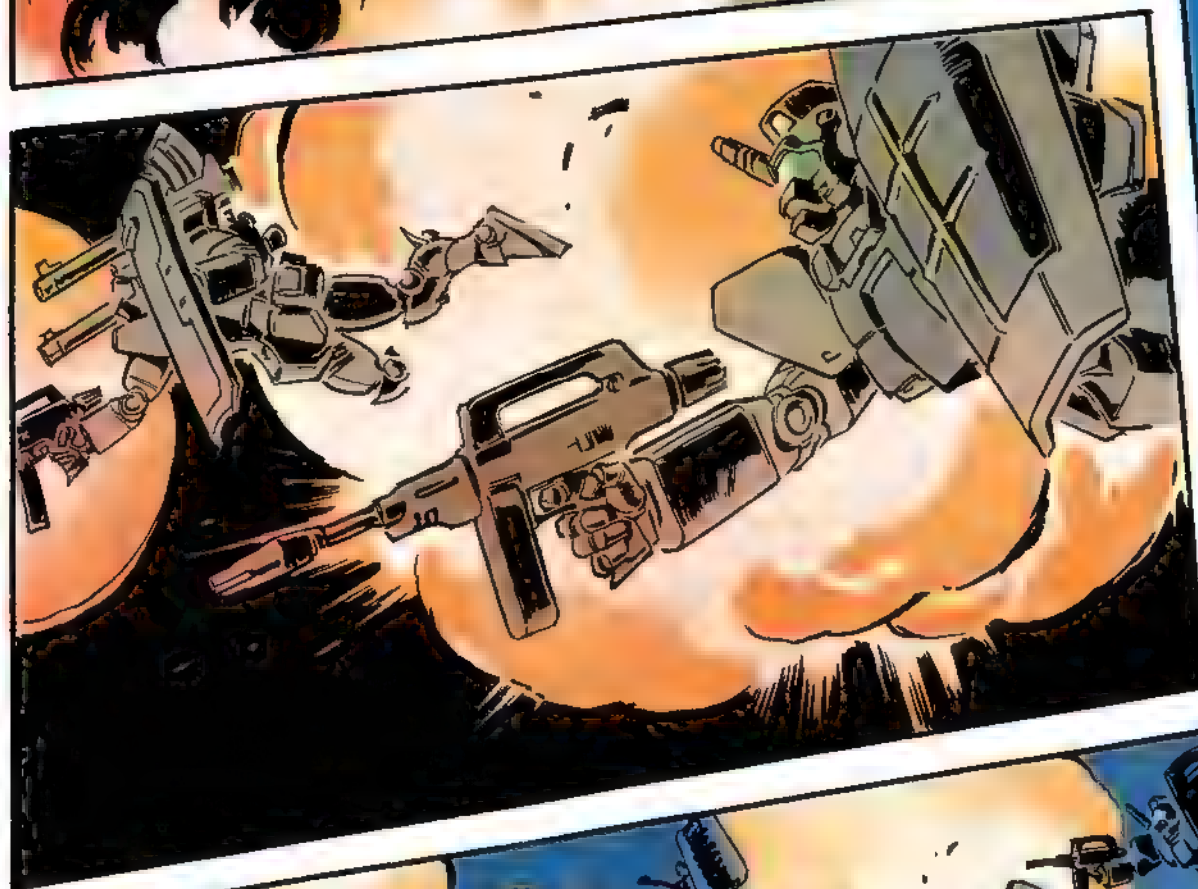
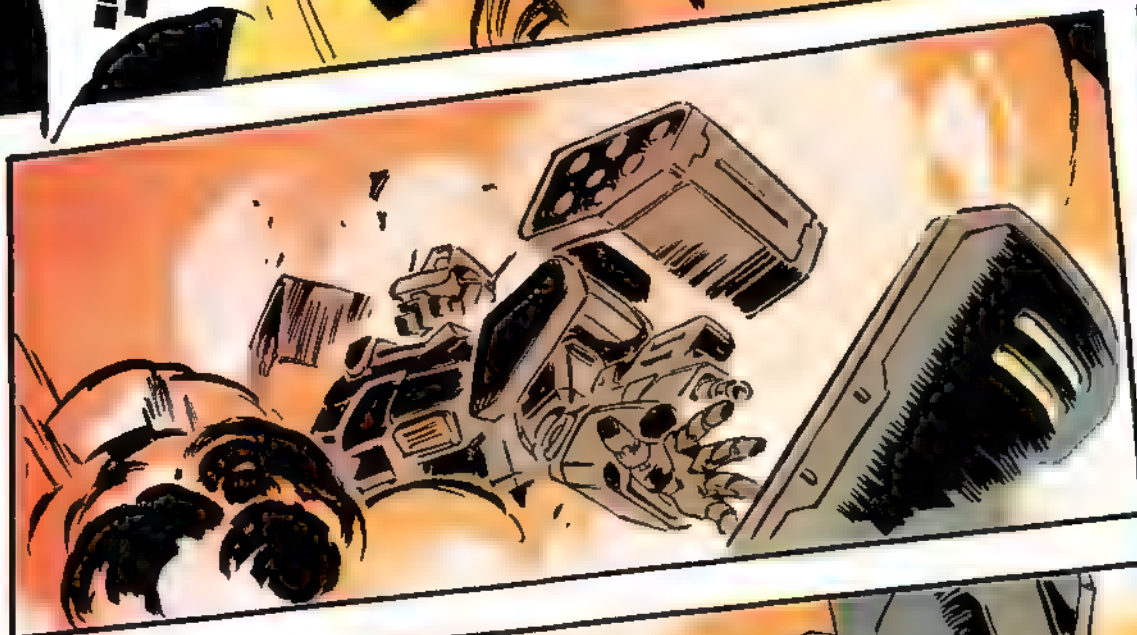
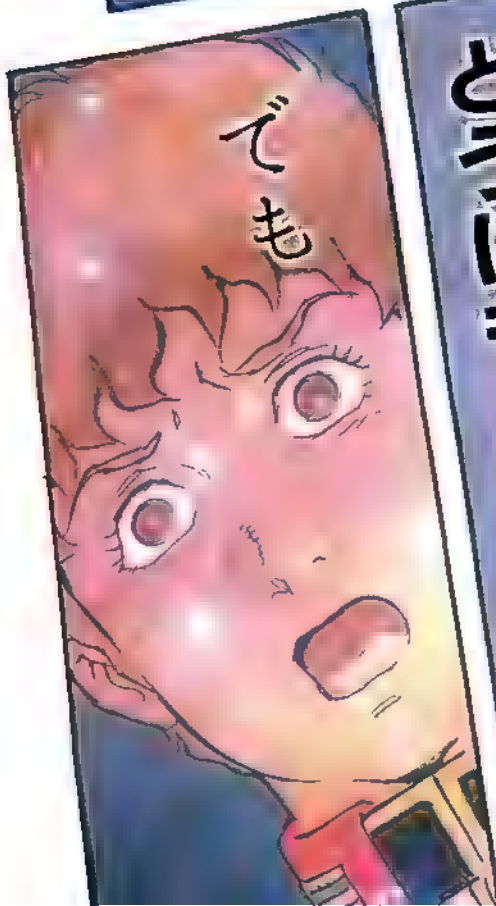
闘っているわ！

そう！

それは人の生きるための

真理よ！

ああああ

なぜなの?!
なぜおくれて
わたしはあなたに
出会(であ)ったのかしら?!

「運命だ」
――って
言ったよね
いつか
だとしたら
ひどい
よね
残酷
だよね!!
あなたと
出会ったからって
どうなるの？
どうにも
ならないわ！
どうにも!!
でも

これは事実だ
認めなくちゃ
いけないんだ
認めて
どうなるの?

出会ったからって
どうにも
ならないのよ！

ララァー!!

!!

どうした
ミライ

アムロ…

いけないわ!!

出会(であ)えば

わかりあえるのに……

なぜ
こういうふうにしか
会えないのかしら
あなたは
わたしにとって
遅すぎて……

僕にとって
あなたは
突然
すぎたんだ

こんなものかも
しれないね
そうよ
こうなのよ

きっと
人同士
って……

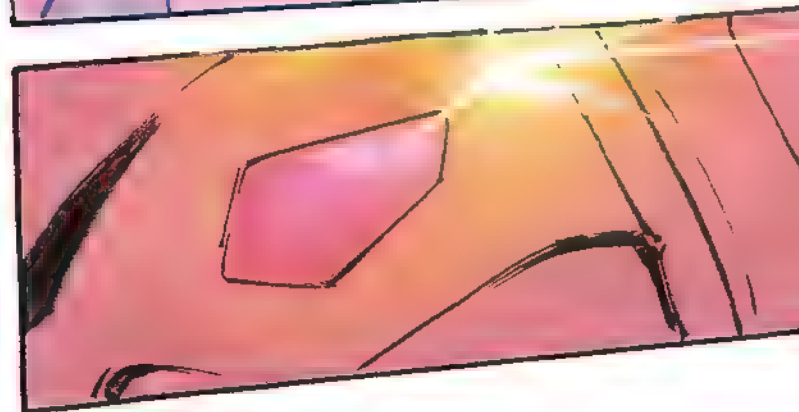
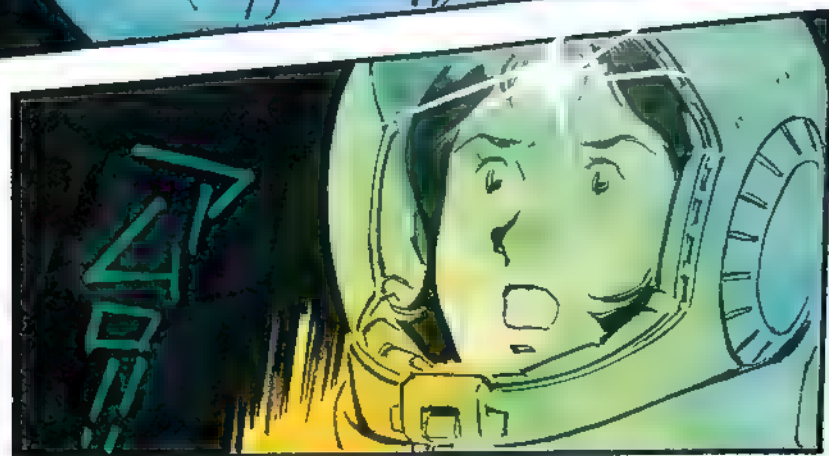
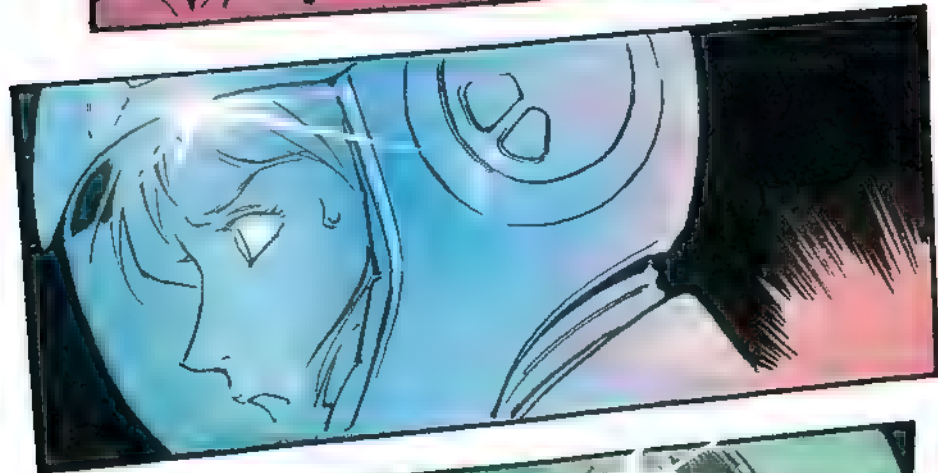
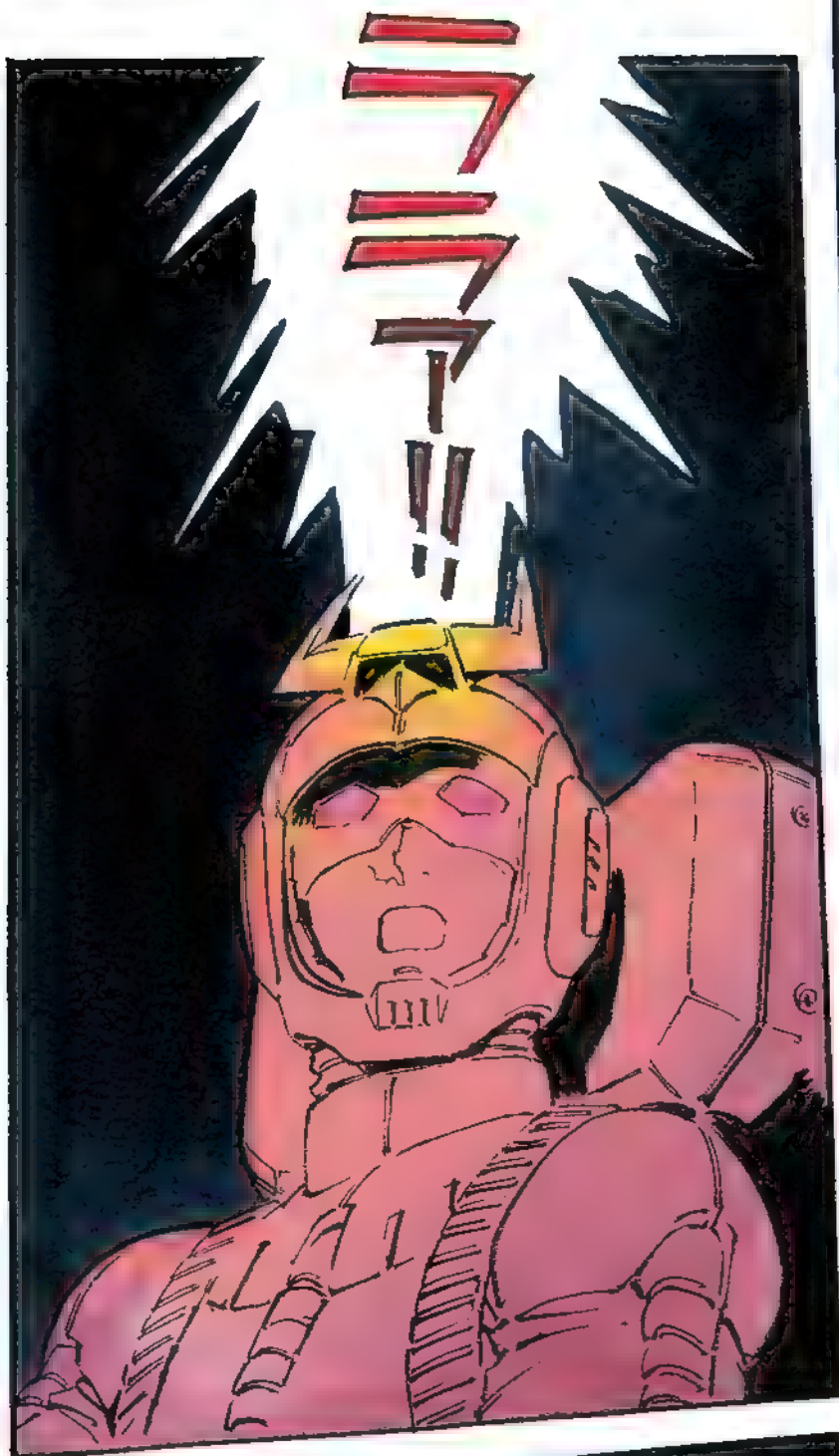
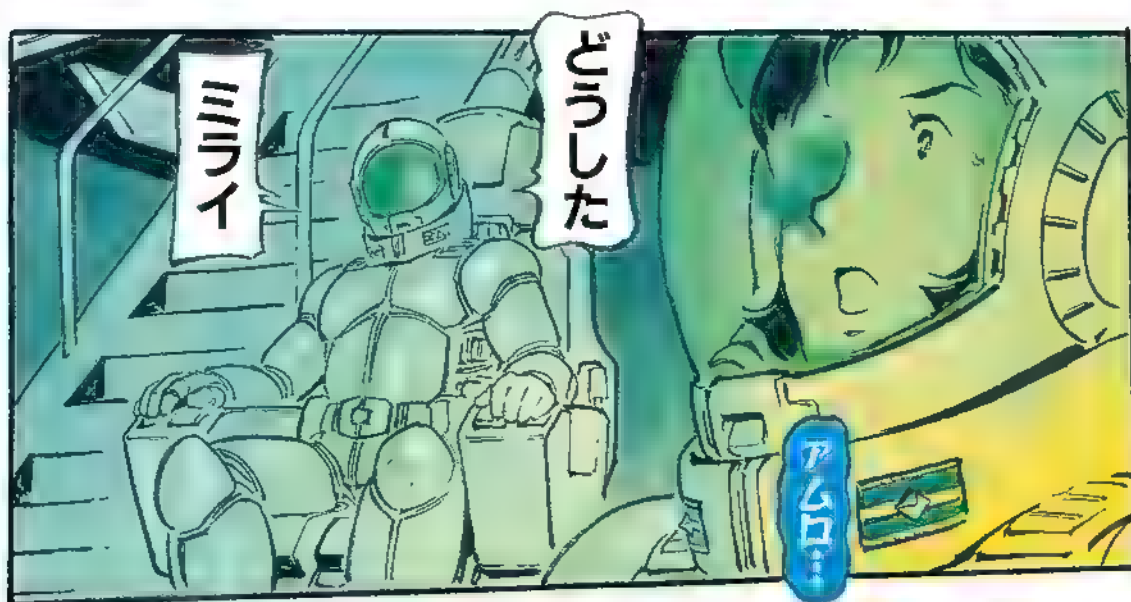
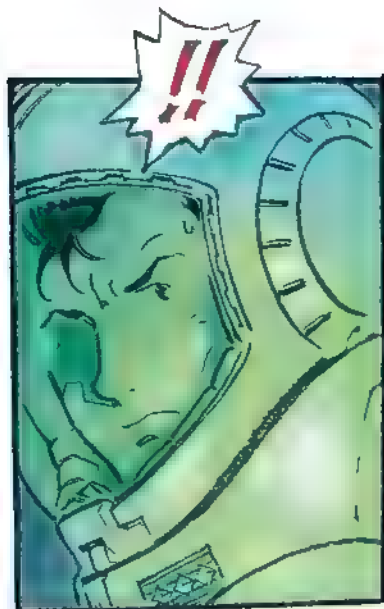
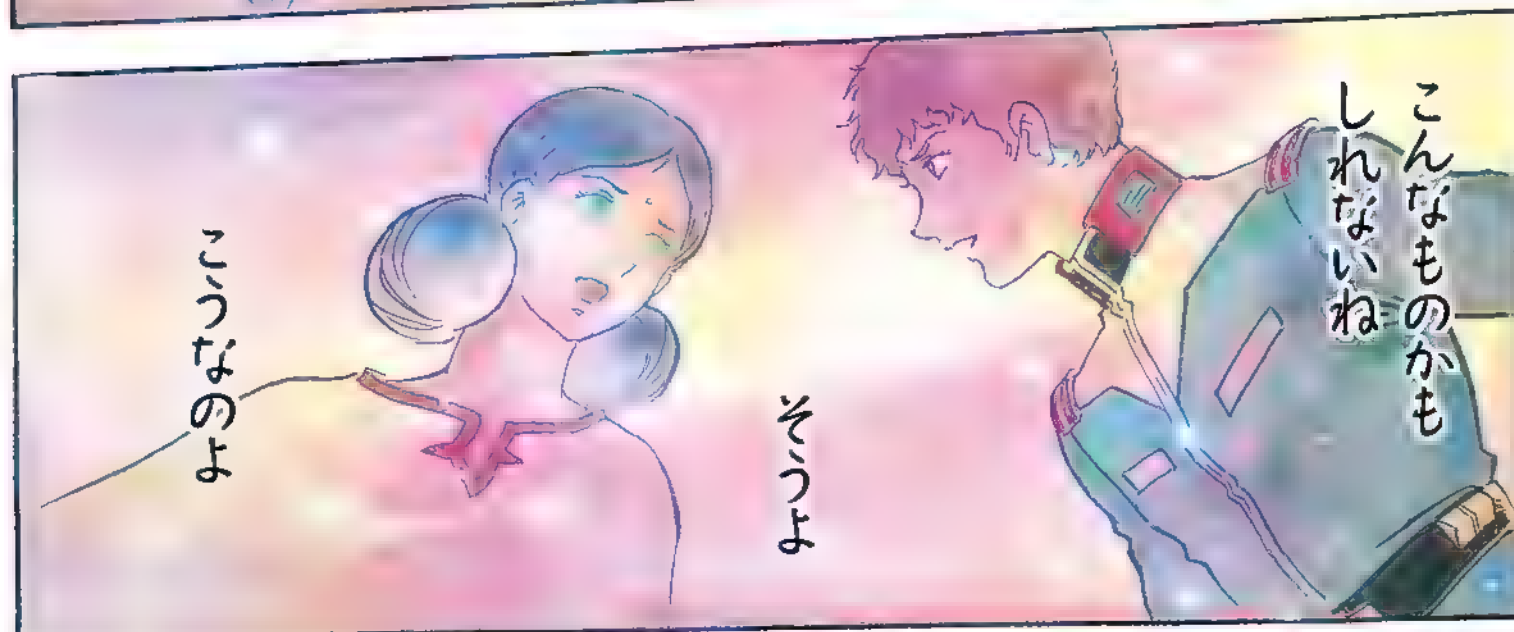
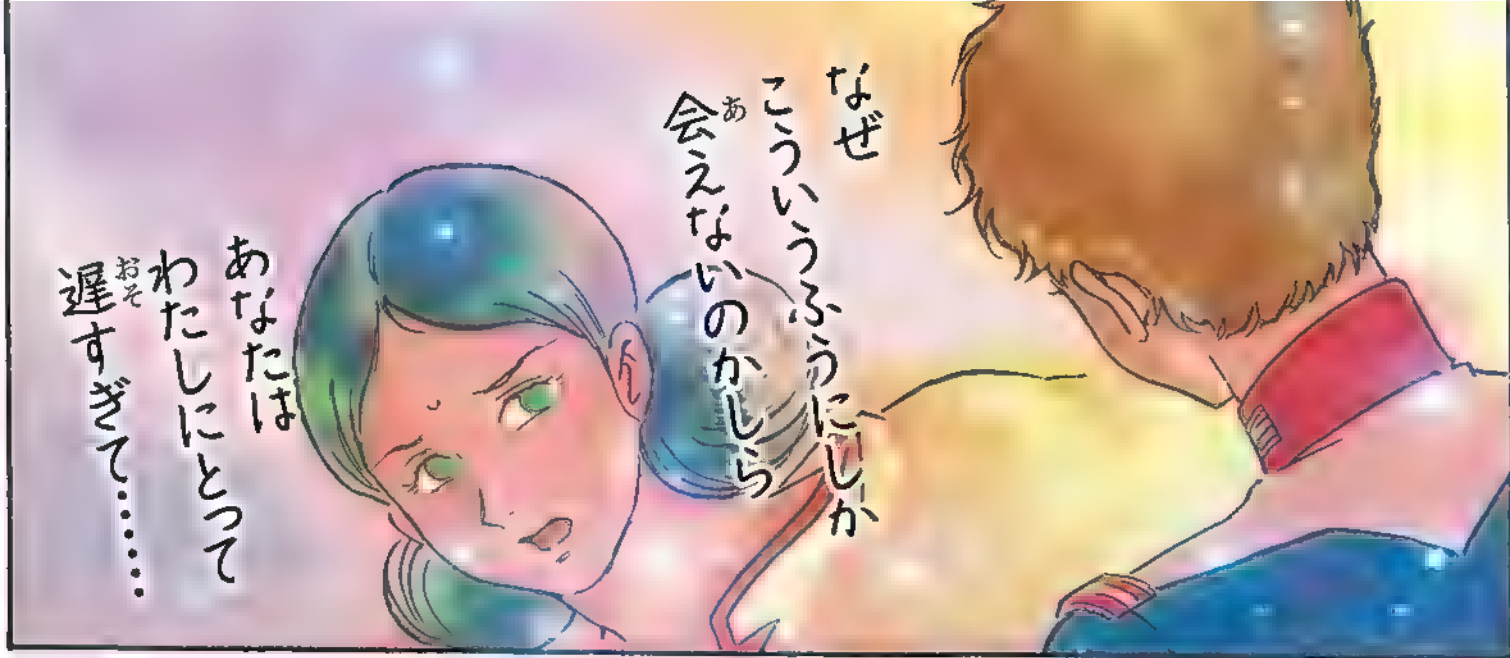
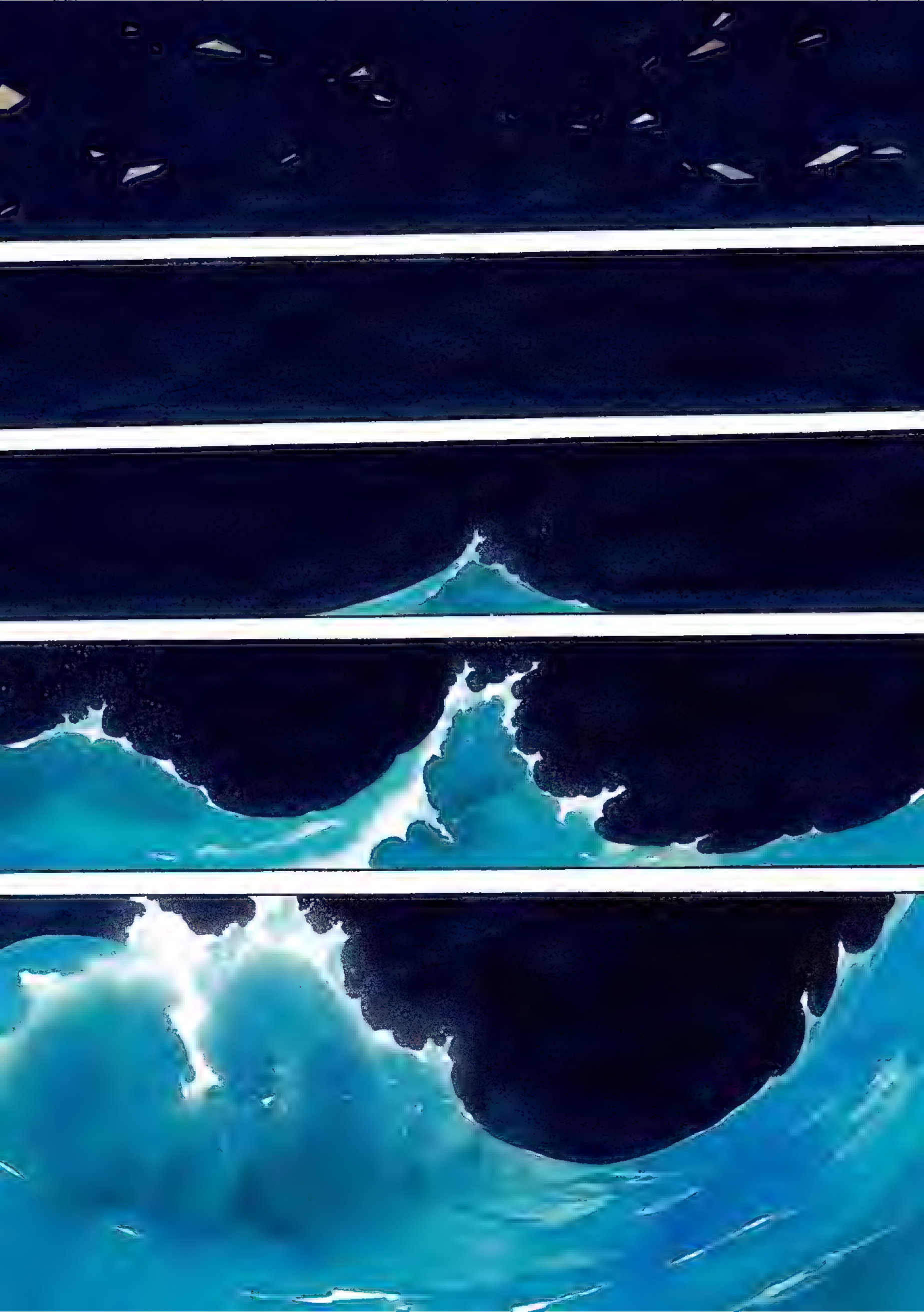
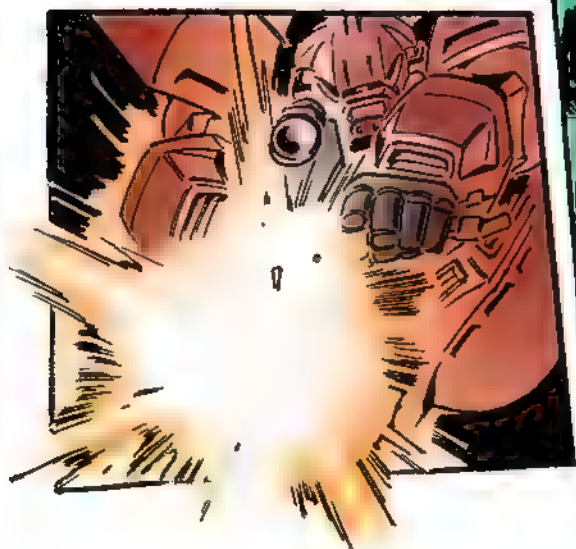
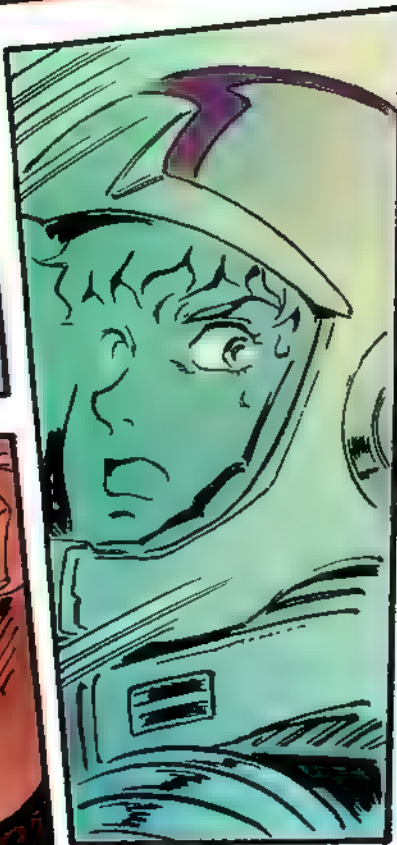
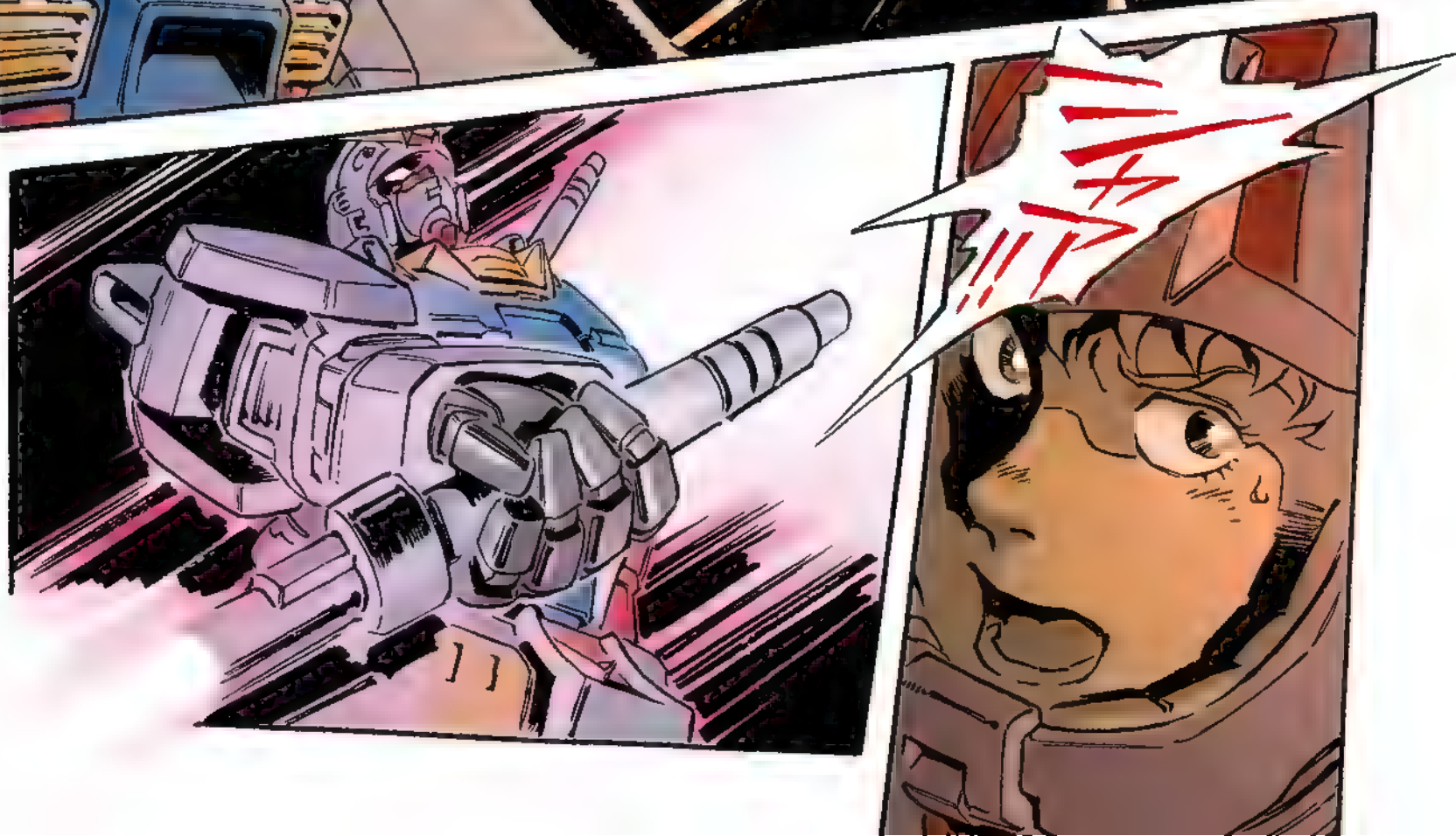
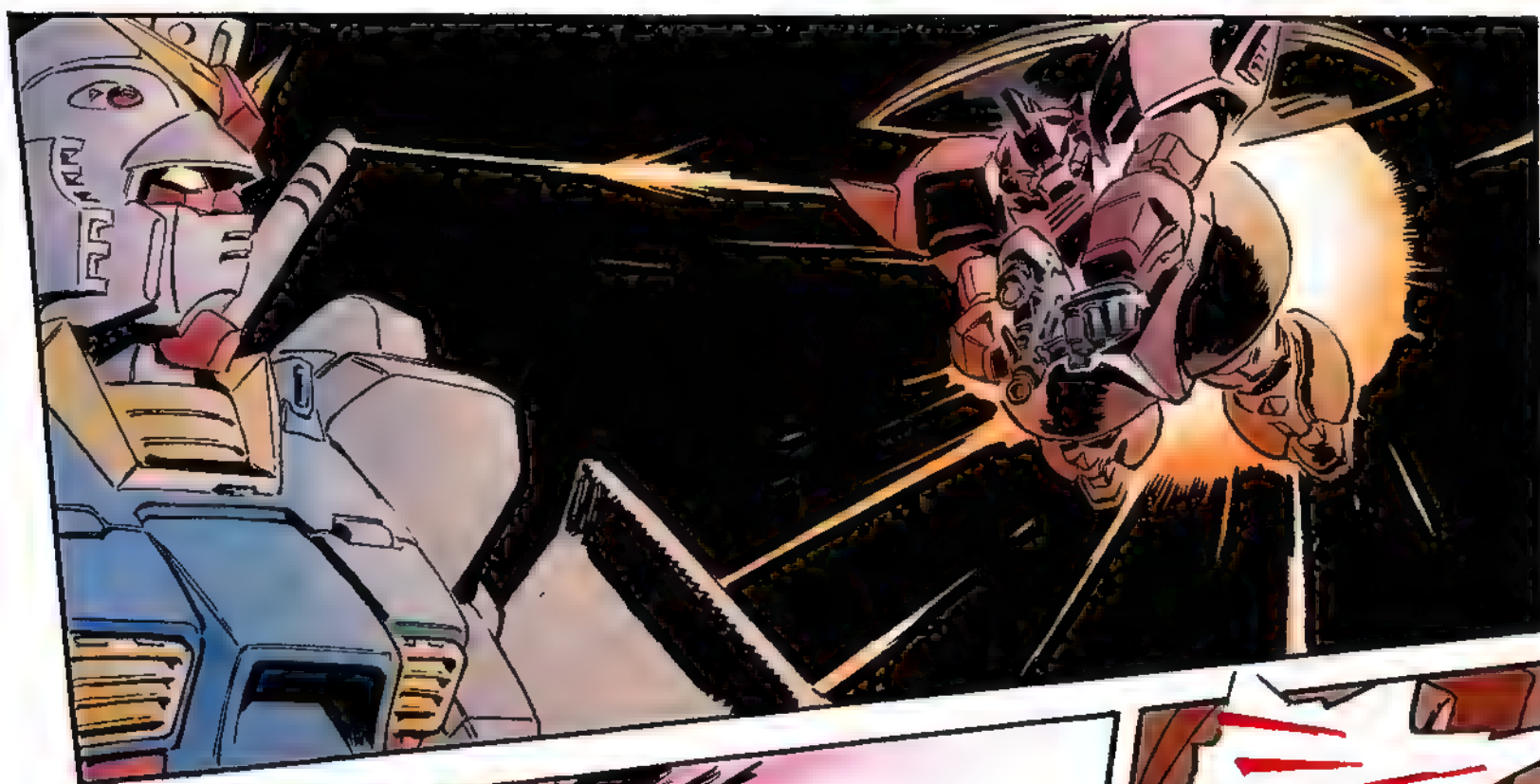
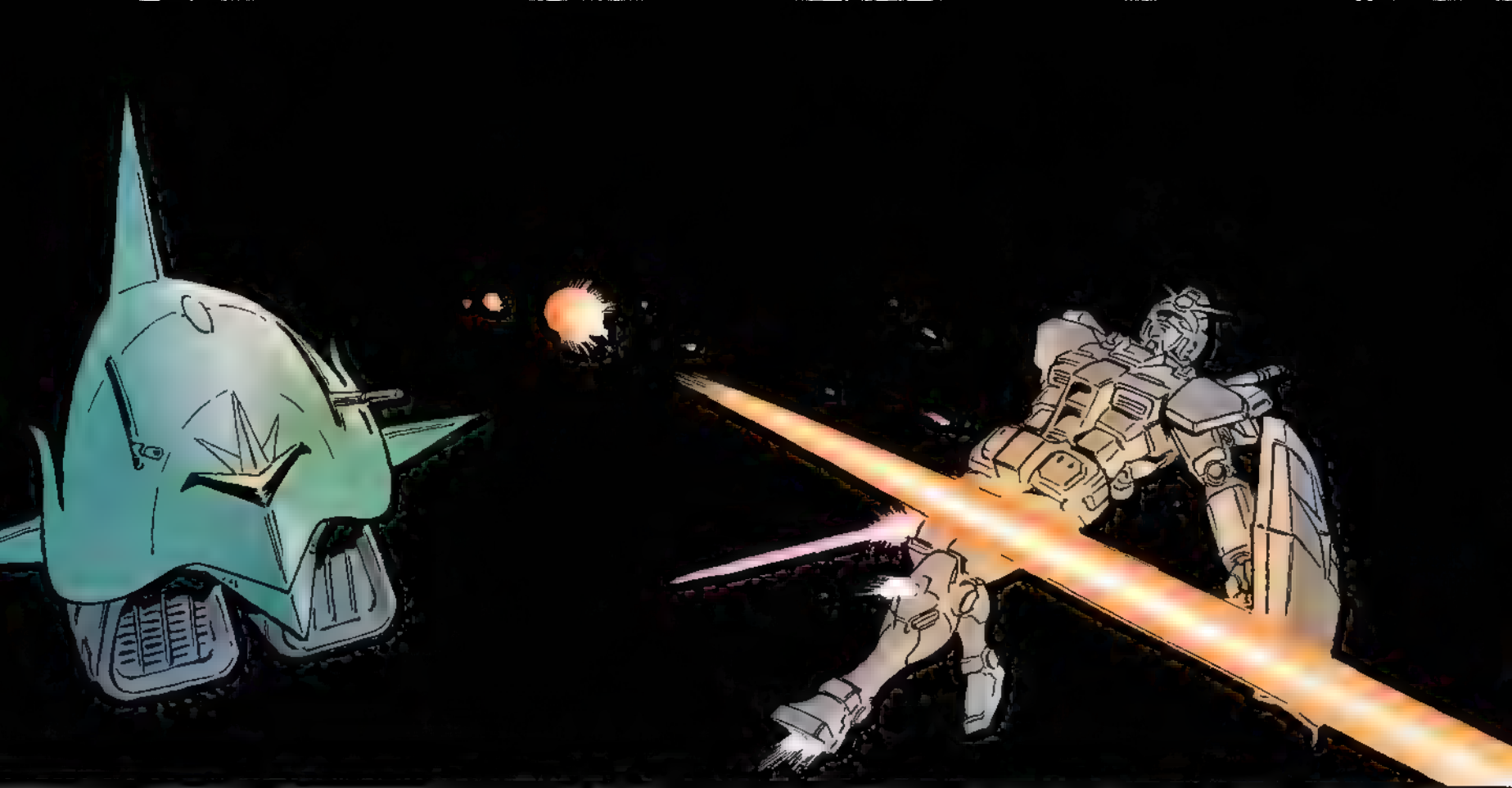
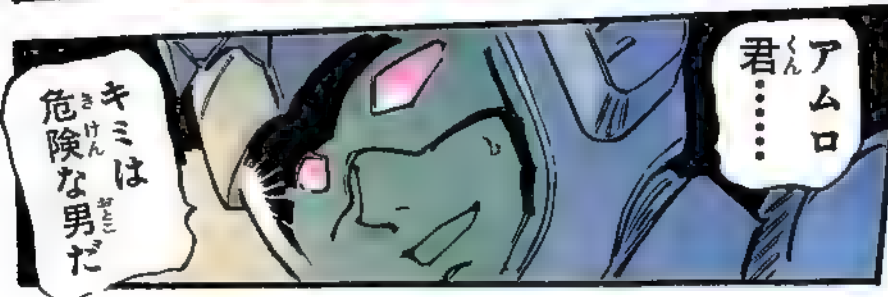
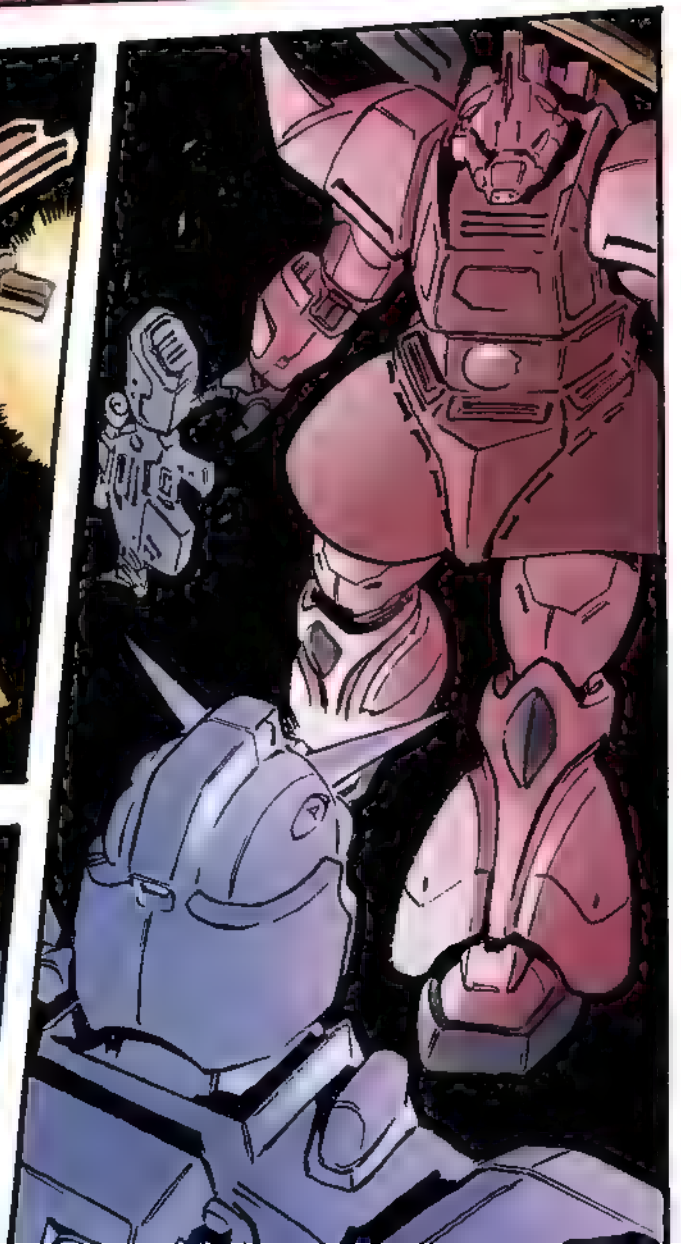
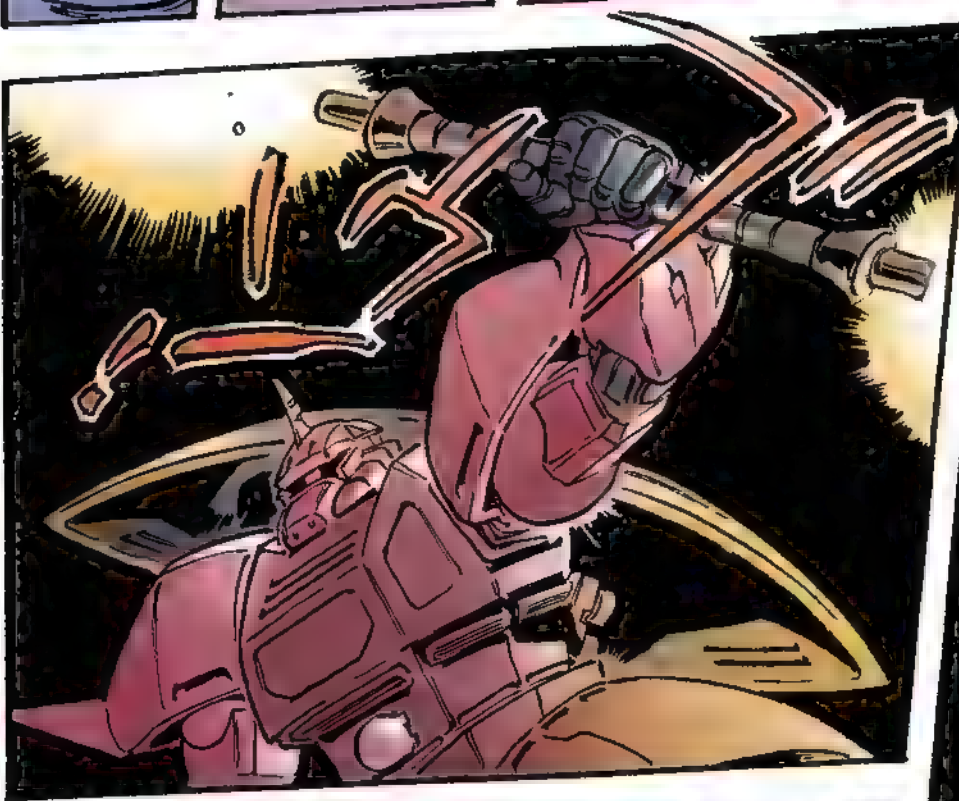
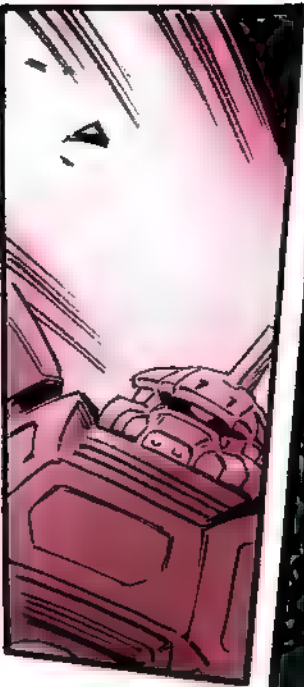
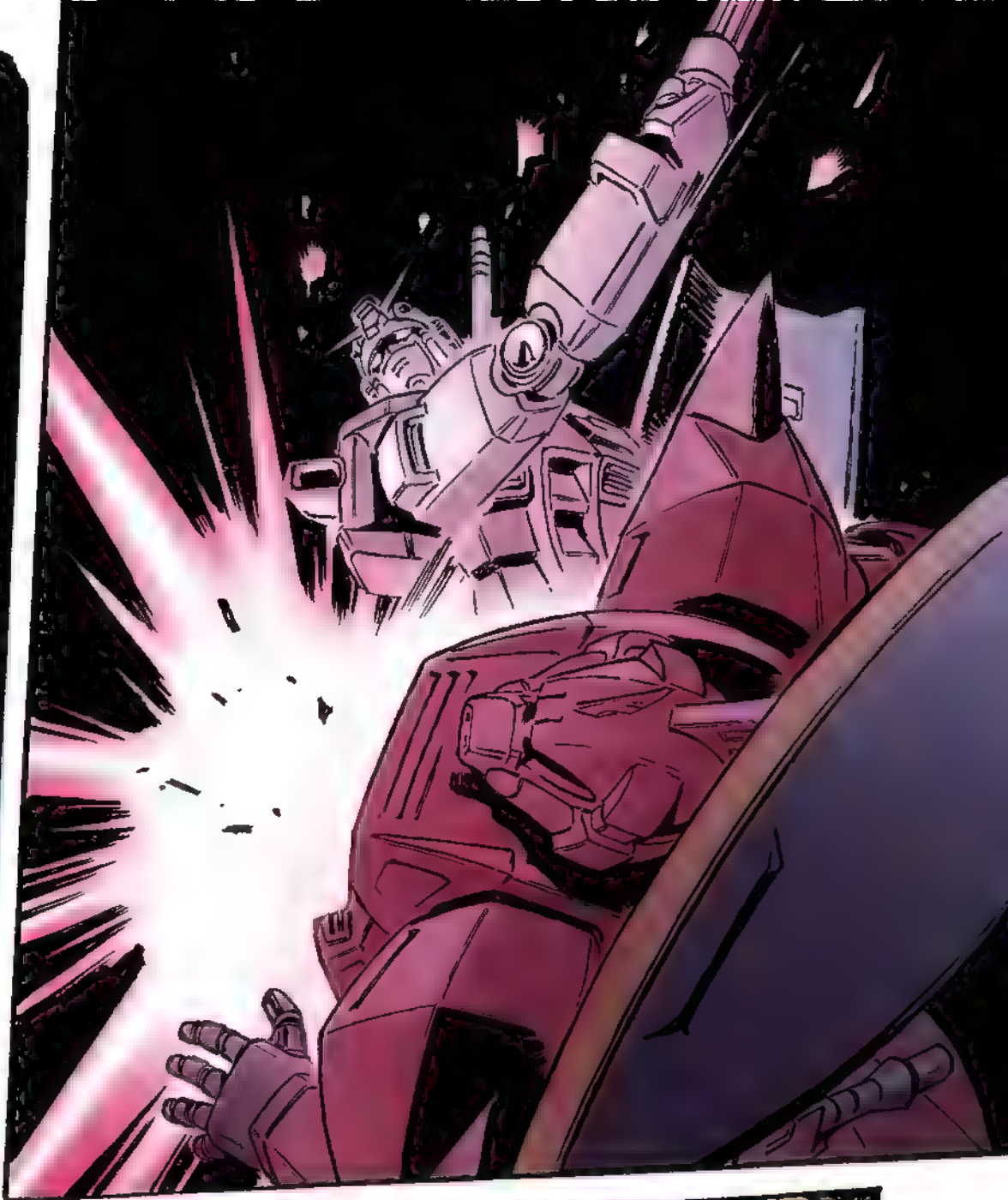
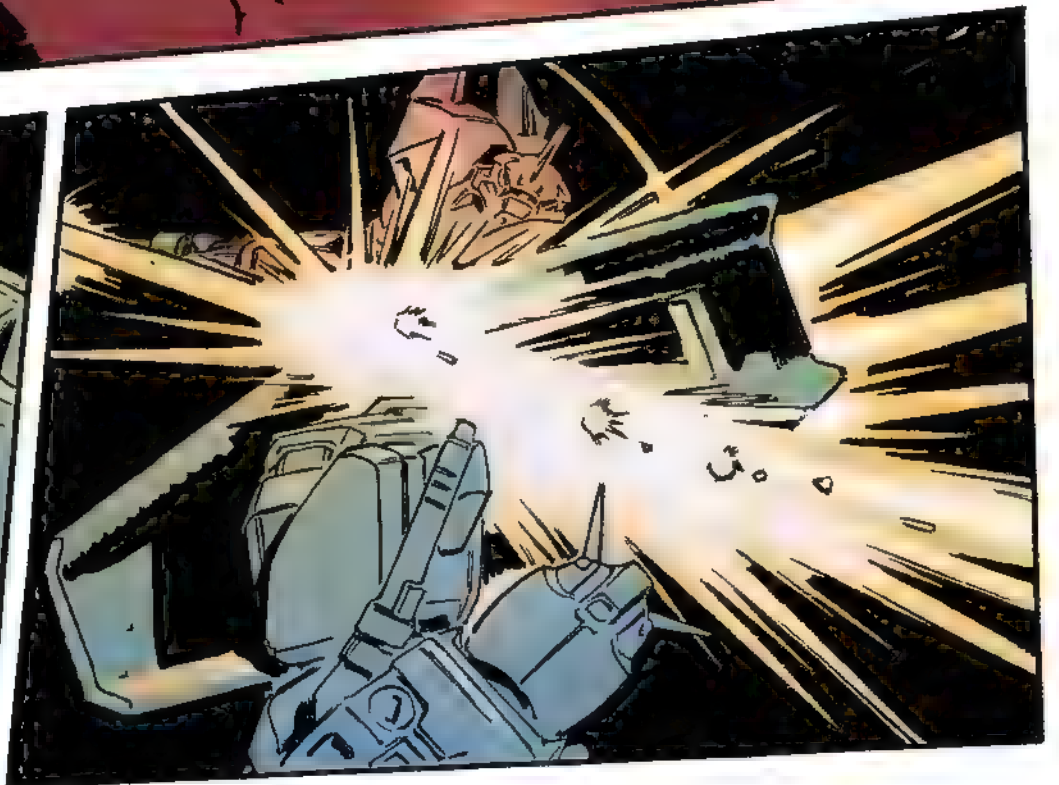
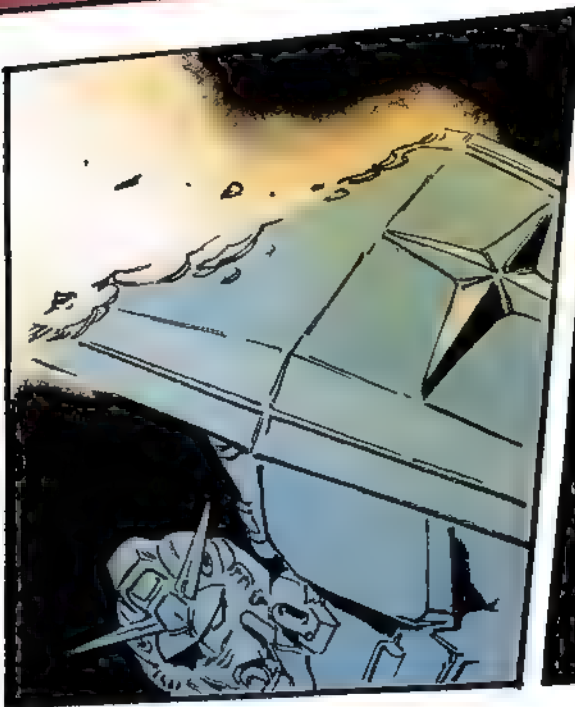
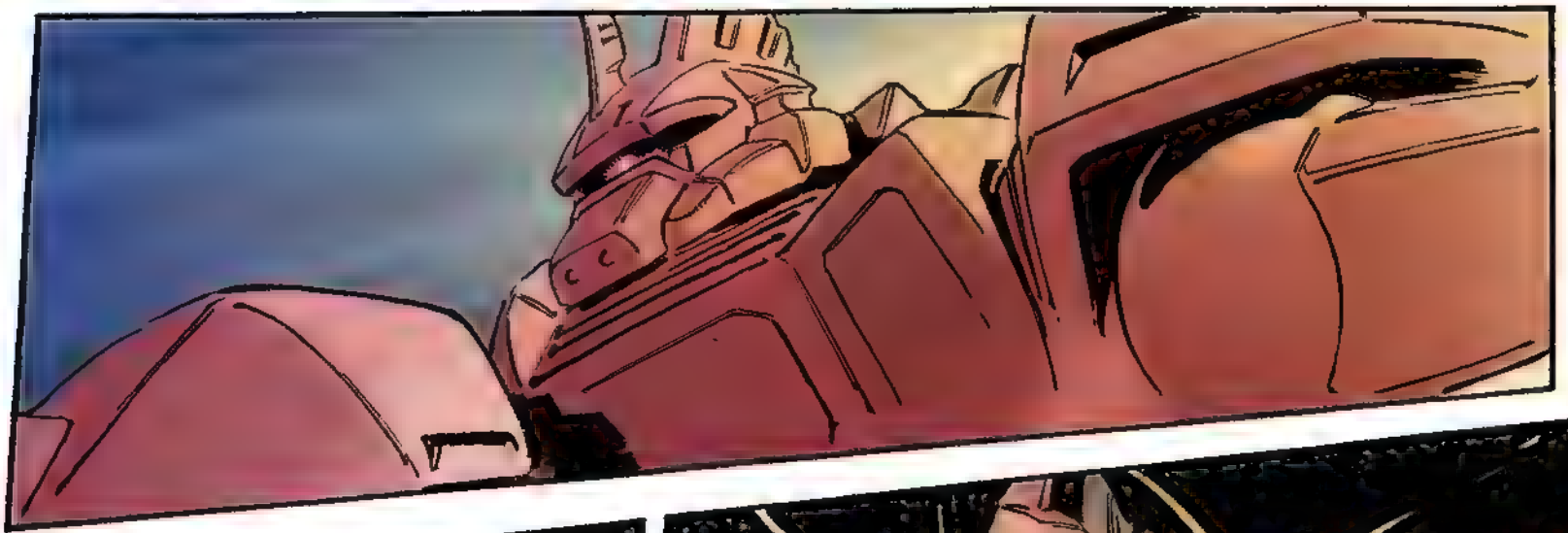
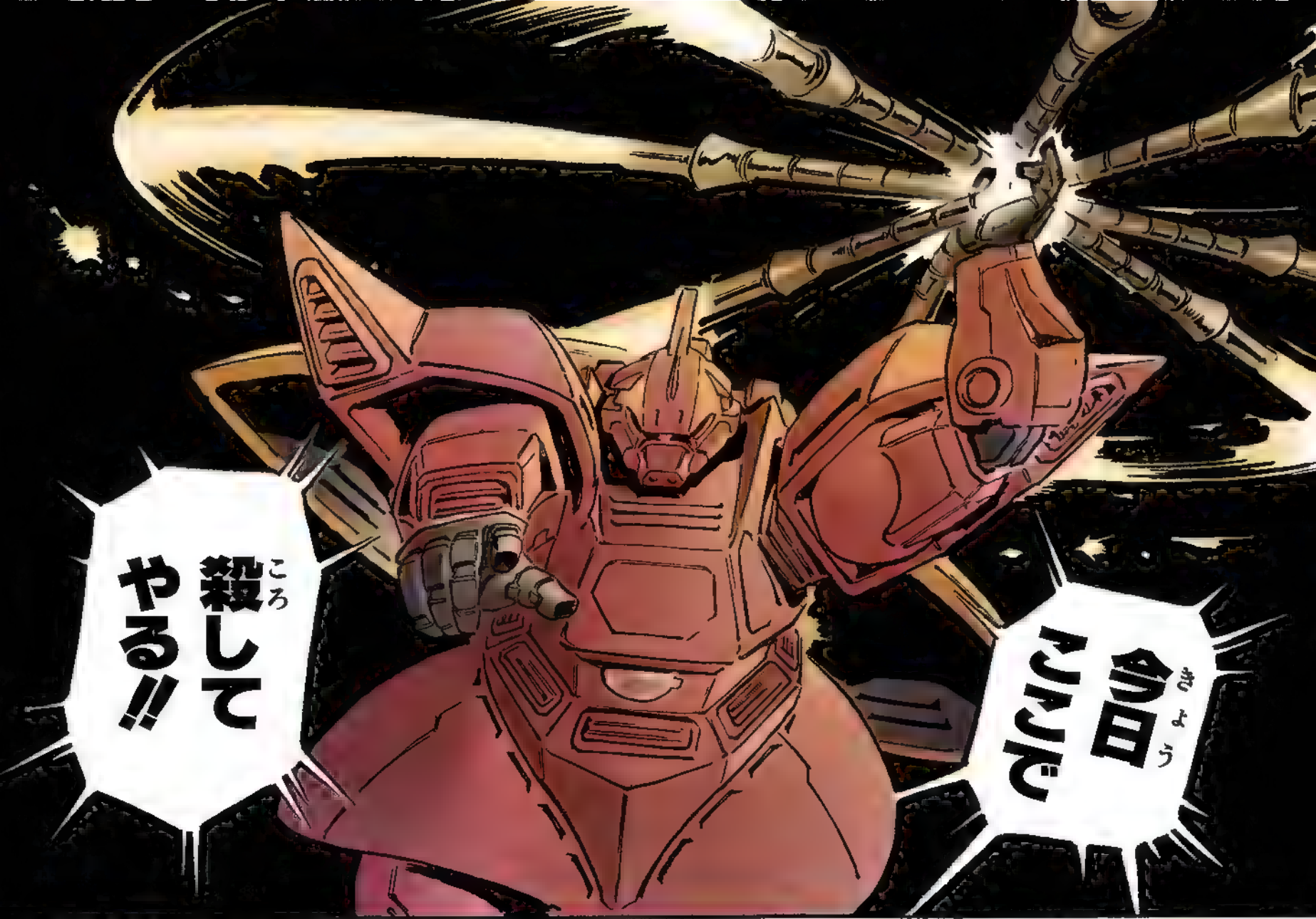
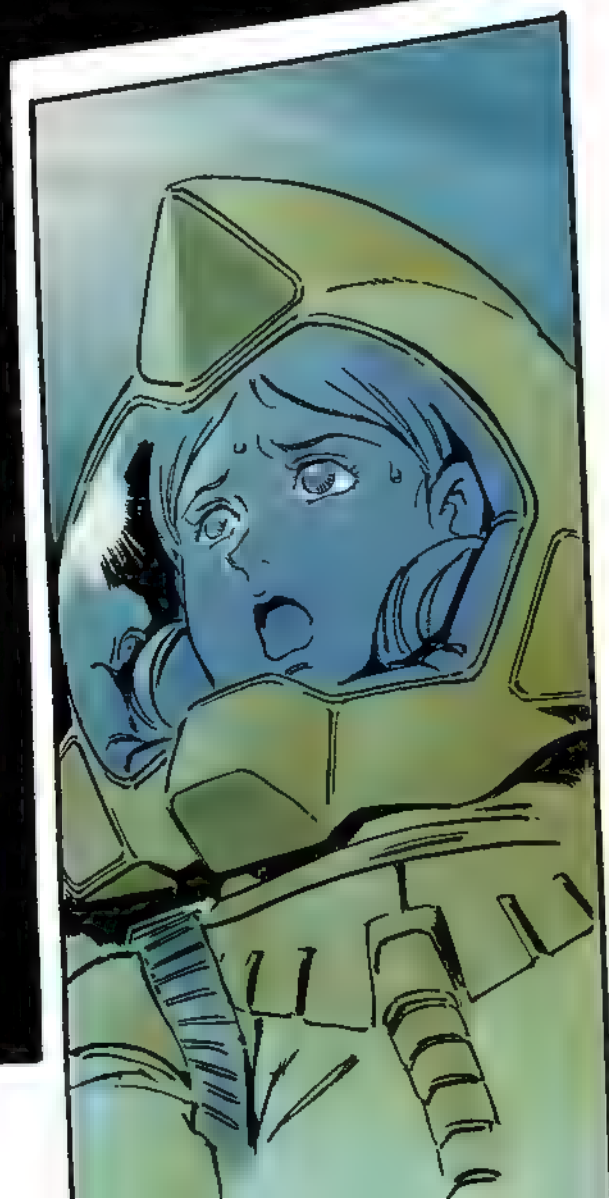
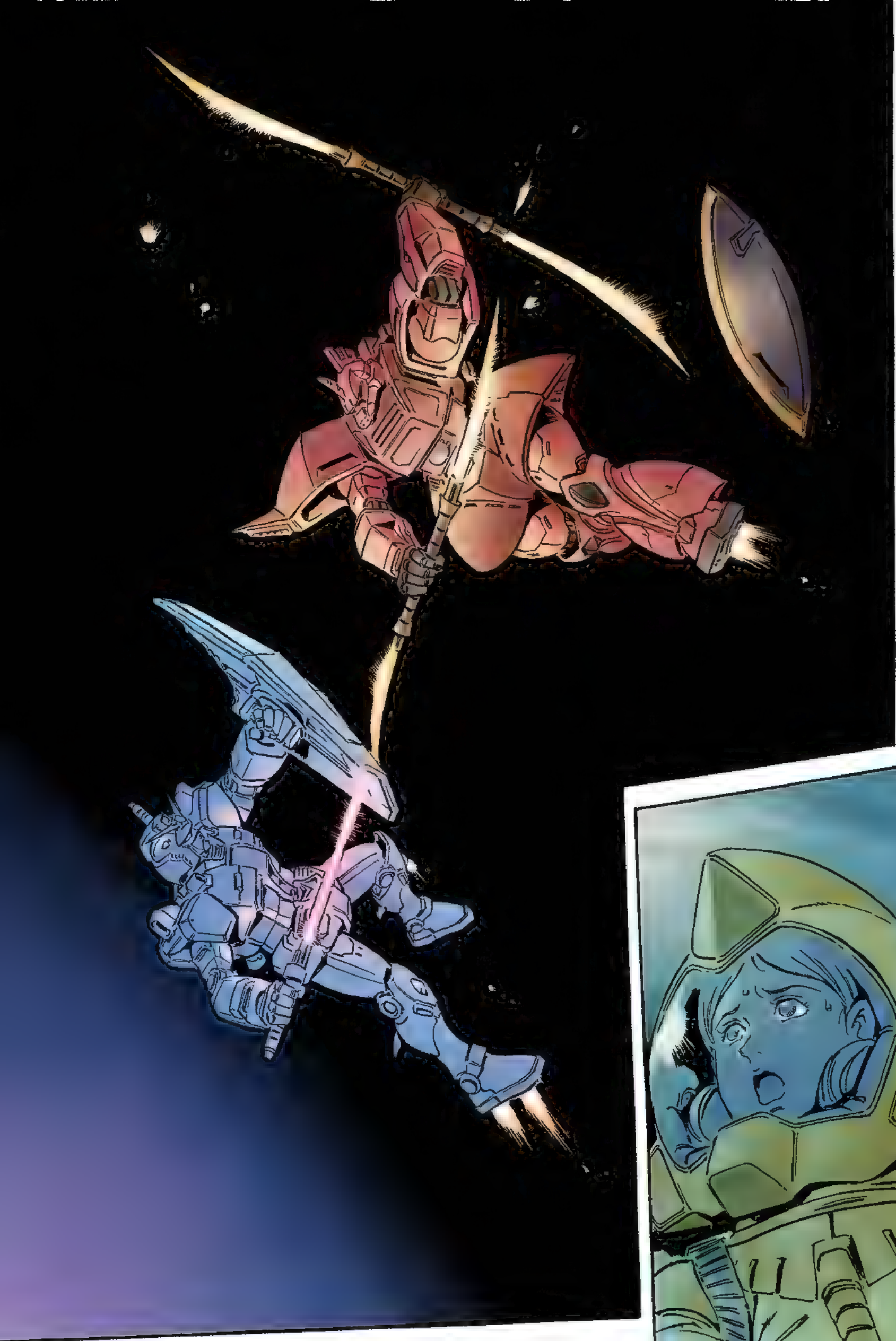
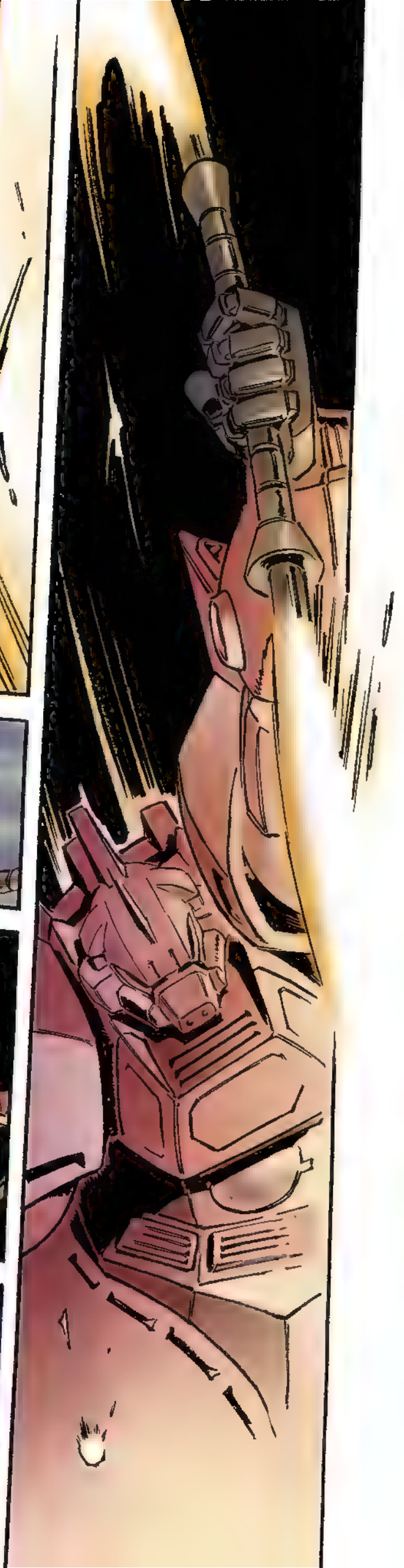
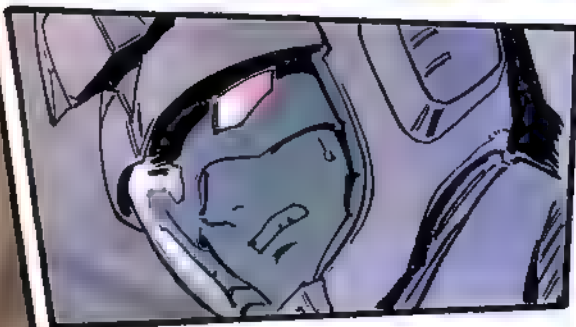
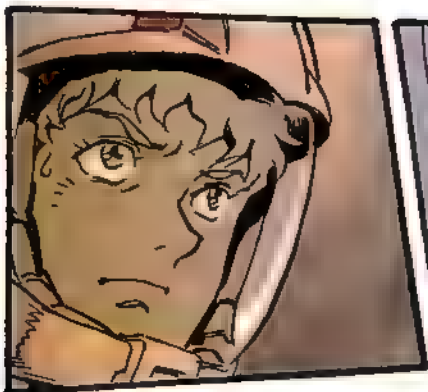
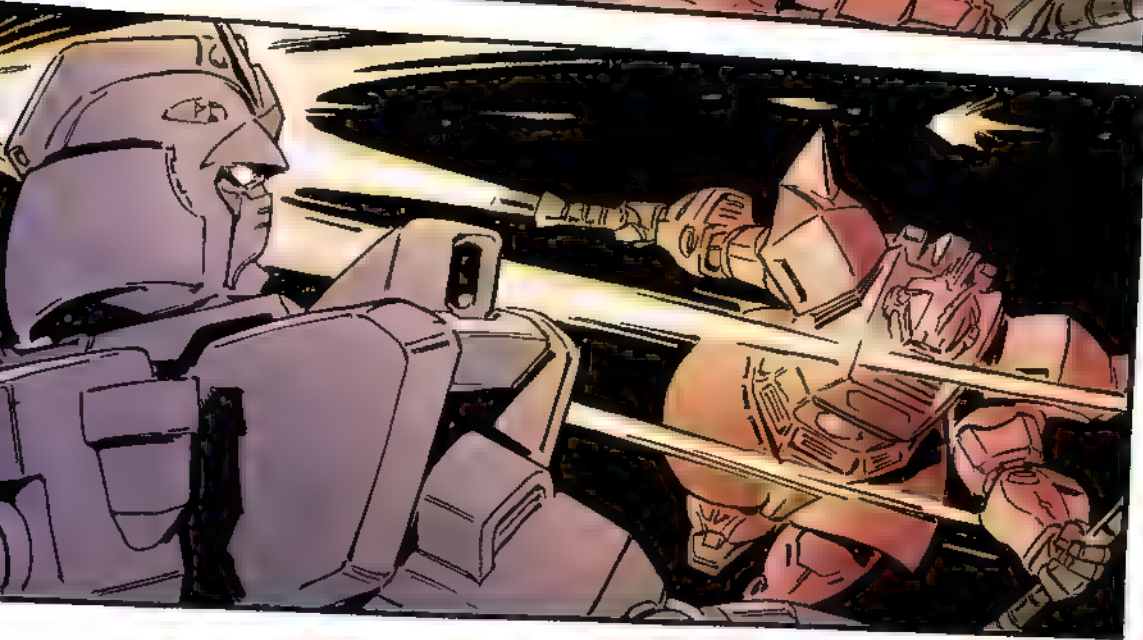
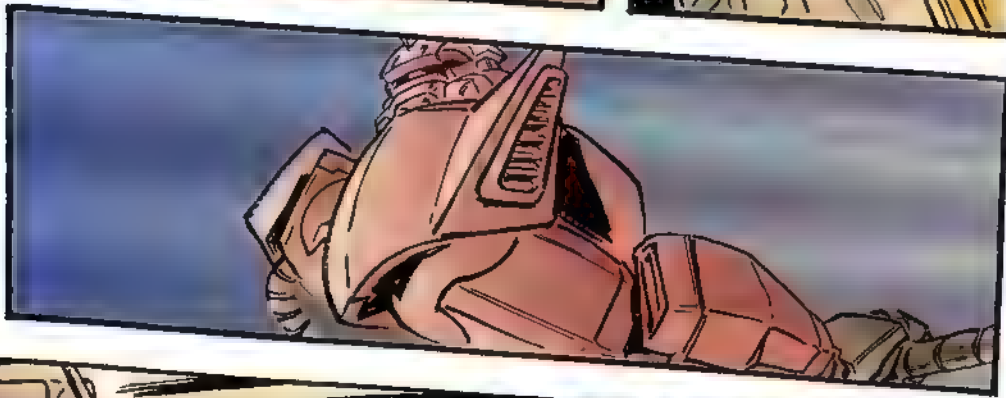
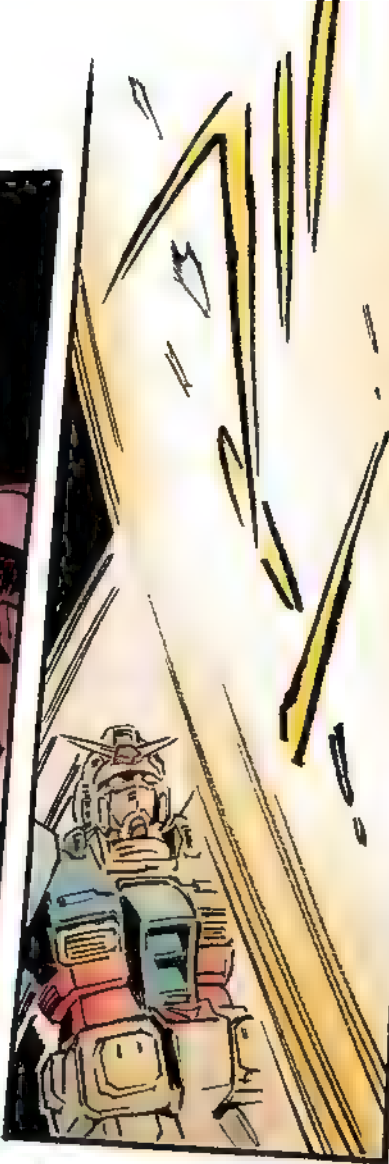
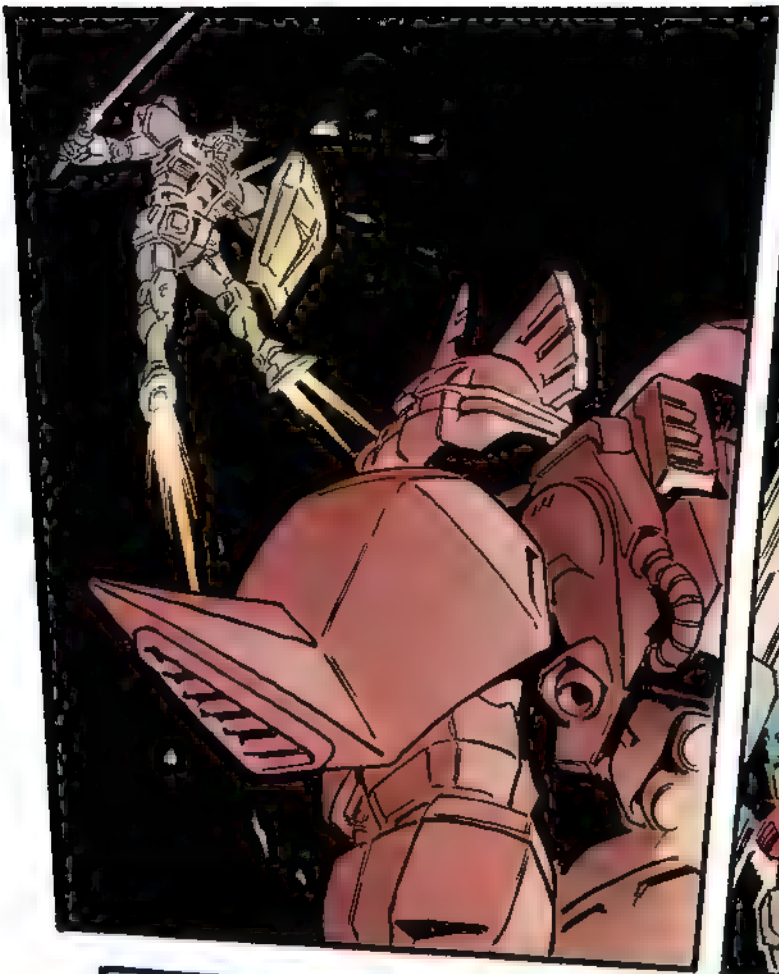
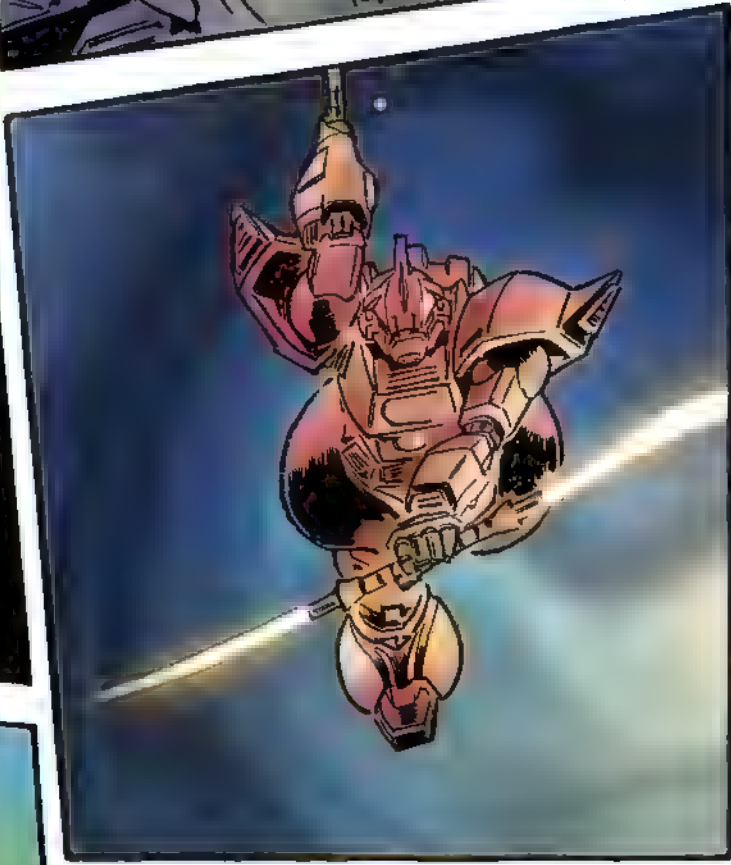
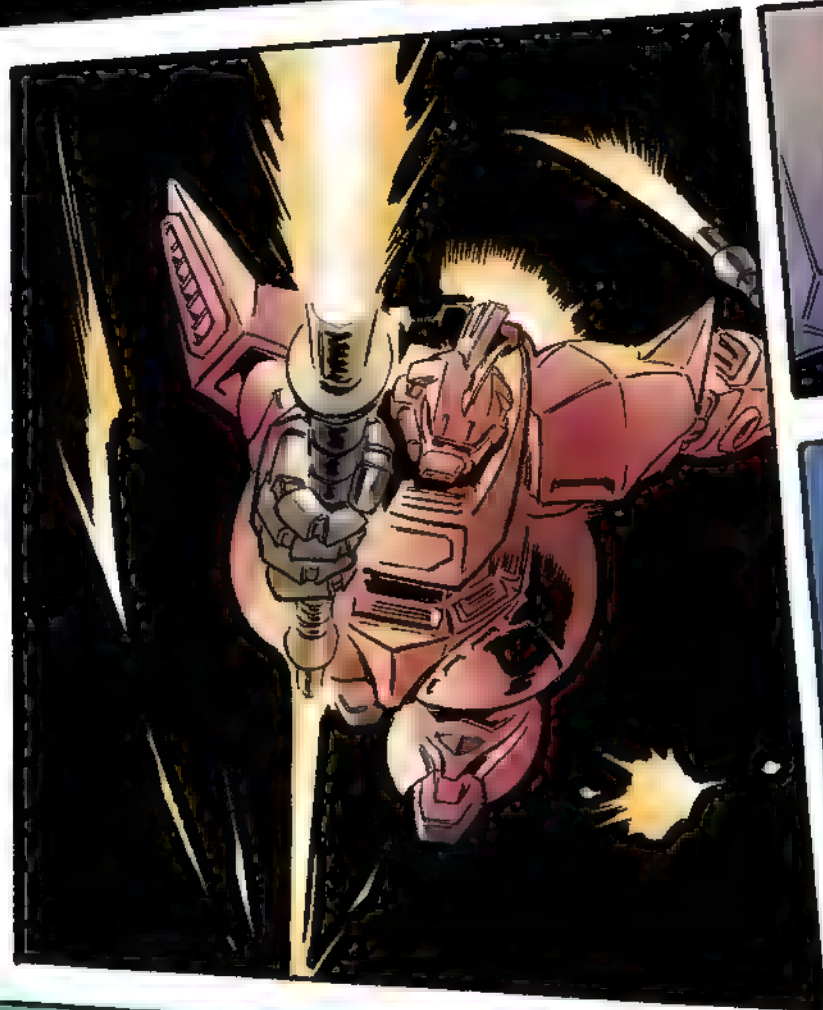
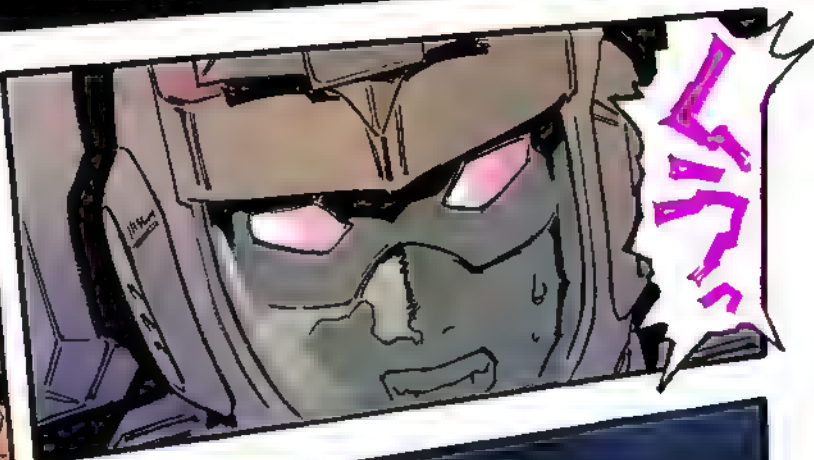
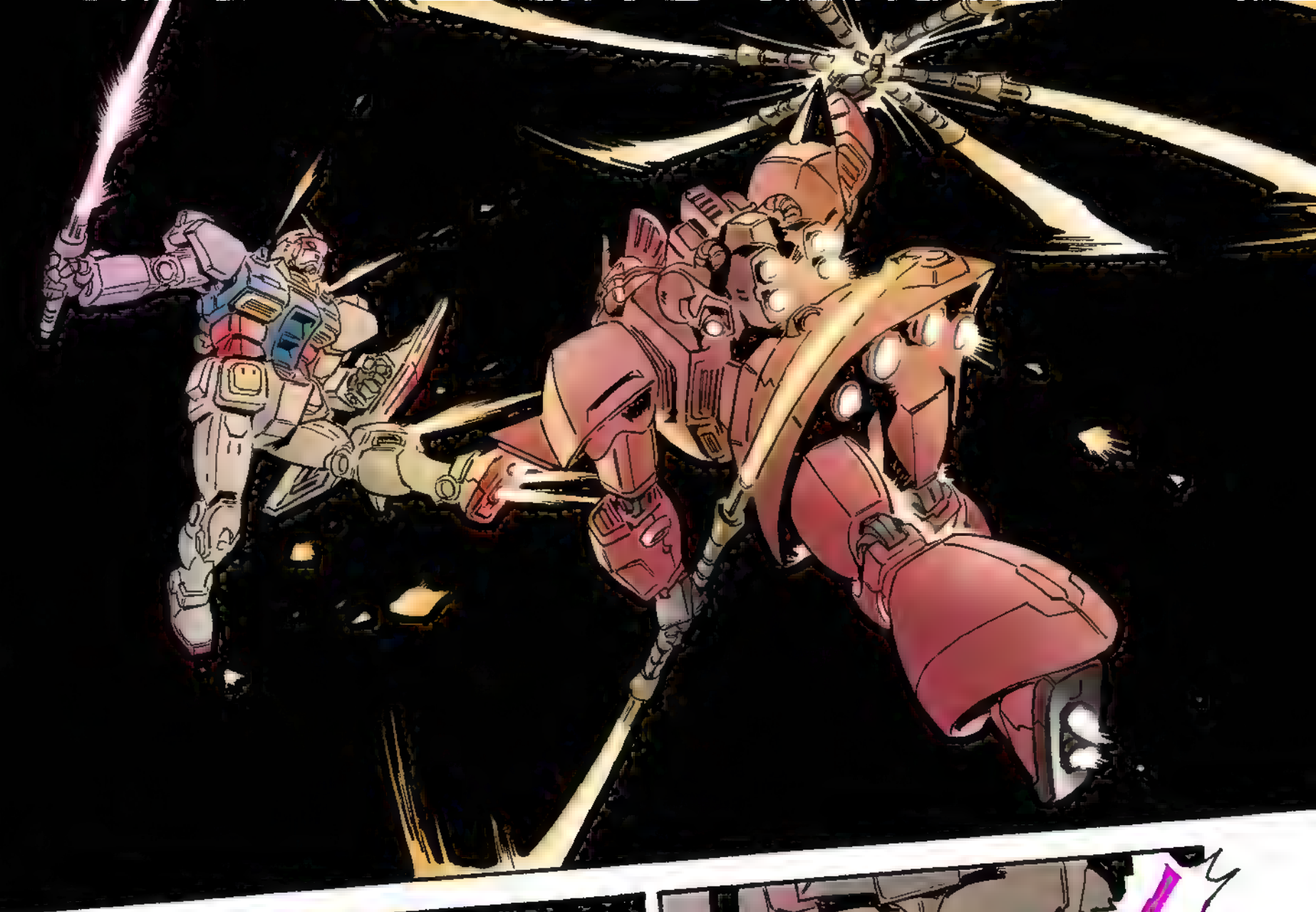
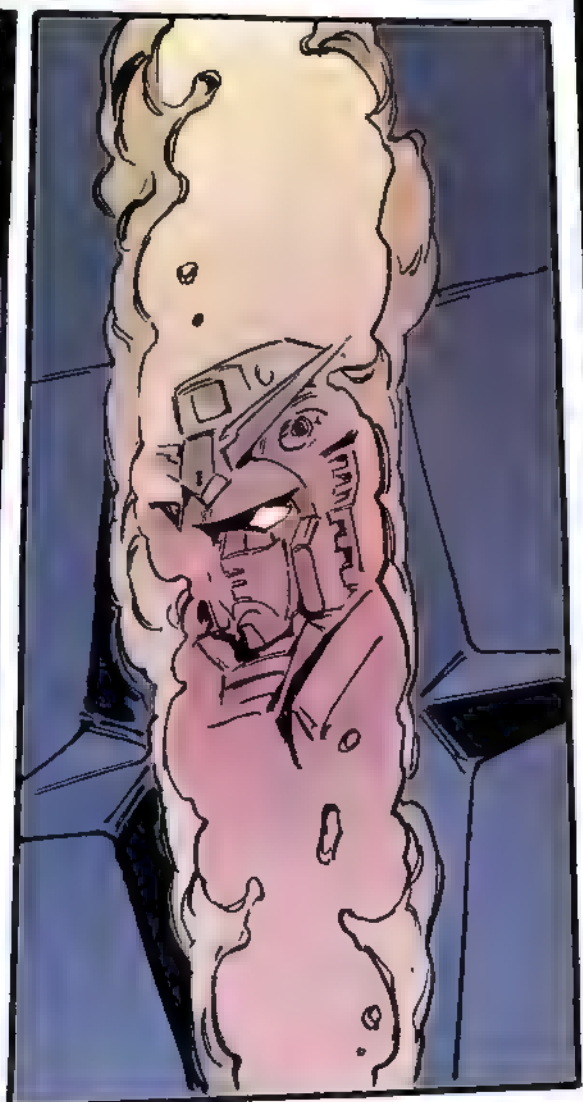
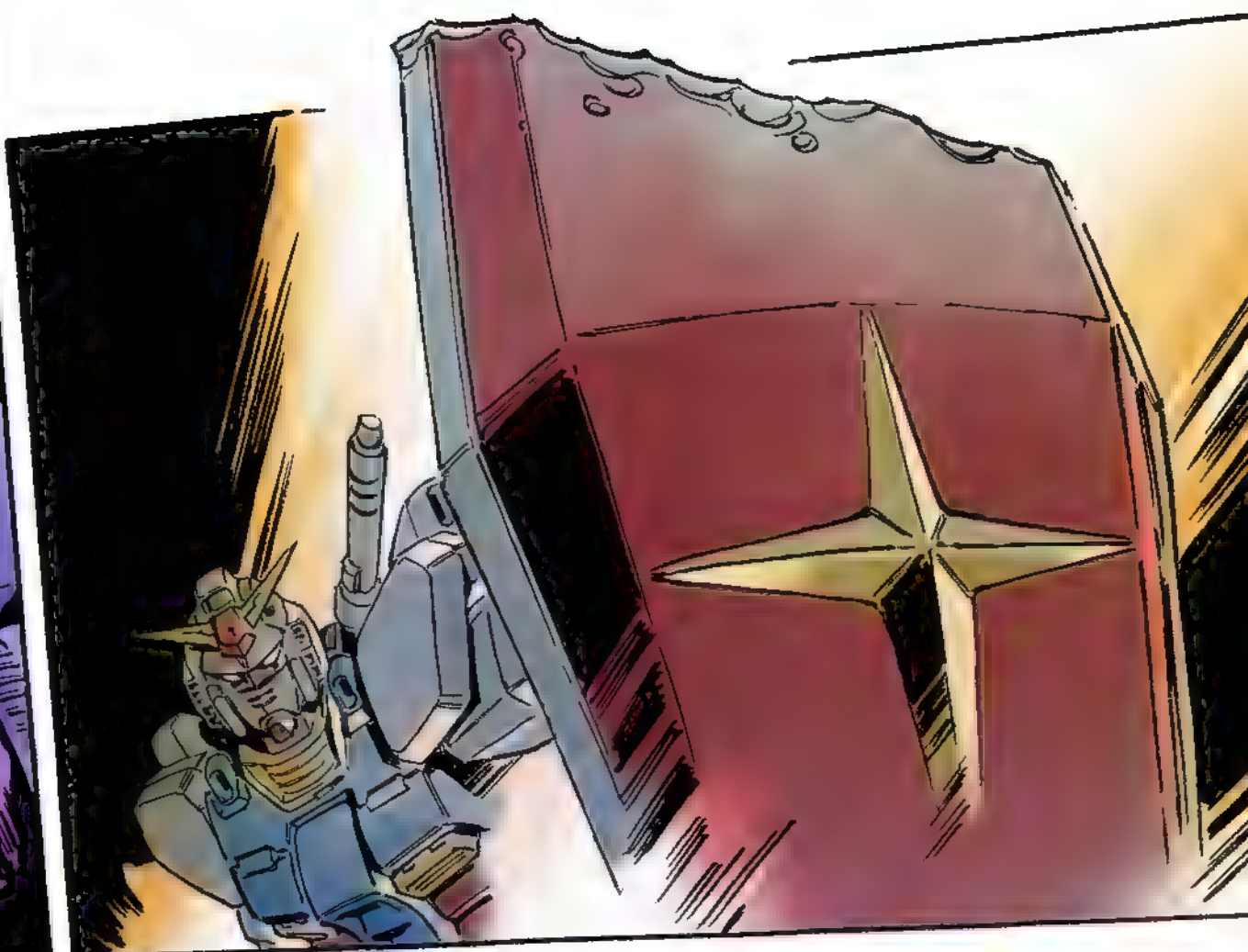
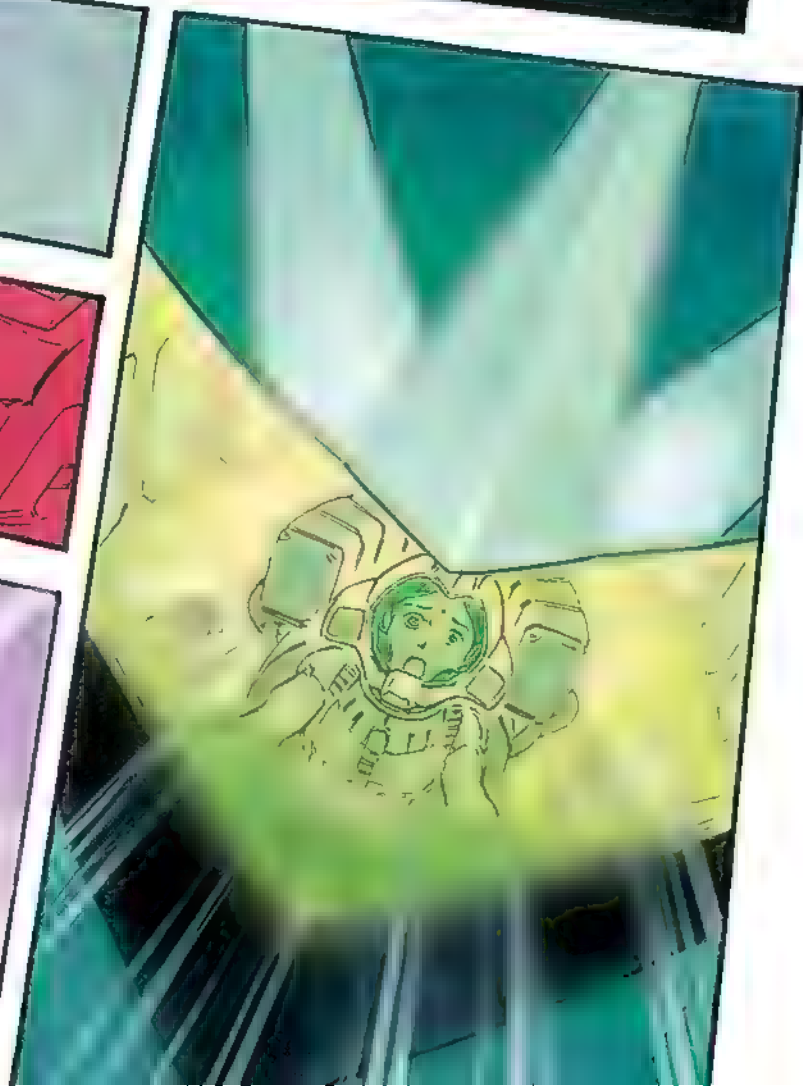
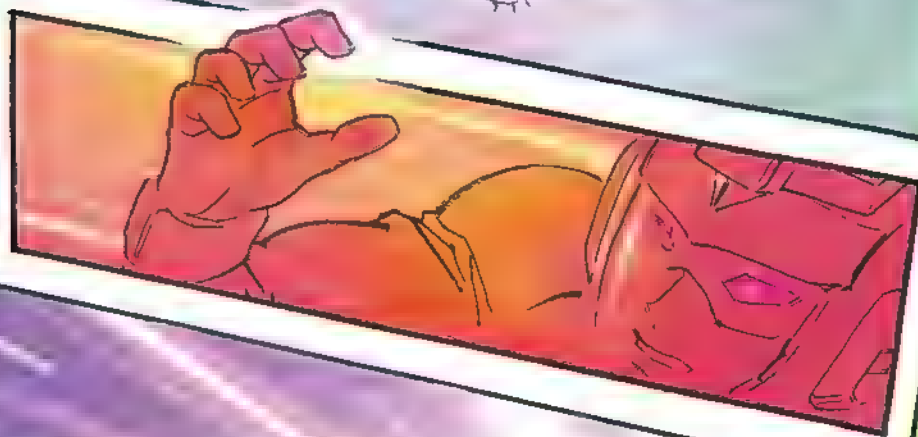
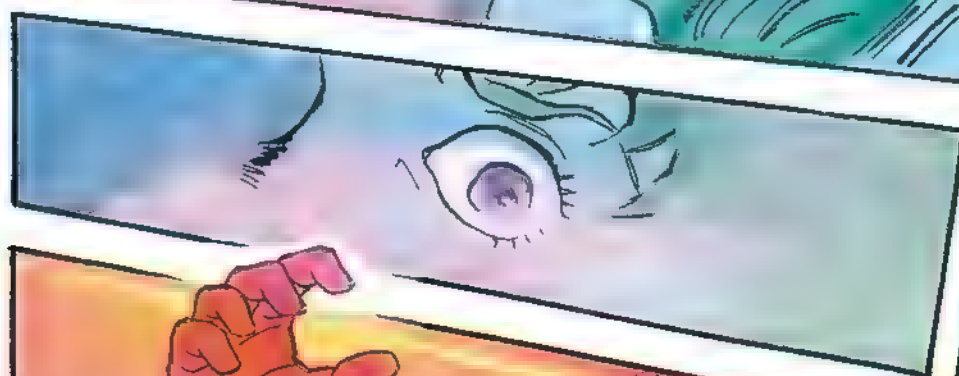
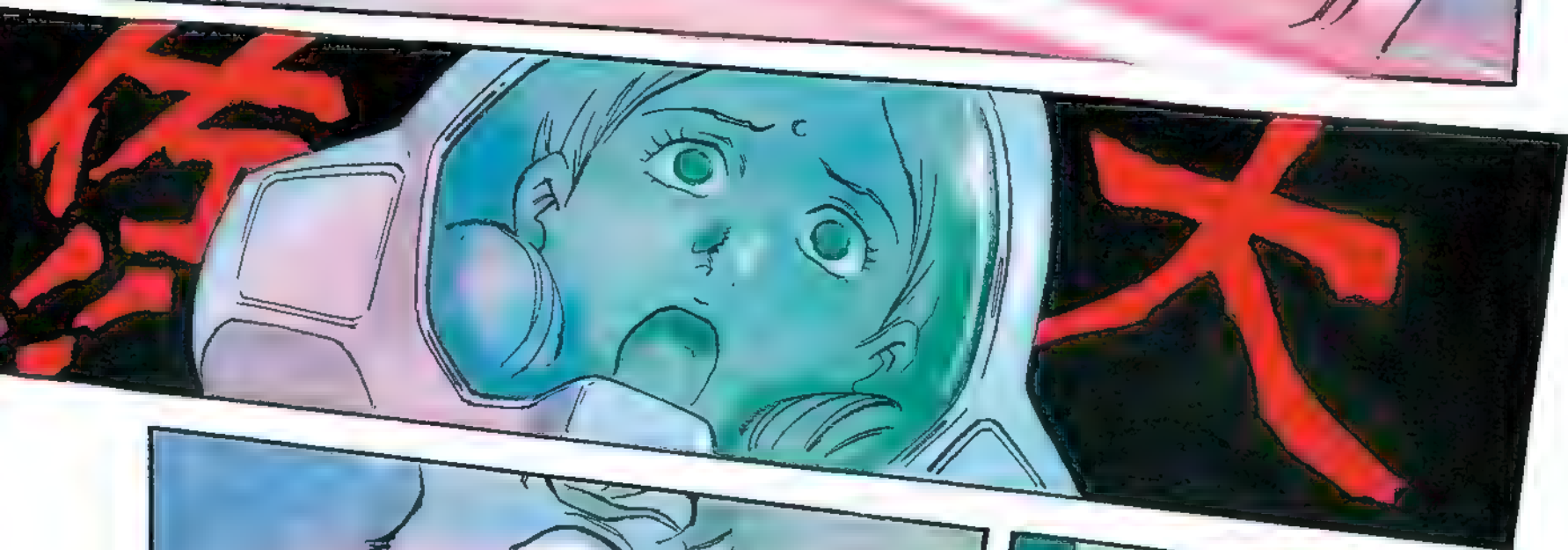
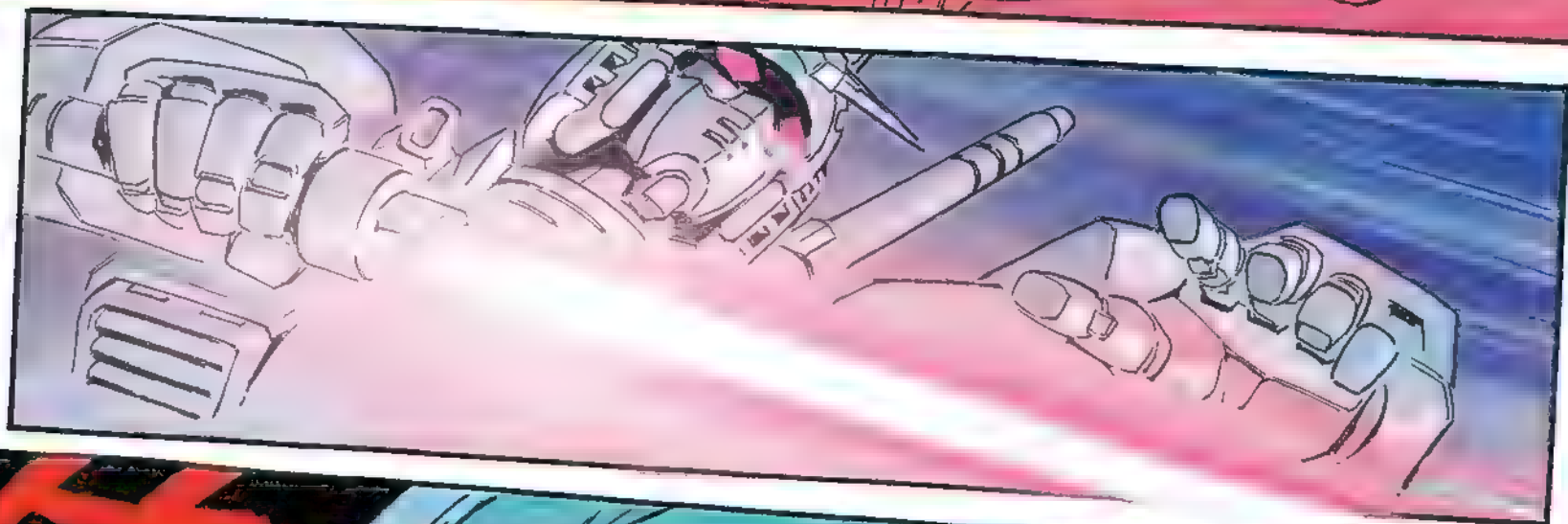
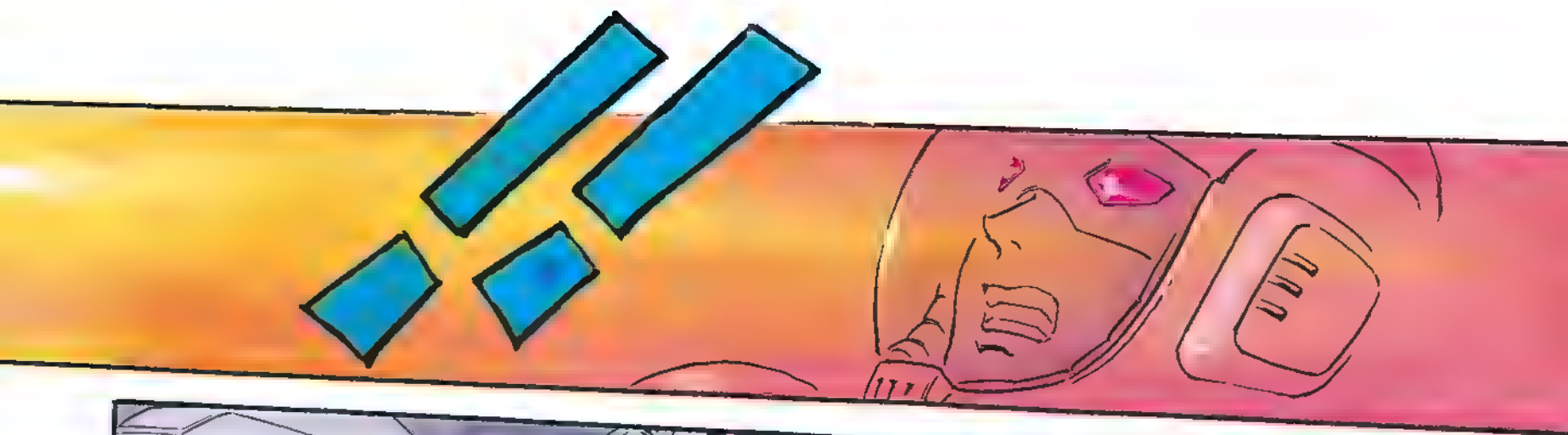
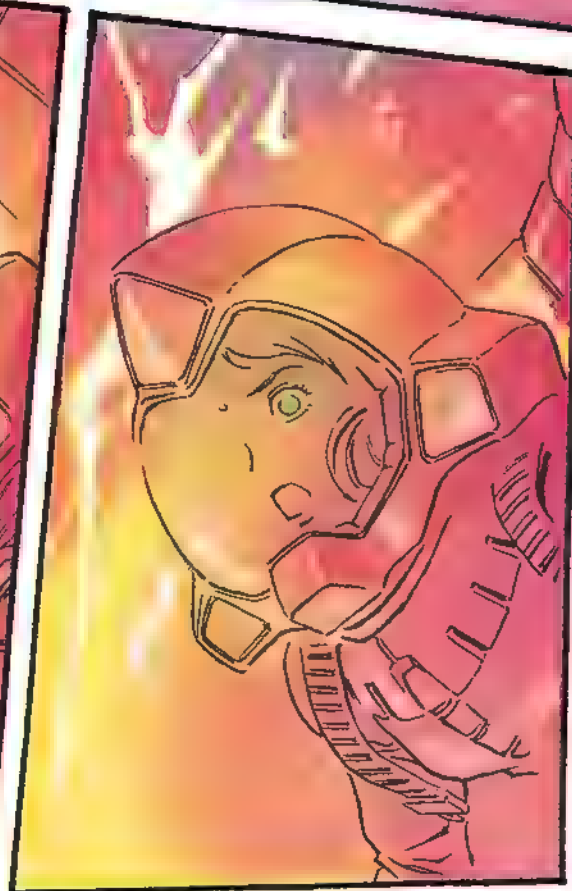
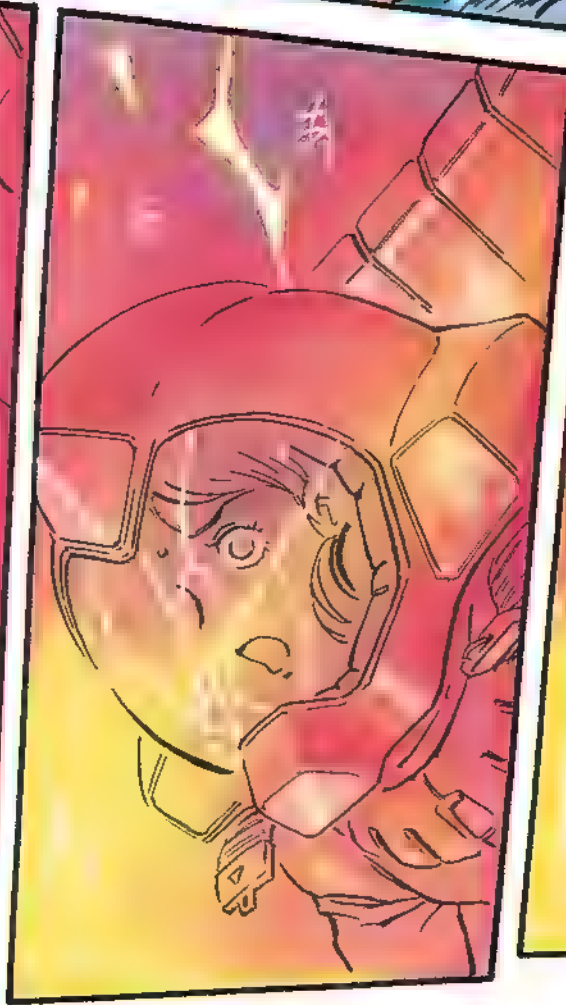
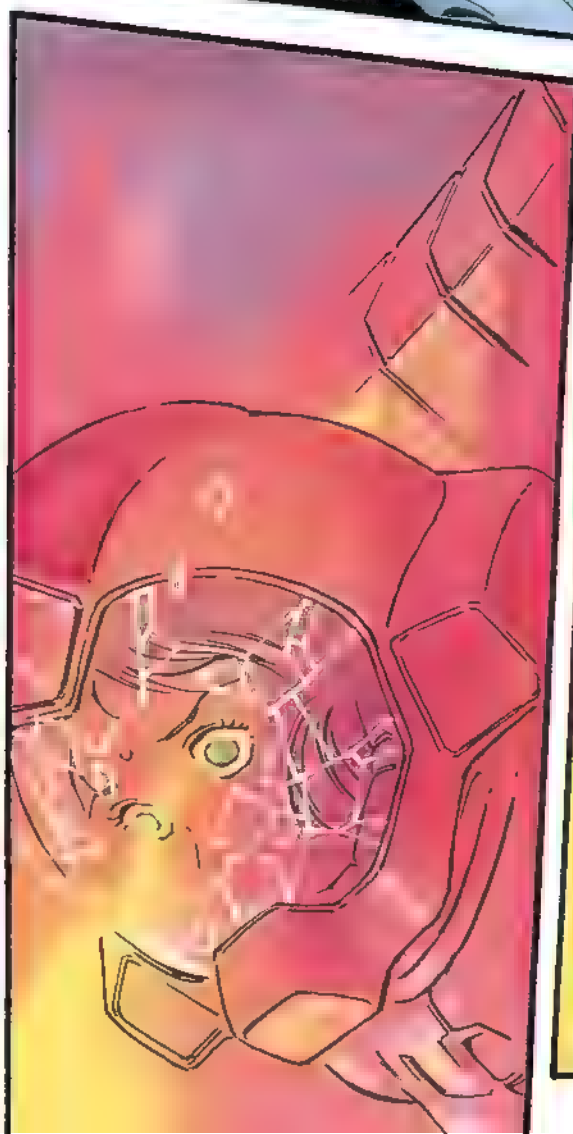
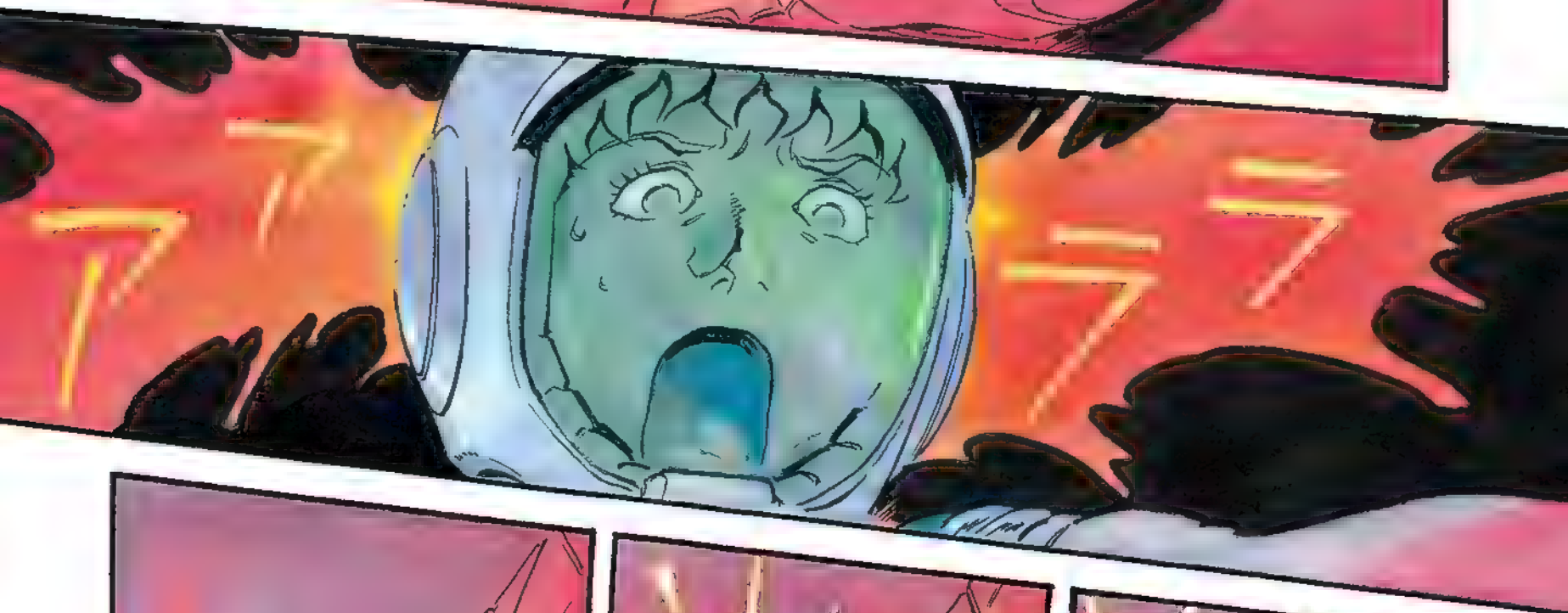
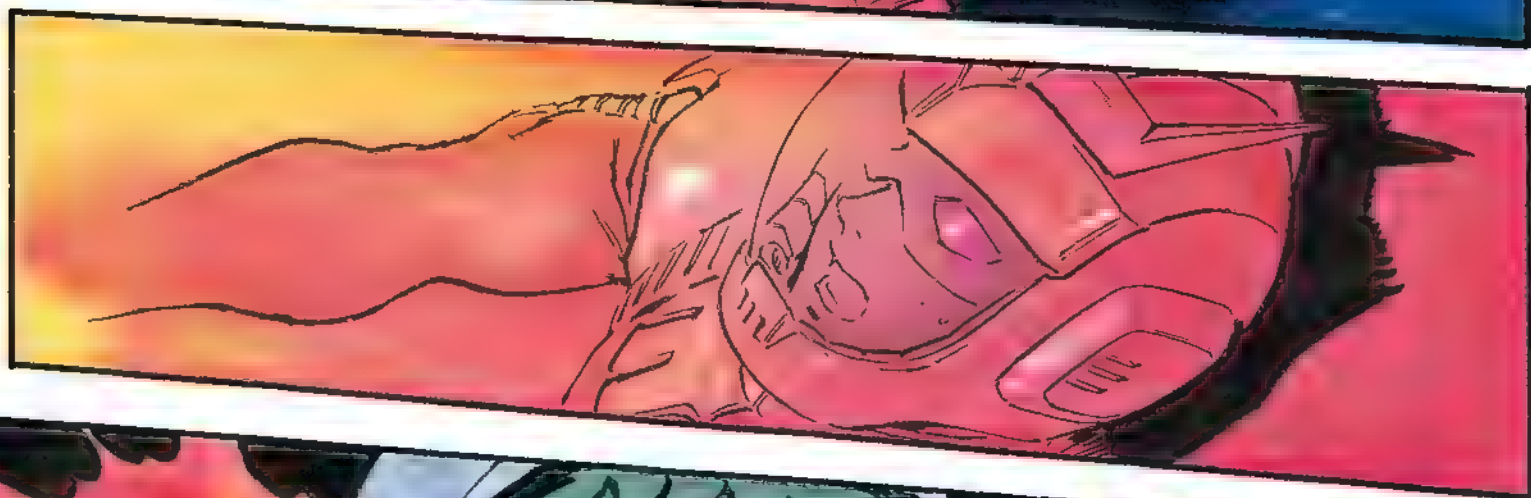
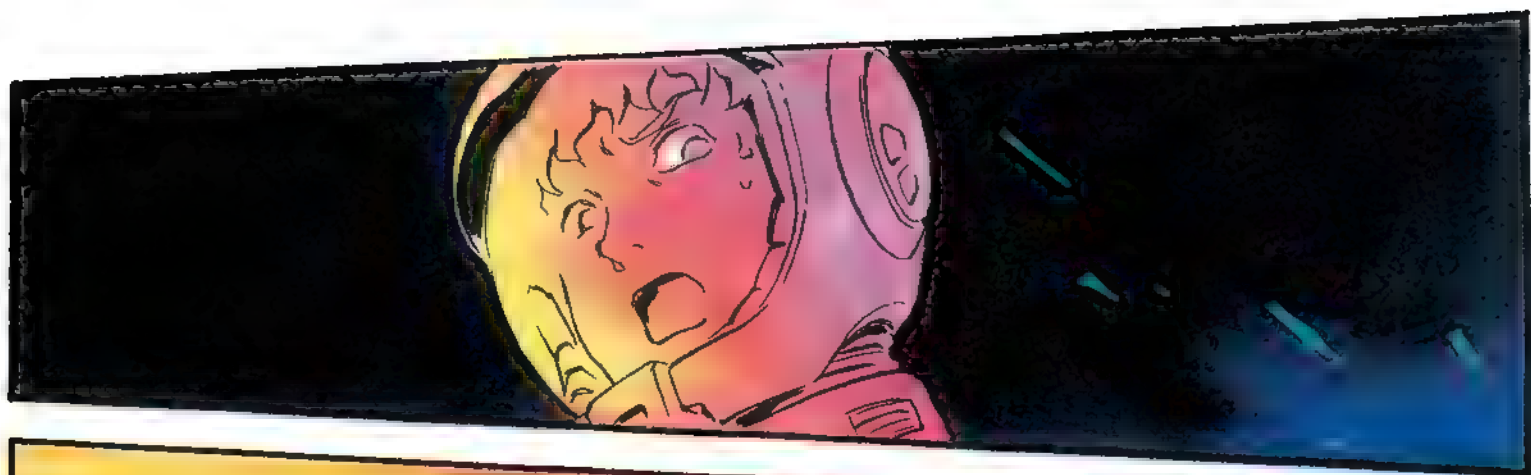
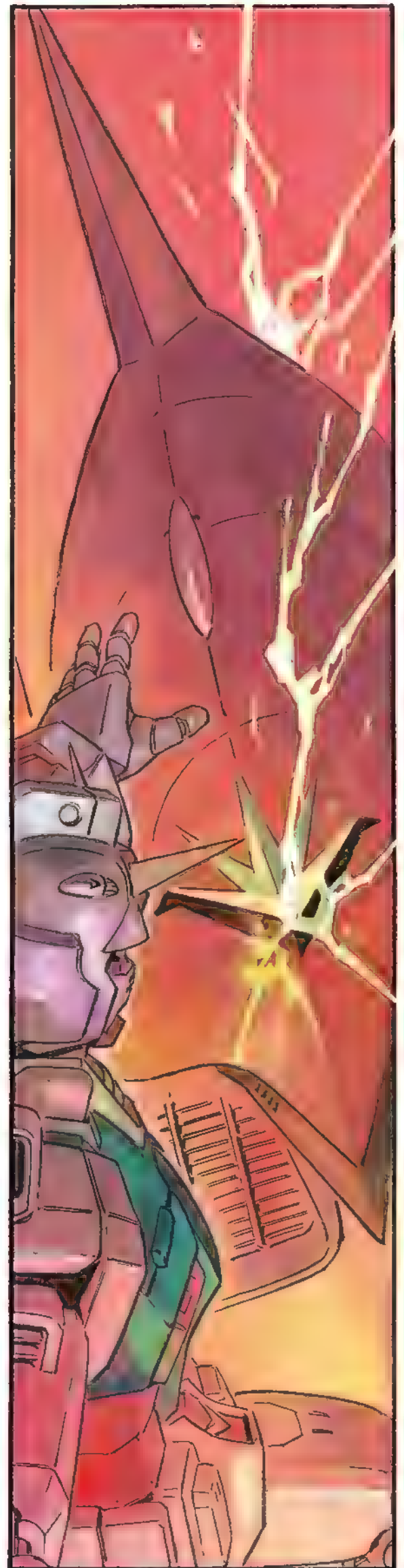
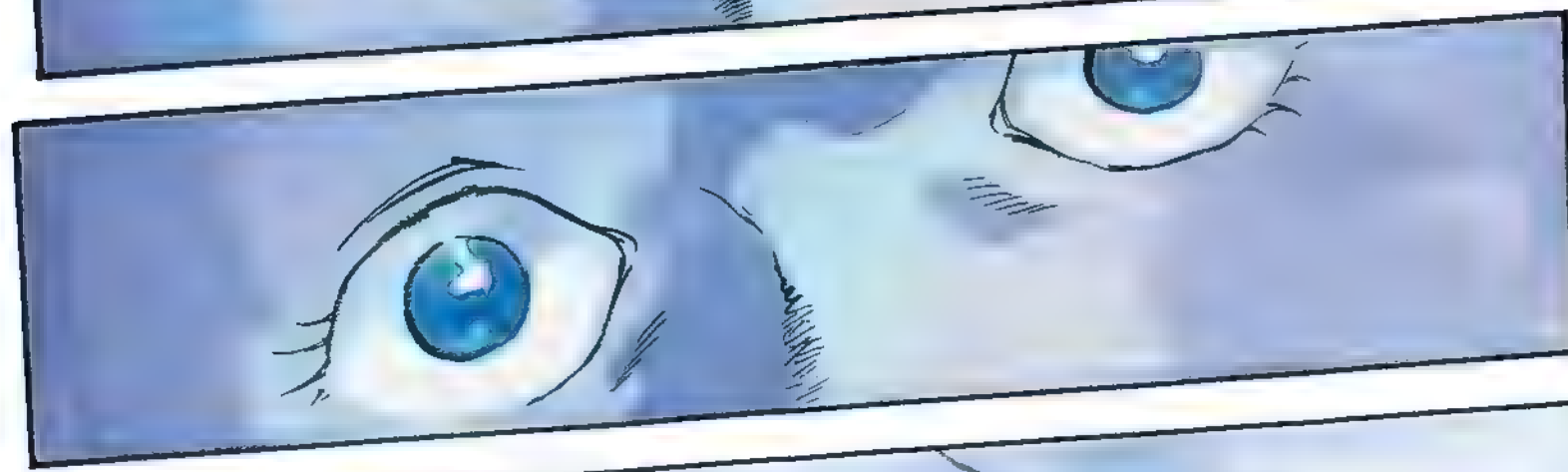
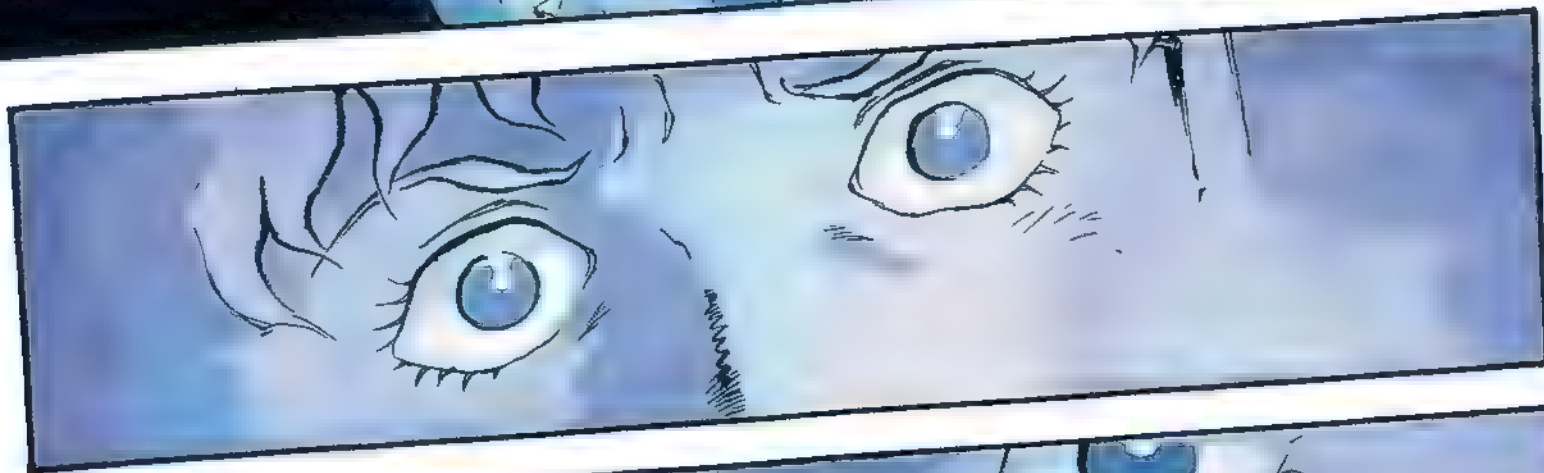
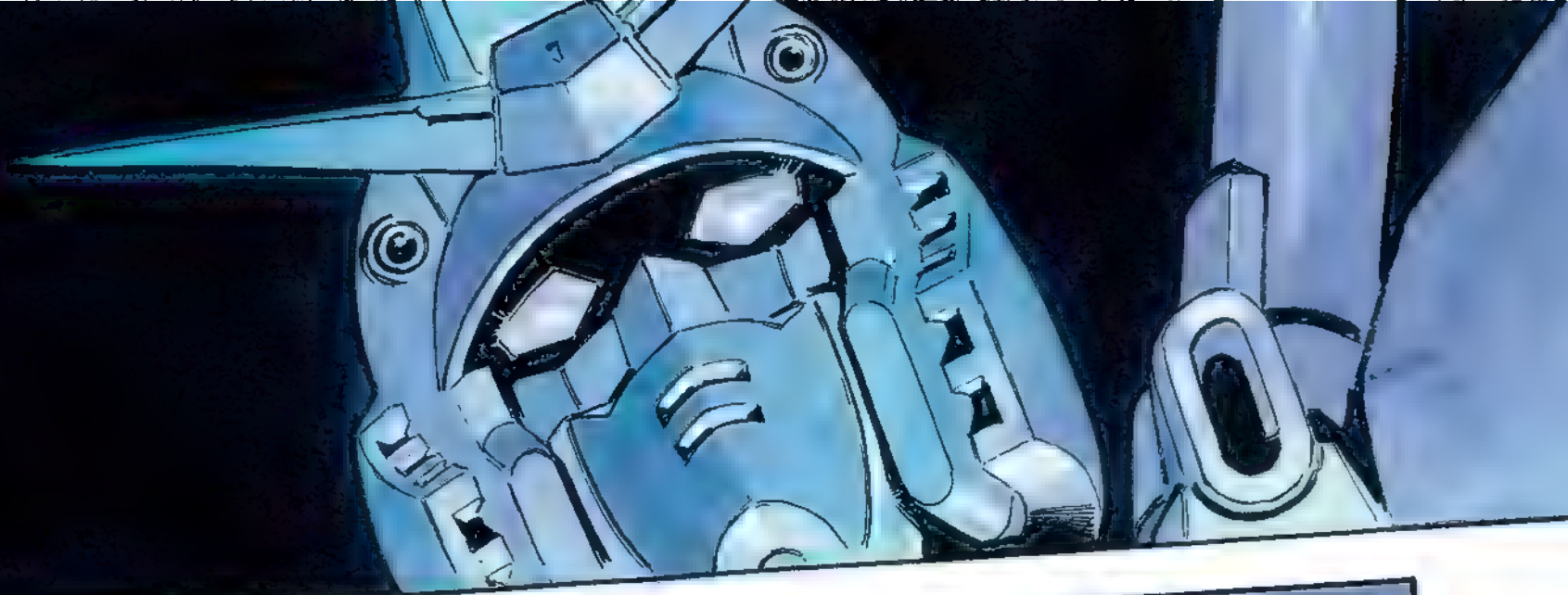
ララァ！
奴との戯事はやめろ!!

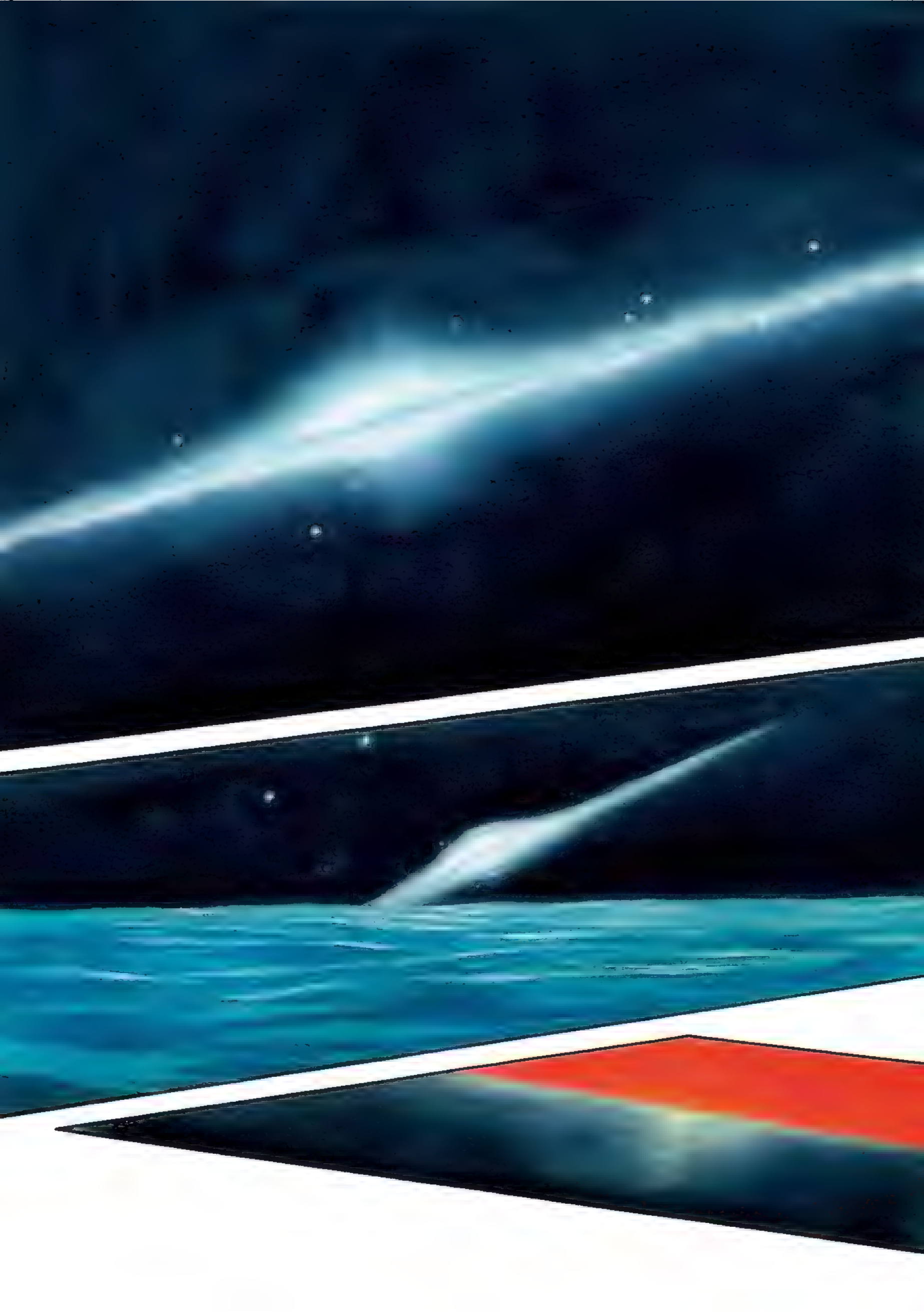
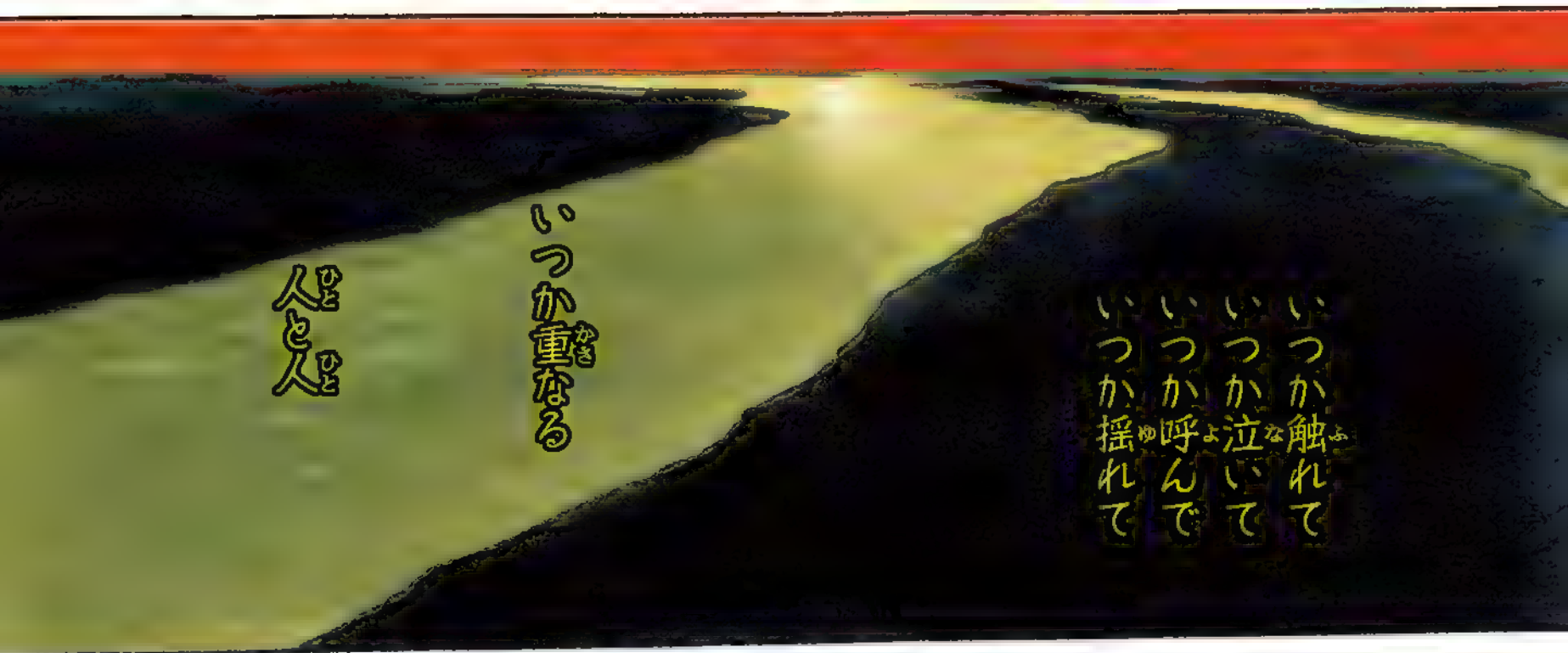
ミャア!!

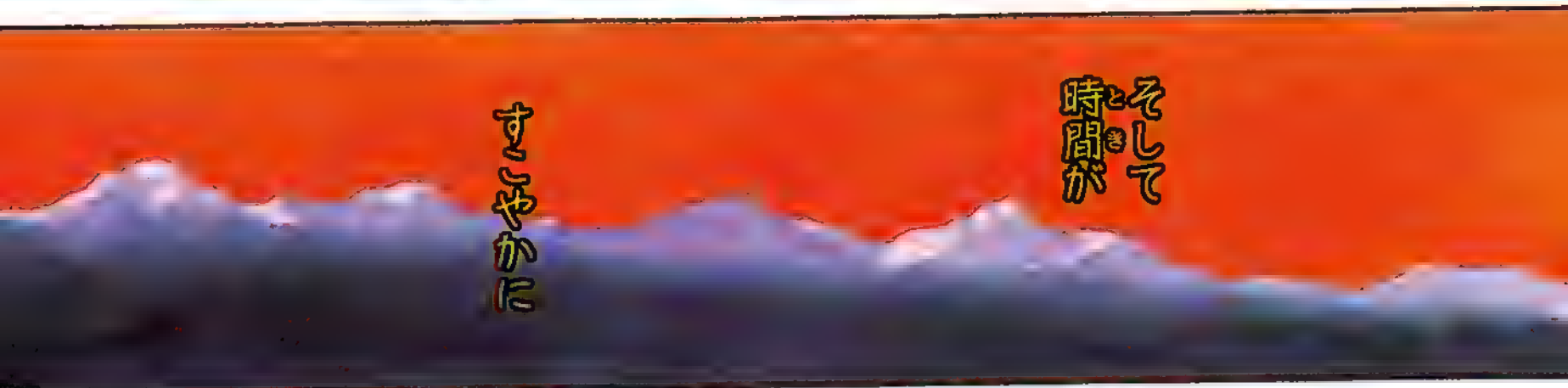
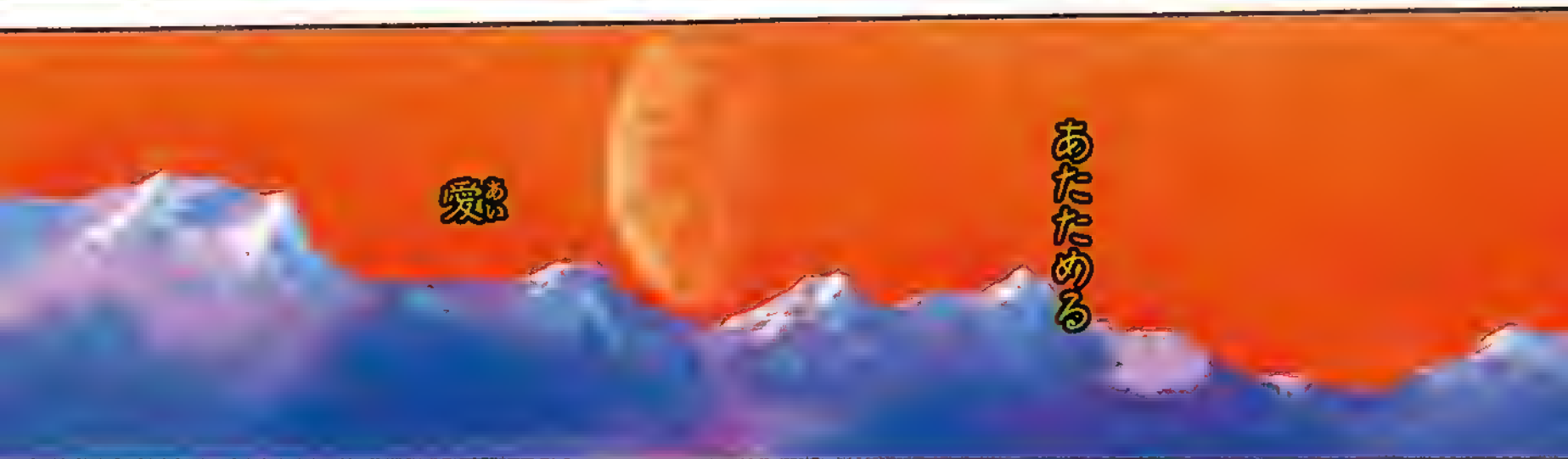
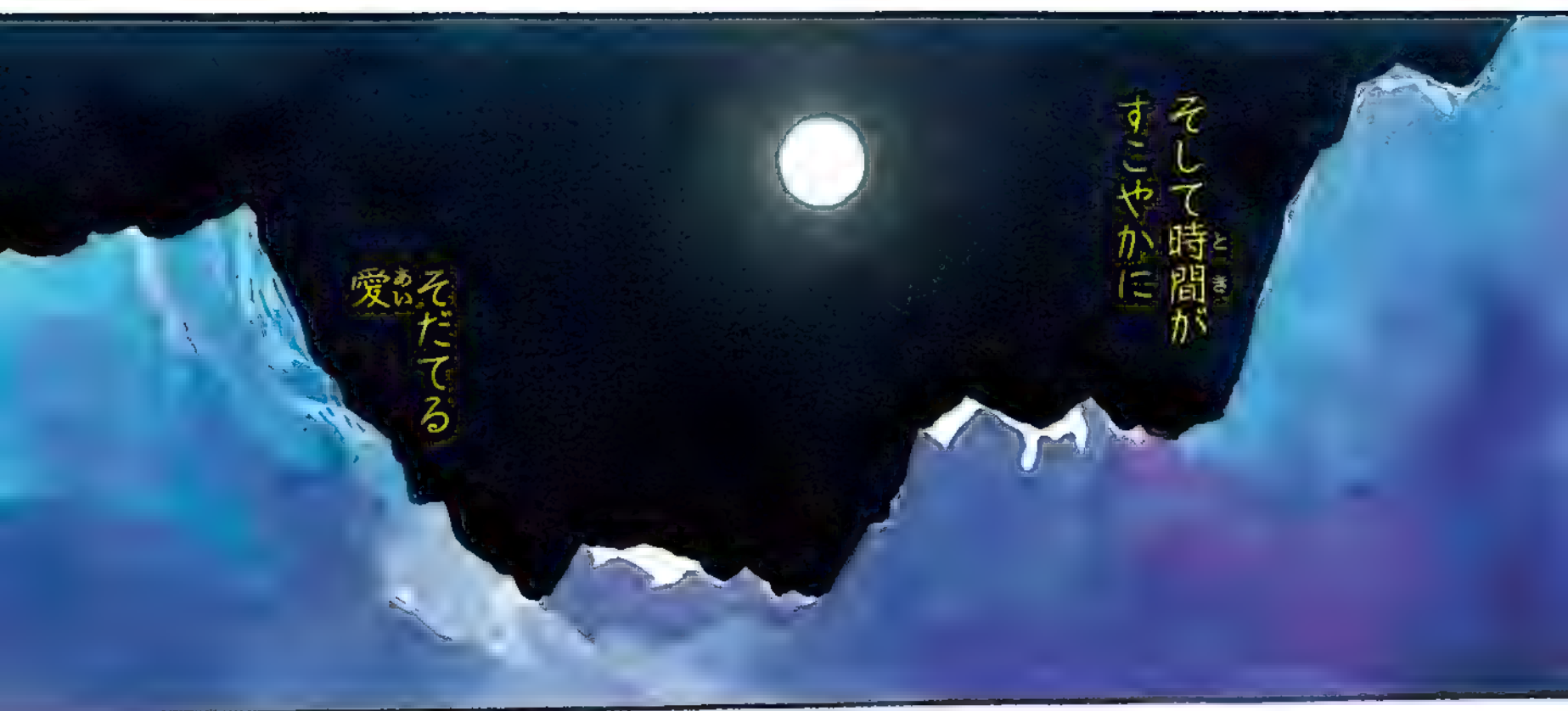
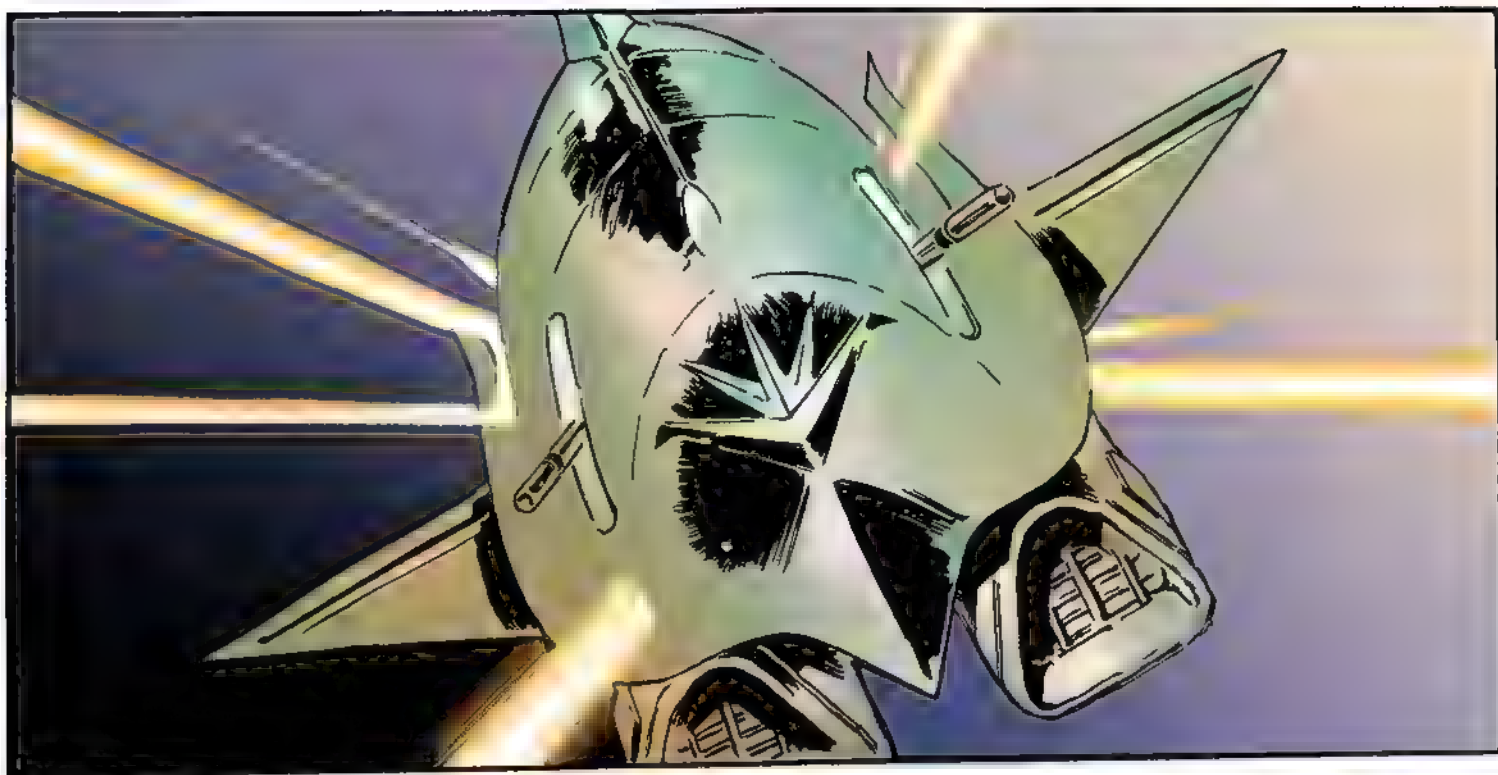
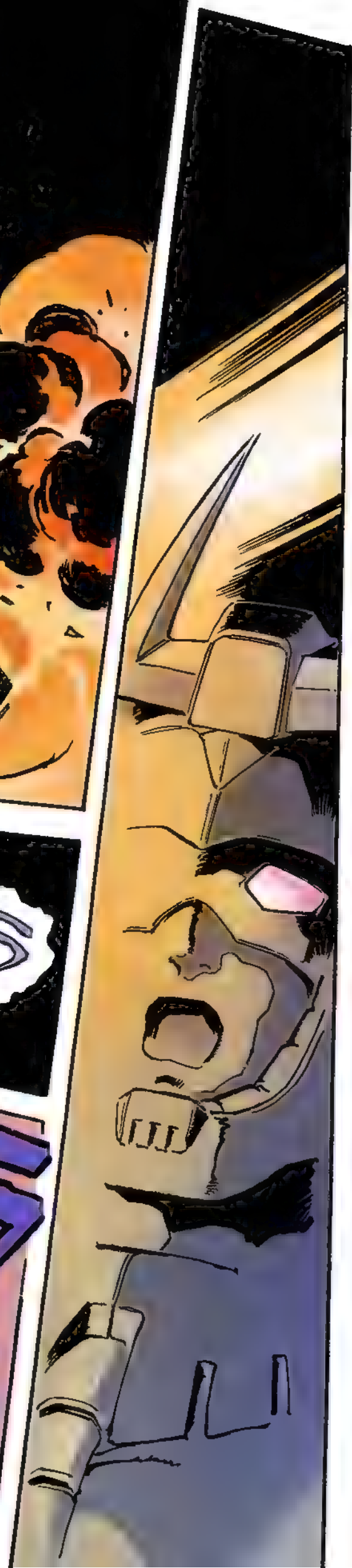
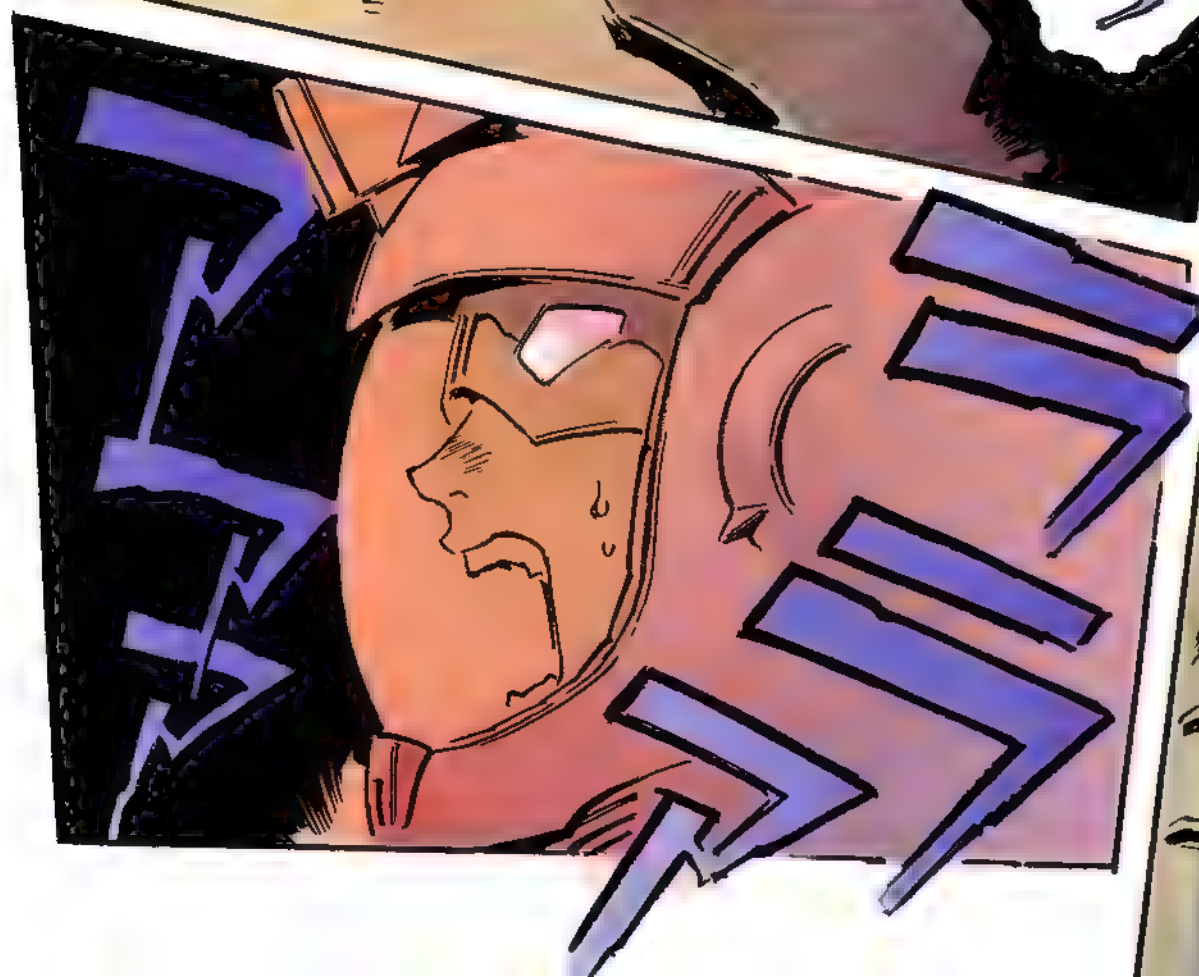
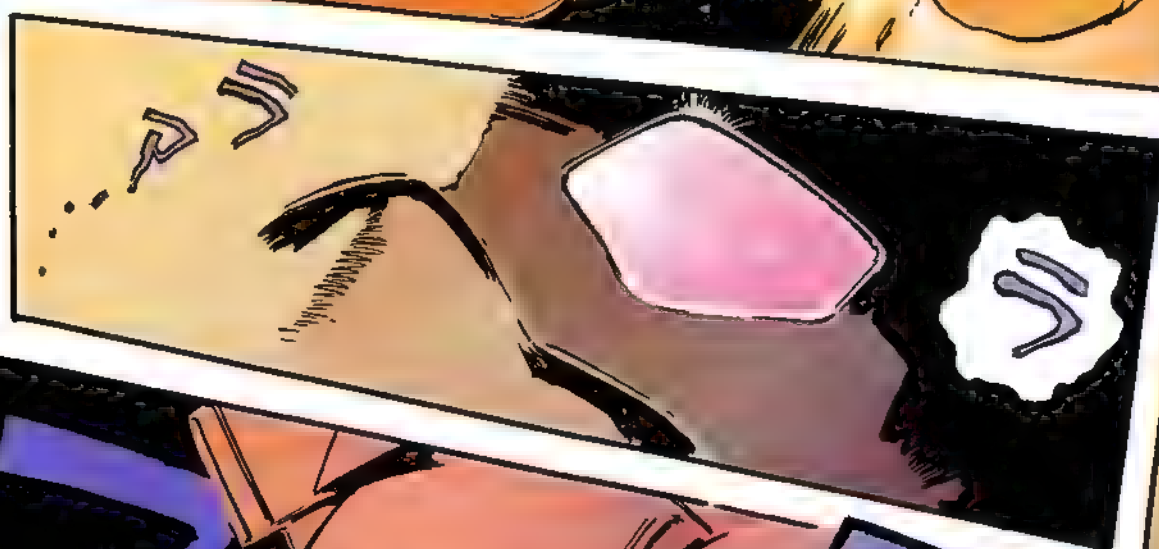
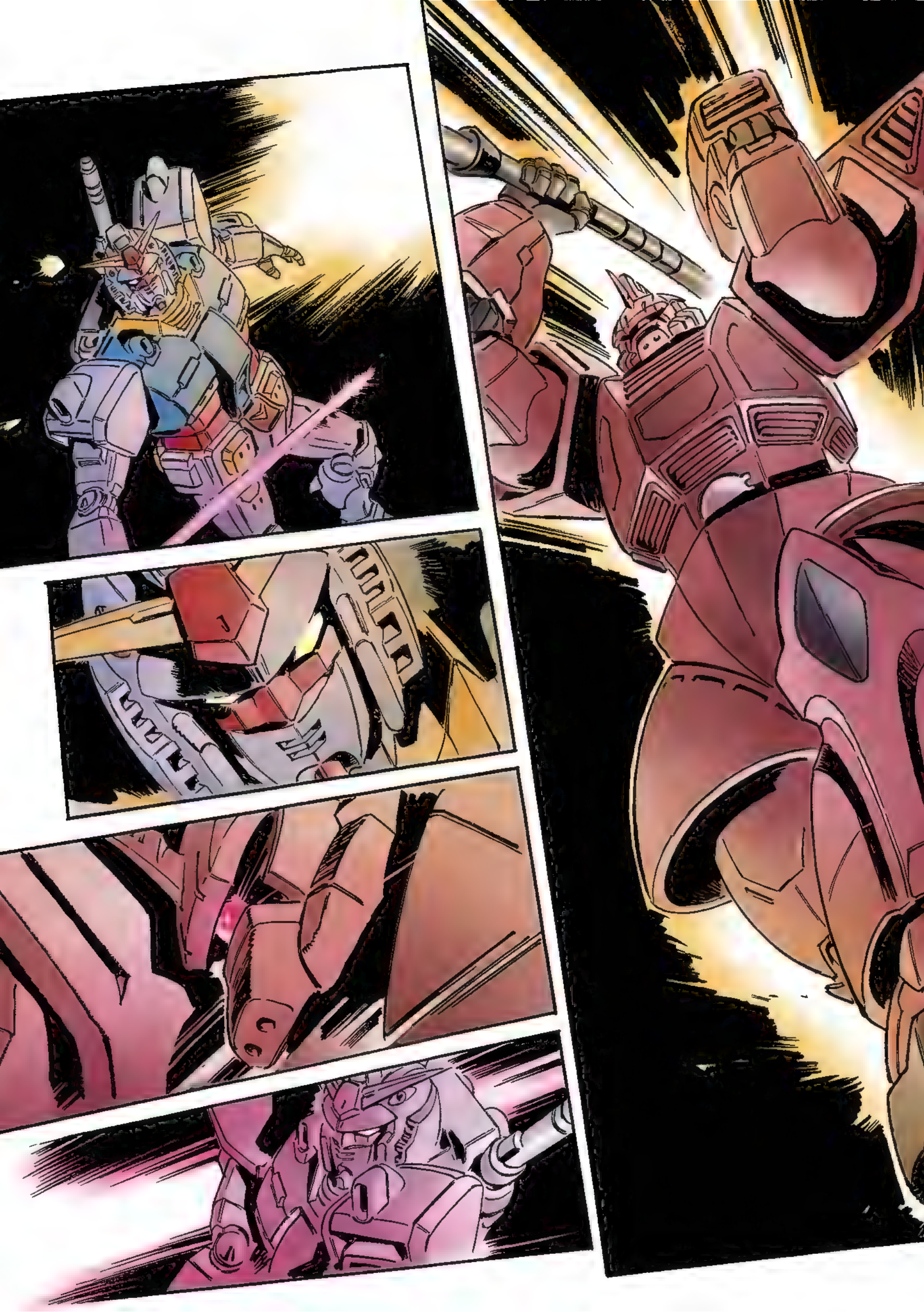
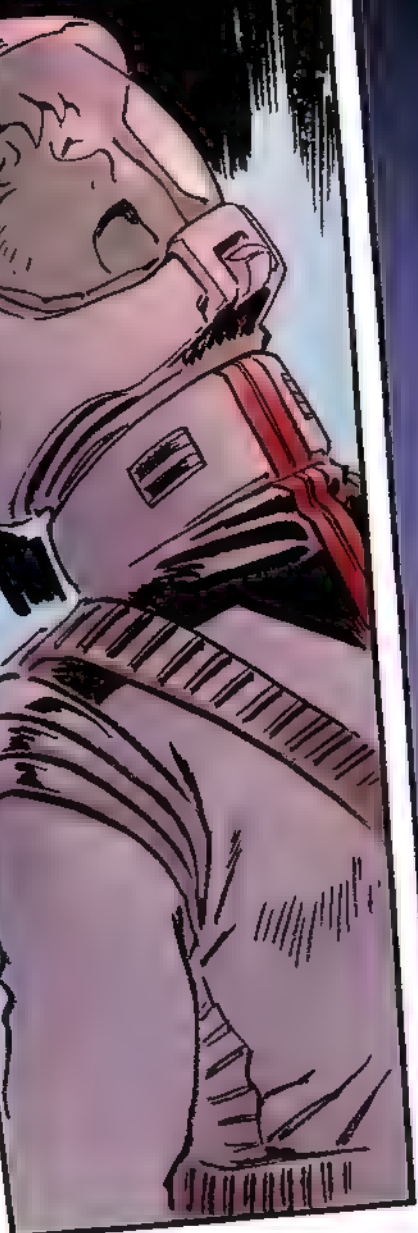
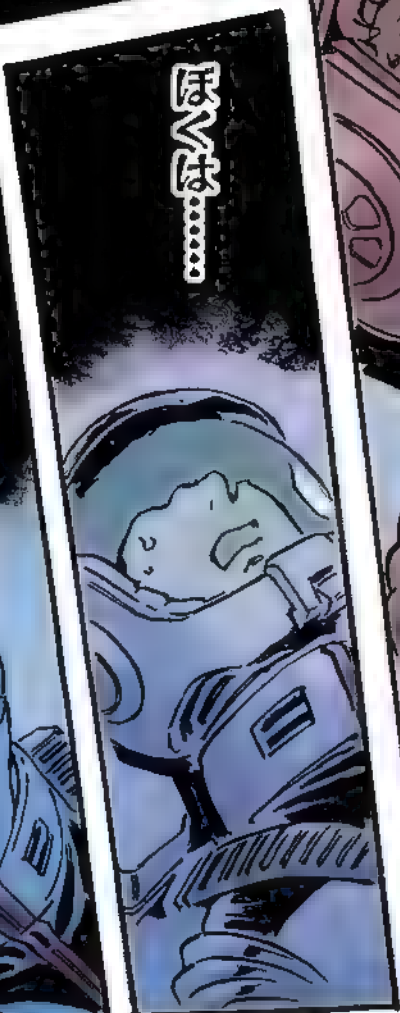
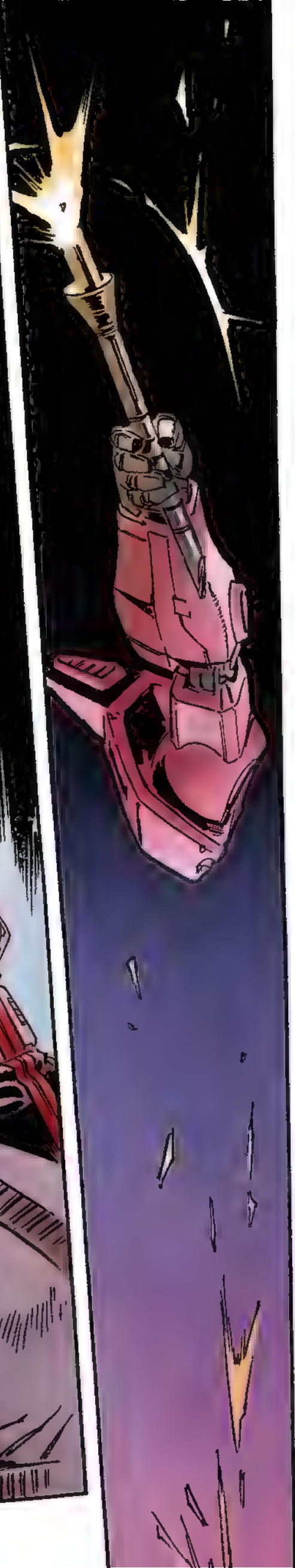
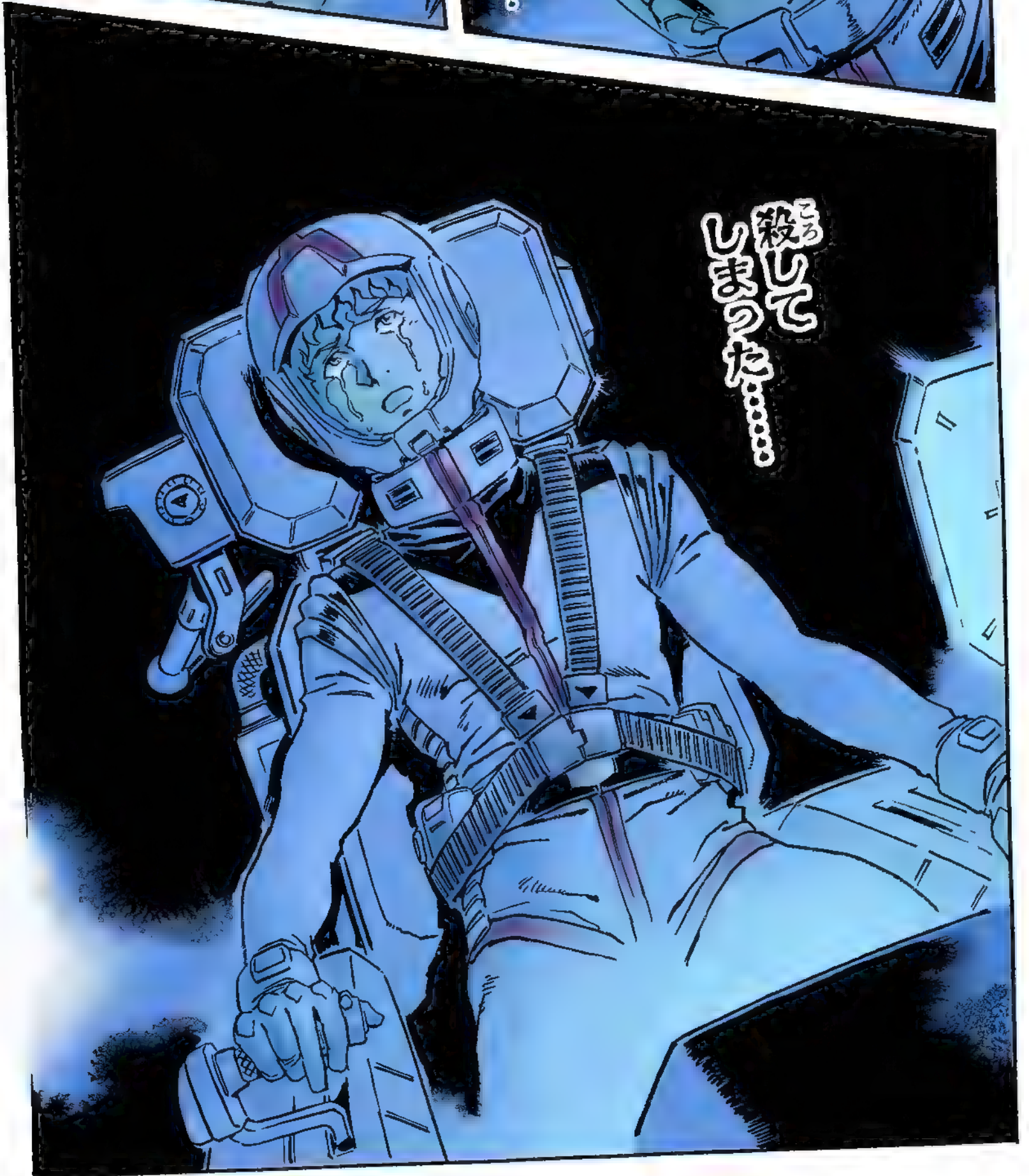
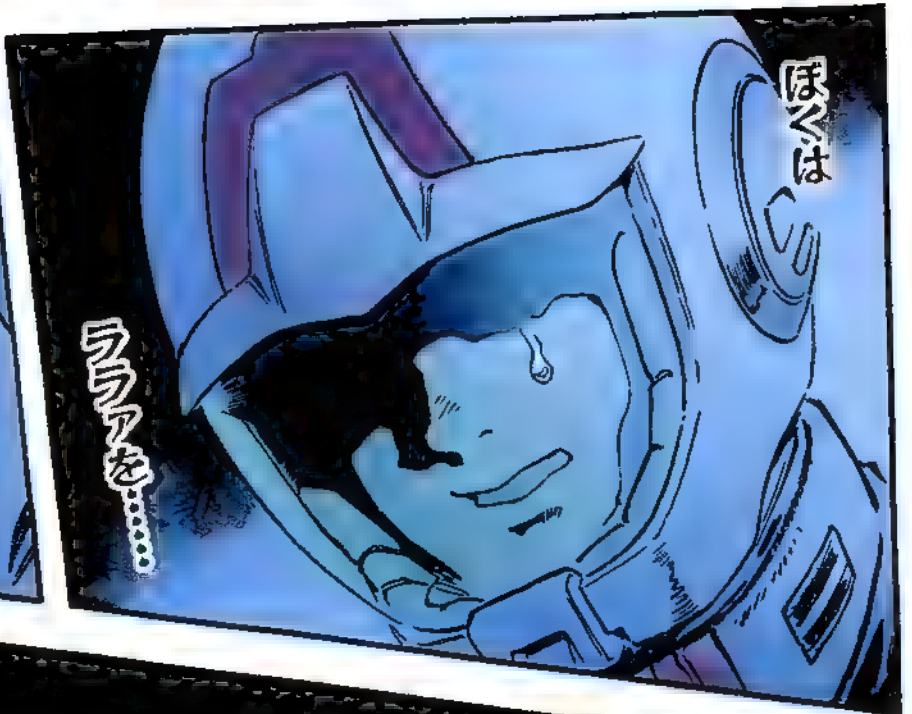
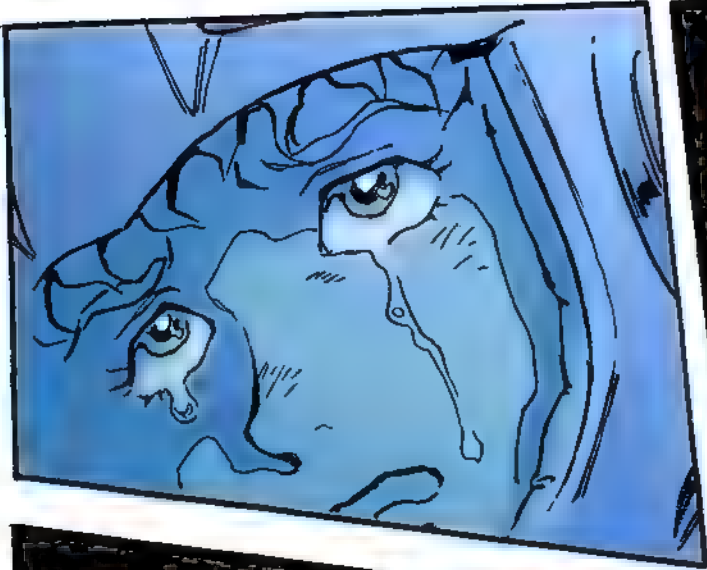
アムロ君……
キミは危険な男だ

今日ここで
殺してやる!!

なに?!!

アア
ララ

ひかる宇宙編・前
SECTION
VI

人はかわってゆくわ
わたしたちとおなじように
そうだかわって
いく……
ほんと？
ほんとうにそう思う？
そうだよ
ララァのいうとおりだ

ほんとうに
そう
信じて?
アムロ

時間(とき)が
みえる
……!!

いつか触れて
いつか泣いて
いつか呼んで
いつか揺れて
いつか重なる
人と人
そして
始まる
愛
そして
時間が
すこやかに
あたためる
愛

そして時間がすこやかに
そだてる愛

ああああ
ぼくは……
とりかえしのつかないことをしてしまった……

ぼくは
ララァを……
殺してしまった……

今の私にはガンダムは倒せん……
ララァ…
私を
導いてくれ……

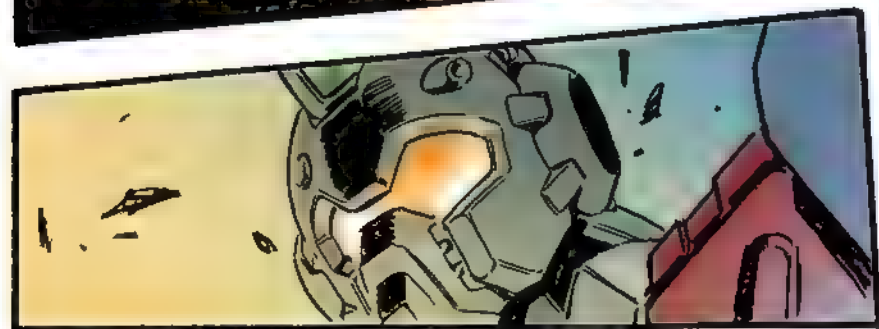
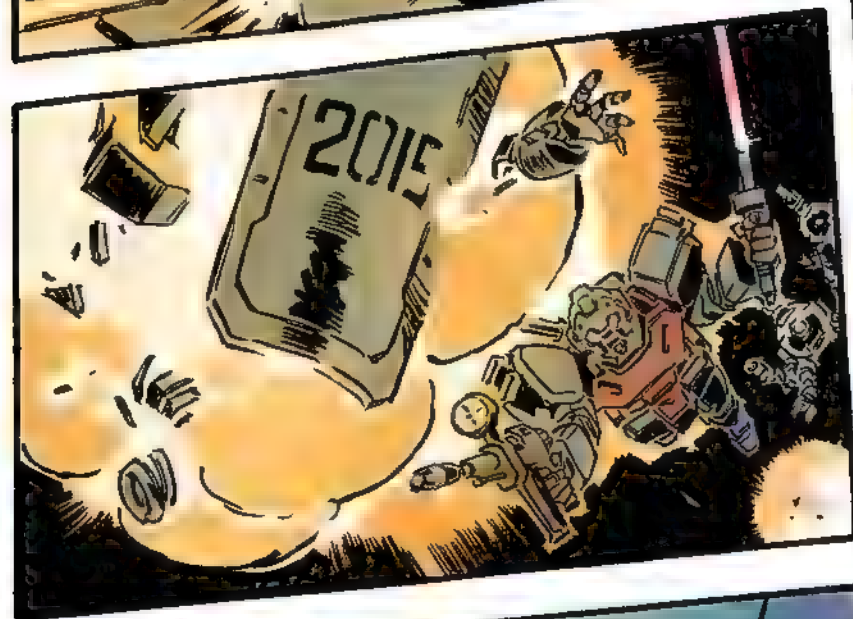
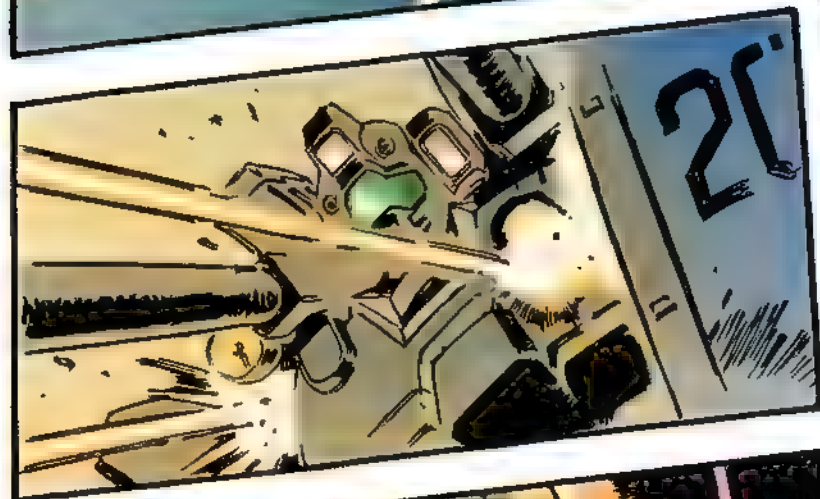
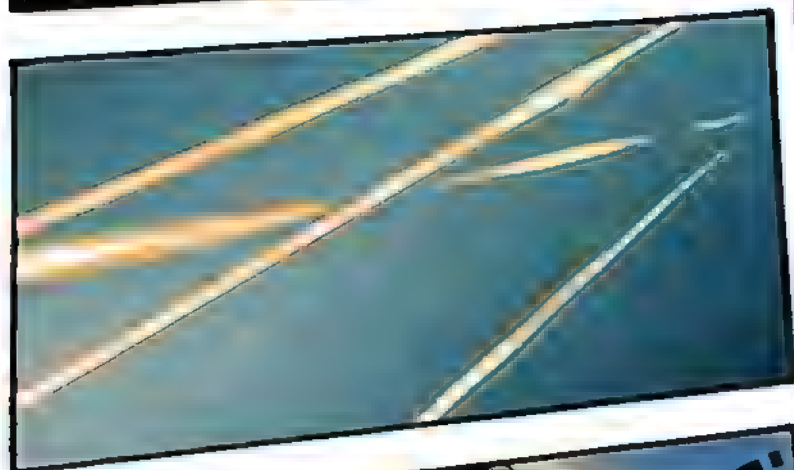
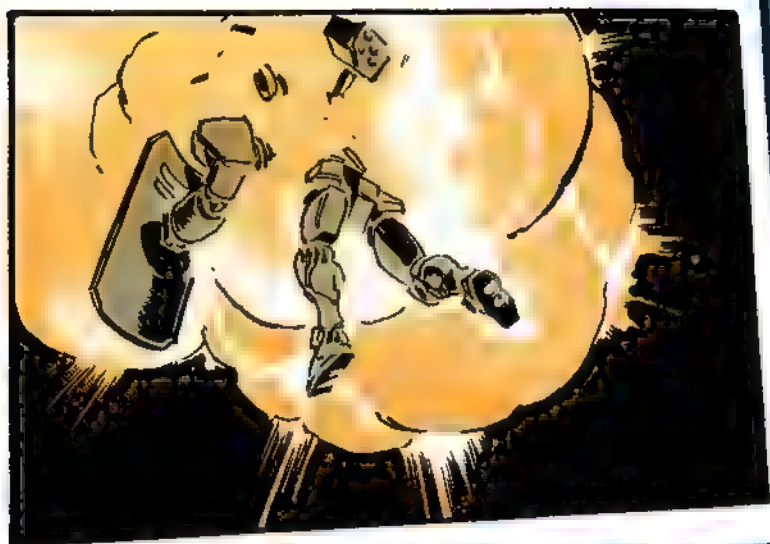
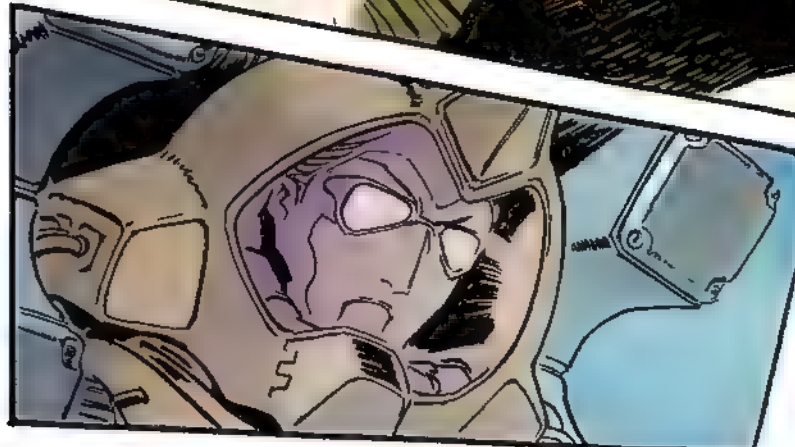
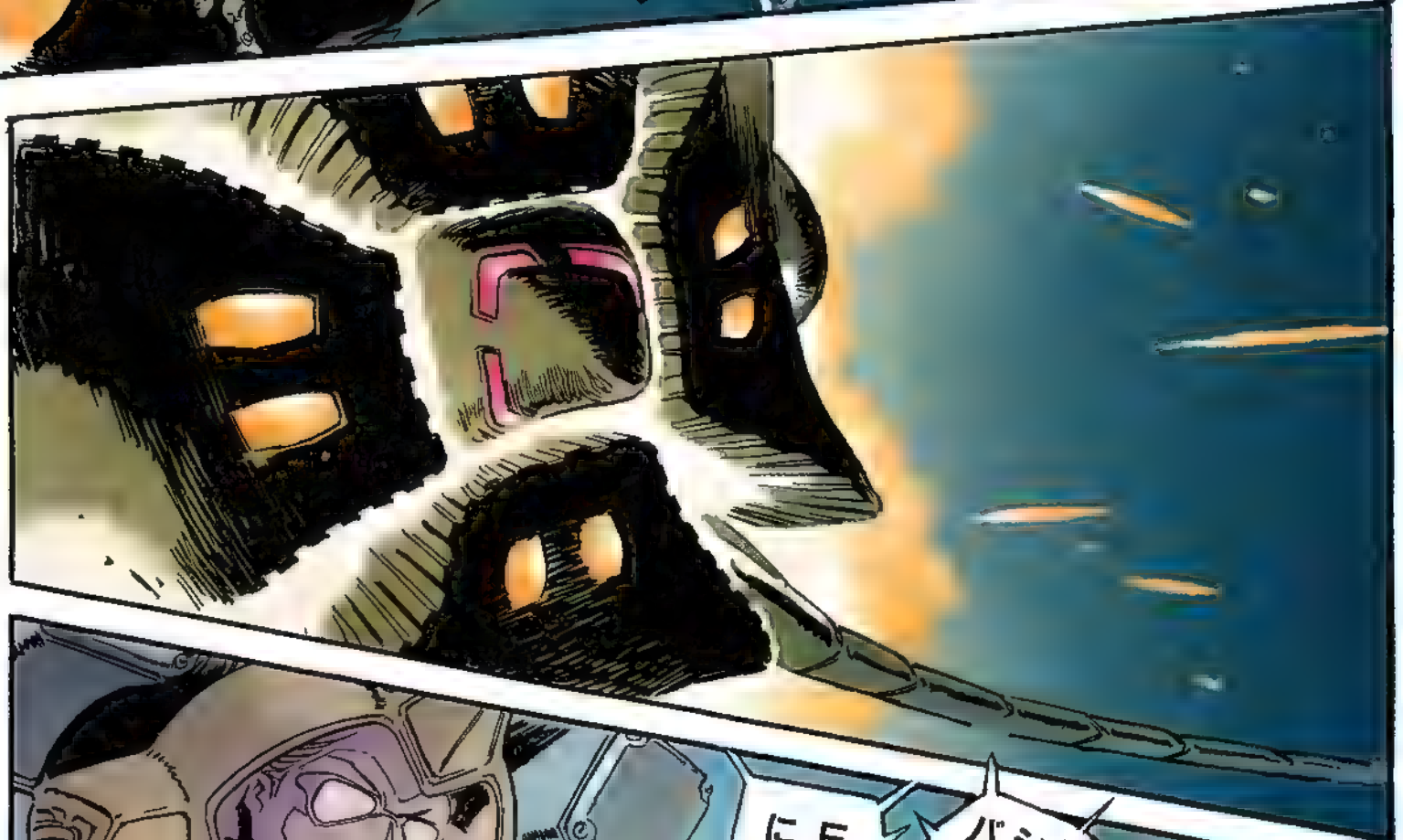
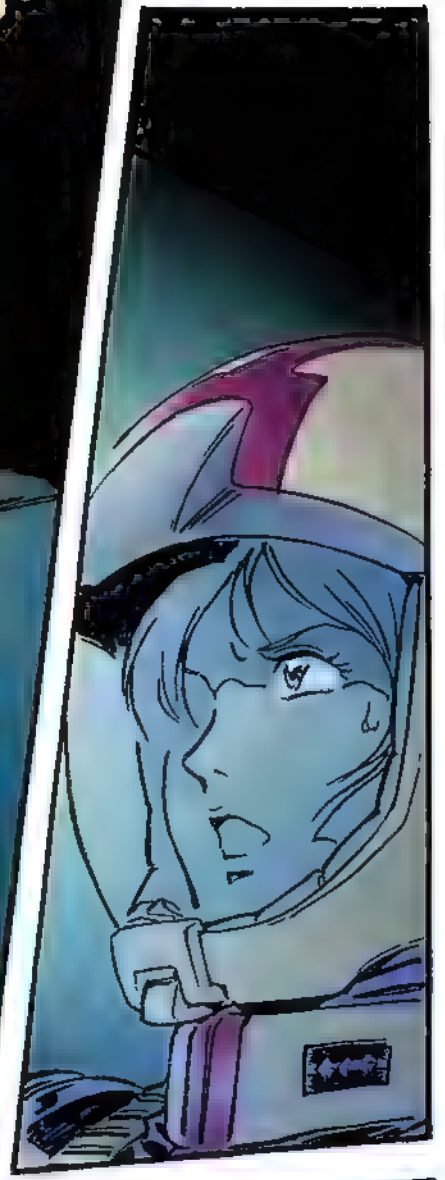
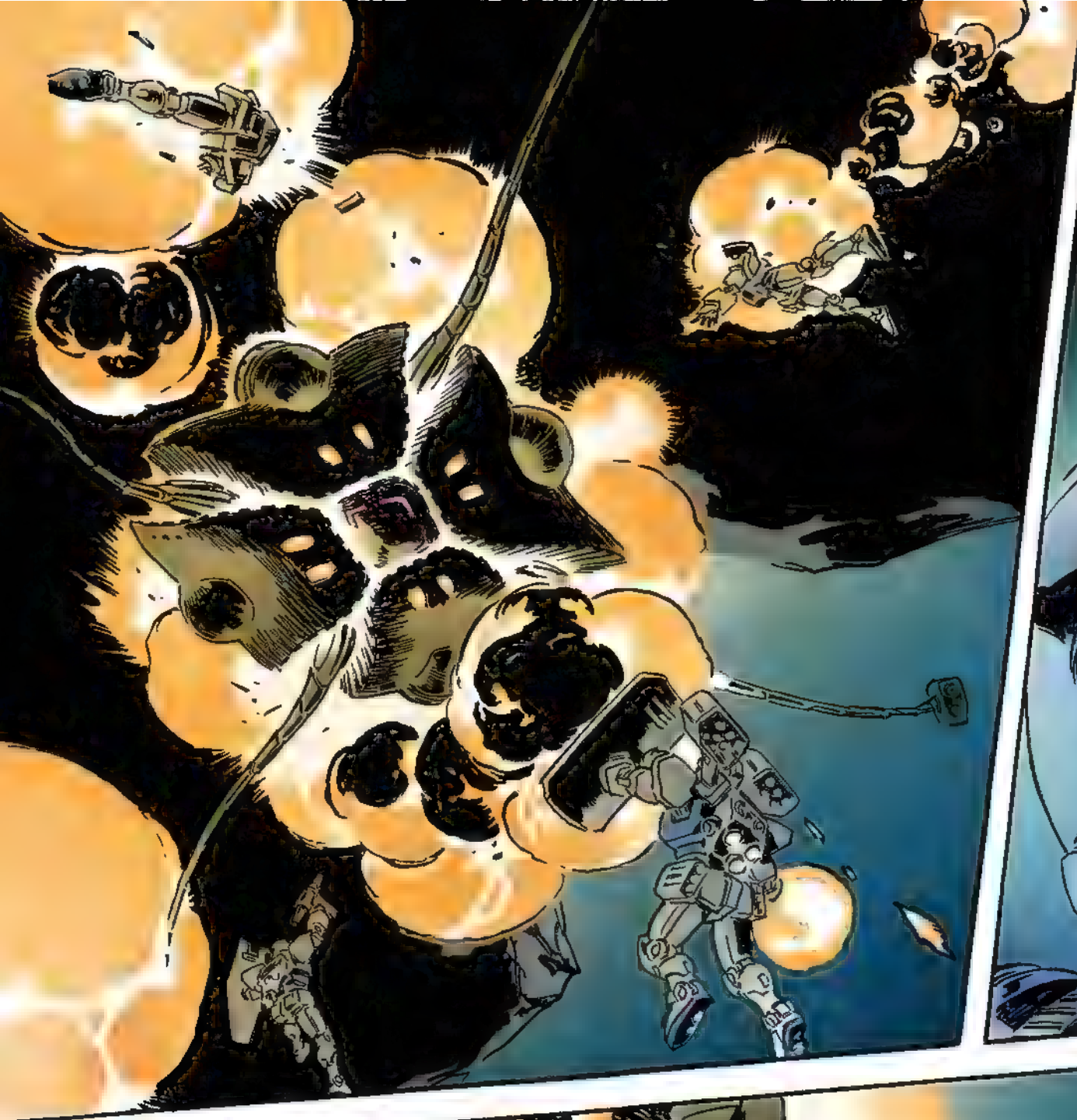
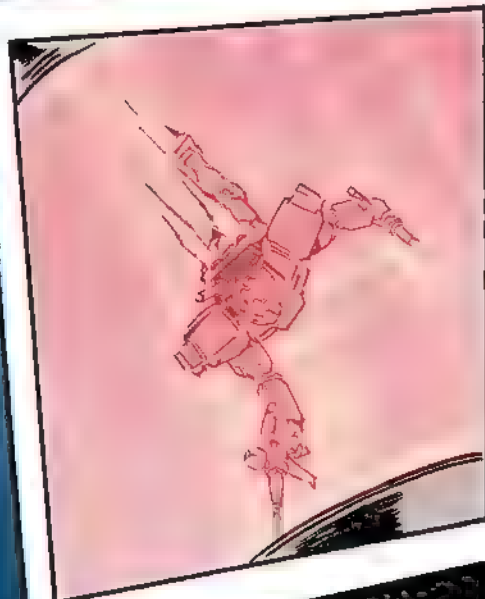
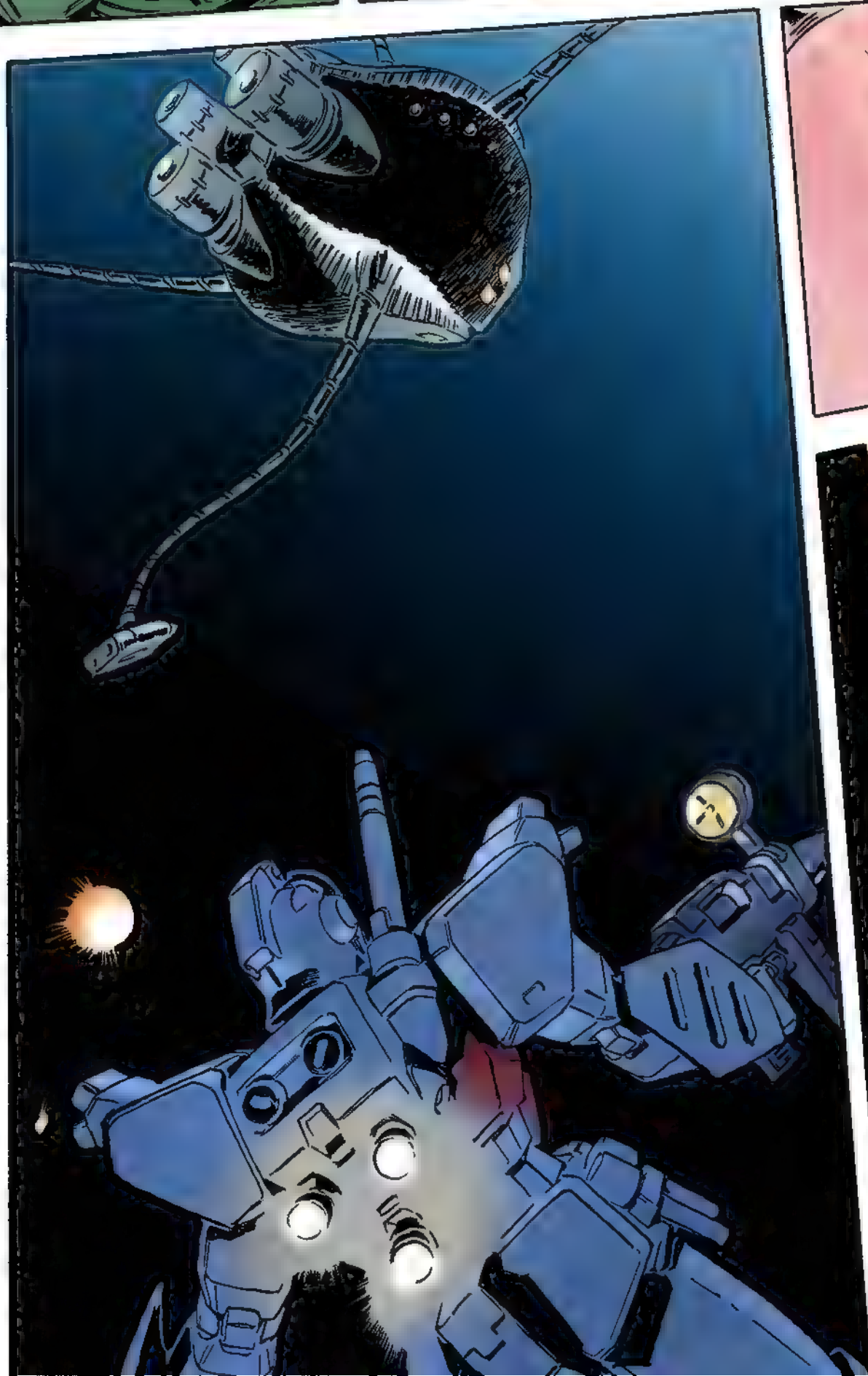
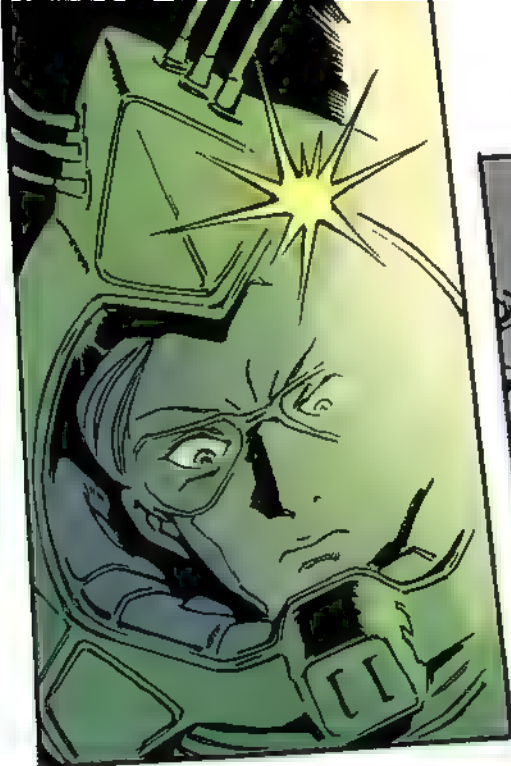
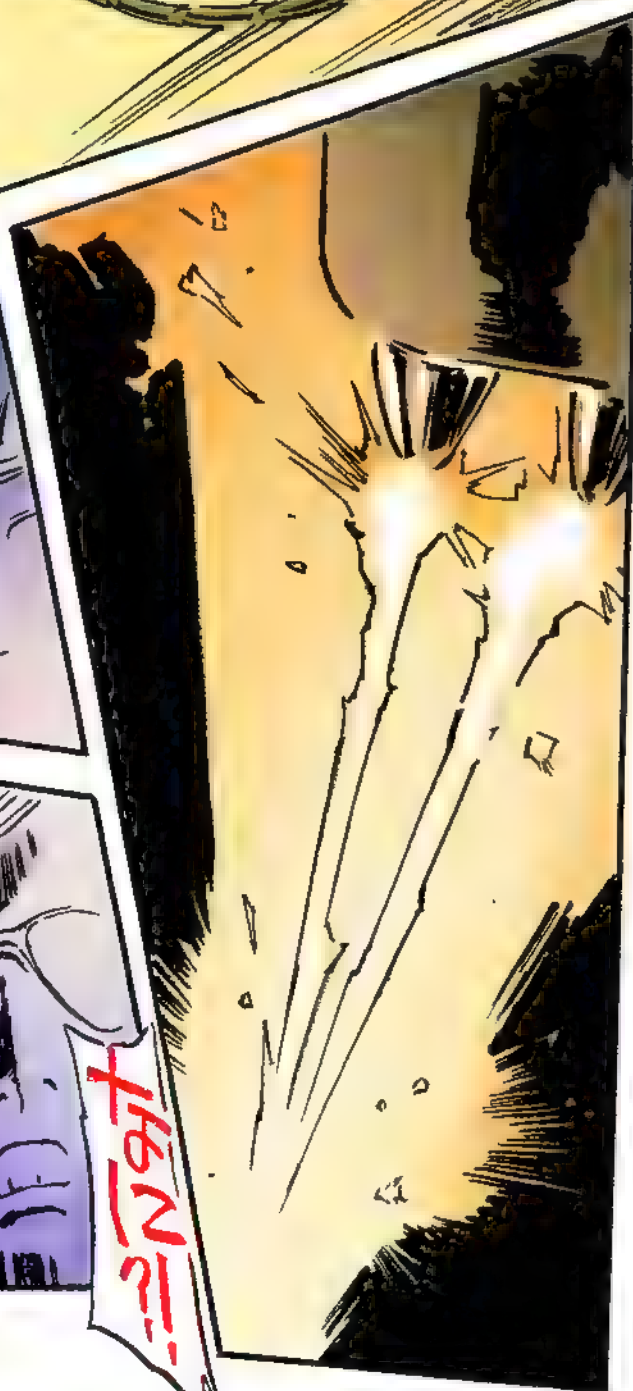
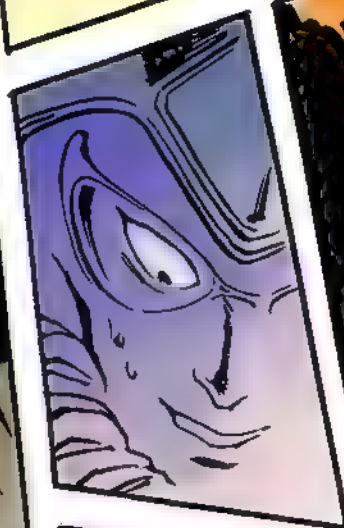
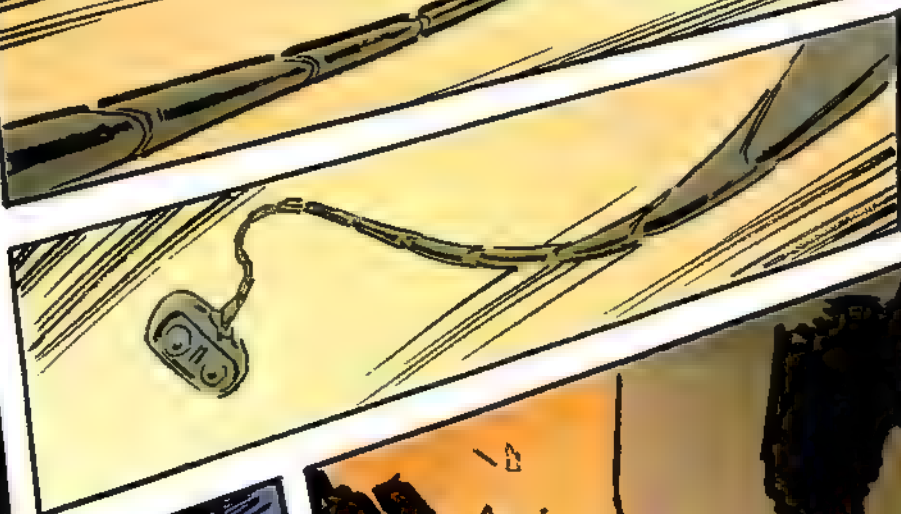
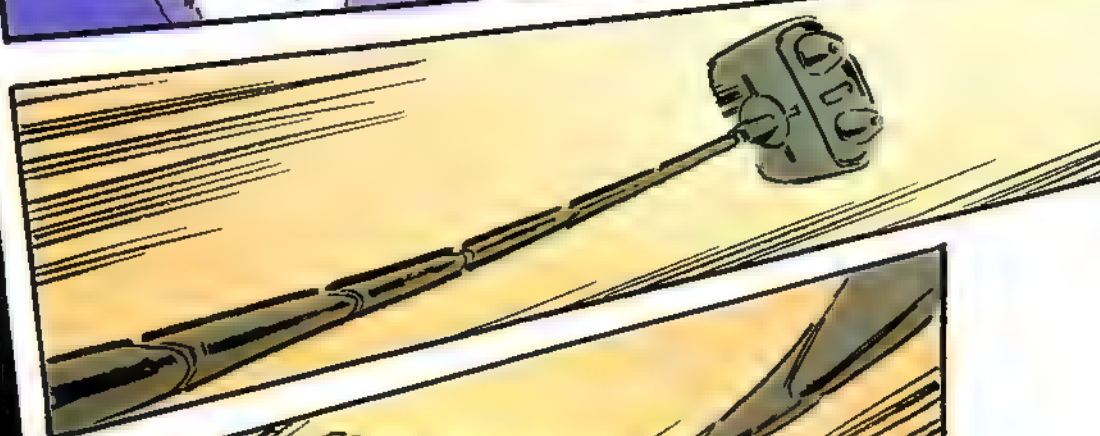
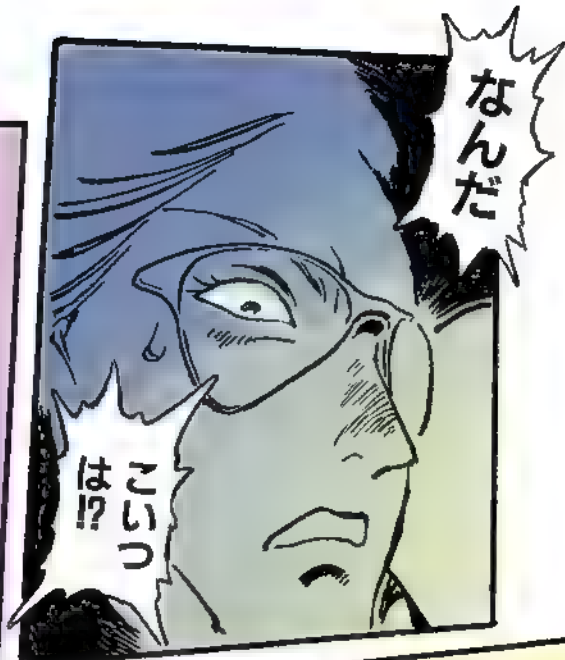
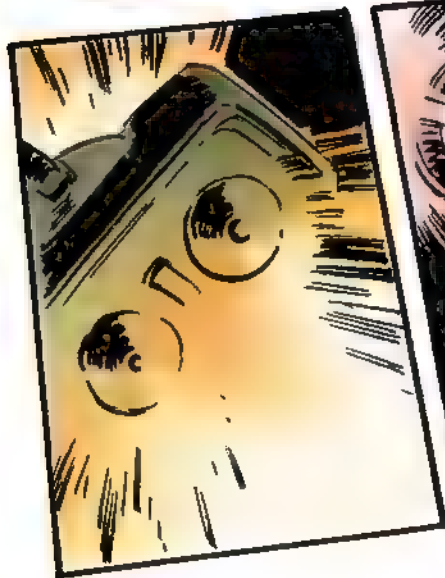
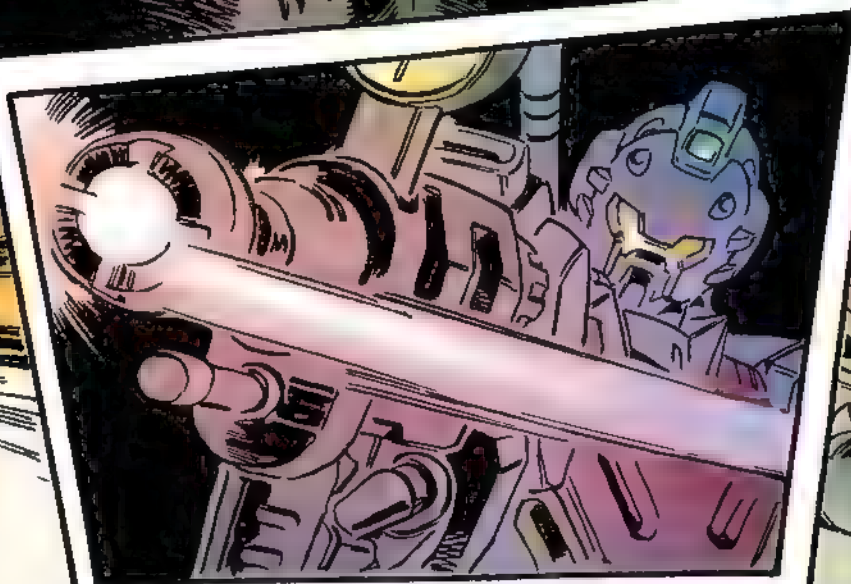
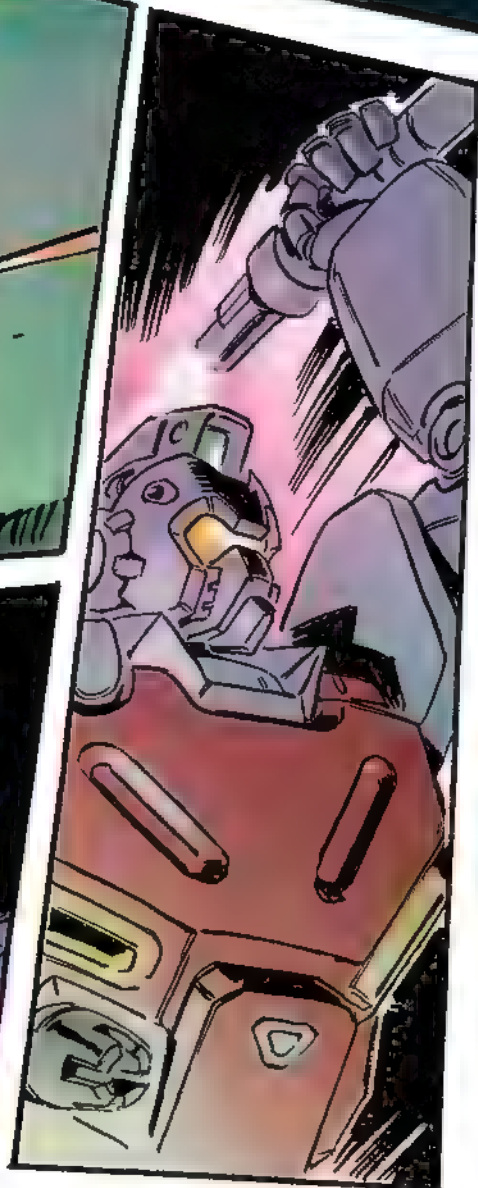
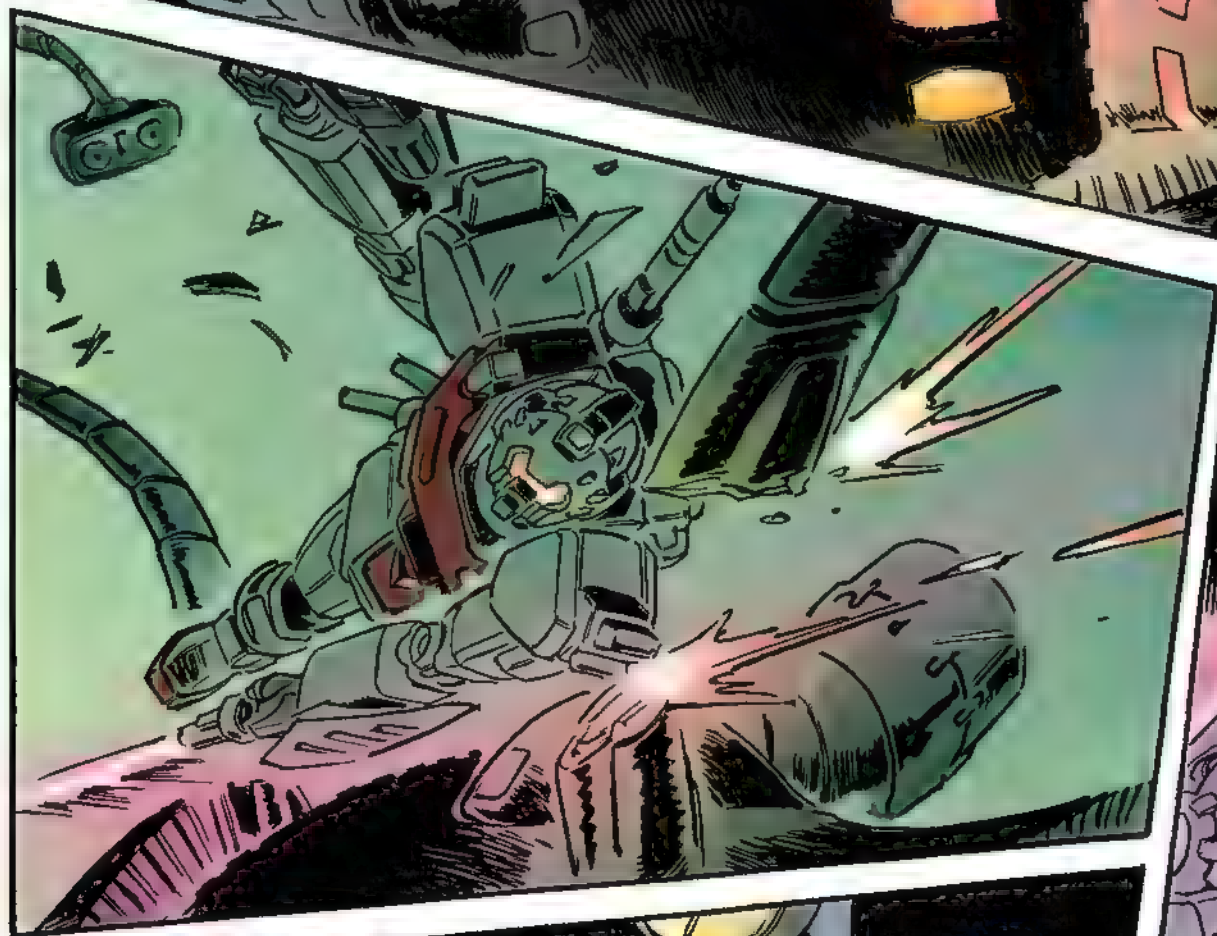
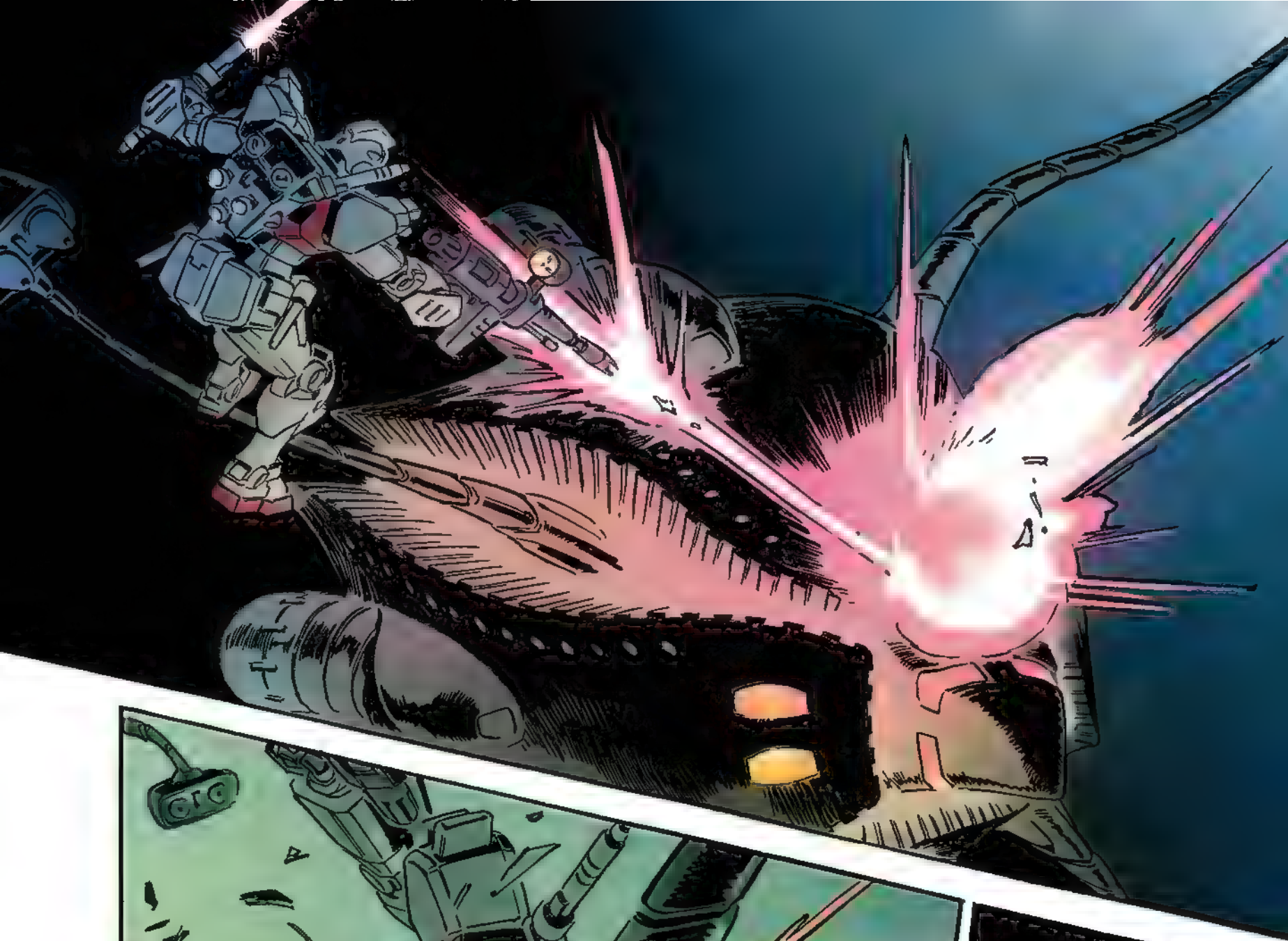
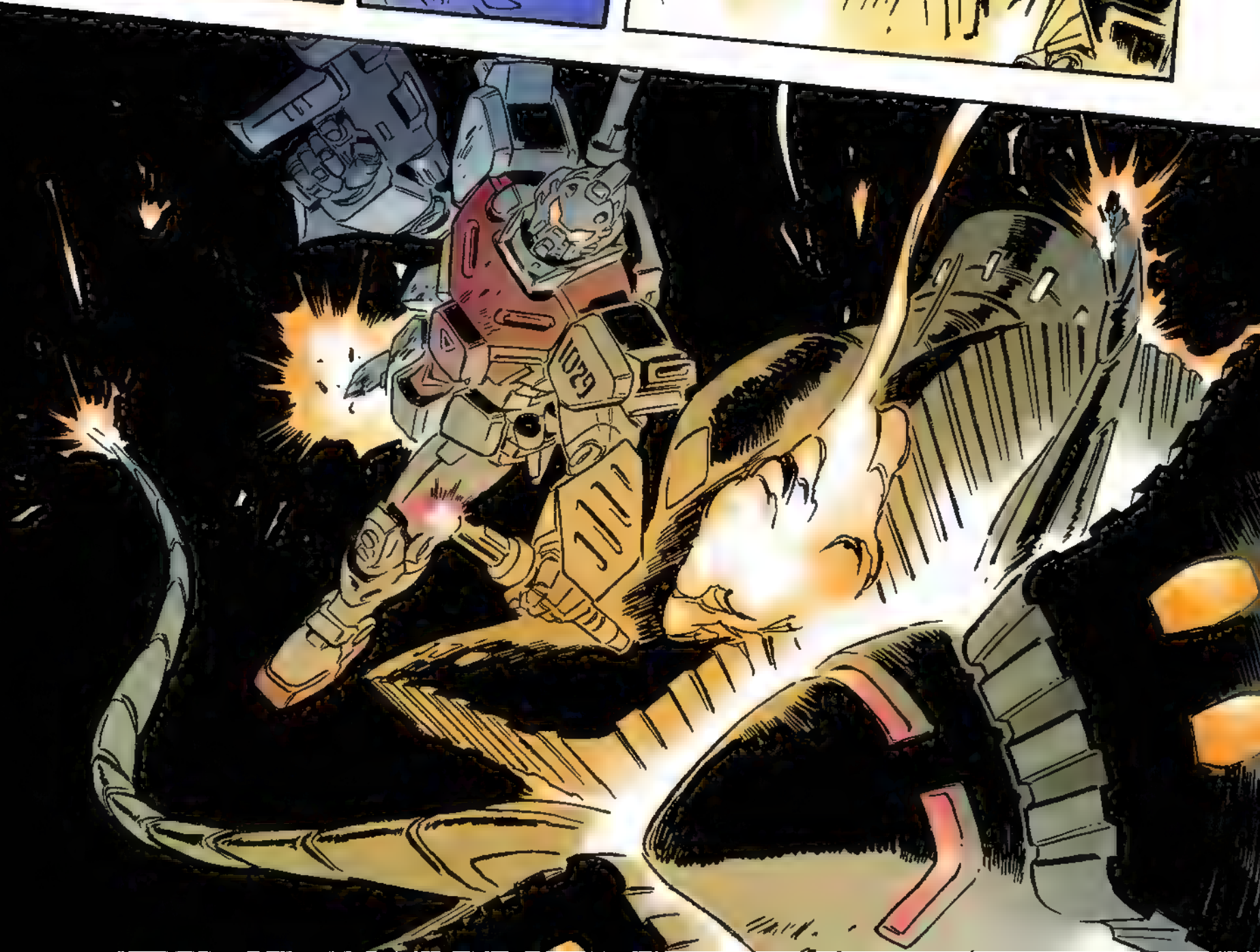
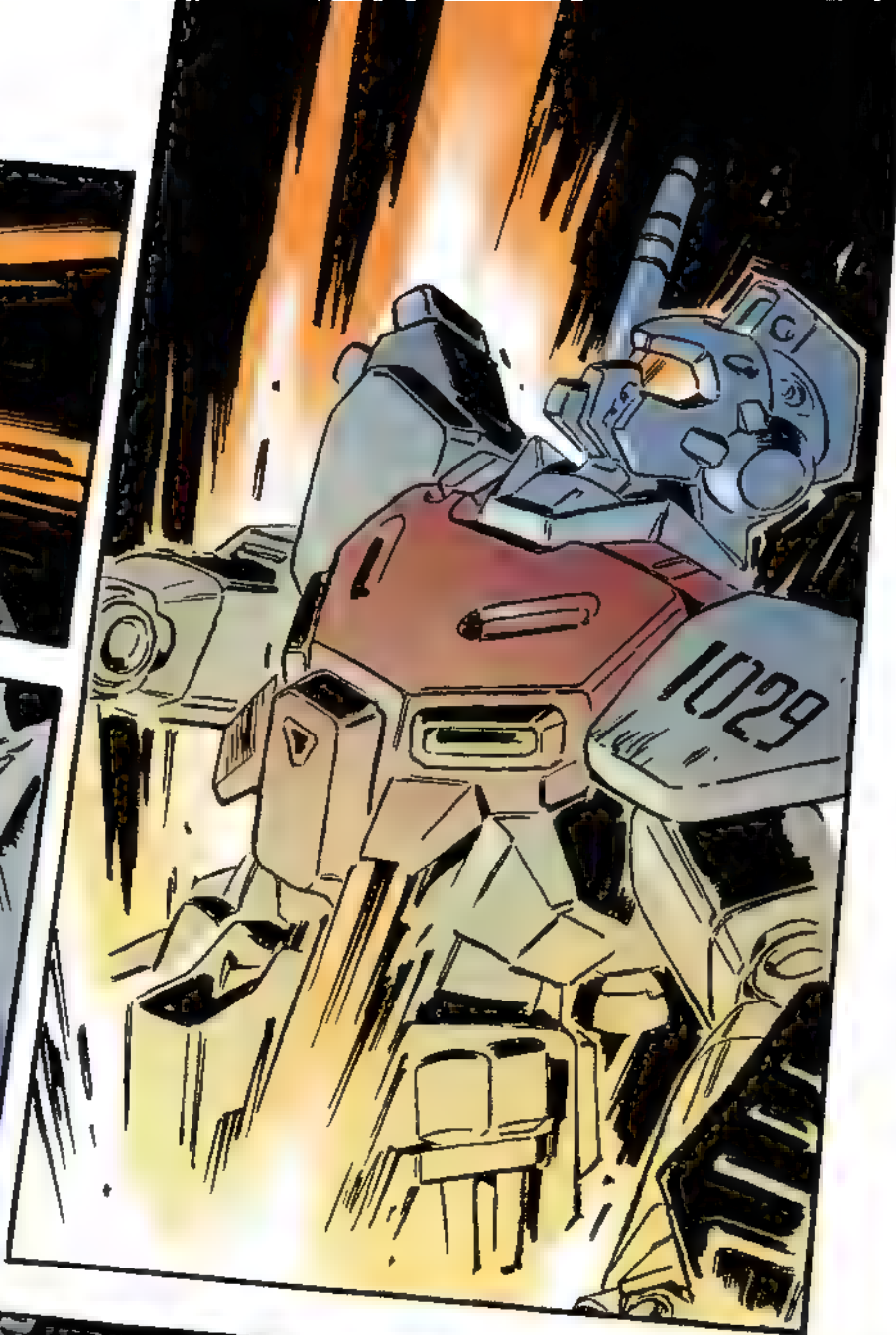
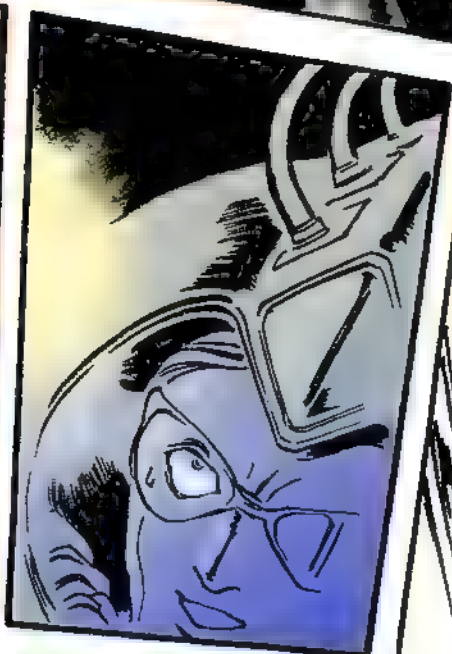
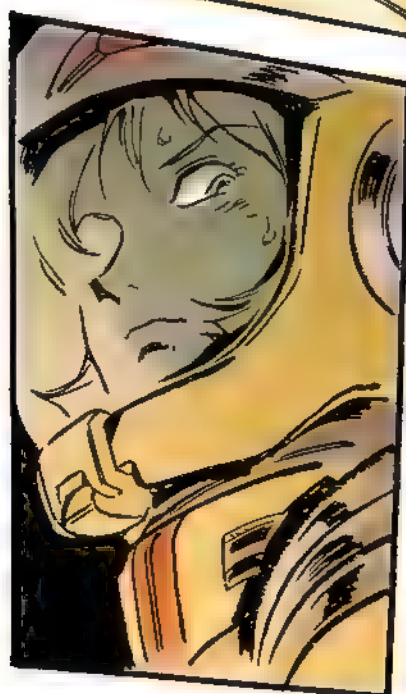
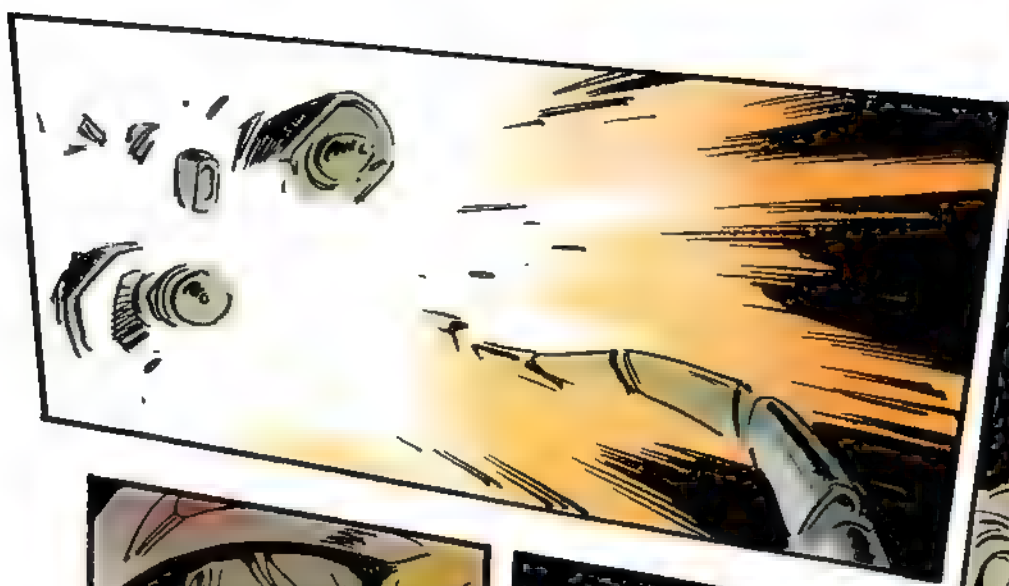
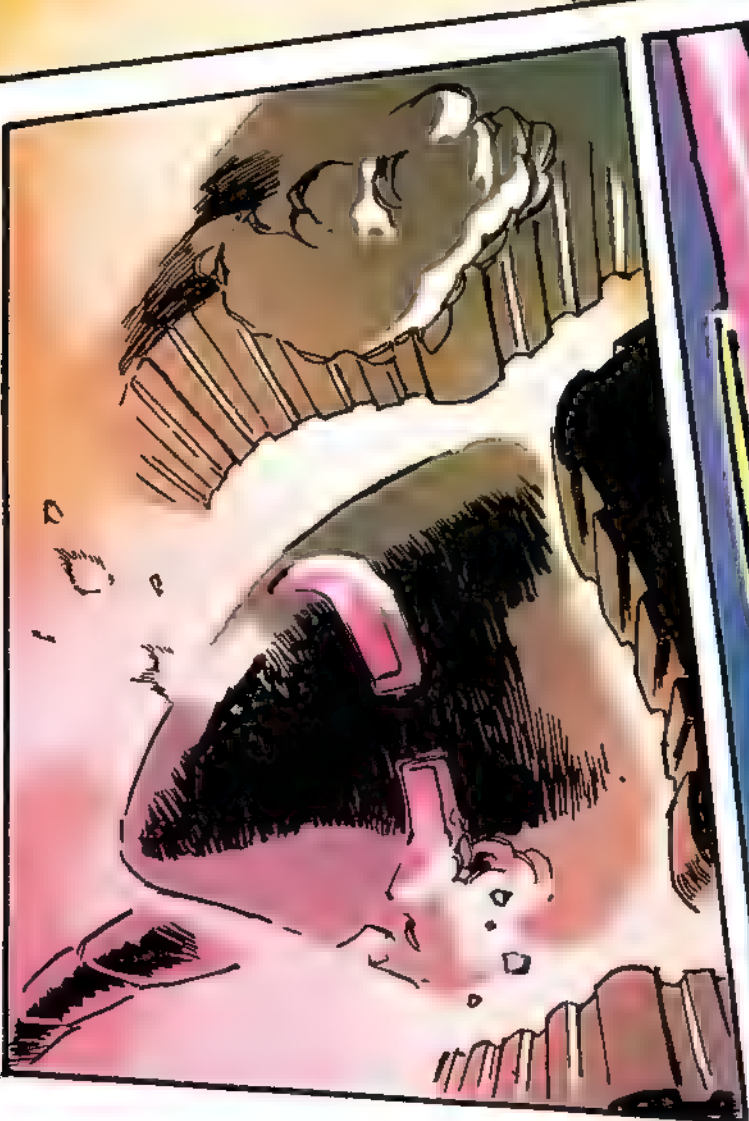
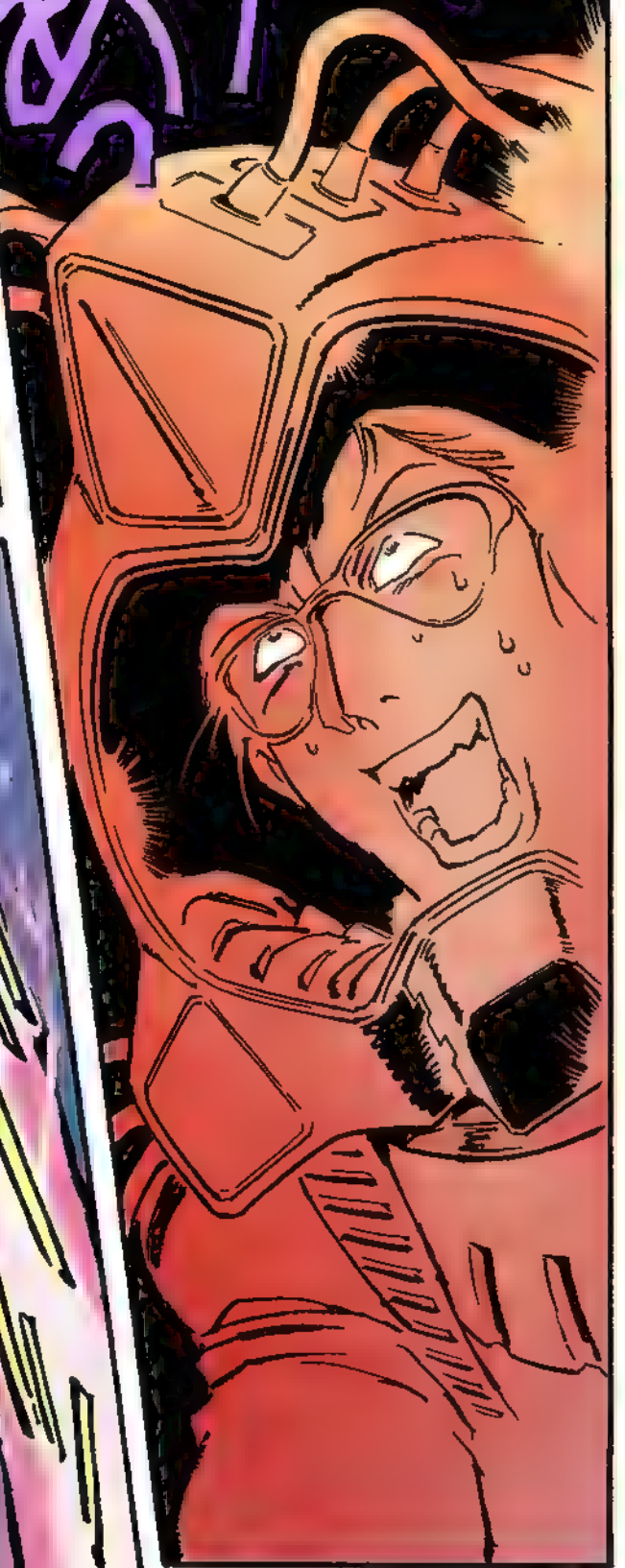
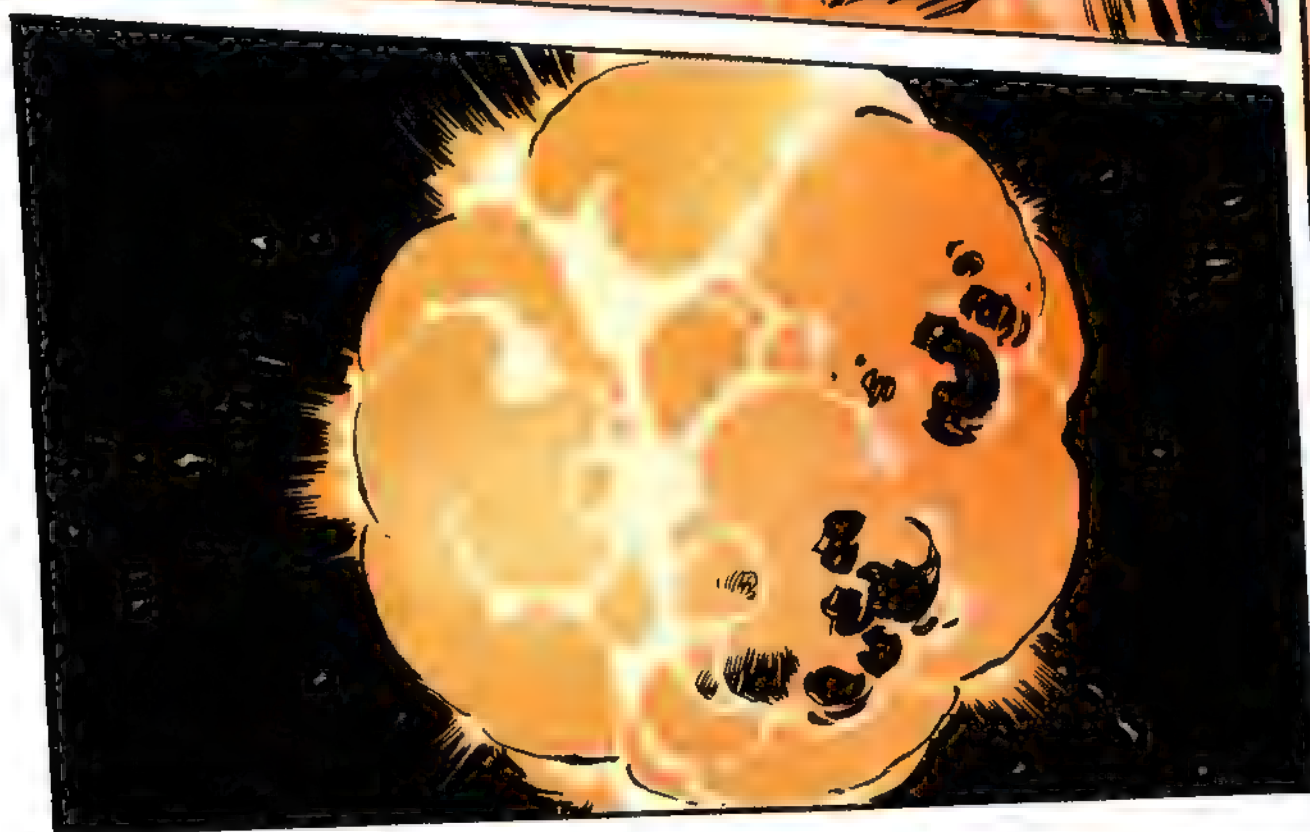
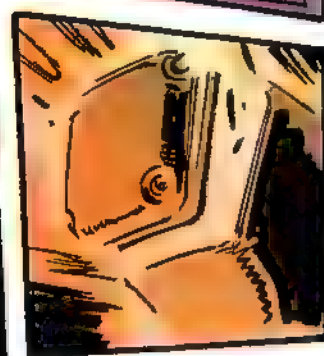
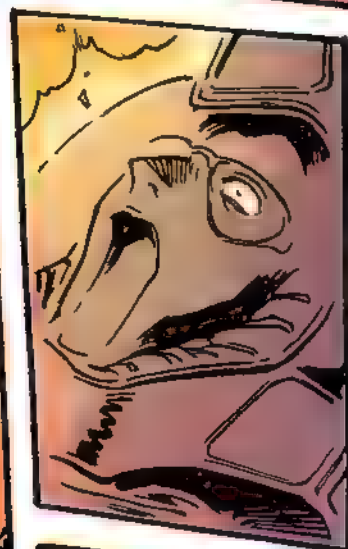
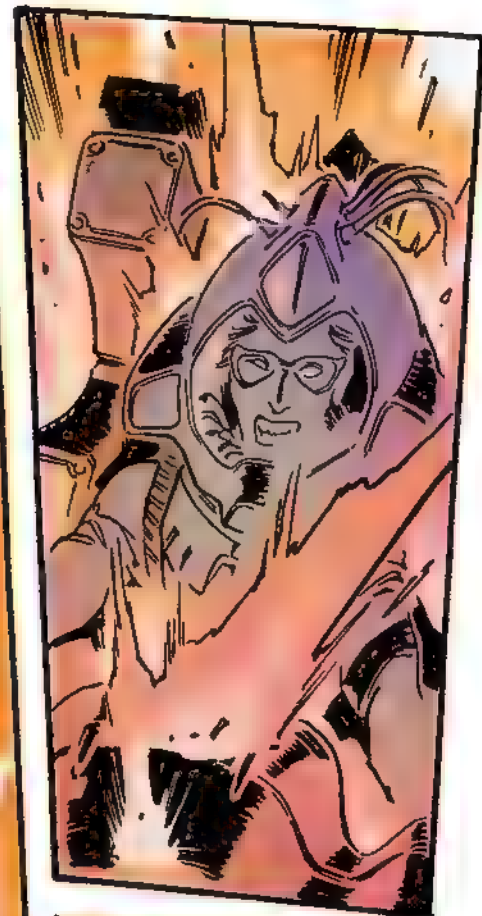
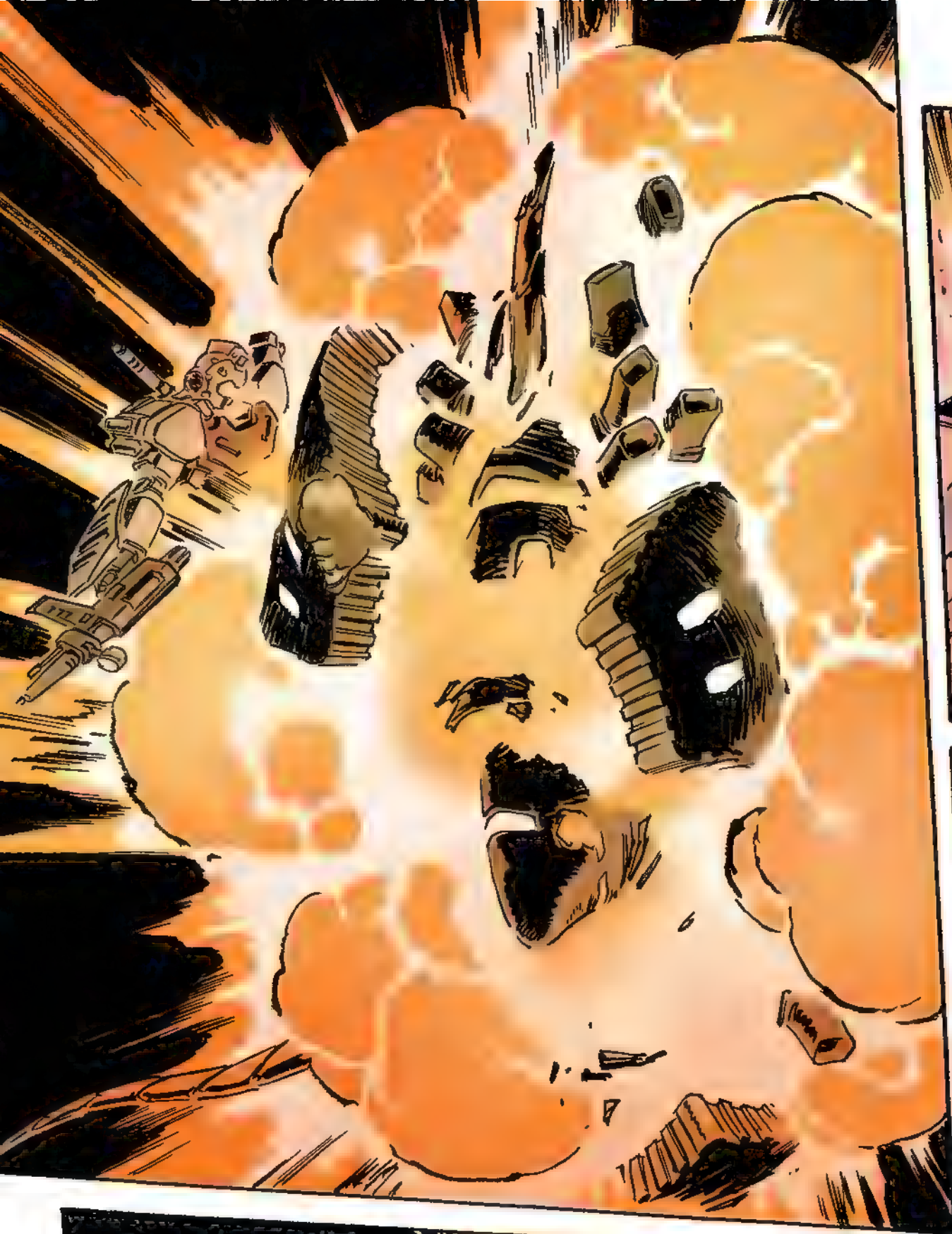
2015

こちら
シムス・アル・
バハロフ
Eフィールド
にて交戦中！

敵多数撃破！
まだ支えられますが
続々と来ます!!

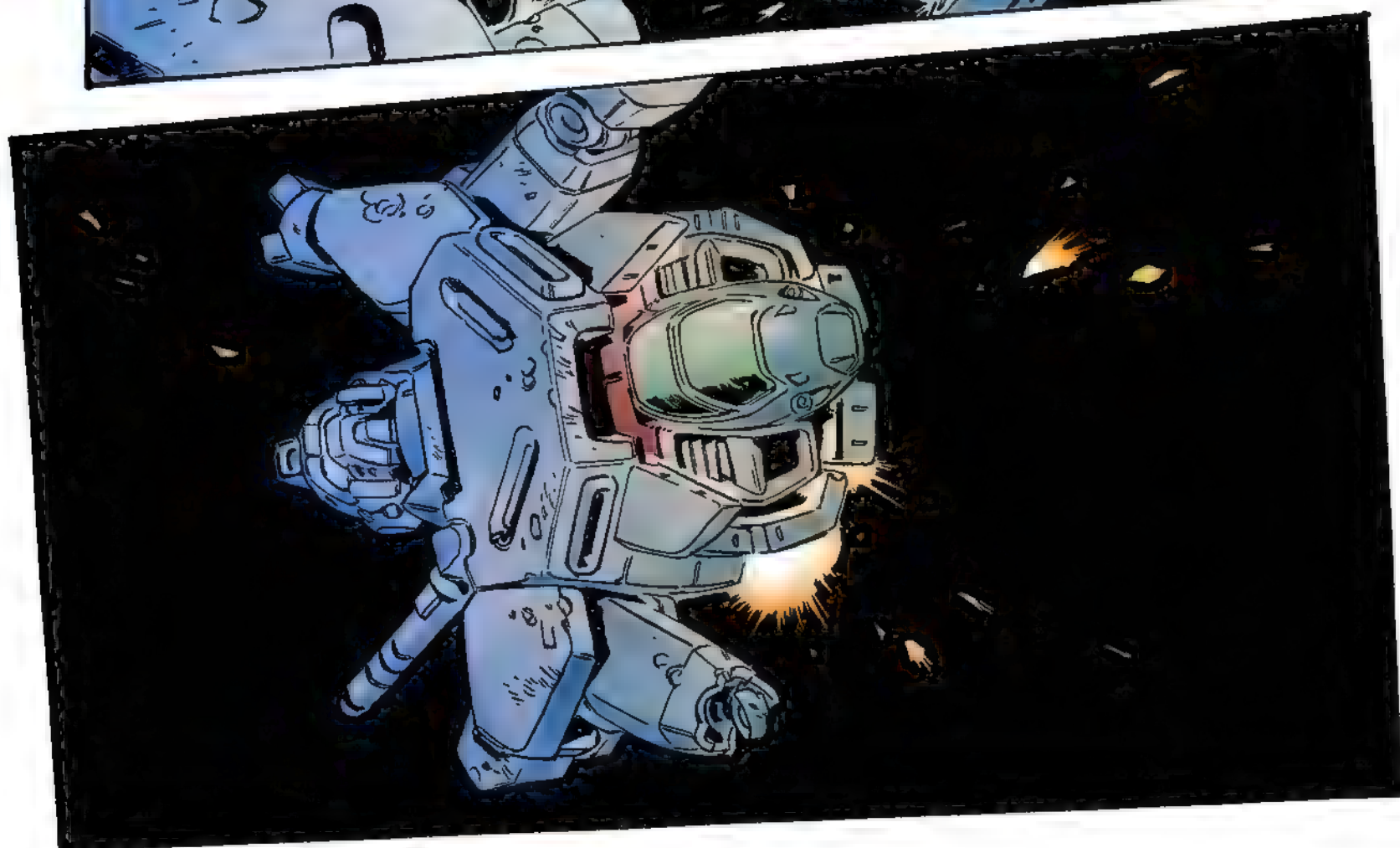
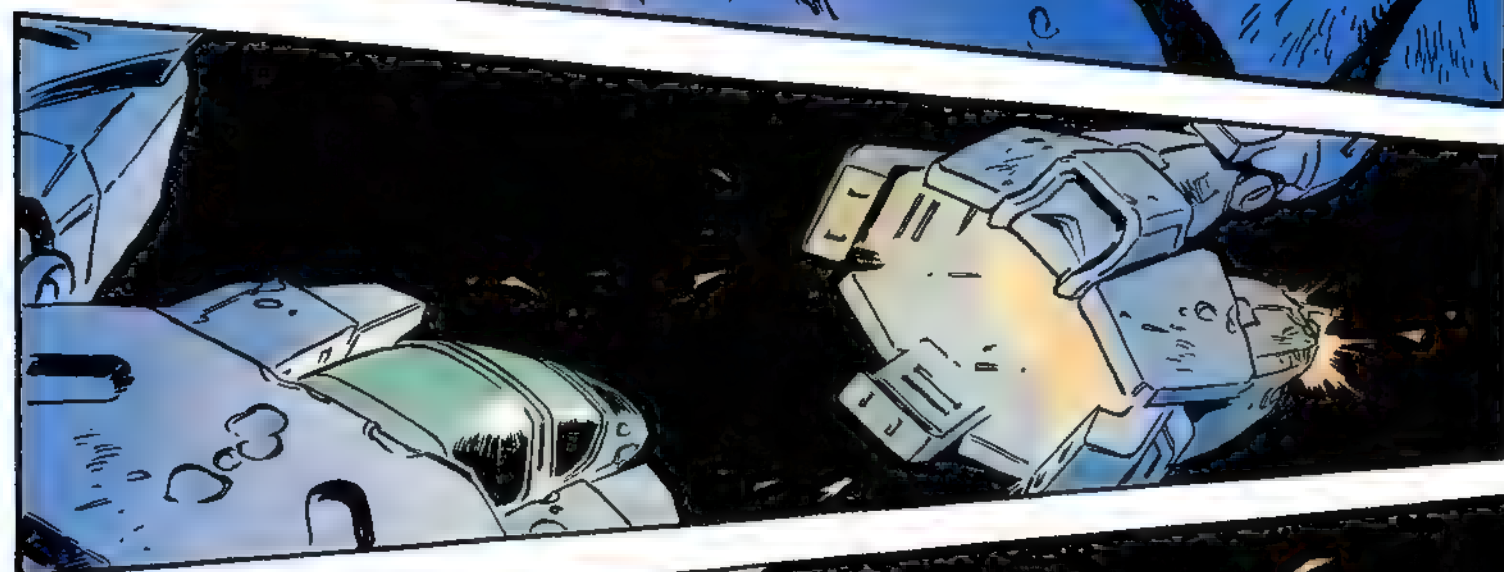
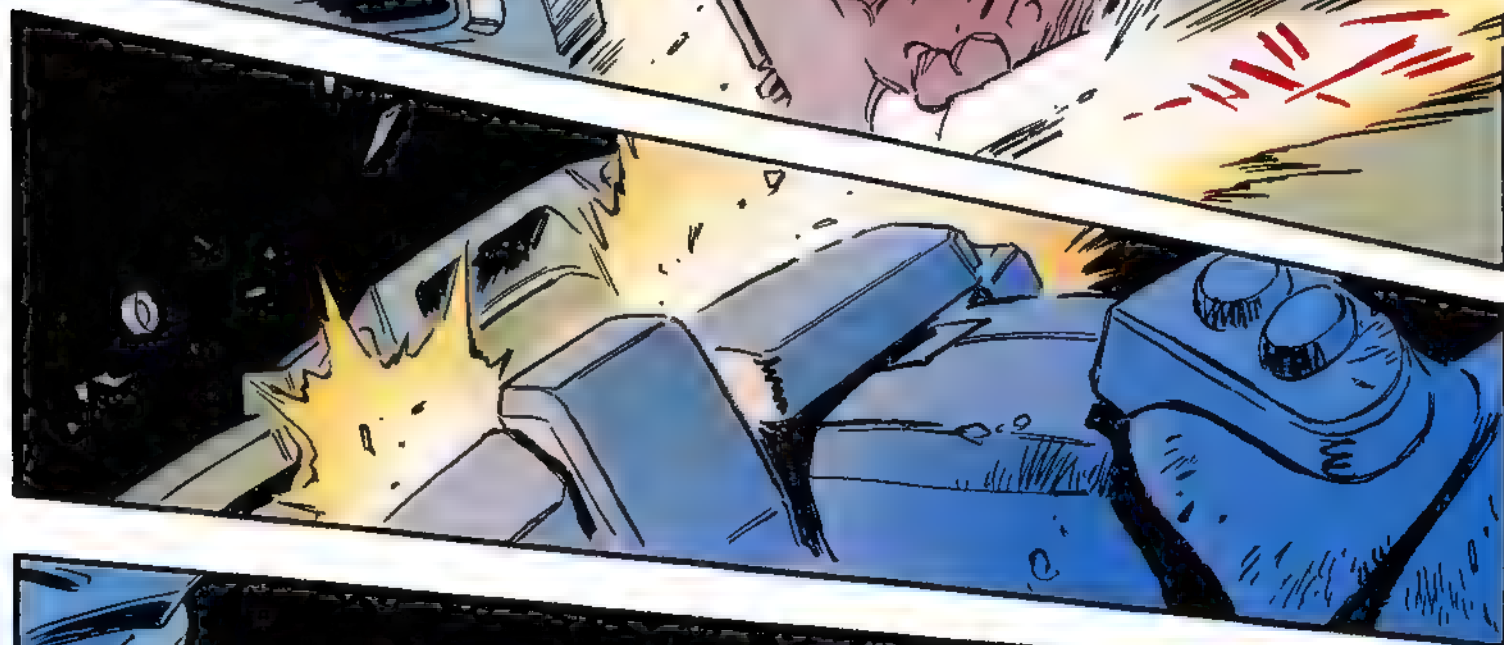
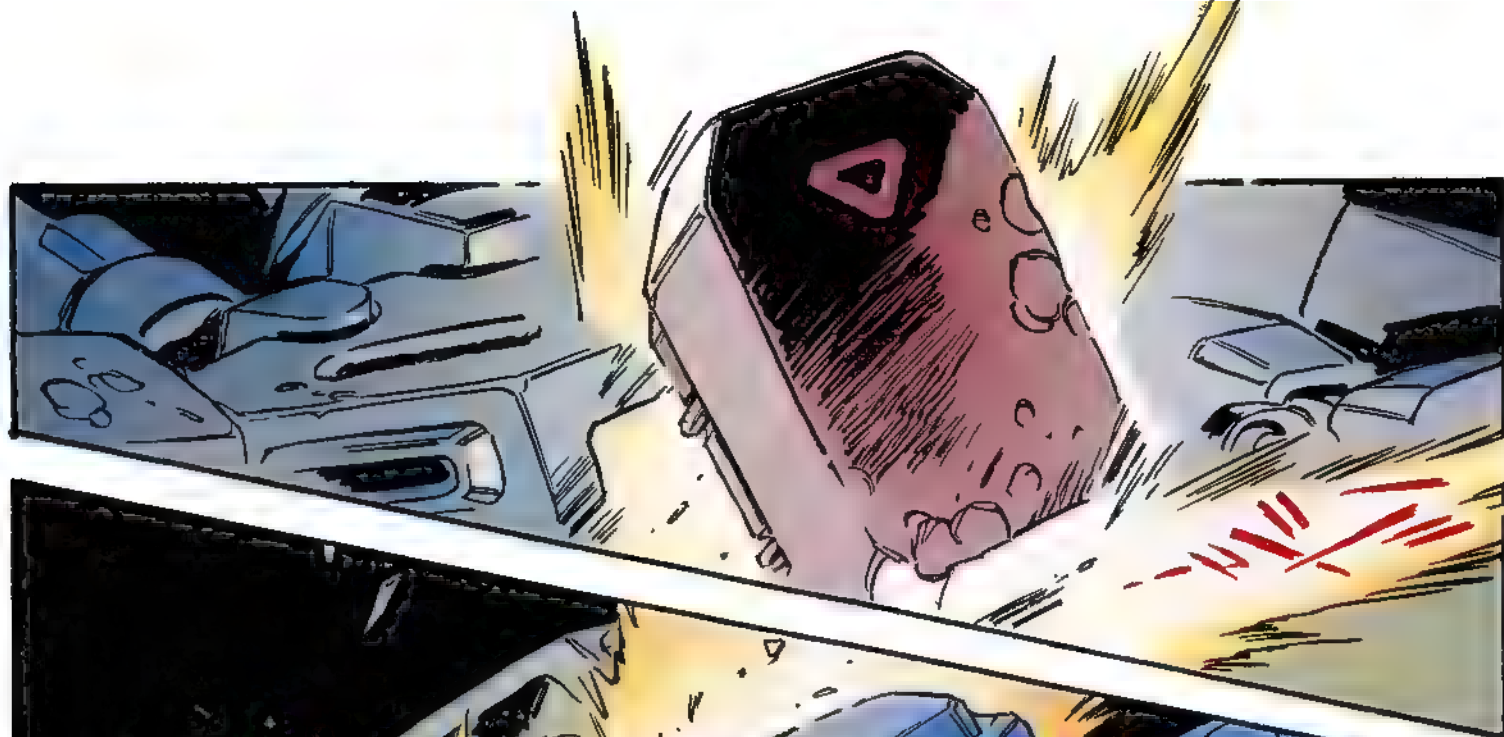
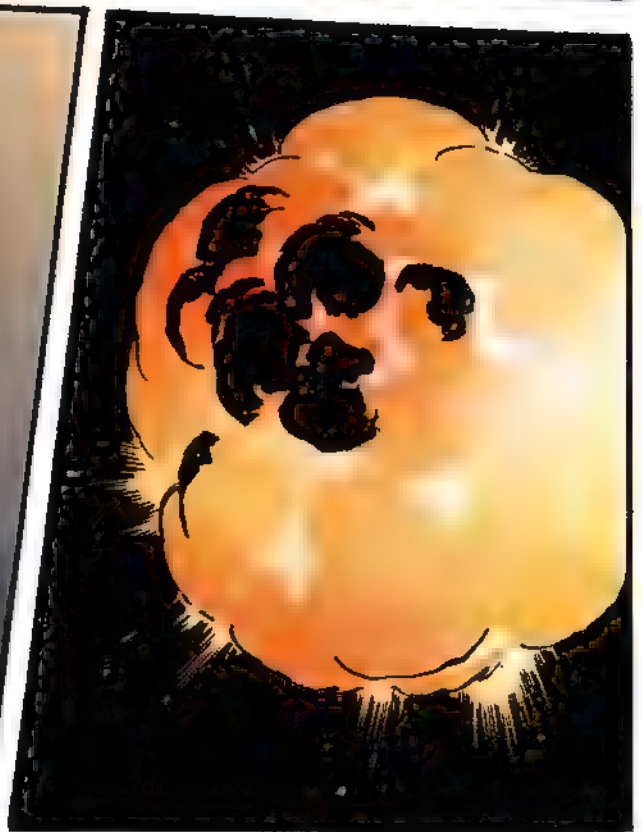
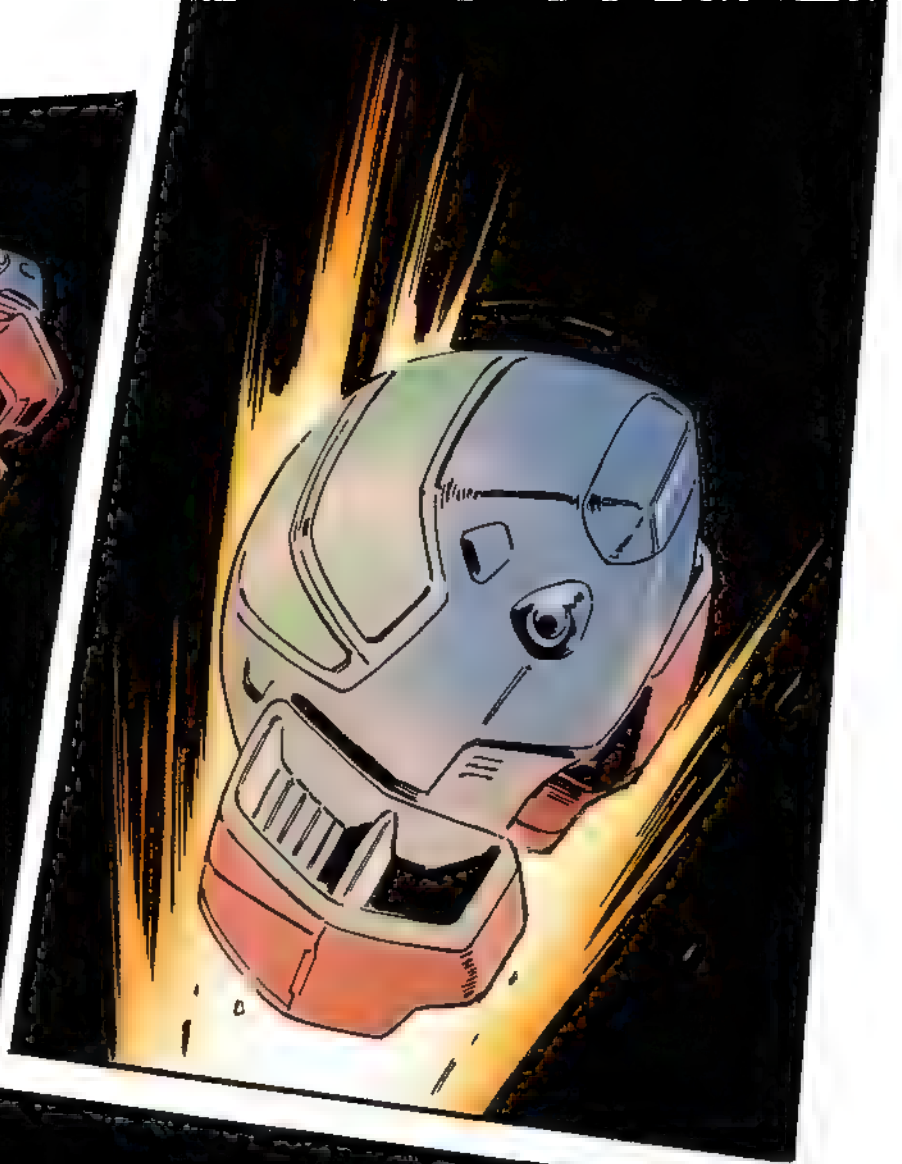
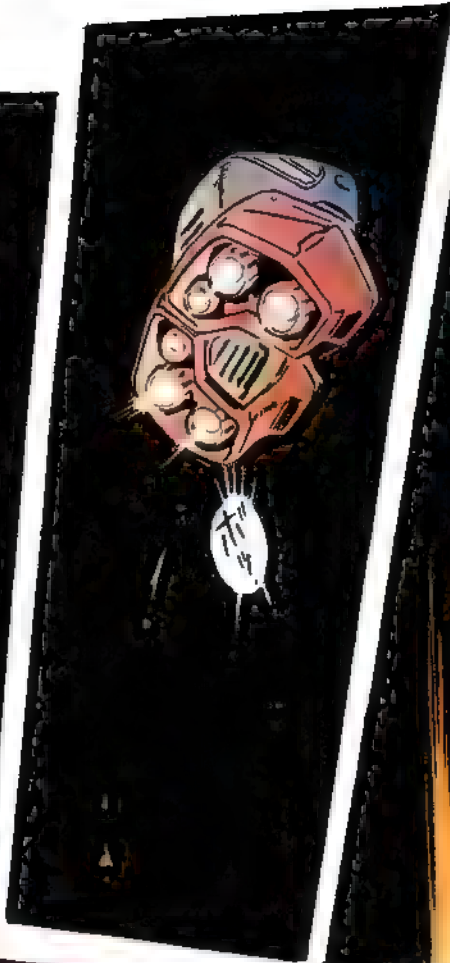
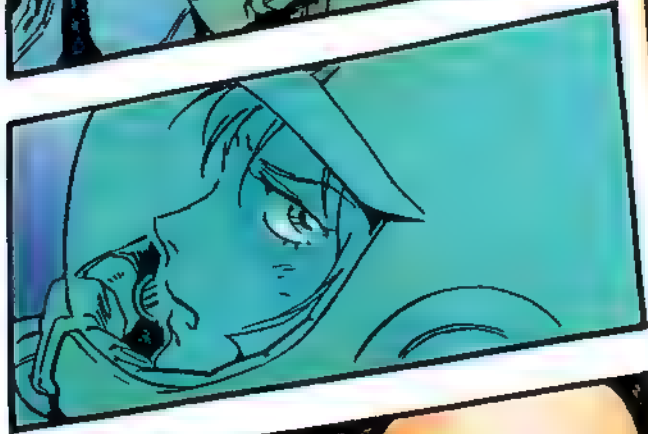
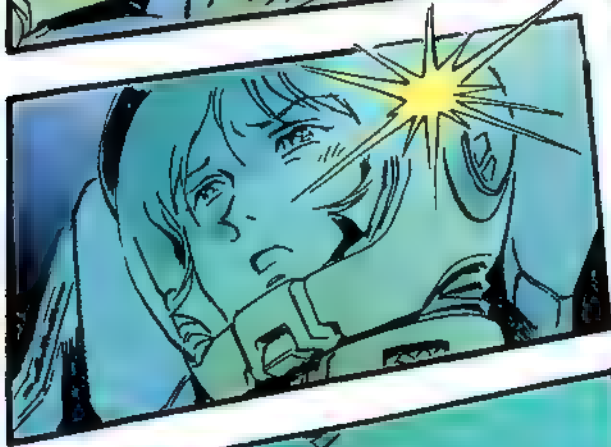
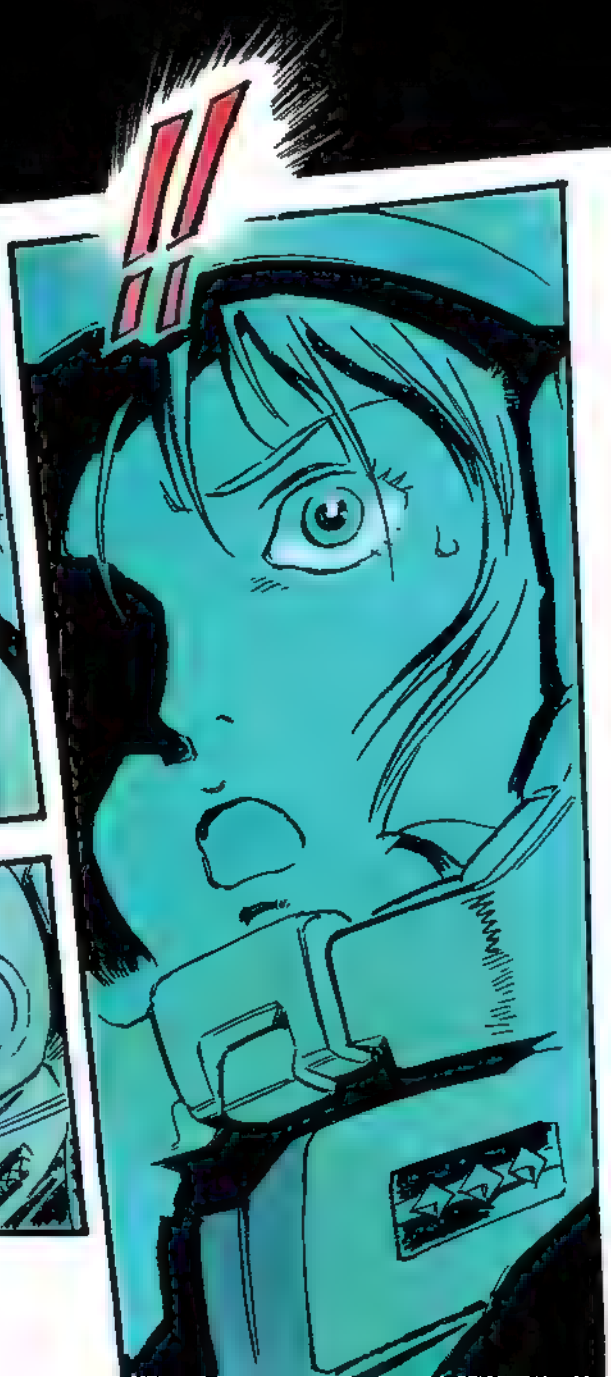
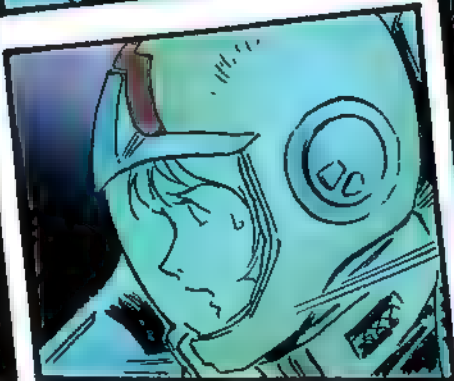
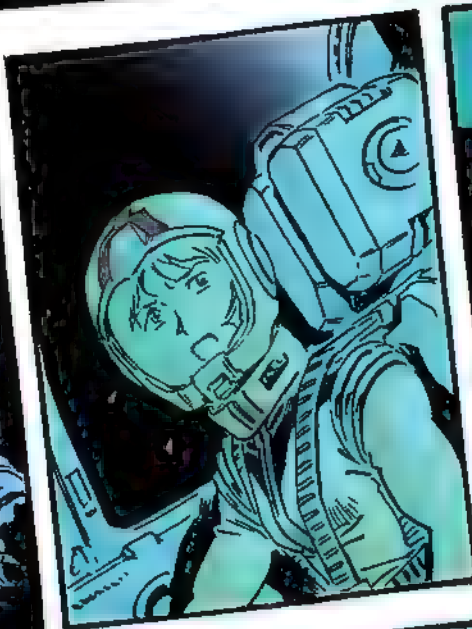
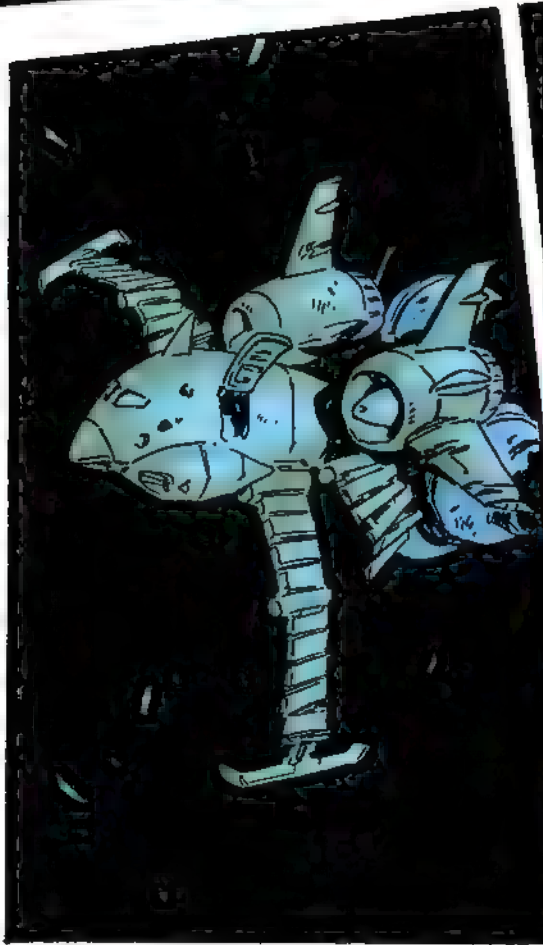
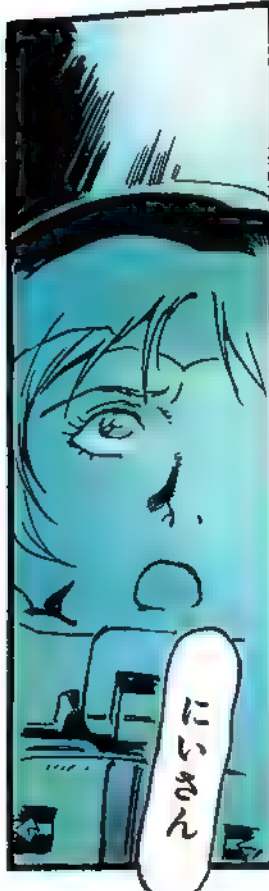
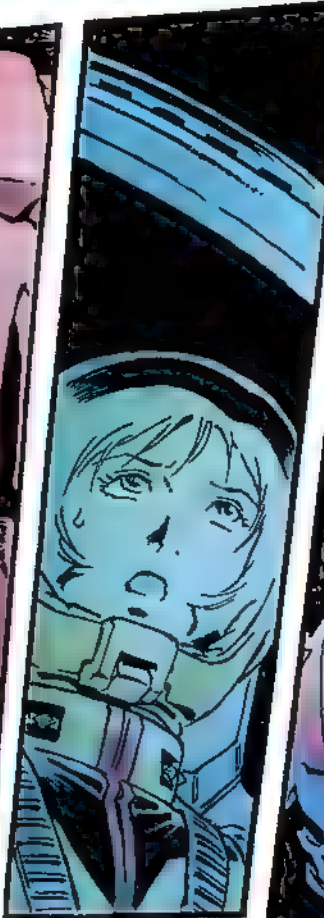
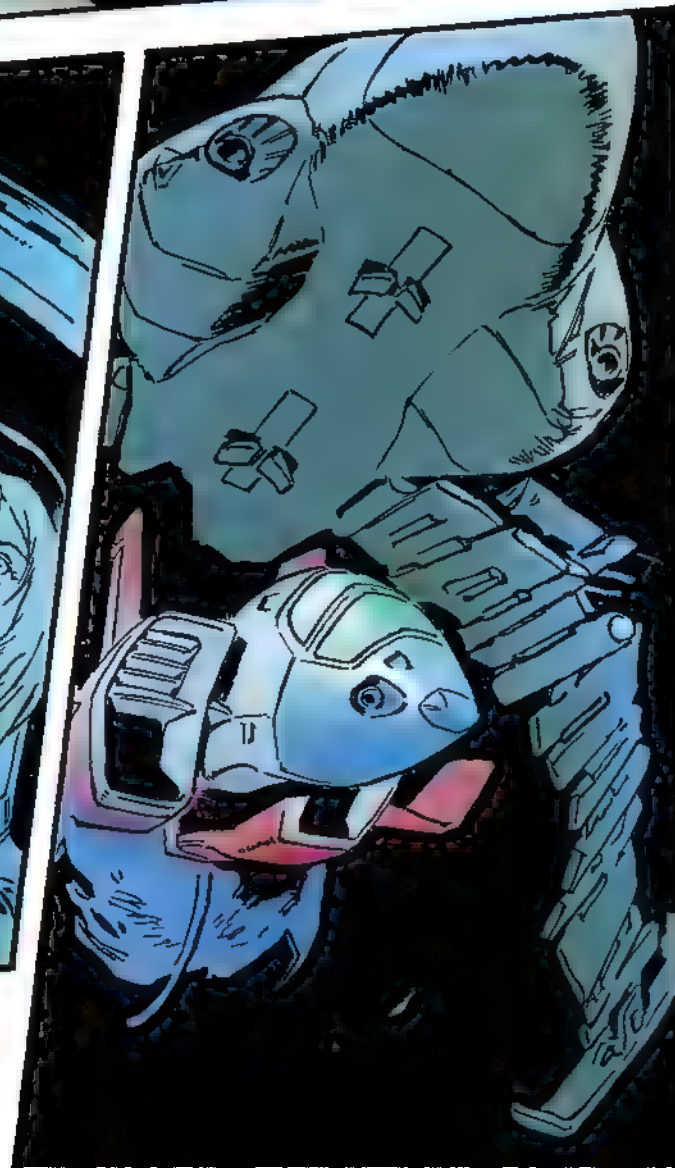
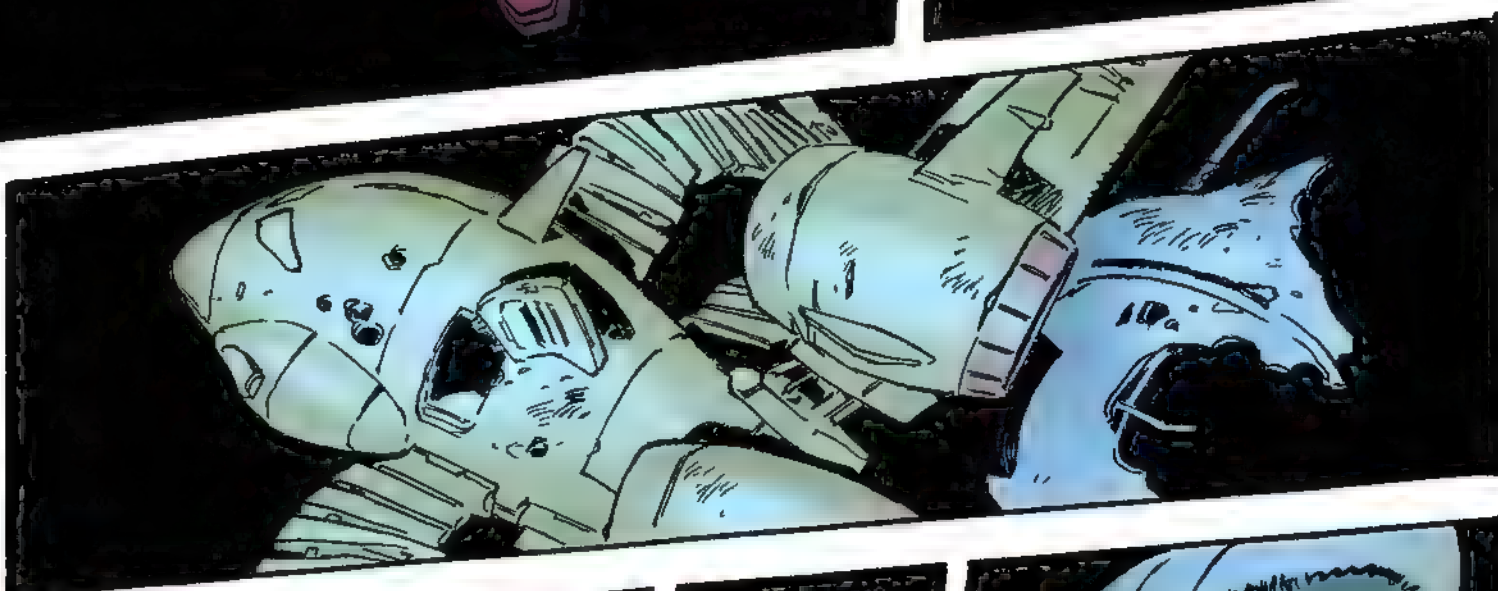
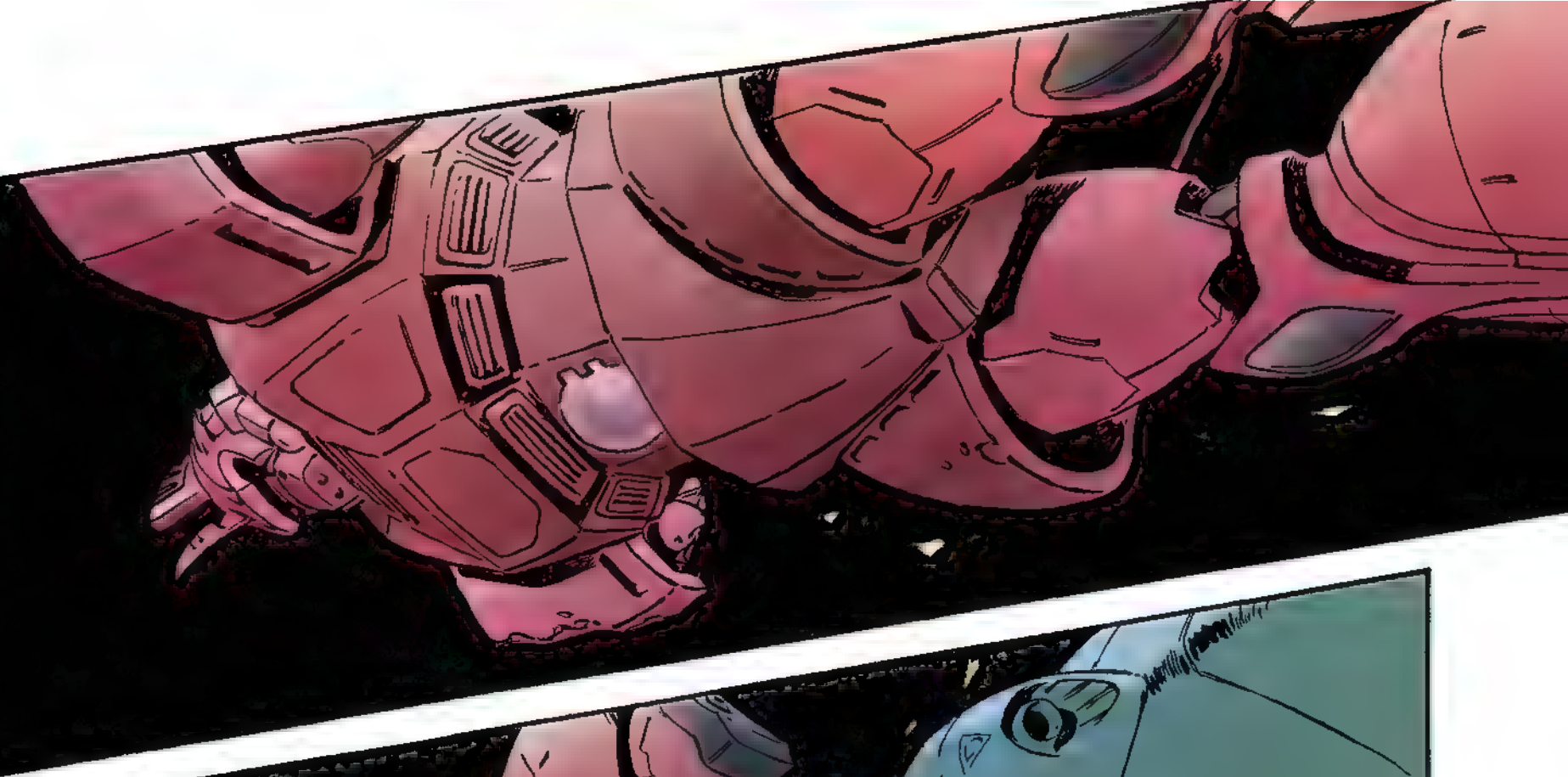
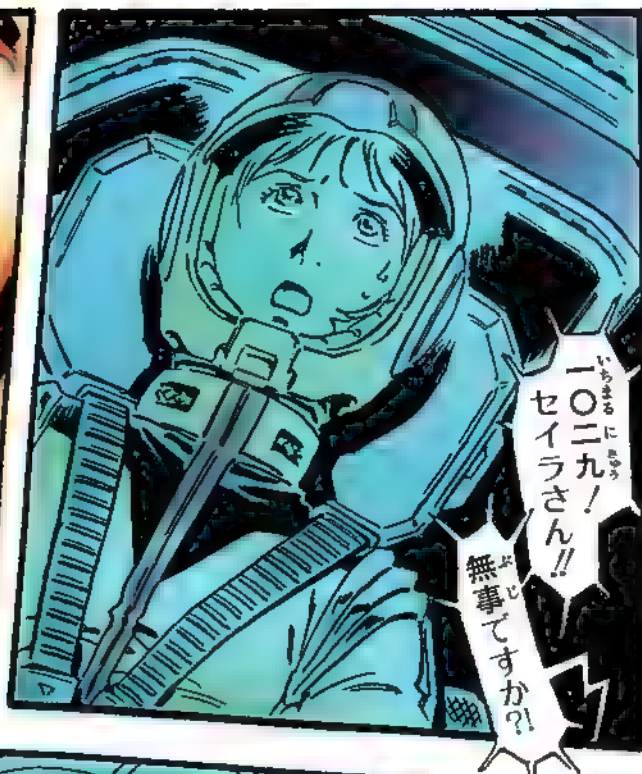
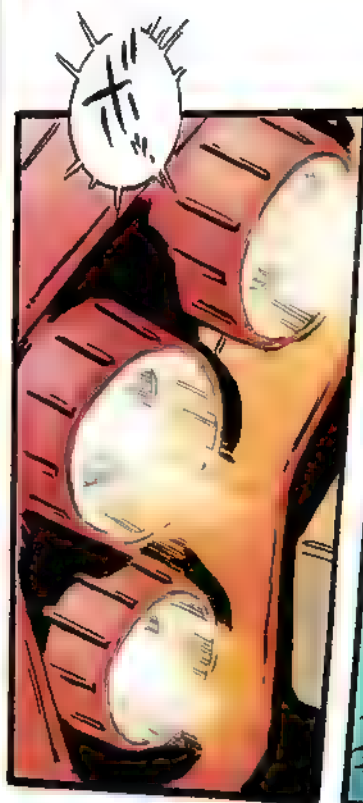
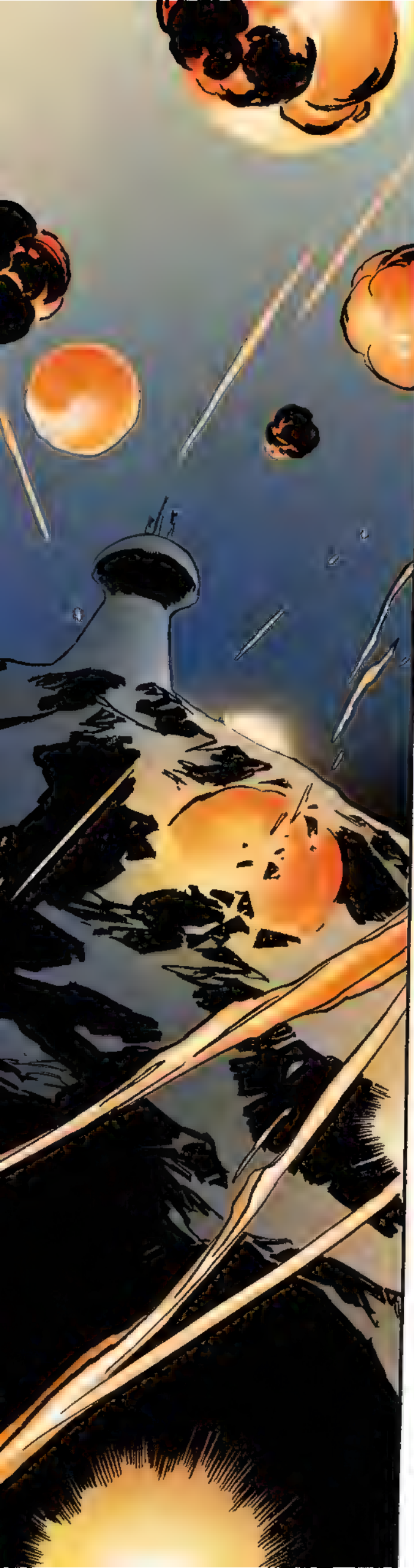
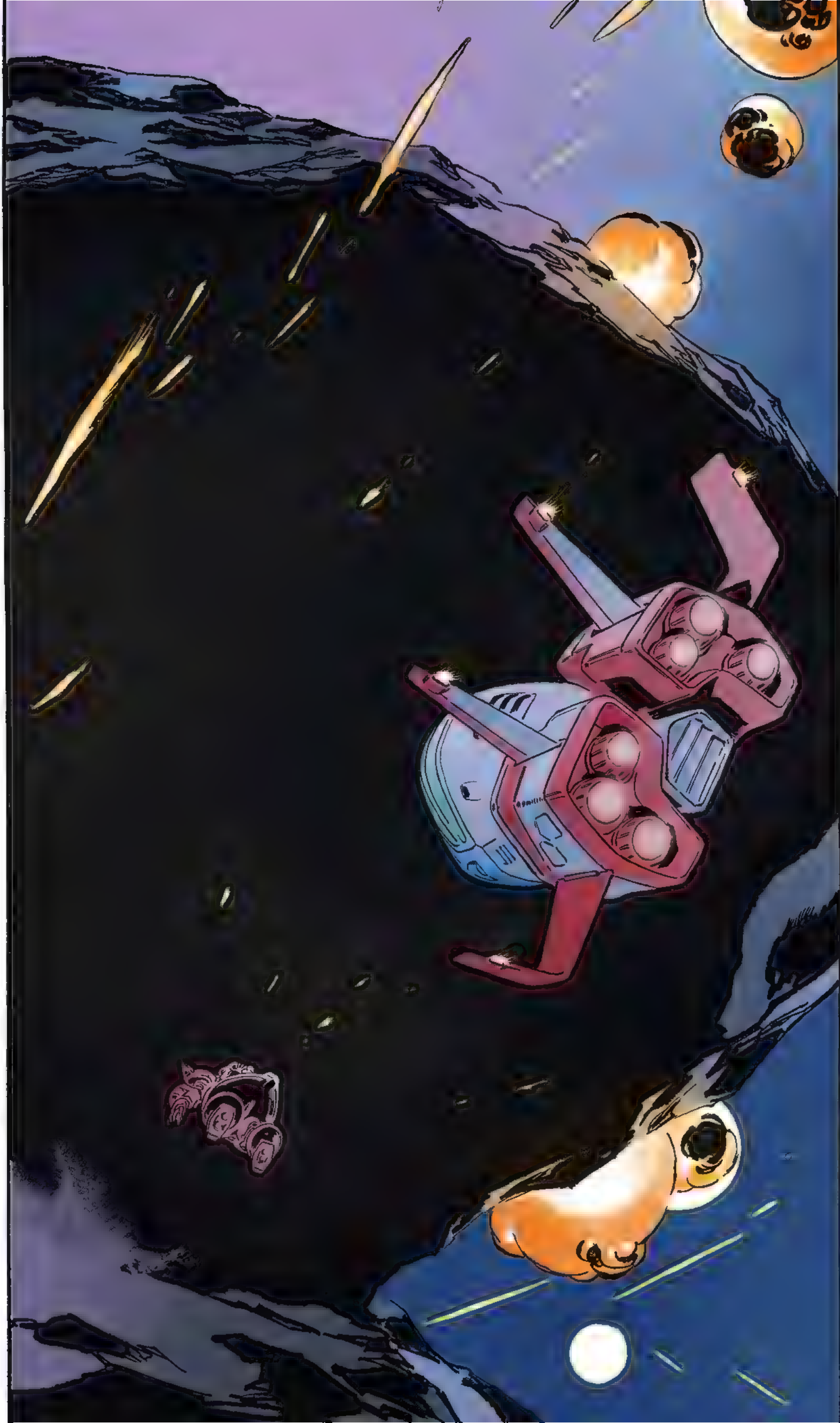
なんだ
こいつは!?
もしかして…
なに?!!

1029
1029

やっぱり連邦めニュータイプかあっ

こちら一〇二九
敵大型機を一機撃破しましたが
こちらも
大破しました
緊急脱出
します

ボッ

にいさん

ボッ
一〇二九！セイラさん!!
無事ですか?!
応答してください！
セイラさん!!

to be continued...

Can you remain alive in spite of the WAR?

ジ オリジン累計1000万部突破記念
『THE ORIGIN 誕生の現場に迫る』

『機動戦士ガンダムTHE ORIGIN』は前巻カドカワコミックスエース版⑳巻の刊行時にシリーズ累計1000万部を達成しました。そこでガンダムエース編集部から読者の皆さまへの感謝を込めて、『ひかる宇宙編』がスタートする前に行われた、安彦氏とTHE ORIGINスタッフによるブレインストーミングや担当者との遣り取りを特別レポートとしてお届けします。安彦氏がジ オリジン執筆前に、どのように構想を練り、そこで出されたアイデアがストーリー本編にどんな形で実を結ぶのか。本書に収録されている『ひかる宇宙編』と読み比べ、その一端をご覧ください。

なお記事の性質上、ストーリー展開についての言及がありますので先に本編をお読みになることをお勧めいたします。

二〇一〇年二月某日、都内上井草のサンライズ本社大会議室に安彦氏とジ オリジン・スタッフが集合した。その数、実に十一名。当時『ア・バオア・クー編』と仮に呼ばれていた新章の構成について、全員が一同に集まることで議論をより深めるためである。

31年目の新事実！ア・バオア・クー戦の常識がくつがえる!?

編集G（以下G） 早速ですが、ご相談しておりました『ソロモン編』の続く新章について、みなさんの率直なご意見をお聞かせください。

安彦 そこでまずア・バオア・クー戦に入る前に確認しておきたいことが僕にあって、……全体の戦略的な流れというか、パワーバランスについてなんだけど。

僕が思うにソーラ・レイで大ダメージを受けた後の連邦は多数派ではない。どう見てもそう思える。戦力バランス的に連邦軍は劣勢だったはずだと。

ソロモン陥落後でもジオン本国は無傷だし、キシリアが居るグラナダも健在。ギレンと連邦宇宙艦隊が直接対決するけれど、その戦場でトントンぐらいの筈。ならばジオンの総兵力と宇宙に上がって

チェンバロ作戦（ソロモン戦）の勝利を受け、連邦軍はジオン本国への示威行動に移ったが……。

※本稿はガンダムエース本誌初出の記事に加筆修正を加え、再構成したものです。

来た連邦軍の兵力を比較した場合、連邦軍が劣勢じゃないとおかしい。

ブレーン　ドラマ的にって事ですか？　それはどうなんでしょうか……。

安彦　うん。今までのイメージだと、太平洋戦争末期じゃないけど連邦軍は圧倒的な物量で攻めてきてジオンは劣勢だとなんとなく思っている。

　でも…本当にそうなのか？　もし本当にそうだったなら、連邦軍はア・バオア・クーを一点集中で攻める必要がない。巨大な宇宙要塞を攻略するのは多大な犠牲者も出るし、宇宙空間での消耗戦は結果的には敗北に等しい。連邦軍にしてみれば、相当リスキーな作戦だと思うんだよね。

白熱した会議のなかで、意見が対立することも。

ブレーン各氏の意見を聞き、しばし黙考する安彦先生。

　ジオン本国と月面のグラナダとア・バオア・クー要塞を足したら総兵力はジオン側が上回るけれど、足せない事情があるにはある。

つまりジオン本国はデギン派だから戦いから降りたがっている。で、キシリアは謀略の塊だから、いつ寝首をかこうかと狙っているし、ギレンは戦争を続けたがっていて、それぞれの思惑がある。

ブレーン　つまりグラナダが消極的にしか動かないとか。

安彦　そういう事情を整理していくと、むしろソーラ・レイ以降、連邦は劣勢のはずなんですよ。TV版の当時は諸事情あってア・バオア・クーで決着したわけだけれど。

ブレーン　少なくとも連邦側はそう捉えている訳ですね。

　デギンとキシリア、ギレンが三者連合でこられたらもうダメなんだけど、ここまで来ちゃったから引くに引けない。ア・バオア・クーを落とさないともう後がない、みたいな流れになっている。

　ソロモン戦の前までは宇宙はジオンのものだったっていう状況だから、宇宙で何かあったら誰も助けてくれない。ルナツーも地球を挟んで反対側で遥かに遠いし。

安彦　連邦軍は主戦力の大部分をソーラ・レイでごそっと持って行かれて、次また撃たれるかもしれないと思っている。あとはもう猫を噛むしかない。

ブレーン　イラク戦争の時、アメリカ軍がフセインを見つけるまで終わらなかった訳じゃないですか。ア・バオア・クーでギレンを倒さなければ終わらないっていう考え方ならいける気がします。

G　なるほど。ジオンの本国、サイド3に行っちゃうと数で勝るジオンが一致団結しちゃうんでしょうね。

安彦　そう。サイド3に行ったら、泥沼になって戻れなくなる。

ブレーン　それよりは判りやすい敵のギレンを叩いた方が……というより、あの軍事政権の中心はギレンなんで。だいたい本国に行ったらもうグラナダも来るし、他のコロニー勢力も黙ってはいない可能性があるんじゃないですか？

安彦　そういうわけでジオン本国には、うかつに手を出せない状況だったと僕は思う。問題はギレンだということは、レビルはわかっていたから、ジオン本国には威圧を加えれば、それでいいという戦略だった。

だからジ オリジンでは「ジオン本国に向かう！」とあえて言い切っているんですよ。これは「さあ手を上げろ！和平したいんだろ？」というジェスチャーです。この時点ではむしろア・バオア・クーには行かないつもりで。

まさにレビルとデギンのチキンレースみたいなものです、その結果デギンが手を上げてしまった。それで「あ、終わるんだ。これで戦争は終ったな……」と思っていたところをソーラ・レイで撃たれる。だから戦略自体を転換しなきゃいけなくなるんだよね。

連邦に将なし……ワッケイン司令重責を担う

安彦　これはその状況認識を共有してもらった上での話なんだけど、アニメの方では連邦軍のワッケイン司令がア・バオア・クー戦の前にあっけなく死んでいる。でもソーラ・レイでレビル将軍は死んじゃうし、誰がア・バオア・クー戦の指揮を執るんだ？……それはマズいだろうと思う。

今から新キャラクターを出してもきついだろう。で、ワッケインに重要な役回りをやらせたい。ソーラ・レイの後、戦略を根本的に練り直さなくてはいけなくなったとき、これはもう賭けなんだけれど「ア・バオア・クーを総力で潰せば、他は動かない」と方針を大転換する。そうすれば、痛み分けになるという判断を彼がくだす。

ブレーン　だとすると、それをまとめるワッケインは相当スゴイですね。

安彦　そうなるといよいよ攻撃開始っていう時はワッケインはジャブローの本部に攻撃の判断を求めるかなあ？ジャブローの軍官僚は「ひとまず帰還せよ」っていうかもしれないし。

ブレーン　決定的な人、居なそうですね。ジャブローには。

G　――レビルがマッカーサーみたいな人だとすると、大統領みたいな人はいないんでしょうか。

安彦　政治家体質で実戦の匂いがしないエライさんというと……ゴップあたり？（苦笑）。

月の無慈悲な夜の女王 キシリア・ザビ

安彦　大筋としてはア・バオア・クー戦が終われば、この大戦はおそらく停戦になる。この点ではジオンも連邦も同じ考えだったんじゃないだろうか。ただ決戦をどちらが制するかによって、どんな条件で終わるかが決まる。

で、そのときキシリアの腹は「ギレン

は除く」なんです。ただ「その前の連邦との戦いはギレンが勝つだろう。勝った所で除けば良い」というのが、キシリアの読みだったと思うんですよ。

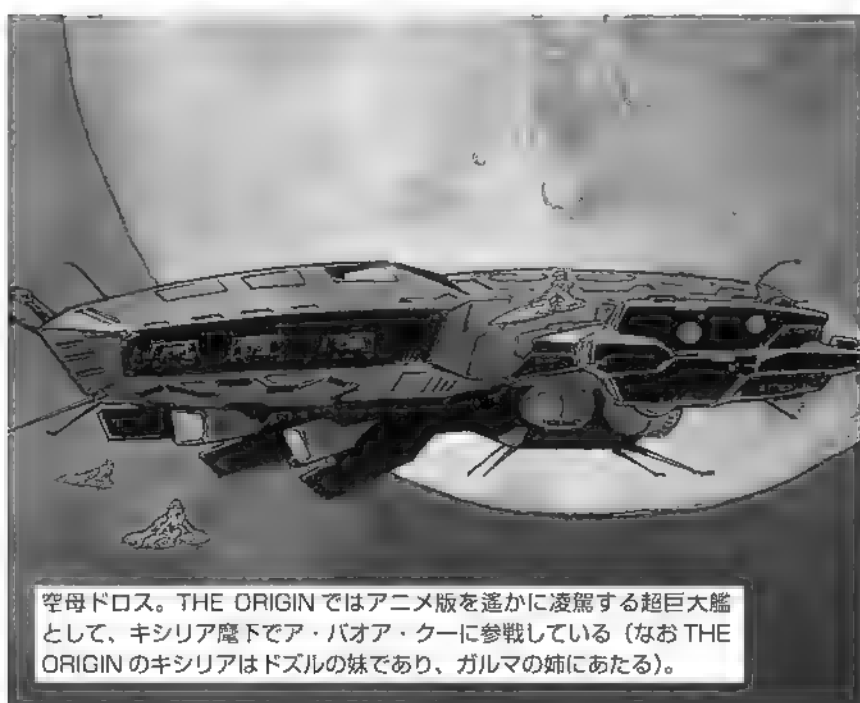
ブレーン それではキシリアはアニメの彼女とはかなり違ってきませんか?

安彦 TVの方だと、主体性があまりないからねえ……。だけど彼女はキシリア機関を率いて暗躍して来た人物なんだから、読みに読んでいる筈なんだろうけど。

ギレンがア・バオア・クーで勝った方が、ジオン側に有利な条件で講和できる。ただギレンが残ってしまうのは、自分にとって望ましくない。このままいけば「ギレンが勝つ」と戦況を読み切れた所で『父殺し』という名目でギレンを殺す。そしてジオンが優勢な状態で戦争を終える。そのジオンのヘゲモニー(主導権)を握るのは私、キシリアだ…と。

G これまでもジ オリジンでは、現象面だけみるとアニメの展開をそのままなぞっているようにみえていて、読み込んだときにまったく違う状況が見えてくる流れが、何度かありましたが……。

安彦 これはジ オリジンを描き出してから気がついたんだけれど、キシリアが最終的に読み勝って「よし! これで即詰み」ってなった時に、あっさりシャアがキシリアを殺しちゃう訳でしょ。

最後にそうか復讐の話だったんだよねって。それがファースト・ガンダムの凄さだと思うんだよね。最終勝者はキシリアかって思った時にやられちゃう。

空母ドロス。THE ORIGINではアニメ版を遙かに凌駕する超巨大艦として、キシリア麾下でア・バオア・クーに参戦している(なおTHE ORIGINのキシリアはドズルの妹であり、ガルマの姉にあたる)。

サンライズ 実際のところキシリアって何がしたいのかが、あまりよく判らないんだよね。アニメだと父親を当て馬に使ってる訳だし。ギレンとの確執もシャアとの会話で「判っております」となるのも、判ったような判らないような。

G アニメだとキシリアはギレンに代わってトップになって、その勢いで連邦も倒して、という風に見えます。一方で今のお話の流れだと、連邦と終戦協定を結んでもそこでジオン公国の権限を握ればいいという考えのようですね。

キシリアが重要になるとすると『シャア・セイラ編』の流れから続いているというか、物語内の時系列のアタマで幼いシャアと若きキシリアの絡みを描いておいて、物語の最後にそのふたりが殺し合うっていうのもスゴイですね。ジ オリジンのシャアはアムロを相手に「君はいい少年だ。同志になれ」とか色々とカッコいいことを言いつつ、結局は母親の復讐に捕らわれているんでしょうか。

安彦 あのふたりに関してはね、情の部

分は説明してもしょうがないので「私はギレン総帥を好かぬ！」「ザビ家は打倒する！」とお互いの「憎い」っていう気持ちが結果的に噛み合っているんだと判ればいいんじゃないだろうか。

　壮大な話に見えるけれど、実はものすごくプライベート、まったくの私情で終わっている。キシリアについては自分がザビ家のトップになるっていうだけでなく、相対的に戦後の世界のヘゲモニーを握れるっていうのがあるんじゃないかと思うけど。

ブレーン　そういえば安彦さんの描くキシリアは終始一貫して「政治家」なんですよね。

サンライズ　実はデギンとキシリアって似てるんじゃないですかねえ。どちらも誰かの参謀として力を発揮するタイプで。これはあくまでも僕の想像だけど、案外デギンの血を濃く受け継いでいるのはキシリアなんじゃないかなあと思うんだよね。

G　ザビ家の話ですと、……ここまでの話にはあまりでてきませんでしたが、ギレンはやっぱり妹に対して甘かったんですかねえ？

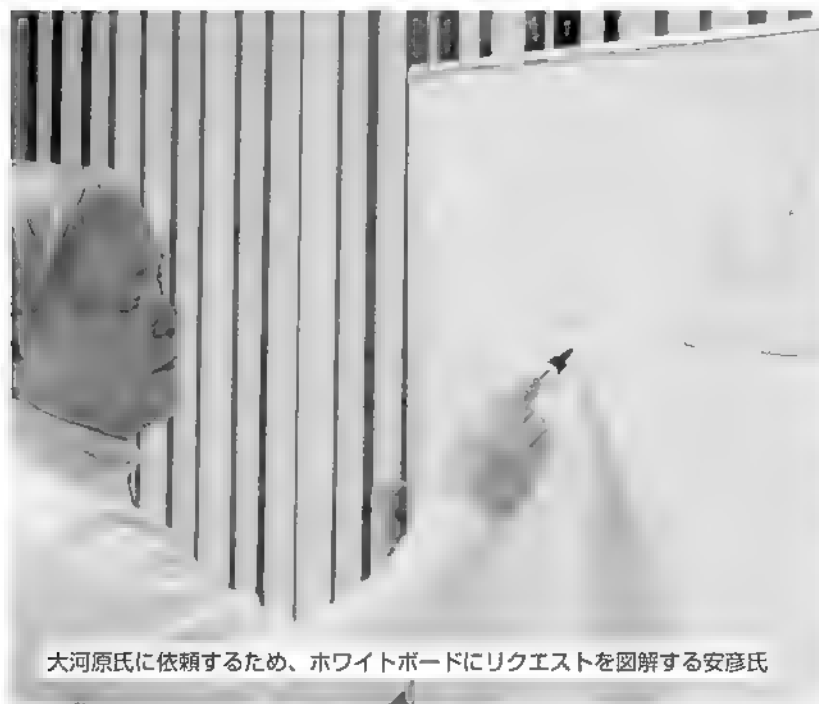
安彦　女だから政敵にはならん…と思っていたんでしょうね。ところがキシリアはすごい怨念を秘めていて。

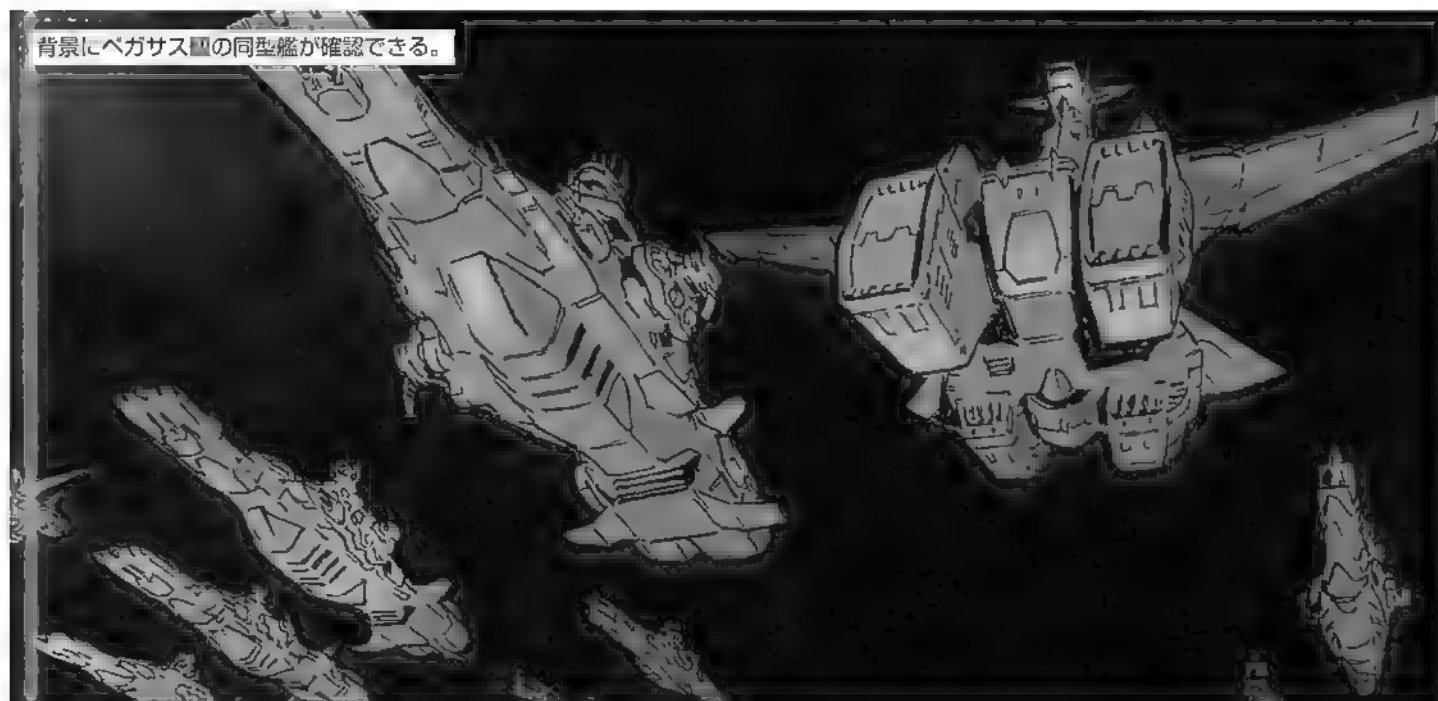
マゼランとサラミスは描き飽きた!? 大河原ファクトリーにてペガサス級建造開始！

安彦　これは変な話なんだけど「これはMSが支配する戦争だ」って言っているけど、実際に描いているとMSなんて結局、ちっちゃいんだよね。過去編のルウム戦役で実際に艦隊戦を描いたら、もう比べものにならなかった（笑）。

　やっぱり宇宙戦艦が「回頭ッ！」とかやってる方がねえ、わかりやすい。今の航空戦と同じで、小さいけどスゴイっていうのと同じなんだろうけど。MSのアシの長さ（航続距離のこと）とか、ビーム砲の射程ってどこまでとどくのよ？とか。理屈はともかく正直な話、体感として判らない。読者のみなさんはどうなんだろうか？

　よく「ジムを量産できれば、連邦が勝つ！」っていうけど、あんなにちっちゃいし。どうも頭の理解のようにはいかないんですよ。そんなに圧倒的優勢じゃない。しかも宇宙にあがってからは敵地で戦ってるんでしょ？

ブレーン　連邦軍は補給線も伸びきってますしねえ。地球を挟んで反対側にあるルナツーからの補給とか占領したばかりのコンペイトウ（＝ソロモン）、あとは地上の

大河原氏に依頼するため、ホワイトボードにリクエストを図解する安彦氏

背景にペガサス[illegible]の同型艦が確認できる。

ジャブローとか……補給線があまりに細すぎっ!!

安彦 そりゃビジターなんだから当然だよね（笑）。

G 連邦軍といえば読者の方からこんなお手紙が来てます。「ガンダムエースのコマの隅に描いてあった他のホワイトベースが気になります」（会社員27歳男性）。

安彦 それはジ オリジンを描いていて、連邦にはマゼランとサラミスしかないのかって。「ホワイトベースがいい！ あれは使える」ってなったらペガサス級をいっぱい造るはずなんだよね。だから隅っこの方にちょこちょことこっそり描いていたんだけれど、読者はけっこう見ているんだね……。

それでちょっと唐突な話になるんだけど、大河原さんには「もう新規の発注はなしでゆっくりしてもらおう」と思っていたんですが、ペガサス級を新たにデザインしていただけないかと…。

今まで、わりとその場の筆の運びまかせで、ホワイトベース以外のペガサス級はちっこく描いていたんですが…。ホワイトベースと似て非なるペガサス級というのを大河原さんにきちんと設定画として起こしてもらえれば、おおっぴらに描けるかと。

これまで言い出しにくかったんだけれど、できればそれを至急、大河原さんに発注していただけないだろうか。数パターンあるともっといいんだけど……。

ブレーン それはパーツ替えで……バリエーションを出すんでしょうか。

安彦 本当に絵作りの面からも数種類あるといいんですよ。僕の描きたいイメージとしてはペガサス改級から吐き出された小さなジムの群がわらわらと宇宙空間を泳いで、ア・バオア・クーに取り付く感じなんだよね。

もちろん取り付く前にかなりの数がやられていくんだけど。でも母艦ごと近付くとブラウ・ブロみたいなヤツや要塞砲のいい標的になって、まとめてやられてしまうから、各自で泳いでいけと（笑）。

ア・バオア・クー戦の冒頭はそういう絵にしようと思っていて、取り付いたら白兵戦に持ち込むんです。でないと連邦

は勝てないだろう、と。

ブレーン　一応、アニメ版ではパブリク突撃艇というのがあって、ビーム撹乱膜というのを発生させながら、どかーんと突っ込んで行って、その後で後続の部隊が来るんですが。

安彦　そんな便利なものが……でもこれは劣勢な戦局を逆転させるための戦いなので、カッコわるく泥臭い戦いをさせたいと思うんだよ。先陣争いもバラバラのジムが取り付くところから始めたいね。守るジオン側のニュータイプ部隊もララァのような飛び抜けた能力をもった連中ではなくて、数で押し寄せるうざいジムの中で撃ち漏らす機体が次第に増えて行く。そういう戦いになるんじゃないだろうか。

　そしてジム部隊が要塞に橋頭堡を築いてから、艦船が突っ込んで来る。その中にホワイトベースもいる。

G　あとペガサス級から出て来るとしたら新MSですかね？

ブレーン　いいですね、それ。

安彦　え？ MSも頼んじゃっていいの。だったらホワイトベースとあわせて大至急お願いします。キレイにクリーンナップなんかしなくていいからって（笑）。連邦軍はあまりにも手薄だなあって思ってやってたんですよ。マゼランとか描くの飽きてたし（笑）。

　そうそう最後にアレも編集部に言っとかないと。

G　なんでしょうか？

安彦　ほかでもないガンダムエースの同じ号に載る『トニーたけざきのガンダム漫画』で同じ話をパロディにするのは止めてくれと（苦笑）。

G　う……。あれはトニーさんの方が、動物的勘でネタをかぶせて……きたりも……。

安彦　それは編集部責任だよ。せめて一号ずらしてくれるとか……そんなことが前にもあったよね。あの時は大和田さんかな？ ガルマが死んだやつとか。ガンダムエースには油断のならん方々が幾人か居るからなあ……。同じ誌面でぶち壊されるとツラい…いやこれだけは言っておかないと。頼んだよ。

G　ハイ……。

担当Gと安彦氏の通話
シャアとララァの意外な真実とは？

G　もしもし。先日は長時間のブレインストーミング、お疲れさまでした。

安彦　いやいや、もう大きな流れはみえてるわけだし、実をいうと今回の会議は予定調和で終わっちゃうかなと思ってたんだ。

　でも、かなり盛りあがったね。思いがけない意見がたくさん聞けたし、やってみて良かった。その後の呑み会でも忌憚のない意見が聞けて愉しかった。やって良かった（笑）

G　ストーリーもいよいよ結末が見えて始めてきたところですからね。とはいえジオリジンの場合はア・バオア・クー戦の火蓋が切られた先月号の時点で、まだララァが生きていたりアニメ版とは異なる要素もありますし。読者のみなさんも「ジオリジンでしか読めない話を期待してます」とアンケート・ハガキにいろいろ予想やアイデア

を書いておくってくださってます。

安彦　オリジナルな展開といえば、シャア・とララァの初キス、TVじゃもっと前だったんだよね。

G　え？　あのふたりって、あれが初めてだったんですか!?

安彦　でしょ、当然。
　そしてあれがたぶん最後のキスになる。ちがったっけか？

G　うーん、なるほど……ララァの微妙なぎこちなさはそれでだったんですね。しかしそう思って読み返すと、シャアが去ったあとのララァの表情とか、悲しいですね。

安彦　ああいうのはちょっと苦手でねえ。どうしても照れちゃう（笑）。あの描写はどうだったかなあ、と心配だったんだけど。

G　いえいえ、そこは出来を心配なさるところじゃないです。むしろ「なんであんな大切なシーンをモノクロでやるんですか！ここは絶対カラーでしょう!!」と読者の方々や某連載作家さんから、編集部宛にクレームが入ってきたくらいで……。
　それはそうと、ふたり共それまでに他の相手と経験がないわけじゃないんでしょうけど、そっか……初めてかあ。

安彦　なんだか妙にこだわってるねえ、なにかあったの（苦笑）。そんなことよりブレインストーミングのあとで話してたラフなイメージ・スケッチ、描いてみたんだけど、どうかなあ。
　キシリアとギレン、そしてシャアの関係性でしょ、こんなかんじでどうだろうか。

G　いいですね！　実際、公式ガイドブック**2**を読んだ読者の皆さんからキシリアとギレンの話をもっと深く読みたいってリクエストがたくさん届いてるんですよ。
　このタイミングで活字にしちゃうとネタバレになるので、残念ながら記事には収録できませんでしたけど、あのブレインストーミングでも、そのあたりはいろんなアイデアが出てましたし。
　あの三人の暗闘は間違いなくジオリジンの見所のひとつになりますね！

安彦　そうなるといいねえ。

G　なりますよ!!　次回のネームがどうなるのか。僕はあれから気になって気になって。本当に楽しみなんです!!!

安彦　えー、そのネームなんだけどね。あのー、今回だけちょっと遅れそうなんだよね……、編集長によろしく言っといてくれないかな。ゴメン……。

G　えっ…………。

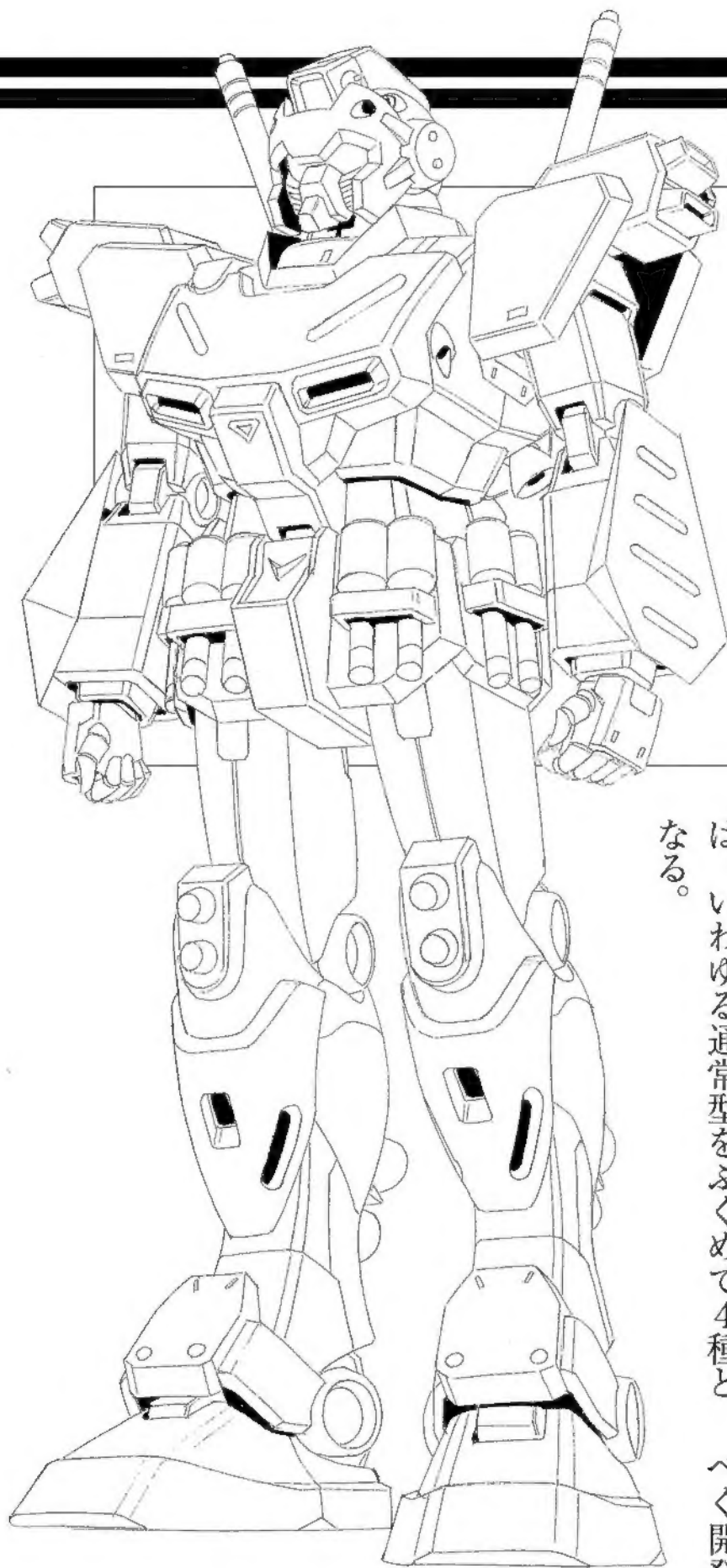
大河原デザインズ

先に収録した『ひかる宇宙編』ブレインストーミングの席上、安彦氏から急遽リクエストされた新規メカニック・デザインを受け、大河原氏が新規に描きおこしたデザイン画の一部を特別公開！

ネーム稿段階のおおまかな描線であっても確かな迫力が伝わってくる。

ア・バオア・クー要塞攻略戦に参加している連邦側MSのなかで、現時点までに確認されているジム系の機体は、いわゆる通常型をふくめて4種となる。

外観上かなり大きな差違もみられるが、劇中の発言などから新型のMSではなく、あくまでも増加装甲や追加武装により作戦目的にあわせて一部性能の向上を図ったジムであり、その素体となっているのは通常型であると推測できる。

目的に応じて多彩なMSを実戦に投入したジオン軍とは異なり、連邦側は通常のジムに対して作戦目的に応じた装備を施すことで様々な状況に対応すべく開発を進めていたことがわかる。

■劇中でホワイトベースに配備され、セイラの乗機となったのがこのタイプである。正式名称は不明だが、THE ORIGINスタッフの間では近接戦闘タイプと仮称されていたようだ。

ジムの強化型といえるこれらの機体に施された武装の方向性や装甲形状から明らかなように、中・長距離射程の火力を重視し相互支援を行いながら運用するという連邦軍の伝統的な戦術思想は健在なようだ。

そうした中にソードストッパーと二本のビ

ームサーベルを装備し、近接戦闘に特化したと思ぼしきタイプが存在するのは、RX78-02ガンダムによって得られた戦訓をうけ、連邦軍のMS戦術に新たな流れが生まれつつある結果であると考えられる。

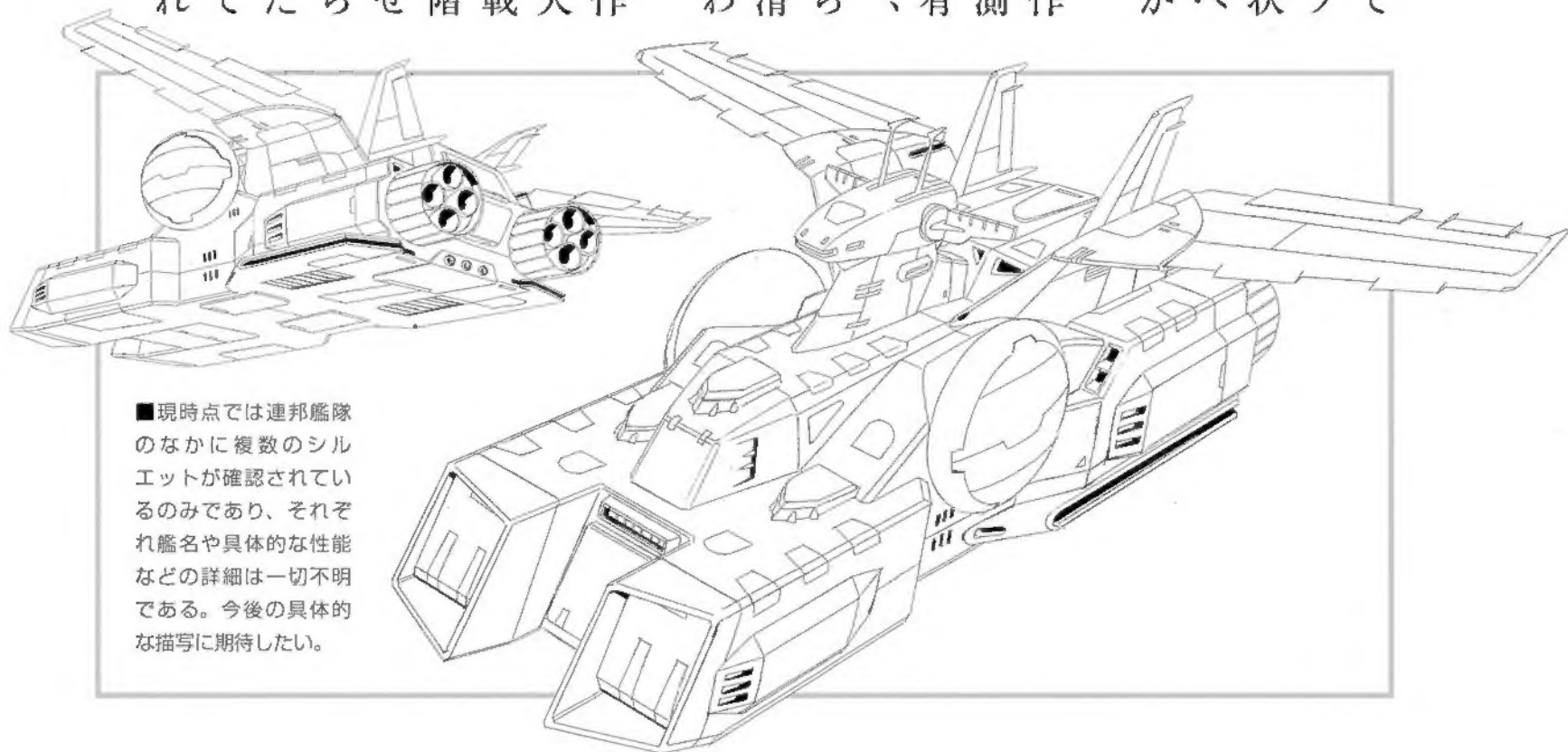
こうしたジム部隊の母艦となっているのが、こちらも新規デザインとなるペガサス級である。

■大型砲と同軸上にある、照準器らしきパーツが印象的な機体。戦車をルーツにもち、火力重視で開発を進めてきた連邦軍のMS運用思想を色濃く受け継いでいる長距離砲戦タイプだと推測されていた。

■こちらはスタッフの間で中距離支援タイプと呼ばれていたデザイン。19巻での遣り取りを見る限り、THE ORIGINではジム系の機体にもすべて脱出用のポッドが格納されていると思われる。

このデザイン稿の外観から確認できる大きな変更点は、艦底がほぼフラットな状態になっていること、翼状の構造物は存在するもののホワイトベースのそれと比べて数も少なくはるかに小規模なこと等があげられる。

これらの条件から大気圏内での作戦運用に重きを置いていないと推測される（宇宙空間との往還性能の有無も現時点では不明、ただし上記の特徴から大気圏再突入および滑空は可能であると思われる）。

おそらくは大反攻作戦完了後を見据え、大気圏外での本格的な戦闘に備えて、設計段階で作戦目的にあわせて機能の最適化が図られた結果が、こうした外観上の特色となって現れたものと考えられる。

■現時点では連邦艦隊のなかに複数のシルエットが確認されているのみであり、それぞれ艦名や具体的な性能などの詳細は一切不明である。今後の具体的な描写に期待したい。

角川コミックス・エース

フルカラー版 機動戦士ガンダムTHE ORIGIN㉑

著者　安彦良和
原案　矢立肇・富野由悠季
メカニックデザイン　大河原邦男

2022年4月26日　発行
ver.001

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』
(Comic Walker掲載)

発行者　青柳昌行
発行　株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ
https://www.kadokawa.co.jp/

●お問い合わせ
https://www.kadokawa.co.jp/　(「お問い合わせ」へお進みください)
※内容によっては、お答えできない場合があります。
※サポートは日本国内のみとさせていただきます。
※Japanese text only

装丁・デザイン　福島トオル(Smile Studio)
カラーリスト　凸版印刷株式会社